



たきざわ幸福実感アンケート報告書

～滝沢地域社会に関するアンケート調査～



ビッグループ滝沢グランドオープン（平成29年4月）



たきざわ学生フェス（平成29年8月）



フルーツカービング講習会（平成29年8月）

29

年度

「住民自治日本一」をめざして

「幸福感を育む環境づくり」を進めています

目次

1 平成 29 年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要	1
1.1 目的	1
1.2 調査項目	1
1.3 調査方法	1
1.4 設問別分析の見方	1
1.5 回答者の属性	2
1.6 標本誤差	3
2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問 1）	4
2.1 満足の度合い	4
2.2 重要の度合い	5
2.3 満足度における選択肢別の回答割合	6
2.4 重要度における選択肢別の回答割合	8
2.5 満足度および重要度の項目別比較	10
2.6 散布図	11
2.7 満足度および重要度の属性別比較	12
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問 2）	29
4 地域行事への参加に関する問の分析（問 3）	69
5 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問 4）	71
6 子育てに関する問の分析（問 5）	72
7 行政サービスと負担のあり方に関する問の分析（問 6）	90
8 生活に対する幸福感に関する問の分析（問 7）	91
9 地域づくり体系の浸透度に関する問の分析（問 8）	94
10 健康状態に関する問の分析（問 9）	95
11 地域や暮らしに対する思いに関する問の分析（問 10）	96
12 異動状況・経歴・同居人数に関する問の分析（問 11）	108
13 調査票（単純集計）	111
14 備考	119

1 平成29年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要

1.1 目的

滝沢市では、滝沢市自治基本条例に掲げられた「市の将来像」、「市民憲章」、「めざす地域の姿」の実現をめざして、平成27年度～34年度までのまちづくりをどのようにしていくかを示した『第1次滝沢市総合計画』を策定し、この基本構想において、幸福感を育む市民一人一人の行動を「幸福実感一覧表」として、市民主体の地域づくりを支え、支援するために市行政が取り組むべき内容を「暮らしやすさ一覧表」としてまとめています。

「幸福実感一覧表」では、市民を7つの世代と5つの生活の場面ごと、掛け合わせて35の区分ごとに、「幸福感を育むための一人一人の行動」「象徴指標」「指標の基準値及び目標値」「行動例示」を示しております。

また、「暮らしやすさ一覧表」では、「めざす地域の姿」実現に向けた「8つの視点」と「視点が描く『めざすまちの姿』」に基づく、「市民の日常生活に必要な利便性の確保」と「危機管理上必要な機能」を表した45項目の最適化条件を定め、74の代表指標と、4年後、8年後の「めざそう値（目標値）」を定めています。

本アンケート調査では、市民の皆さんが普段の生活でどのようなことを感じ、考えていらっしゃるかを定点観測し、「幸福実感一覧表」及び「暮らしやすさ一覧表」に掲げられている指標や「最適化条件」に対する市民の皆さんの満足度、重要度を把握し分析することにより、幸福感を育むための環境の整備の進捗状況を測るとともに、市民主体による地域づくりや市行政運営に活かしていくことを目的として実施しているものです。

1.2 調査項目

調査は、暮らしに関する満足度と重要度について（問1）、暮らしの現状と考え方について（問2）、地域行事への参加について（問3）、滝沢市の行政サービスについて（問4）、子育てについて（問5）、行政サービスと負担のあり方について（問6）、生活に対する幸福感について（問7）、地域づくり体系の浸透度について（問8）、健康状態について（問9）、地域や暮らしに関する思いについて（問10）、異動状況・経歴・同居人数について（問11）、自由記載意見（問12）及び回答者の属性（性別や年代など）について（問13）から構成しています。※問9～11については、今後、第1次滝沢市総合計画に関する「京都大学こころの未来研究センター」との共同研究に活用するため、今年度新たに追加した項目となります。（詳細は119ページ参照）

1.3 調査方法

- (1) 調査対象：滝沢市内に住所を有する満18歳以上の男女
- (2) 標本数：3,000サンプル（性別・世代・地域を考慮し、住民基本台帳を用いた無作為抽出）
- (3) 調査方法：郵送による無記名自記式の調査紙調査
- (4) 調査期間：平成29年10月20日～11月6日
- (5) 有効回答数：952票（回収率：31.7%）

1.4 設問別分析の見方

(1) 設問ごとの分析方法

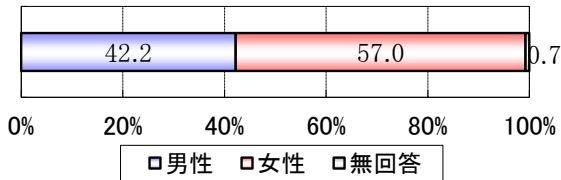
- 問1は、「そう感じる」から「そう感じない」、「重要」から「重要でない」まで各5段階の回答を5～1点と点数化し、全回答の平均をそれぞれ「満足度」「重要度」として分析しています。問2は、「はい」「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問3は、「回数」の平均で分析しています。問4は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問5は、「はい」「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析している他、「回数」並びに「時間」の平均で分析しています。問6は1～4の回答の全回答に占める割合で分析しています。問7（1）は「幸せ」から「幸せではない」まで5段階の回答の全回答に占める割合、（2）は点数の平均、（3）は有効回答者に対する選択率で分析しています。問8は、全回答者に対する選択率で分析しています。問9は、「とても良い」から「とても悪い」まで10段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問10は、「強く思う」から「全く思わない」まで（1）は10段階、（2）は5段階の全回答に占める割合で分析しています。問11（1）は「回数」の平均、（2）は1～7の回答の全回答に占める割合、（3）は「人数」の平均で分析しています。
- (2) 第1次滝沢市総合計画策定にあたり、各種指標の基準値を測定するために、平成26年10月に実施した「幸福と暮らしに関する市民アンケート」において収集した数値を、平成26年度値として経年比較の対象としています。
 - (3) 比率はすべて百分比で表示し小数点第2位または第3位を四捨五入して算出しています。従って、百分比の合計が、100%とならない場合があります。
 - (4) 指標項目の順位付けは、表示桁数以下の実数値により行っています。

1.5 回答者の属性

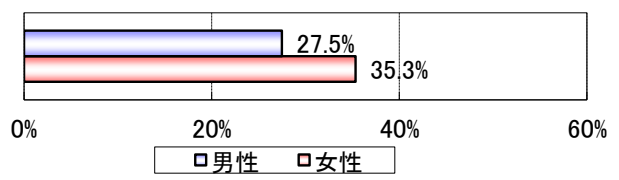
図表 属性・選択肢別の回答の割合と回答率

性別

(回答の割合)

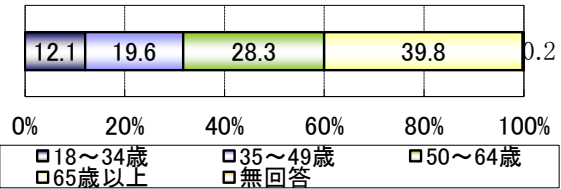


(回答率)

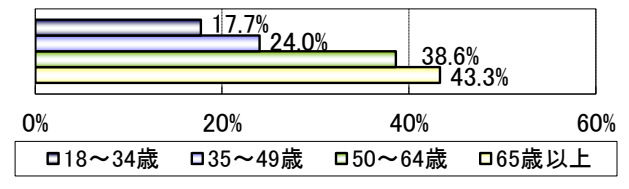


世代

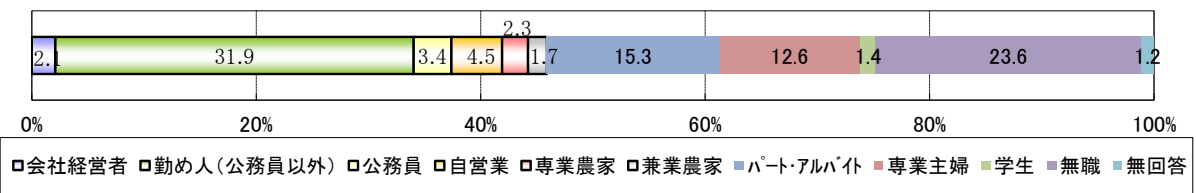
(回答の割合)



(回答率)

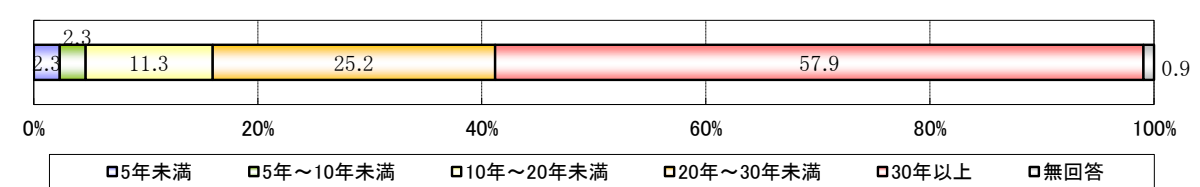


仕事



※仕事(職業)ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

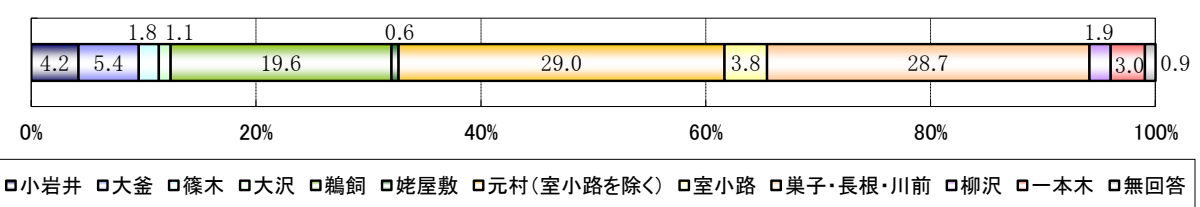
居住年数



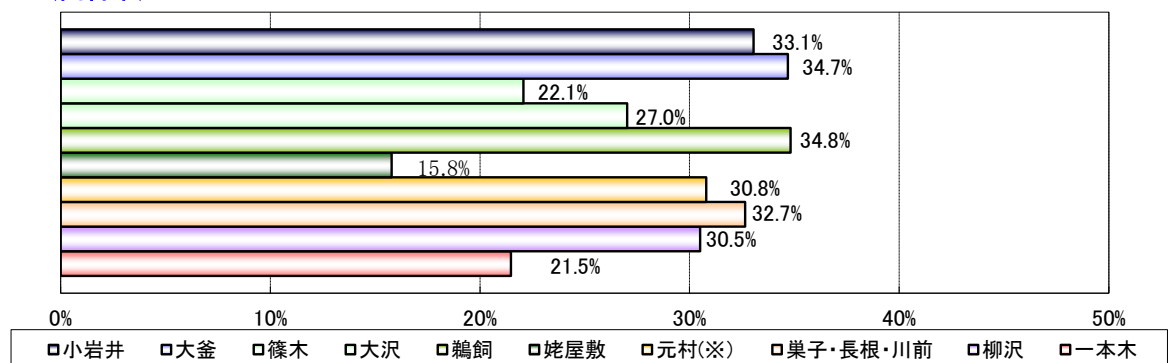
※居住年数ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

居住地域

(回答の割合)



(回答率)



※元村地域に室小路地域も含む。

1.6 標本誤差

本アンケート調査は、標本調査によるものであり、一定の範囲で誤差が見込まれます。また、その誤差は、標本数が少なくなる各属性ごとのクロス集計結果ではより大きくなり、あらかじめどの程度の誤差が想定されるのかを把握した上で分析する必要があります。

標本数全体での調査結果及びクロス集計を行っている各属性（性別・世代別・地域別など）ごとの、母集団、標本数、標本誤差及び標本誤差率（信頼度95%とする）は、以下のとおりです。

（標本誤差算出式）

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

ε = 標本誤差

N = 母集団

p = 標本確率 (0.5※)

n = 標本数

t = 信頼度 (95%⇒1.96)

《区分》	《母集団》	《標本数》	《標本誤差》	《標本誤差率》
全体				
18歳以上市民	45,377	952	0.031	±3.1%
性別				
男性	22,124	402	0.048	±4.8%
女性	23,253	543	0.042	±4.2%
世代別				
18歳～34歳	9,923	115	0.091	±9.1%
35歳～49歳	11,693	187	0.071	±7.1%
50歳～64歳	11,024	269	0.059	±5.9%
65歳以上	12,737	379	0.050	±5.0%
地域別				
小岩井地域	1,817	40	0.153	±15.3%
大釜地域	2,231	51	0.136	±13.6%
篠木地域	1,140	17	0.236	±23.6%
大沢地域	505	10	0.307	±30.7%
鶴飼地域	8,136	187	0.071	±7.1%
姥屋敷地域	490	6	0.398	±39.8%
元村地域※	15,630	312	0.055	±5.5%
菓子・長根・川前地域	12,591	273	0.059	±5.9%
柳沢地域	800	18	0.229	±22.9%
一本木地域	2037	29	0.181	±18.1%

※母集団、標本数データは、標本抽出時（平成29年8月末）滝沢市人口データに基づく。

※区分ごとの標本数が全体回答数（952件）に満たないのは、無回答者分による。

※母集団の数を算定できないため、標本誤差算出においては、元村地域に室小路地域も含む。

※職業・居住年数ごとの集計については、母集団の数が特定できないため、算定していない。

※標本誤差の算定に係る標本確率は、誤差が最大となる値（ $p=0.5$ ）で算定している。

〈アンケート結果の見方の例〉

問2 (1) 「あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じますか」という質問に「はい」と答えた方は、79.8%です。その場合、真に正しい回答率は95%の確率で、標本誤差率±3.1%以内の76.7%～82.9%の範囲にあると推定されます。

2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）

2.1 満足度の度合い

満足度の上位は、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が4.21（前年度比▲0.04）で最も平均点が高く、上位の順位に変動はありませんでした。下位は、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」が2.14（同▲0.01）、「(32) 農業の担い手がいる」が2.30（同▲0.04）で前年度同順位となりました。上位・下位ともに若干の順位の入替えはあるものの、全体的には同様の項目が続いています。この他、点数を上げた項目は全45項目中27項目で、最も点数を上げた項目は「(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる」（同+0.15）でした。

図表 満足度（平均点数順、5点満点）

順位		番号	項目	満足度		
29	28			平成29年度	平成28年度	増減
1	1	7	家族がお互いに支えあっている	4.21	4.25	△ 0.04
2	2	3	市に豊かな自然がたくさん残されている	4.13	4.11	0.02
3	3	17	かかりつけの病院がある	3.95	3.91	0.04
4	4	2	自然とふれあえる環境がある	3.81	3.87	△ 0.06
5	5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	3.78	3.77	0.01
6	6	23	ずっと住みたいと思える市である	3.67	3.72	△ 0.05
7	7	11	心身ともに元気で暮らせる	3.66	3.64	0.02
8	8	37	伝統・文化が受け継がれている	3.54	3.50	0.04
9	9	26	子ども達が生き生きとしている	3.45	3.41	0.04
10	12	10	市に犯罪がない	3.41	3.35	0.06
11	15	44	人々が集まり活動できる場所がある	3.39	3.25	0.14
12	10	18	放課後の子どもの居場所がある	3.38	3.38	0.00
13	16	24	市役所の仕事は信頼できる	3.38	3.24	0.14
14	11	5	隣り近所とのつきあいがある	3.34	3.37	△ 0.03
15	13	20	交通安全が保たれている	3.30	3.32	△ 0.02
16	14	19	安心して子育てができる	3.26	3.31	△ 0.05
17	19	16	健康や介護などを学べる「場」がある	3.20	3.12	0.08
18	18	15	高齢者が自ら率先して活躍している	3.15	3.13	0.02
19	21	36	地場産品が広く販売されている	3.14	3.04	0.10
20	17	6	地域に安心できる防災の仕組みがある	3.14	3.16	△ 0.02
21	22	13	子ども達が不安なく暮らせる	3.10	3.02	0.08
22	23	21	急病の時に病院に行きやすい	3.09	3.01	0.08
23	20	1	自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.07	3.07	0.00
24	26	25	自ら学んだり、取り組める環境がある	3.05	2.92	0.13
25	24	29	地域と学校との間で交流がある	3.02	2.99	0.03
26	25	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	3.00	2.99	0.01
27	28	30	スポーツに親しむ機会がある	2.96	2.89	0.07
28	33	40	必要な情報がわかりやすく伝わる	2.92	2.77	0.15
29	27	9	地域の中に支え合う仕組みがある	2.92	2.92	0.00
30	31	27	自分の夢の実現のために取り組むことができる	2.86	2.81	0.05
31	30	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	2.82	2.84	△ 0.02
32	32	28	子ども達の体力・学力が向上している	2.80	2.80	0.00
33	29	22	交通の便がよく、移動がしやすい	2.79	2.88	△ 0.09
34	39	43	必要なときに欲しい情報が得られる	2.78	2.65	0.13
35	35	8	ボランティアやNPO活動が活発である	2.76	2.74	0.02
36	36	35	市の特色を活かした産業がある	2.74	2.73	0.01
37	37	42	地域間での交流がある	2.74	2.70	0.04
38	34	14	一人ひとりの個性が尊重されている	2.73	2.77	△ 0.04
39	38	41	同じ目的を持った人との交流がある	2.68	2.68	0.00
40	40	12	老後が不安なく暮らせる	2.66	2.60	0.06
41	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.63	2.52	0.11
42	41	34	子育てしながらでも安心して働くことができる	2.62	2.57	0.05
43	42	31	働く場がある	2.54	2.54	0.00
44	44	32	農業の担い手がいる	2.30	2.34	△ 0.04
45	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができる	2.14	2.15	△ 0.01

2.2 重要の度合い

重要度の上位は、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」が4.64（前年度比+0.02）、「(12) 老後が不安なく暮らせる」が4.60（同▲0.02）、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が4.59（同▲0.01）でした。下位は、「(41) 同じ目的を持った人との交流がある」が3.60（同▲0.05）、「(42) 地域間での交流がある」が3.61（同▲0.03）、「(30) スポーツに親しむ機会がある」が3.63（同±0）となりました。上位・下位ともに若干の順位の入替えはあるものの、前年度と比べて0.1以上の点数の増減があった項目はありませんでした。この他、点数を上げた項目は全45項目中9項目でした。

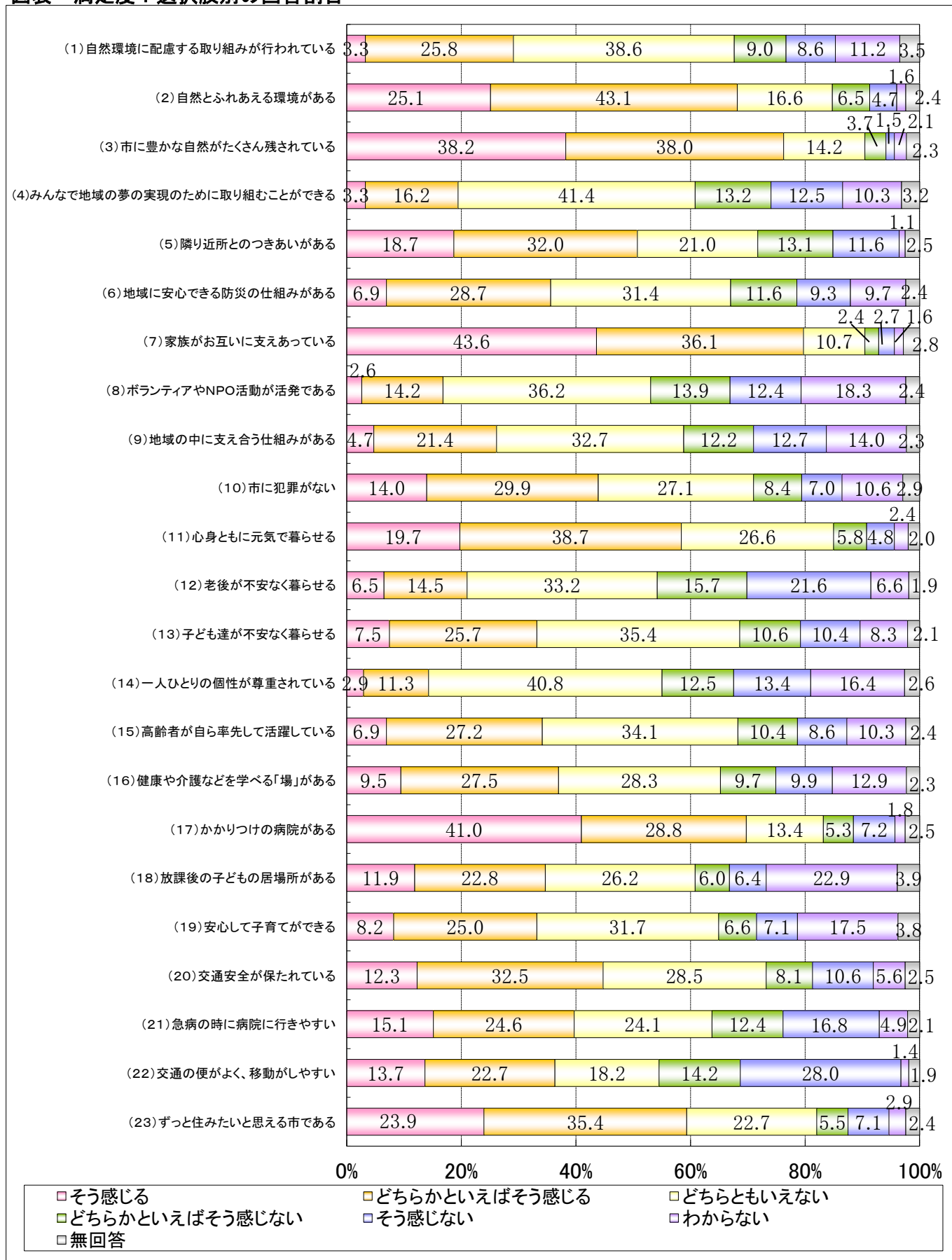
図表 重要度（平均点数順、5点満点）

順位		番号	項目	重要度		
29	28			平成29年度	平成28年度	増減
1	3	21	急病の時に病院に行きやすい	4.64	4.62	0.02
2	2	12	老後が不安なく暮らせる	4.60	4.62	△ 0.02
3	6	7	家族がお互いに支えあっている	4.59	4.60	△ 0.01
4	1	13	子ども達が不安なく暮らせる	4.57	4.63	△ 0.06
5	5	11	心身ともに元気で暮らせる	4.57	4.60	△ 0.03
6	4	10	市に犯罪がない	4.56	4.61	△ 0.05
7	7	20	交通安全が保たれている	4.54	4.59	△ 0.05
8	8	17	かかりつけの病院がある	4.51	4.50	0.01
9	9	22	交通の便がよく、移動がしやすい	4.48	4.49	△ 0.01
10	10	19	安心して子育てができる	4.46	4.48	△ 0.02
11	11	6	地域に安心できる防災の仕組みがある	4.40	4.46	△ 0.06
12	14	24	市役所の仕事は信頼できる	4.39	4.36	0.03
13	15	34	子育てしながらでも安心して働くことができる	4.32	4.35	△ 0.03
14	16	31	働く場がある	4.32	4.33	△ 0.01
15	12	18	放課後の子どもの居場所がある	4.31	4.38	△ 0.07
16	13	26	子ども達が生き生きとしている	4.30	4.36	△ 0.06
17	18	3	市に豊かな自然がたくさん残されている	4.26	4.31	△ 0.05
18	17	23	ずっと住みたいと思える市である	4.25	4.32	△ 0.07
19	19	2	自然とふれあえる環境がある	4.22	4.27	△ 0.05
20	20	1	自然環境に配慮する取り組みが行われている	4.18	4.22	△ 0.04
21	22	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	4.17	4.16	0.01
22	23	40	必要な情報がわかりやすく伝わる	4.12	4.15	△ 0.03
23	21	28	子ども達の体力・学力が向上している	4.12	4.18	△ 0.06
24	24	32	農業の担い手がいる	4.12	4.12	0.00
25	26	33	みんなが自分のやりたい仕事ができる	4.06	4.06	0.00
26	29	36	地場産品が広く販売されている	4.05	4.02	0.03
27	27	35	市の特色を活かした産業がある	4.02	4.06	△ 0.04
28	28	37	伝統・文化が受け継がれている	4.01	4.03	△ 0.02
29	25	5	隣り近所とのつきあいがある	3.99	4.06	△ 0.07
30	30	9	地域の中に支え合う仕組みがある	3.99	3.98	0.01
31	32	16	健康や介護などを学べる「場」がある	3.98	3.95	0.03
32	33	44	人々が集まり活動できる場所がある	3.93	3.91	0.02
33	31	43	必要ときに欲しい情報が得られる	3.89	3.96	△ 0.07
34	35	29	地域と学校との間で交流がある	3.85	3.83	0.02
35	34	14	一人ひとりの個性が尊重されている	3.79	3.83	△ 0.04
36	41	15	高齢者が自ら率先して活躍している	3.76	3.77	△ 0.01
37	36	45	地域や世代を超えて市全体がつながっている	3.75	3.80	△ 0.05
38	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	3.75	3.77	△ 0.02
39	38	25	自ら学んだり、取り組める環境がある	3.72	3.78	△ 0.06
40	40	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	3.72	3.77	△ 0.05
41	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができる	3.71	3.79	△ 0.08
42	42	8	ボランティアやNPO活動が活発である	3.70	3.75	△ 0.05
43	45	30	スポーツに親しむ機会がある	3.63	3.63	0.00
44	44	42	地域間での交流がある	3.61	3.64	△ 0.03
45	43	41	同じ目的を持った人との交流がある	3.60	3.65	△ 0.05

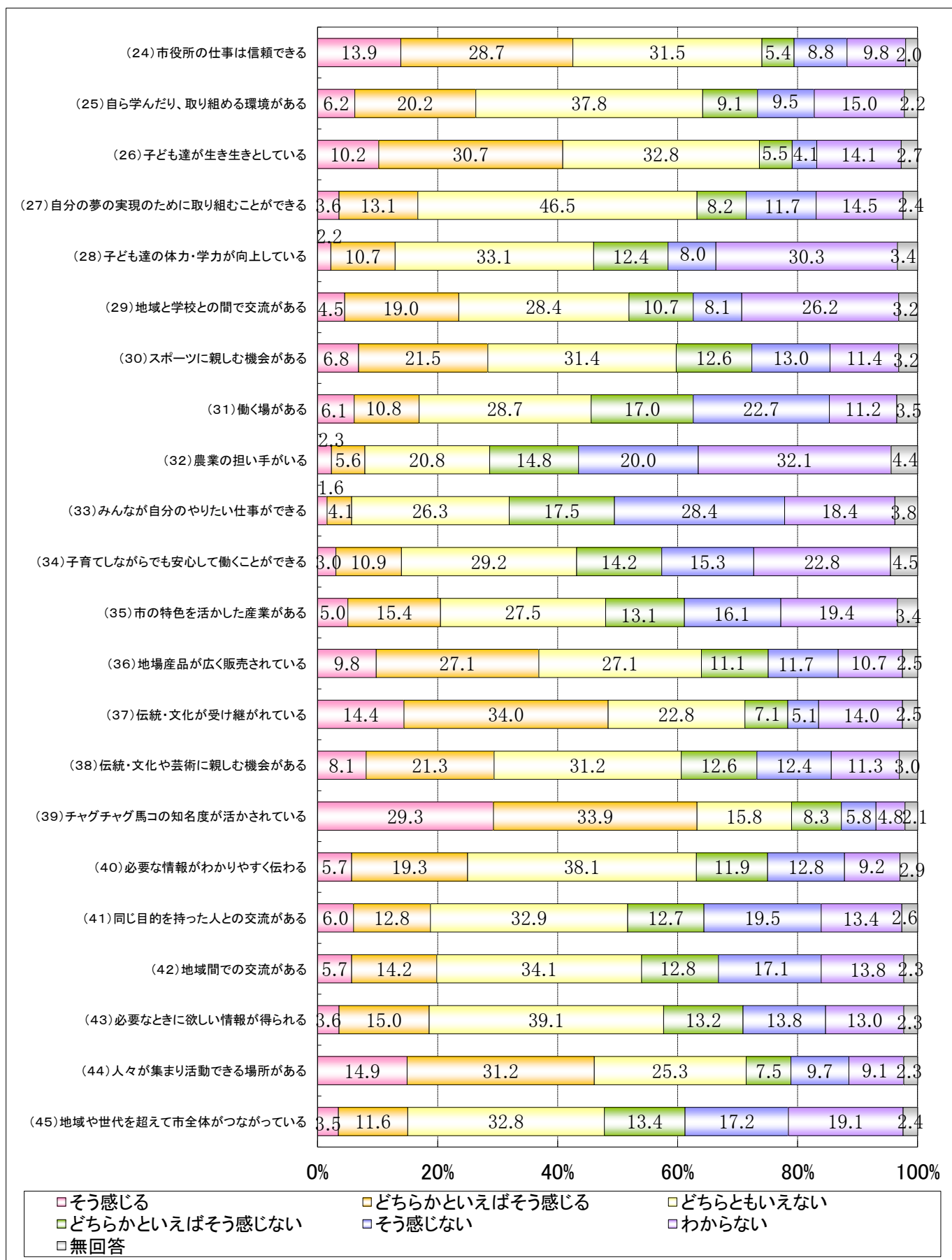
2.3 満足度における選択肢別の回答割合

「そう感じる（満足）」と「どちらかといえばそう感じる（まあ満足）」を合わせた満足度が高い項目は、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が79.7%（前年度比+0.5%）、「(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている」が76.2%（同▲0.5%）、「(17) かかりつけの病院がある」が69.8%（同+4.0%）でした。また、前年度と比べて最も満足度が高くなった項目は「(44) 人々が集まり活動できる場所がある」（同+6.0%）となった他、全45項目中33項目で満足度は高くなっています。

図表 満足度：選択肢別の回答割合



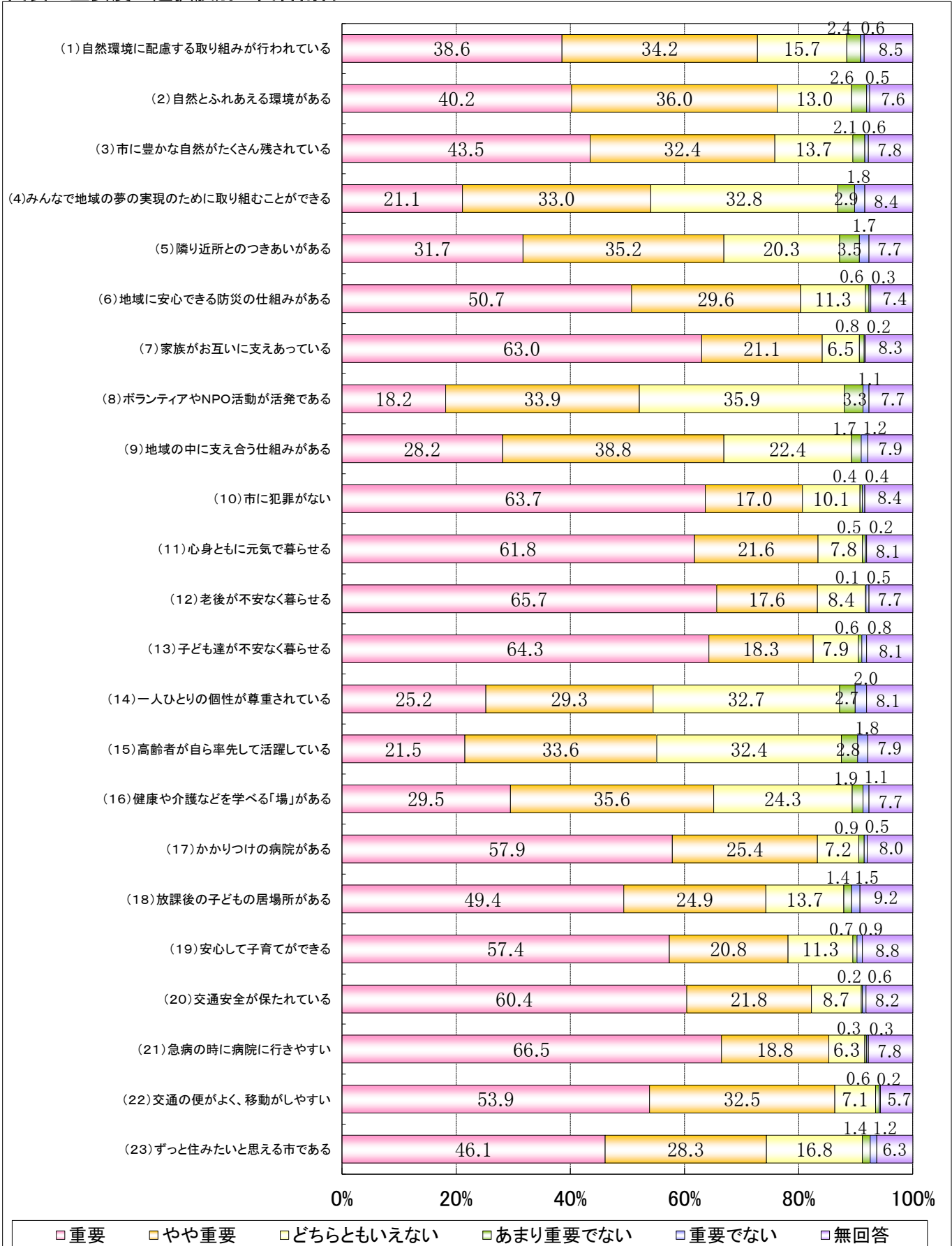
「そう感じない（不満）」と「どちらかといえばそう感じない（やや不満）」を合わせた満足度が低い項目は、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」が45.9%（前年度比+1.0%）、
 「(22) 交通の便がよく、移動がしやすい」が42.2%（同±4.2%）、「(31) 働く場がある」が
 39.7%（同+1.8%）で前年度と同様となりました。前年度と比べて最も満足度が低くなった項目は、
 「(22) 交通の便がよく、移動がしやすい」（同+4.2%）でした。



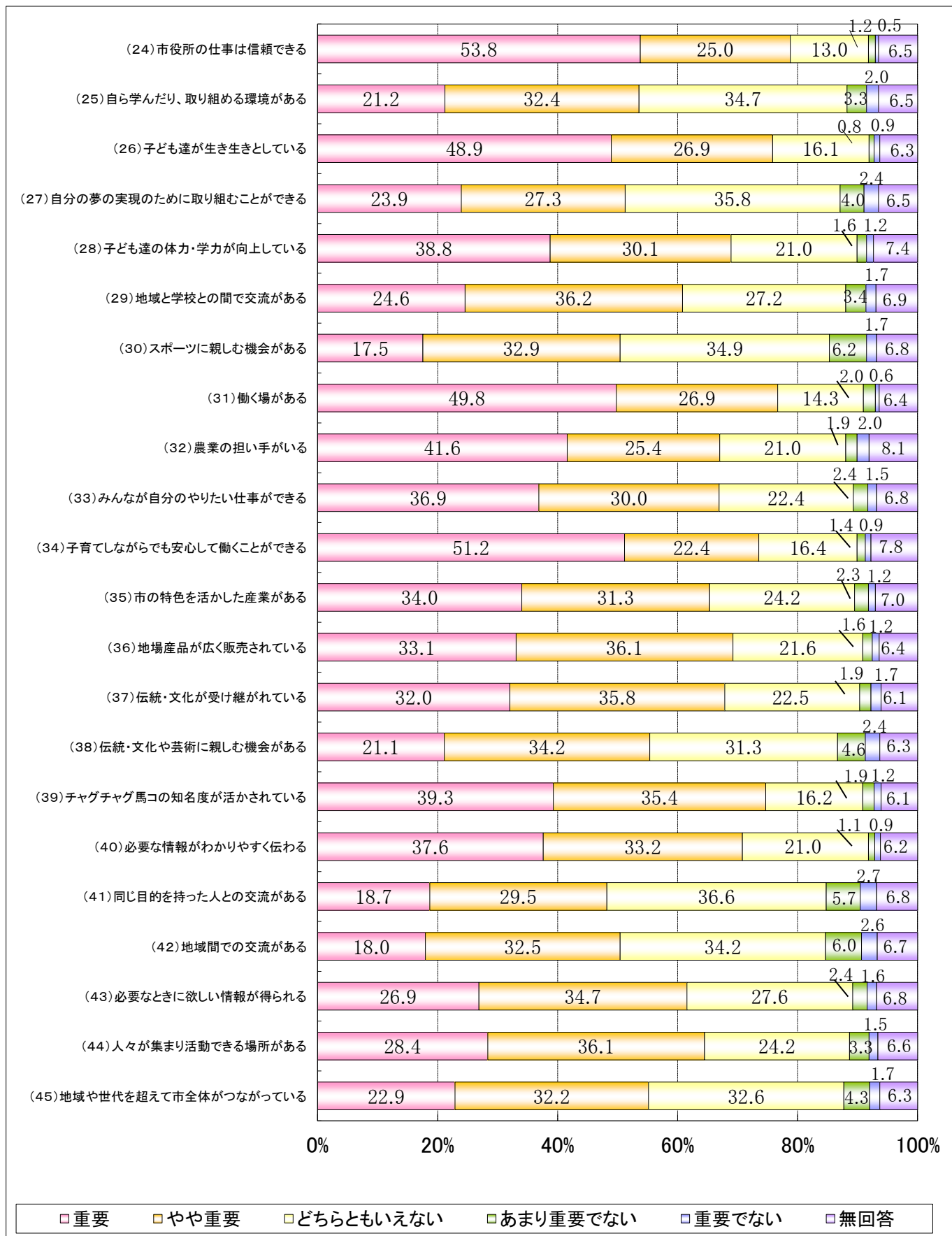
2.4 重要度における選択肢別の回答割合

「重要」と「やや重要」を合わせた重要度の高い項目は、「(22) 交通の便がよく、移動しやすいこと」が86.4%（前年度比+4.0%）、「(21) 急病の時に病院に行きやすいこと」が85.3%（同+3.5%）、「(7) 家族がお互いに支えあっていること」が84.1%（同+1.9%）でした。また、前年度と比べて最も重要度が高くなった項目は「(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている」74.7%（同+5.1%）となった他、全45項目中33項目で重要度は高くなっています。

図表 重要度：選択肢別の回答割合



「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた重要度の低い項目は、「(42) 地域間での交流があること」が8.6%（前年度比+1.4%）、「(41) 同じ目的を持った人との交流があること」が8.4%（同+0.6%）、「(30) スポーツに親しむ機会がある」が7.9%（▲0.9%）で前年度と同様となりました。前年度と比べて最も満足度が低くなった項目は、「(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる」（同+1.5%）でした。



2.5 満足度および重要度の項目別比較

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）	満足度	重要度
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.07	4.18
(2) 自然とふれあえる環境がある	3.81	4.22
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	4.13	4.26
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	2.82	3.75
(5) 隣り近所とのつきあいがある	3.34	3.99
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	3.14	4.40
(7) 家族がお互いに支えあっている	4.21	4.59
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.76	3.70
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	2.92	3.99
(10) 市に犯罪がない	3.41	4.56
(11) 心身ともに元気で暮らせる	3.66	4.57
(12) 老後が不安なく暮らせる	2.66	4.60
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	3.10	4.57
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.73	3.79
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	3.15	3.76
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	3.20	3.98
(17) かかりつけの病院がある	3.95	4.51
(18) 放課後の子どもの居場所がある	3.38	4.31
(19) 安心して子育てができる	3.26	4.46
(20) 交通安全が保たれている	3.30	4.54
(21) 急病の時に病院に行きやすい	3.09	4.64
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	2.79	4.48
(23) ずっと住みたいと思える市である	3.67	4.25
(24) 市役所の仕事は信頼できる	3.38	4.39
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	3.05	3.72
(26) 子ども達が生き生きとしている	3.45	4.30
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	2.86	3.71
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	2.80	4.12
(29) 地域と学校との間で交流がある	3.02	3.85
(30) スポーツに親しむ機会がある	2.96	3.63
(31) 働く場がある	2.54	4.32

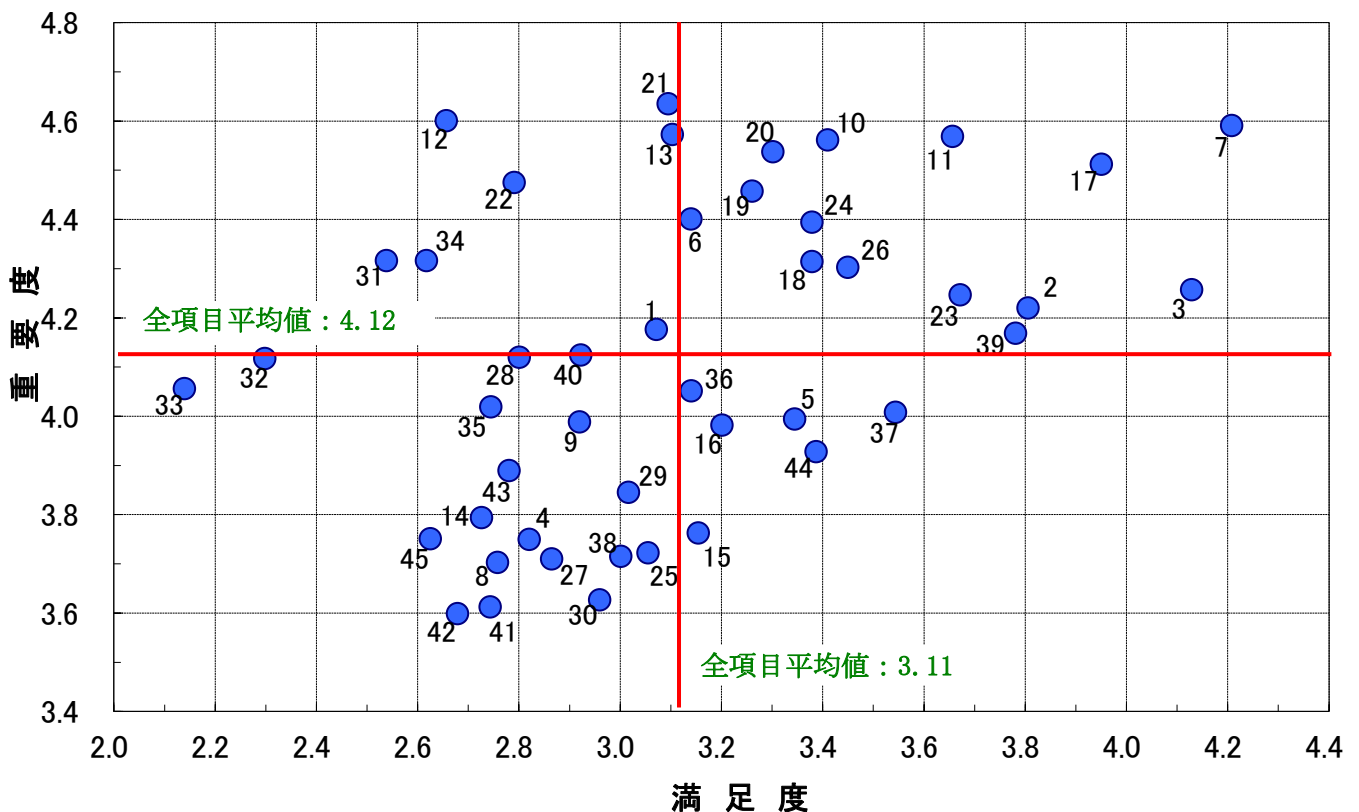
図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）

	満足度	重要度
(32) 農業の担い手がいる	2.30	4.12
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	2.14	4.06
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	2.62	4.32
(35) 市の特色を活かした産業がある	2.74	4.02
(36) 地場産品が広く販売されている	3.14	4.05
(37) 伝統・文化が受け継がれている	3.54	4.01
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	3.00	3.72
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	3.78	4.17
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	2.92	4.12
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	2.68	3.60
(42) 地域間での交流がある	2.74	3.61
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	2.78	3.89
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	3.39	3.93
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.63	3.75

2.6 散布図

散布図は、問1の満足度を横軸に、重要度を縦軸として45項目の位置を描いたものです。図の左下に位置するほど満足度も低く重要度も低い項目となり、逆に、図の右上に位置するものほど満足度が高く重要度も高い項目であることを意味しています。

図表 満足度・重要度の項目別比較



2.7 満足度および重要度の属性別比較

図表 性別による満足度・重要度①（平均点）

■男性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.16	36	12	老後が不安なく暮らせること	2.68				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.09	37	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.65				
3	17	かかりつけの病院があること	3.90	38	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.63				
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.80	39	42	地域間での交流があること	2.59				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.65	40	35	市の特色を活かした産業があること	2.59				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.63	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.58				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.62	42	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.54				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.42	43	31	働く場があること	2.48				
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.40	44	32	農業の担い手がいること	2.23				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.36	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.15				

■男性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.54	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.70				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.49	37	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.67				
3	10	市に犯罪がないこと	4.48	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.66				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.48	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.64				
5	12	老後が不安なく暮らせること	4.47	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.64				
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.44	41	30	スポーツに親しむ機会があること	3.64				
7	20	交通安全が保たれていること	4.41	42	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.59				
8	17	かかりつけの病院があること	4.41	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.57				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.41	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.53				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.34	45	42	地域間での交流があること	3.50				

図表 性別による満足度・重要度②（平均点）

■女性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.26	36	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.76				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.16	37	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.75				
3	17	かかりつけの病院があること	3.98	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.73				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.89	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.73				
5	2	自然とふれあえる環境があること	3.82	40	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.67				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.71	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.67				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.69	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.64				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.64	43	31	働く場があること	2.59				
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.49	44	32	農業の担い手がいること	2.35				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.47	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.13				

■女性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.71	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.85				
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.70	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.83				
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.68	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.81				
4	7	家族がお互いに支えあっていること	4.68	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.81				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.65	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.80				
6	20	交通安全が保たれていること	4.63	41	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.77				
7	10	市に犯罪がないこと	4.63	42	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.72				
8	17	かかりつけの病院があること	4.59	43	42	地域間での交流があること	3.69				
9	19	安心して子育てができること	4.59	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.64				
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.53	45	30	スポーツに親しむ機会があること	3.62				

図表 世代別による満足度・重要度①（平均点）

■18～34歳 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.18	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.65				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.11	37	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.64				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.79	38	31	働く場があること	2.58				
4	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.78	39	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.55				
5	17	かかりつけの病院があること	3.75	40	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.54				
6	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.75	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.52				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.70	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.45				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.64	43	32	農業の担い手がいること	2.32				
9	36	地場産品が広く販売されていること	3.59	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.29				
10	10	市に犯罪がないこと	3.56	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.01				

■18～34歳 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	10	市に犯罪がないこと	4.69	36	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.86				
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.68	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.85				
3	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.82				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.63	39	30	スポーツに親しむ機会があること	3.81				
5	20	交通安全が保たれていること	4.63	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.79				
6	19	安心して子育てができること	4.60	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.79				
7	7	家族がお互いに支えあっていること	4.59	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.78				
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.57	43	42	地域間での交流があること	3.70				
9	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.50	44	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.68				
10	31	働く場があること	4.49	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.65				

図表 世代別による満足度・重要度②（平均点）

■35～49歳 【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.15	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.62
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.08	37	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.61
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.79	38	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.61
4	17	かかりつけの病院があること	3.76	39	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.56
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.56	40	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.53
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.54	41	31	働く場があること	2.52
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.52	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.51
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.47	43	32	農業の担い手がいること	2.33
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.41	44	12	老後が不安なく暮らせること	2.31
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.26	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.06

■35～49歳 【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.70	36	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.85
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.69	37	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.85
3	10	市に犯罪がないこと	4.69	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.80
4	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.68	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.78
5	20	交通安全が保たれていること	4.65	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.76
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.60	41	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.71
7	19	安心して子育てができること	4.56	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.71
8	7	家族がお互いに支えあっていること	4.55	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.70
9	17	かかりつけの病院があること	4.51	44	42	地域間での交流があること	3.66
10	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.51	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.65

図表 世代別による満足度・重要度③（平均点）

■50～64歳 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.26	36	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.59				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.19	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.59				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.89	38	42	地域間での交流があること	2.55				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.71	39	31	働く場があること	2.53				
5	17	かかりつけの病院があること	3.69	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.49				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.62	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.49				
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.52	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.48				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.43	43	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.42				
9	10	市に犯罪がないこと	3.35	44	32	農業の担い手がいること	2.18				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.34	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	1.98				

■50～64歳 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	12	老後が不安なく暮らせること	4.68	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.68				
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.61	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.66				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.59	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.62				
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.59	39	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.62				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.56	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.61				
6	10	市に犯罪がないこと	4.56	41	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.60				
7	20	交通安全が保たれていること	4.48	42	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.59				
8	31	働く場があること	4.46	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.52				
9	17	かかりつけの病院があること	4.45	44	42	地域間での交流があること	3.46				
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.44	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.40				

図表 世代別による満足度・重要度④（平均点）

■65歳以上 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	17	かかりつけの病院があること	4.30	36	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.91				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.25	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.90				
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.09	38	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.88				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.95	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.81				
5	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.89	40	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.80				
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.76	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.78				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.72	42	35	市の特色を活かした産業があること	2.58				
8	24	市役所の仕事は信頼できること	3.66	43	31	働く場があること	2.54				
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.59	44	32	農業の担い手がいること	2.36				
10	20	交通安全が保たれていること	3.58	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.35				

■65歳以上 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.62	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.82				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.62	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.80				
3	17	かかりつけの病院があること	4.61	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.80				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.55	39	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.73				
5	12	老後が不安なく暮らせること	4.50	40	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.72				
6	20	交通安全が保たれていること	4.50	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.70				
7	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.50	42	42	地域間での交流があること	3.68				
8	24	市役所の仕事は信頼できること	4.47	43	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.68				
9	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.47	44	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.66				
10	10	市に犯罪がないこと	4.46	45	30	スポーツに親しむ機会があること	3.61				

図表 地域別による満足度・重要度①（平均点）

■小岩井地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.27	36	12	老後が不安なく暮らせること	2.69
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.16	37	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.65
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.79	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.63
4	5	隣近所とのつきあいがあること	3.76	39	31	働く場があること	2.62
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.72	40	32	農業の担い手がいること	2.58
6	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.72	41	35	市の特色を活かした産業があること	2.52
7	26	子ども達が生き生きとしていること	3.71	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.49
8	17	かかりつけの病院があること	3.64	43	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.36
9	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.59	44	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.15
10	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.52	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.10

■小岩井地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.72	36	29	地域と学校との間で交流があること	3.89
2	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.67	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.84
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.66	38	42	地域間での交流があること	3.84
4	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.63	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.81
5	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.59	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.78
6	17	かかりつけの病院があること	4.56	41	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.75
7	10	市に犯罪がないこと	4.53	42	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.72
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.53	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.72
9	20	交通安全が保たれていること	4.51	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.63
10	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.50	45	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.62

図表 地域別による満足度・重要度②（平均点）

■大釜地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.37	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.67				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.08	37	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.65				
3	17	かかりつけの病院があること	3.92	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.63				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.81	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.60				
5	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.73	40	42	地域間での交流があること	2.59				
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.66	41	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.54				
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.66	42	31	働く場があること	2.53				
8	11	心身ともに元気で暮らせること	3.59	43	12	老後が不安なく暮らせること	2.48				
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.57	44	32	農業の担い手がいること	2.24				
10	5	隣近所とのつきあいがあること	3.49	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.06				

■大釜地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.69	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.88				
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.59	37	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.88				
3	31	働く場があること	4.58	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.88				
4	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.57	39	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.85				
5	20	交通安全が保たれていること	4.56	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.83				
6	19	安心して子育てができること	4.55	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.81				
7	17	かかりつけの病院があること	4.55	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.78				
8	10	市に犯罪がないこと	4.52	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.70				
9	11	心身ともに元気で暮らせること	4.47	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.63				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.46	45	42	地域間での交流があること	3.60				

図表 地域別による満足度・重要度③（平均点）

■篠木地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.63	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.80				
2	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.38	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.77				
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.13	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.77				
4	5	隣近所とのつきあいがあること	4.00	39	35	市の特色を活かした産業があること	2.77				
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.00	40	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.71				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.81	41	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.69				
7	18	放課後の子どもの居場所があること	3.79	42	30	スポーツに親しむ機会があること	2.67				
8	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.75	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.57				
9	2	自然とふれあえる環境があること	3.69	44	31	働く場があること	2.38				
10	17	かかりつけの病院があること	3.69	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.36				

■篠木地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.64	36	36	地場産品が広く販売されていること	3.67				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.64	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.60				
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.57	38	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.57				
4	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.53	39	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.53				
5	17	かかりつけの病院があること	4.50	40	42	地域間での交流があること	3.53				
6	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.50	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.53				
7	12	老後が不安なく暮らせること	4.43	42	29	地域と学校との間で交流があること	3.47				
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.43	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.36				
9	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.36	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.27				
10	2	自然とふれあえる環境があること	4.36	45	30	スポーツに親しむ機会があること	3.14				

図表 地域別による満足度・重要度④（平均点）

■大沢地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.38	36	21	急病の時に病院に行きやすいこと	3.00				
2	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.25	37	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.00				
3	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.25	38	28	子ども達の体力・学力が向上していること	3.00				
4	7	家族がお互いに支えあっていること	4.22	39	31	働く場があること	3.00				
5	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	4.13	40	32	農業の担い手がいること	2.60				
6	2	自然とふれあえる環境があること	4.00	41	12	老後が不安なく暮らせること	2.50				
7	10	市に犯罪がないこと	4.00	42	35	市の特色を活かした産業があること	2.50				
8	11	心身ともに元気で暮らせること	3.89	43	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.33				
9	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.88	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	1.83				
10	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.88	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	1.63				

■大沢地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	11	心身ともに元気で暮らせること	5.00	36	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	4.14				
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	5.00	37	16	健康や介護などを学べる「場」があること	4.14				
3	21	急病の時に病院に行きやすいこと	5.00	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	4.14				
4	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.86	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	4.14				
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.86	40	42	地域間での交流があること	4.14				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.86	41	44	人々が集まり活動できる場所があること	4.14				
7	24	市役所の仕事は信頼できること	4.86	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	4.00				
8	31	働く場があること	4.86	43	30	スポーツに親しむ機会があること	4.00				
9	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.86	44	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	4.00				
10	5	隣近所とのつきあいがあること	4.71	45	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.86				

図表 地域別による満足度・重要度⑤（平均点）

■ 鶺鴒地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.23	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.85				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.12	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.84				
3	17	かかりつけの病院があること	3.86	38	35	市の特色を活かした産業があること	2.80				
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.84	39	42	地域間での交流があること	2.74				
5	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.79	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.68				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.74	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.65				
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.71	42	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.63				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.54	43	31	働く場があること	2.61				
9	10	市に犯罪がないこと	3.52	44	32	農業の担い手がいること	2.34				
10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.50	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.17				

■ 鶺鴒地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.63	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.83				
2	10	市に犯罪がないこと	4.61	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.81				
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.60	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.79				
4	7	家族がお互いに支えあっていること	4.59	39	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.76				
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.59	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.74				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.59	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.73				
7	20	交通安全が保たれていること	4.55	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.69				
8	17	かかりつけの病院があること	4.50	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.68				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.48	44	42	地域間での交流があること	3.64				
10	19	安心して子育てができること	4.47	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.59				

図表 地域別による満足度・重要度⑥（平均点）

■姥屋敷地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.83	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.60
2	17	かかりつけの病院があること	4.80	37	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.50
3	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.50	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	2.33
4	29	地域と学校との間で交流があること	4.00	39	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.25
5	10	市に犯罪がないこと	4.00	40	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.00
6	20	交通安全が保たれていること	4.00	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.00
7	26	子ども達が生き生きとしていること	4.00	42	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.00
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.00	43	35	市の特色を活かした産業があること	2.00
9	41	同じ目的を持った人との交流があること	4.00	44	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.00
10	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.83	45	32	農業の担い手がいること	1.50

■姥屋敷地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	5.00	36	2	自然とふれあえる環境があること	3.20
2	12	老後が不安なく暮らせること	5.00	37	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.20
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.80	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.20
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.60	39	28	子ども達の体力・学力が向上していること	3.20
5	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.40	40	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	3.20
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.40	41	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.00
7	14	一人一人の個性が尊重されていること	4.20	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.00
8	17	かかりつけの病院があること	4.20	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.00
9	41	同じ目的を持った人との交流があること	4.20	44	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.60
10	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.00	45	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	2.60

図表 地域別による満足度・重要度⑦（平均点）

■元村地域（室小路を除く）【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.30	36	35	市の特色を活かした産業があること	2.78
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.18	37	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.75
3	17	かかりつけの病院があること	4.15	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.73
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.86	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.70
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.82	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.60
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.79	41	31	働く場があること	2.52
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.73	42	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.52
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.61	43	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.49
9	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.55	44	32	農業の担い手がいること	2.24
10	10	市に犯罪がないこと	3.47	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.16

■元村地域（室小路を除く）【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	11	心身ともに元気で暮らせること	4.69	36	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.81
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.68	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.80
3	12	老後が不安なく暮らせること	4.66	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.79
4	10	市に犯罪がないこと	4.65	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.79
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.60	40	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.78
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.59	41	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.78
7	20	交通安全が保たれていること	4.58	42	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.70
8	17	かかりつけの病院があること	4.57	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.67
9	19	安心して子育てができること	4.50	44	42	地域間での交流があること	3.64
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.46	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.60

図表 地域別による満足度・重要度⑧（平均点）

■室小路地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.31	36	35	市の特色を活かした産業があること	2.67
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.17	37	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.61
3	17	かかりつけの病院があること	4.08	38	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.55
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.83	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.55
5	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.81	40	31	働く場があること	2.53
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.80	41	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.52
7	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.58	42	42	地域間での交流があること	2.44
8	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	3.42	43	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.27
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.42	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.26
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.28	45	32	農業の担い手がいること	2.13

■室小路地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.57	36	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.74
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.51	37	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.71
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.49	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.66
4	10	市に犯罪がないこと	4.49	39	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.60
5	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.46	40	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.51
6	17	かかりつけの病院があること	4.43	41	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.49
7	2	自然とふれあえる環境があること	4.40	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.46
8	11	心身ともに元気で暮らせること	4.40	43	42	地域間での交流があること	3.43
9	12	老後が不安なく暮らせること	4.40	44	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.40
10	19	安心して子育てができること	4.40	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.31

図表9 地域別による満足度・重要度⑨（平均点）

■ 巣子・長根・川前地域 【満足度】 (上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.11	36	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.72
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.07	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.71
3	17	かかりつけの病院があること	3.86	38	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.68
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.86	39	42	地域間での交流があること	2.68
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.81	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.63
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.62	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.63
7	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.52	42	31	働く場があること	2.54
8	11	心身ともに元気で暮らせること	3.49	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.50
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.44	44	32	農業の担い手がいること	2.32
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.38	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.12

■ 巣子・長根・川前地域 【重要度】 (上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.65	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.69
2	12	老後が不安なく暮らせること	4.61	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.69
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.59	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.68
4	20	交通安全が保たれていること	4.55	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.67
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.54	40	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.66
6	10	市に犯罪がないこと	4.52	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.66
7	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.52	42	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.61
8	17	かかりつけの病院があること	4.48	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.60
9	11	心身ともに元気で暮らせること	4.47	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.59
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.45	45	42	地域間での交流があること	3.57

図表 地域別による満足度・重要度⑩（平均点）

■柳沢地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	17	かかりつけの病院があること	4.12	36	12	老後が不安なく暮らせること	2.59
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.06	37	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.56
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.82	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.53
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.59	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.53
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.59	40	30	スポーツに親しむ機会があること	2.53
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.41	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.41
7	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.33	42	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.35
8	24	市役所の仕事は信頼できること	3.19	43	31	働く場があること	2.24
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.13	44	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.19
10	29	地域と学校との間で交流があること	3.13	45	32	農業の担い手がいること	2.18

■柳沢地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.63	36	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	3.60
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.50	37	29	地域と学校との間で交流があること	3.56
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.44	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.56
4	12	老後が不安なく暮らせること	4.44	39	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.56
5	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.44	40	43	必要なときに欲しい情報が得られること	3.56
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.38	41	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.50
7	17	かかりつけの病院があること	4.38	42	30	スポーツに親しむ機会があること	3.50
8	19	安心して子育てができること	4.31	43	31	働く場があること	3.50
9	20	交通安全が保たれていること	4.25	44	42	地域間での交流があること	3.44
10	26	子ども達が生き生きとしていること	4.25	45	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.38

図表 地域別による満足度・重要度⑪（平均点）

■一本木地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.17	36	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.32
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.11	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.26
3	7	家族がお互いに支えあっていること	3.89	38	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.24
4	17	かかりつけの病院があること	3.79	39	35	市の特色を活かした産業があること	2.24
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.48	40	31	働く場があること	2.15
6	18	放課後の子どもの居場所があること	3.39	41	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.14
7	24	市役所の仕事は信頼できること	3.38	42	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.12
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.35	43	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.10
9	5	隣近所とのつきあいがあること	3.34	44	32	農業の担い手がいること	2.00
10	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.30	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	1.73

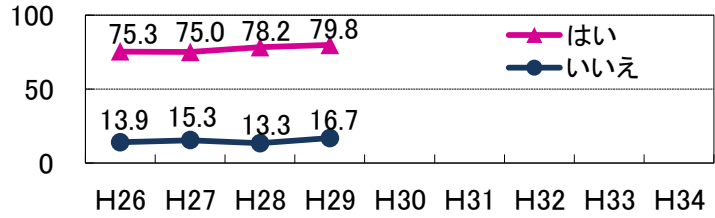
■一本木地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.68	36	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.75
2	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.68	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.71
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.64	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.71
4	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.63	39	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.68
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.61	40	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.68
6	20	交通安全が保たれていること	4.59	41	42	地域間での交流があること	3.63
7	10	市に犯罪がないこと	4.54	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.61
8	17	かかりつけの病院があること	4.50	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.57
9	19	安心して子育てができること	4.48	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.50
10	12	老後が不安なく暮らせること	4.46	45	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.50

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

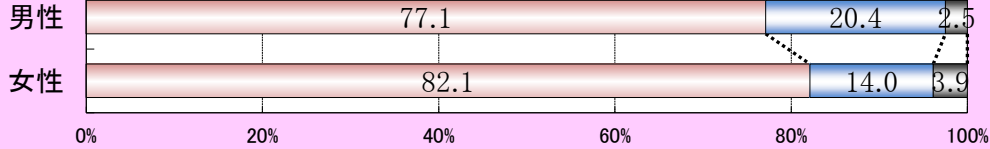
■問2（1）あなたは、地域の子どもの大切に育てられていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で79.8%（前年度比+1.6%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
性別では、女性が5.0ポイント高く、世代別では、18～34歳の世代と65歳以上の世代が高くなっています。
※今年度から、設問に「地域の」を加えました。

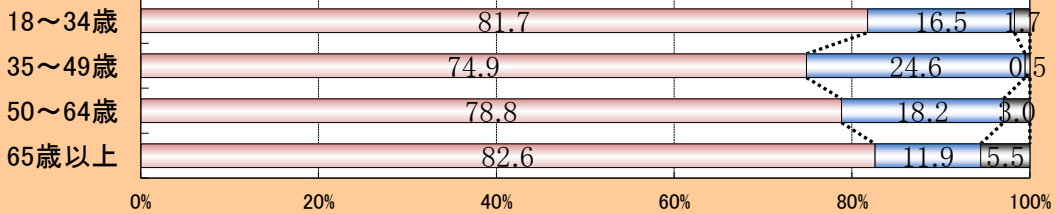
（全回答者：経年比較：%）



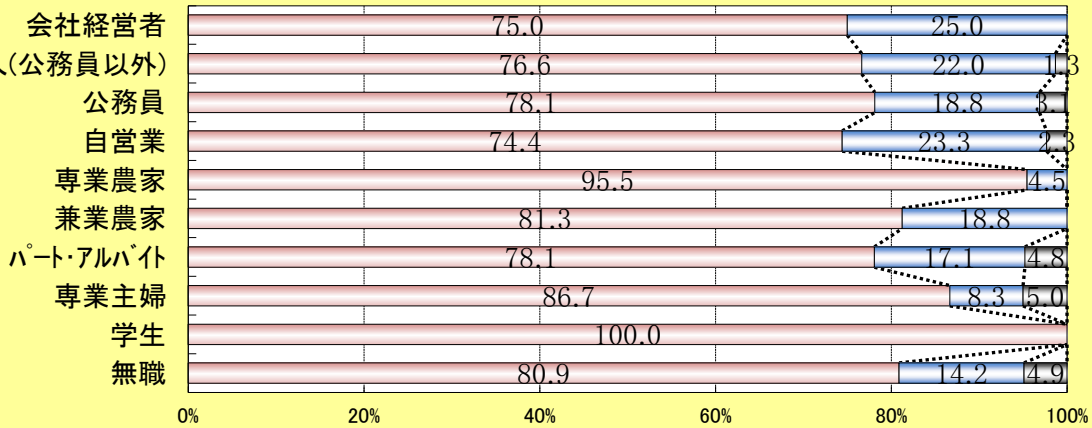
性別



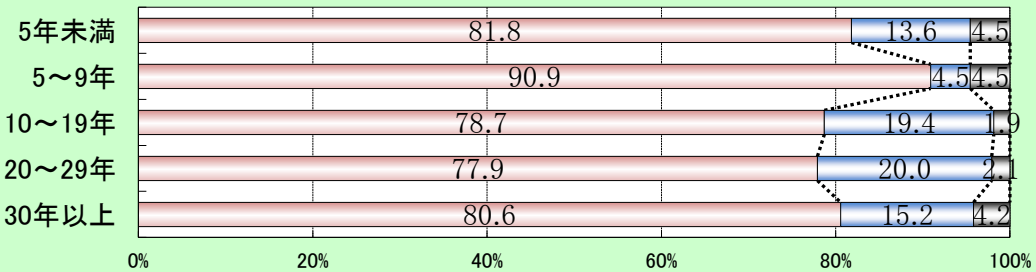
世代



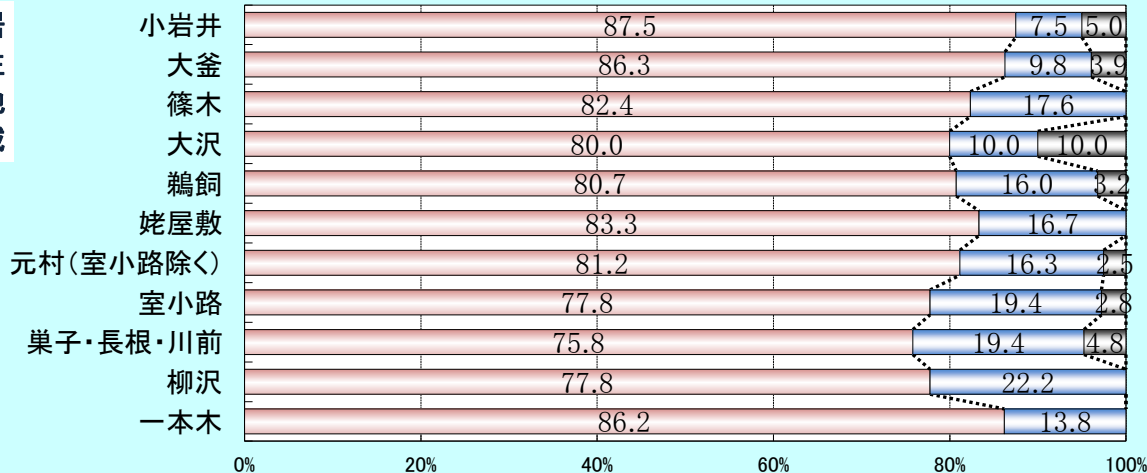
職業



居住年数



居住地



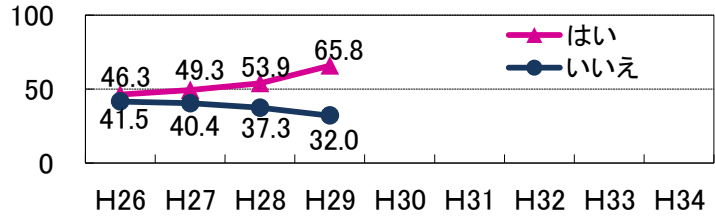
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

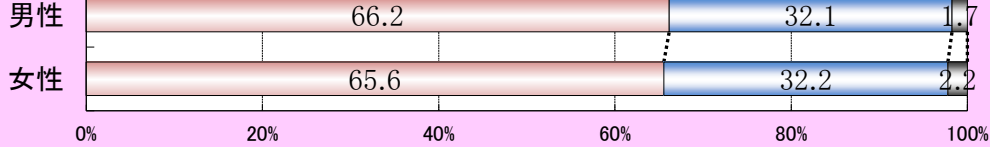
■問2（2）あなたは、地域の子どもの安全に通学できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で65.8%（前年度比+11.9%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。地域別では、大沢地域が最も高く、柳沢地域が50ポイントを下回り、最も低くなっています。
※今年度から、設問に「地域の」を加えました。

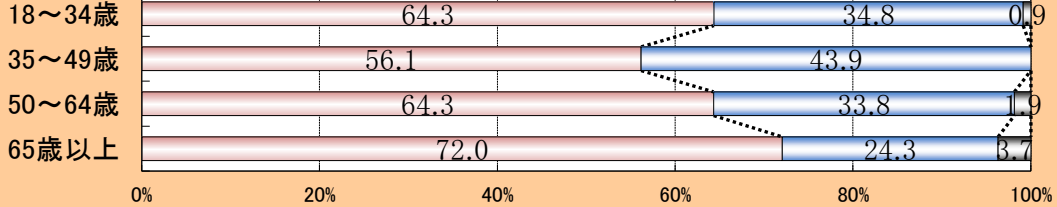
（全回答者：経年比較：%）



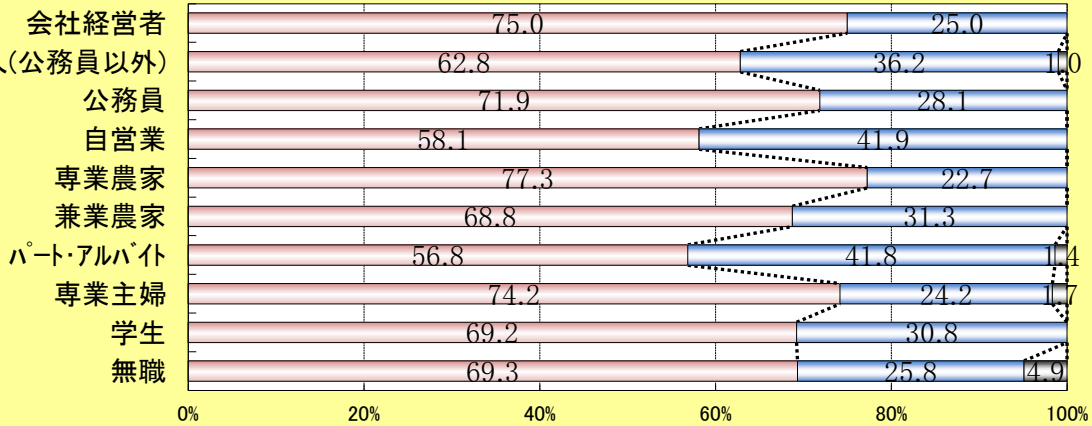
性別



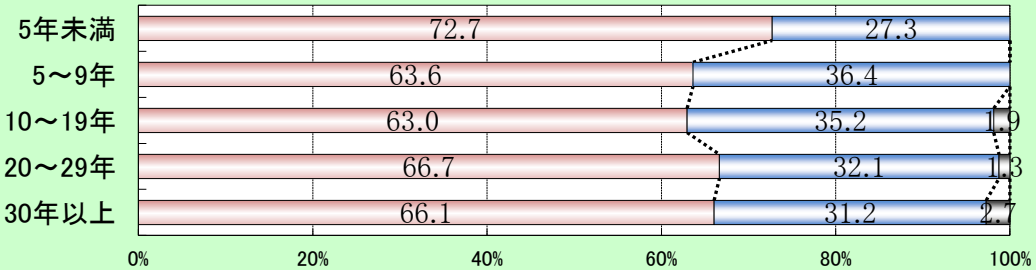
世代



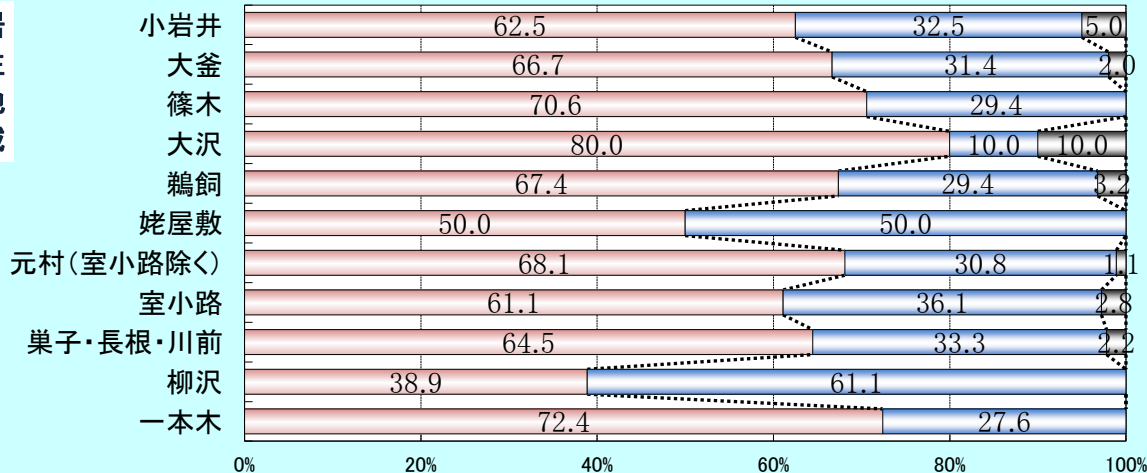
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

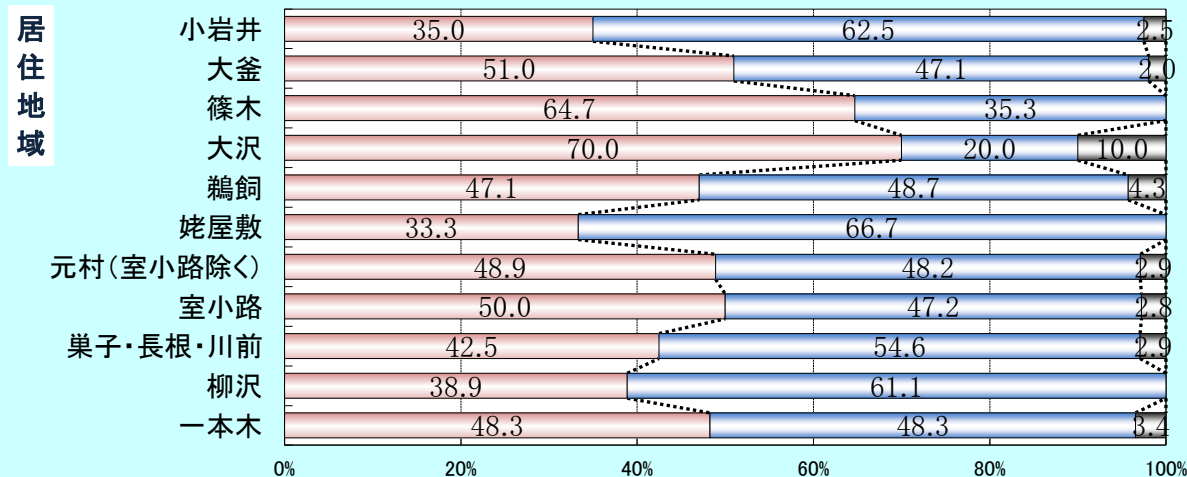
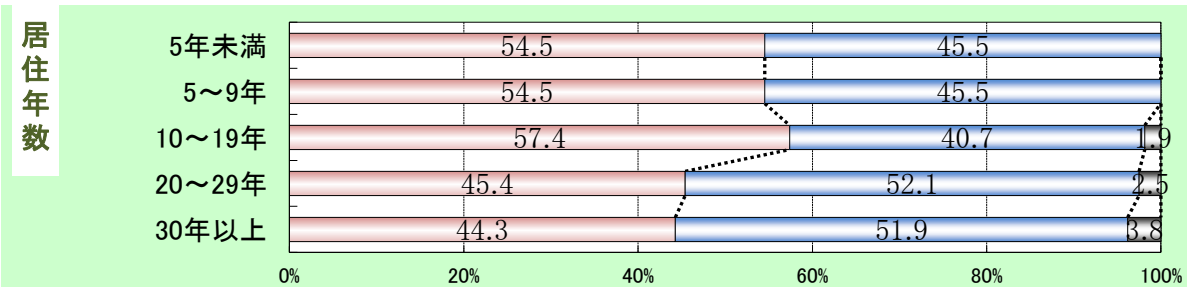
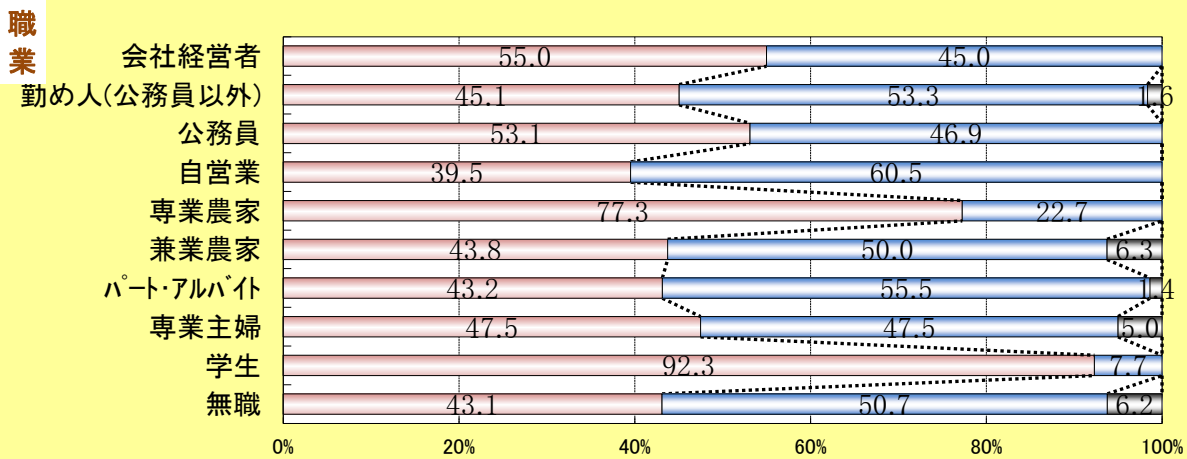
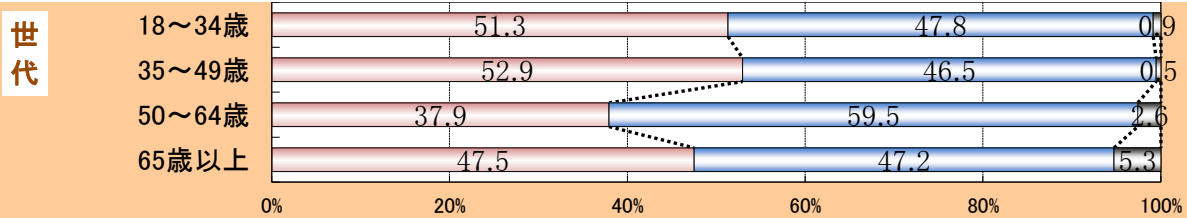
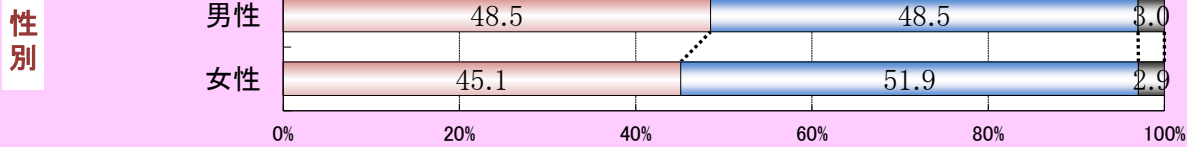
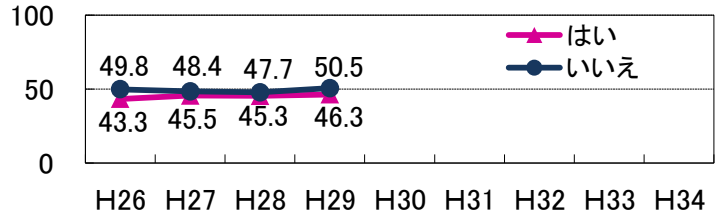
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (3) あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好であると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で46.3% (前年度比+1.0%) でした。経年比較では、上昇傾向にあるものの、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。

世代別では、50～64歳の世代が最も低く、職業別では、学生と専業農家が高くなっています。

(全回答者:経年比較:%)



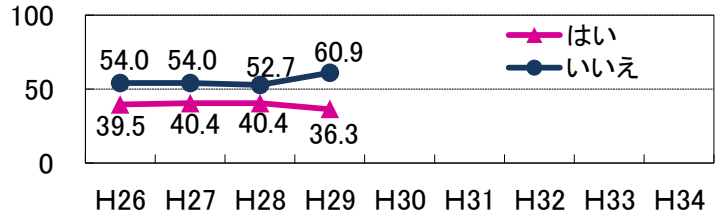
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

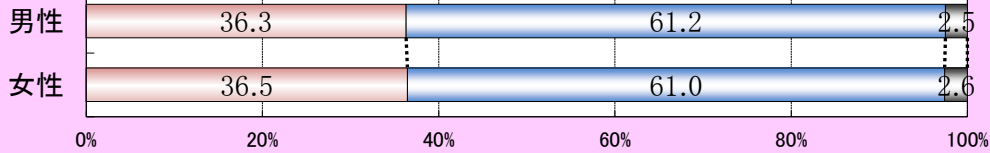
■問2（4）あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で36.3%（前年度比▲4.1%）でした。
性別では、男女にほとんど差はなく、居住年数別では、5年未満が最も低くなっています。地域別では、大沢地域が最も高く、柳沢地域が最も低くなっています。

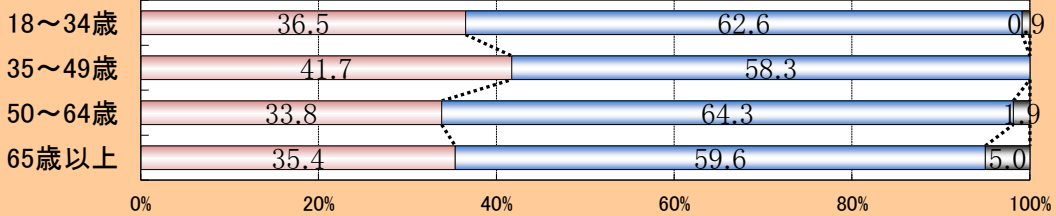
（全回答者：経年比較：%）



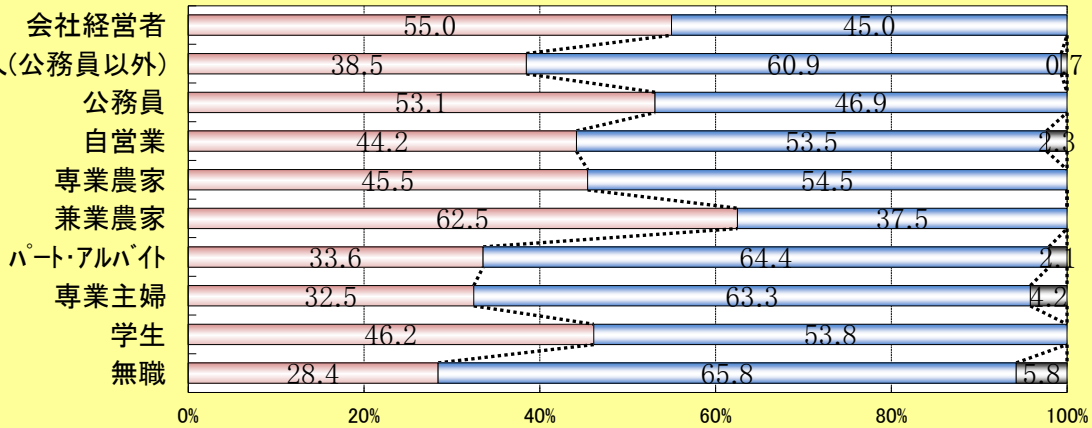
性別



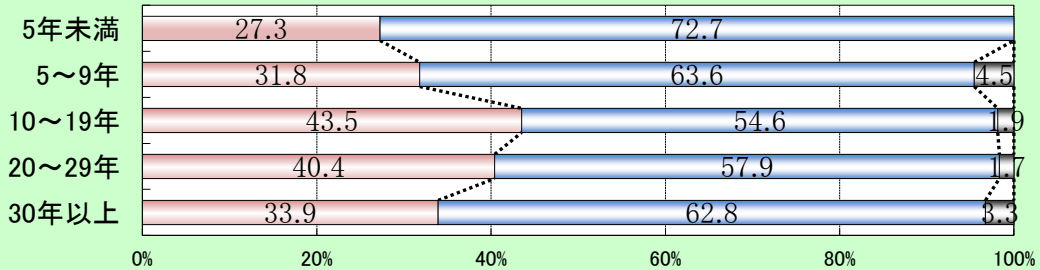
世代



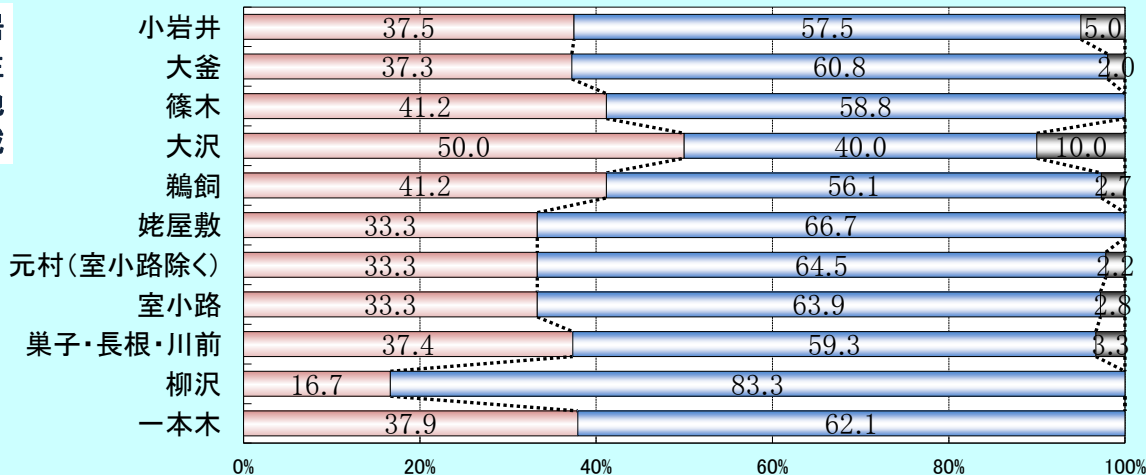
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

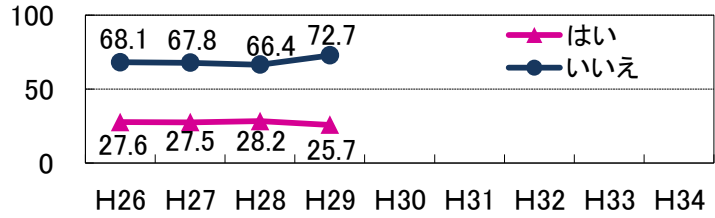
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか

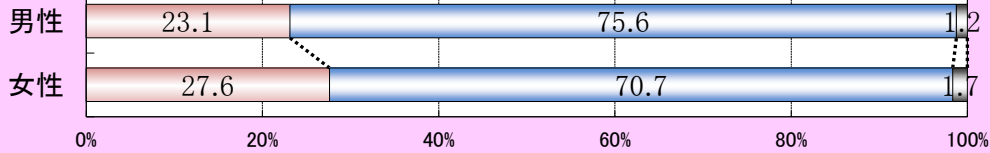
「はい」と答えた人の割合は、全体で25.7% (前年度比▲2.5%) でした。

世代別と居住年数別では、世代や年数の上昇にあわせて、割合が高くなっています。職業別では、専業主婦が最も高く、勤め人が最も低く、地域別では、柳沢地域が最も高く、大沢地域が最も低くなっています。

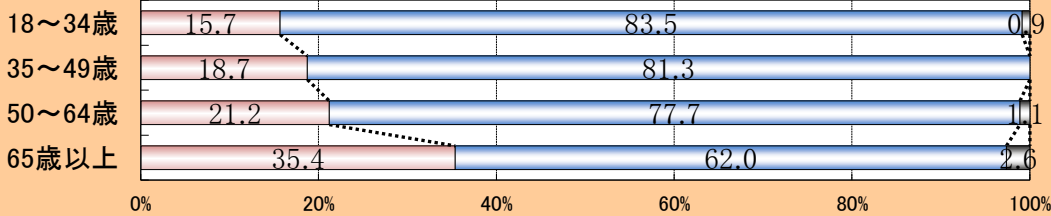
(全回答者:経年比較:%)



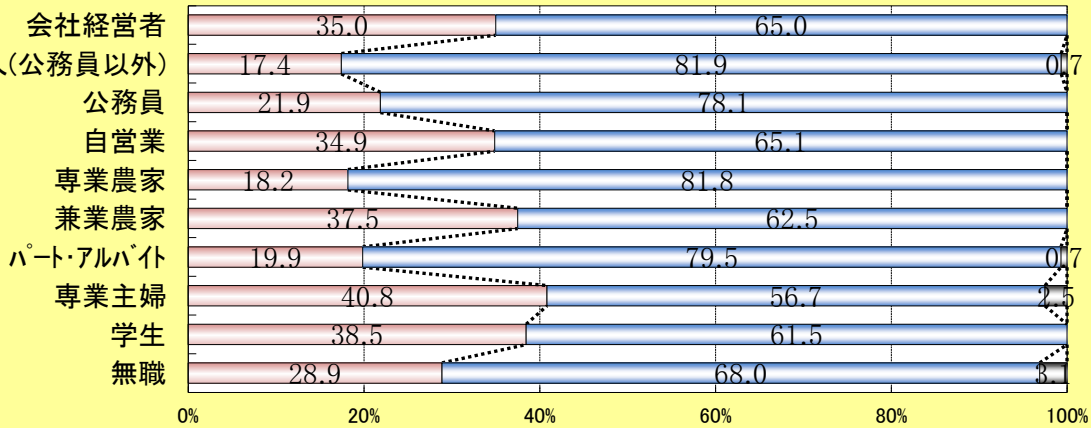
性別



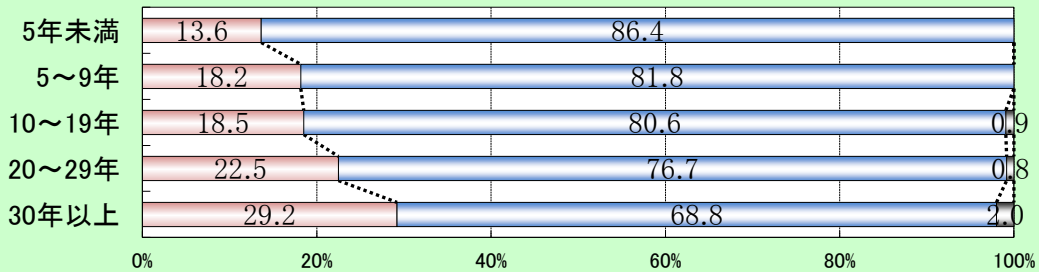
世代



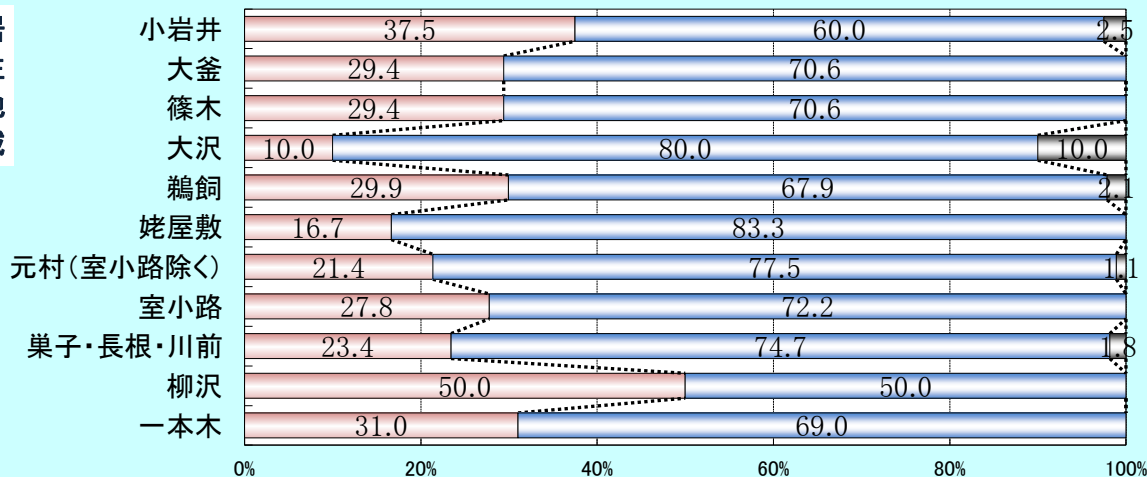
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

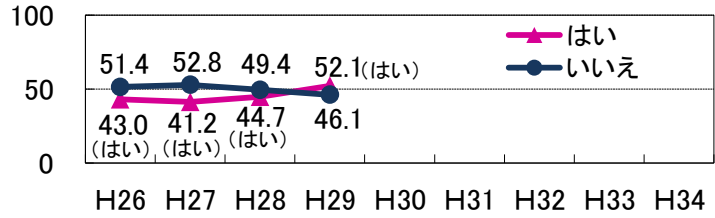
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（6）あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか

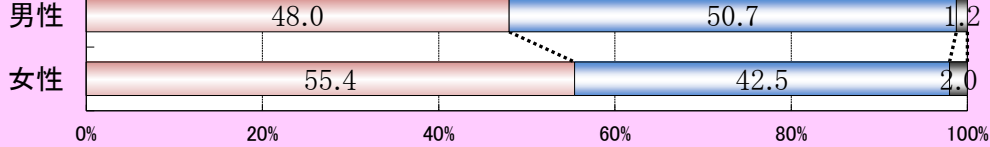
「はい」と答えた人の割合は、全体で52.1%（前年度比+7.4%）でした。経年比較では、今年度50ポイント超となり、「いいえ」と答えた人の割合を初めて上回りました。

職業別では、専業農家と兼業農家が高く、地域別では、姥屋敷地域が最も低くなっています。

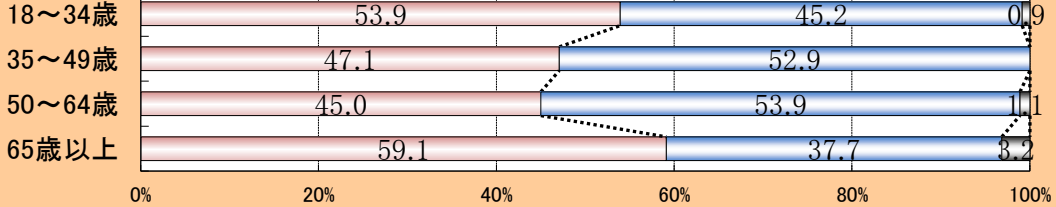
（全回答者：経年比較：%）



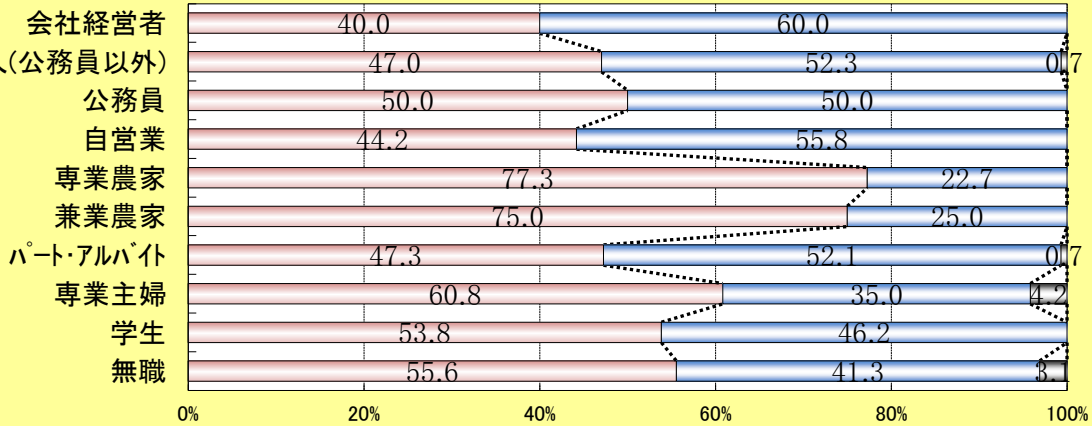
性別



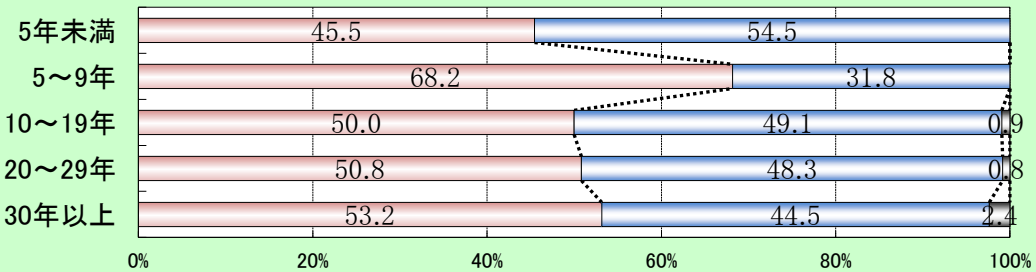
世代



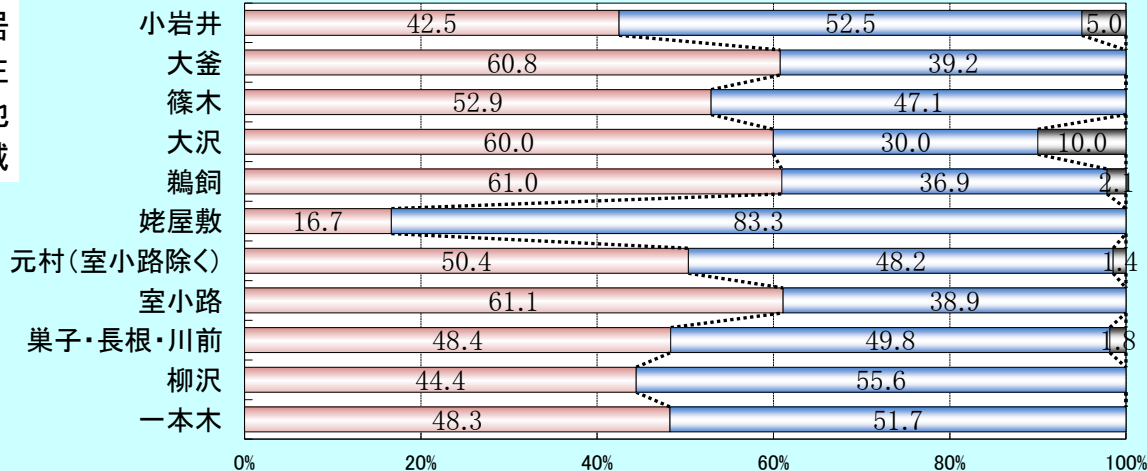
職業



居住年数



居住地域



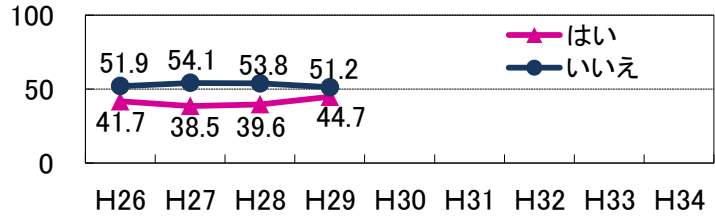
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

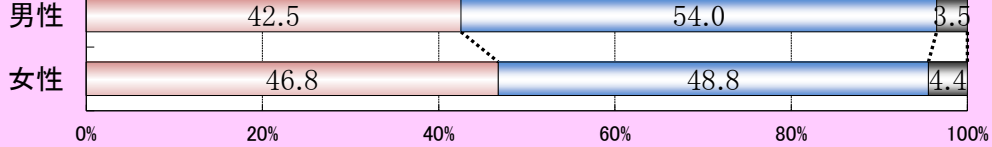
■問2 (7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で44.7% (前年度比+5.1%)でした。経年比較では、上昇傾向にあるものの、「いいえ」と答えた人の割合を常に下回っています。職業別では、公務員が最も高く、会社経営者が最も低くなっています。地域別では、姥屋敷地域が最も低くなっています。

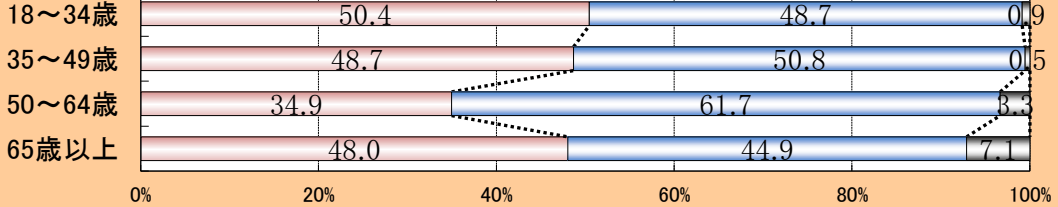
(全回答者:経年比較:%)



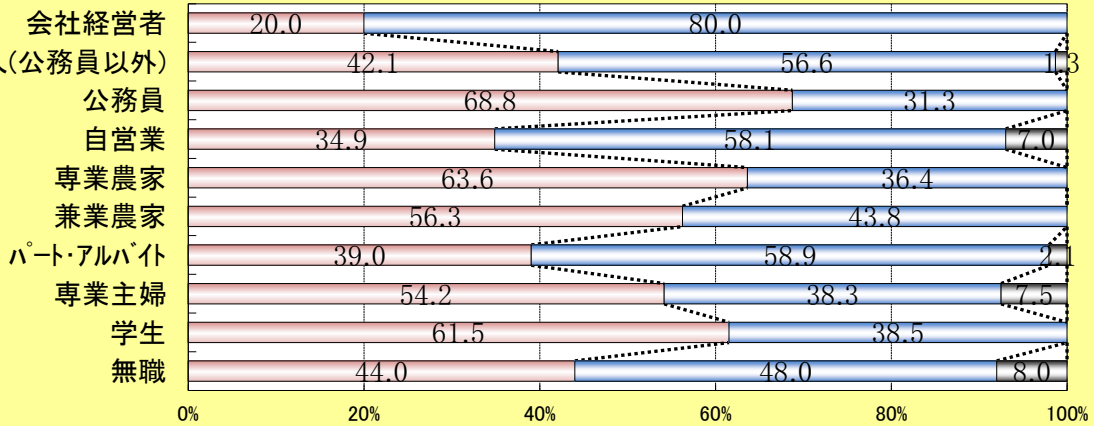
性別



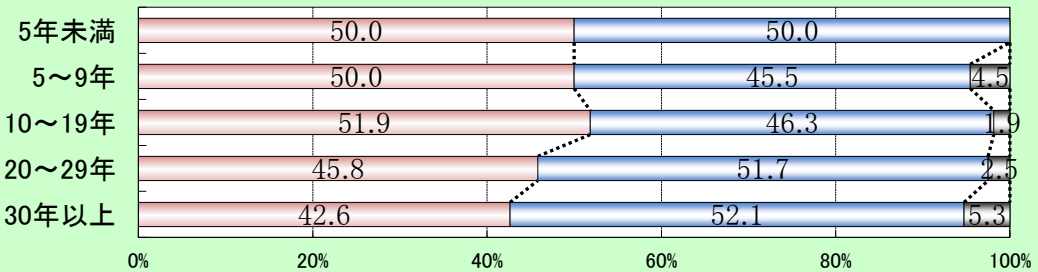
世代



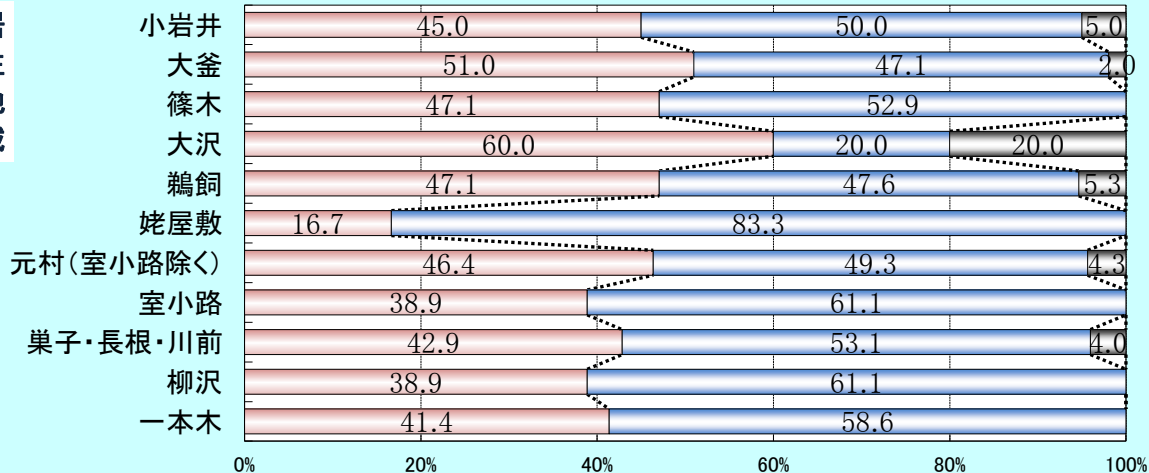
職業



居住年数



居住地



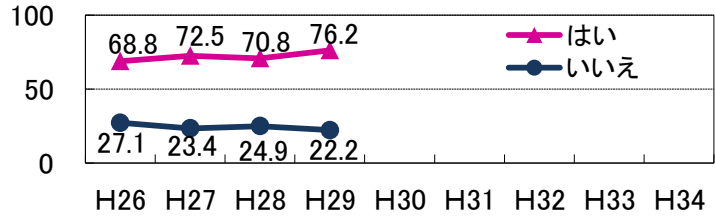
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

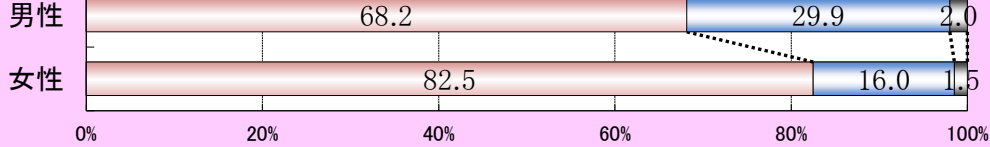
■問2（8）あなたは、いざという時に、頼れる相手がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で76.2%（前年度比+5.4%）でした。
性別では、女性が10ポイント以上高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。

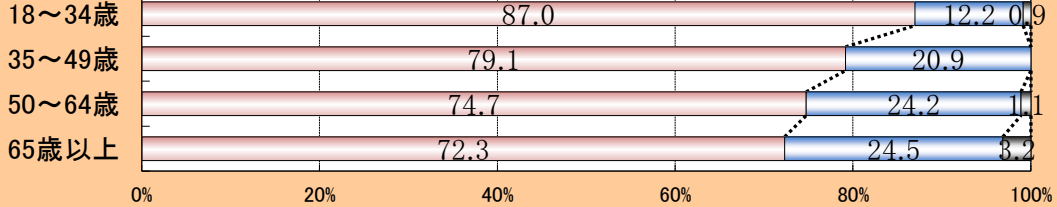
（全回答者：経年比較：%）



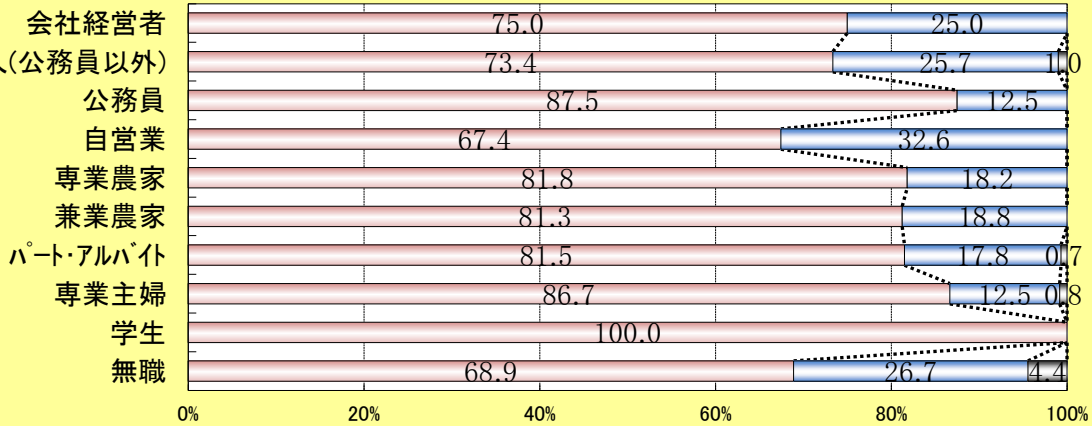
性別



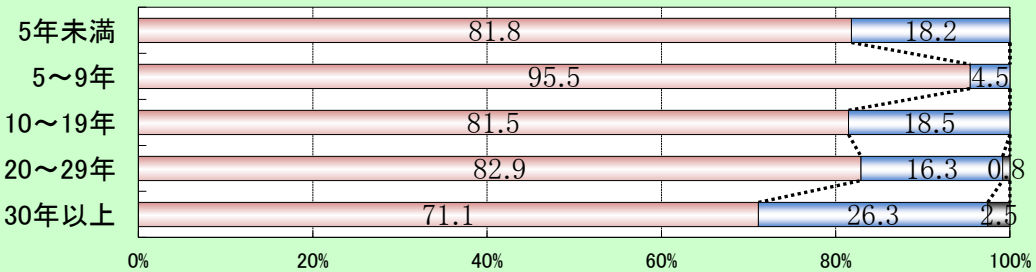
世代



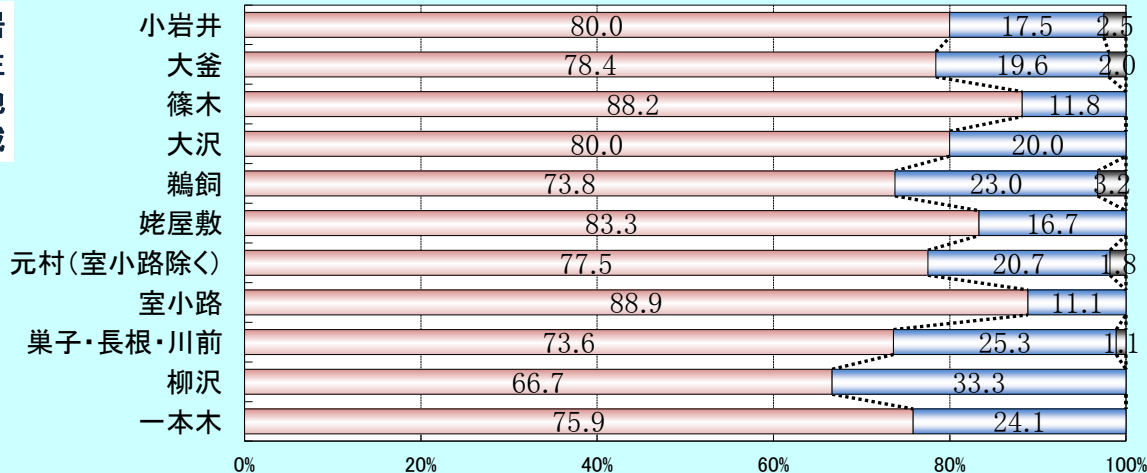
職業



居住年数



居住地



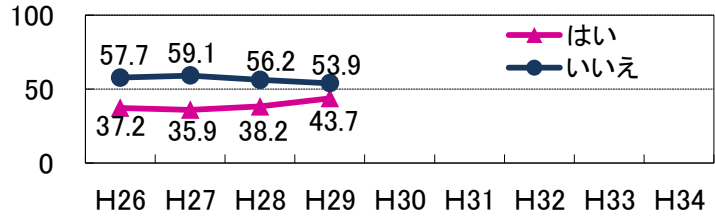
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

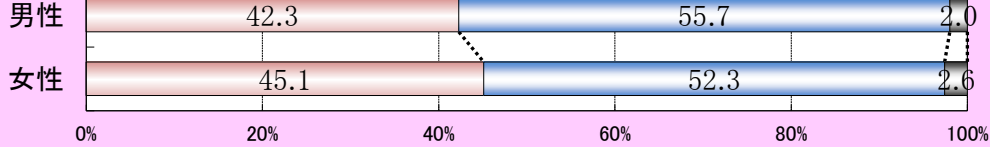
■問2（9）あなたは、地域とつながっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.7%（前年度比+5.5%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。世代別では、65歳以上が最も高く、職業別では、専業農家が最も高く、居住年数別では、年数の上昇にあわせて、割合が高くなっています。地域別では、大沢地域が最も高くなっています。

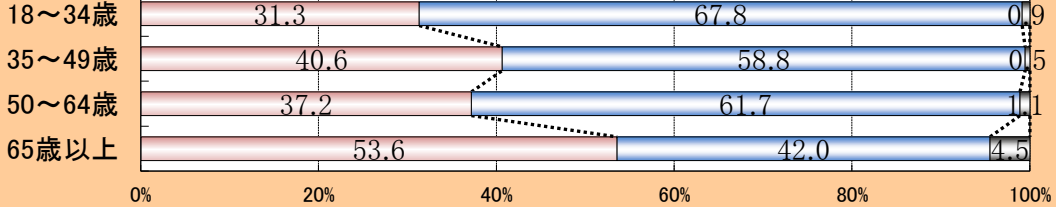
（全回答者：経年比較：%）



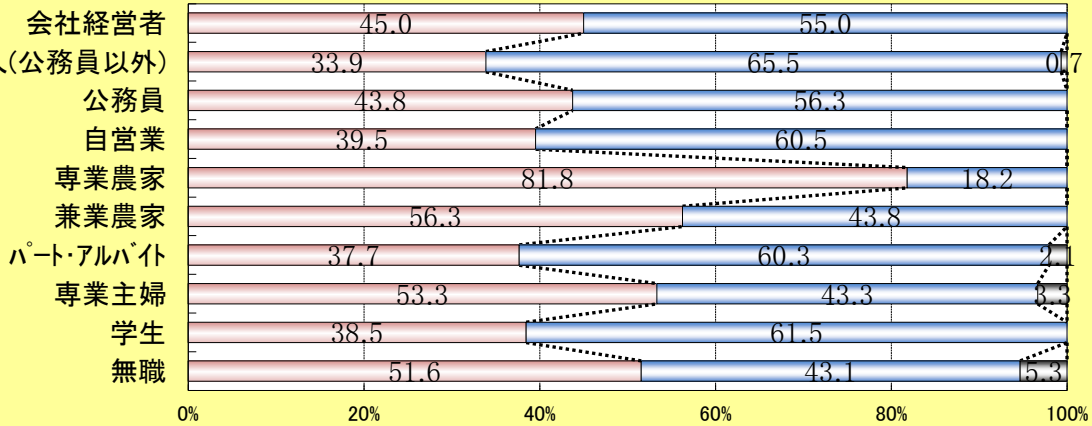
性別



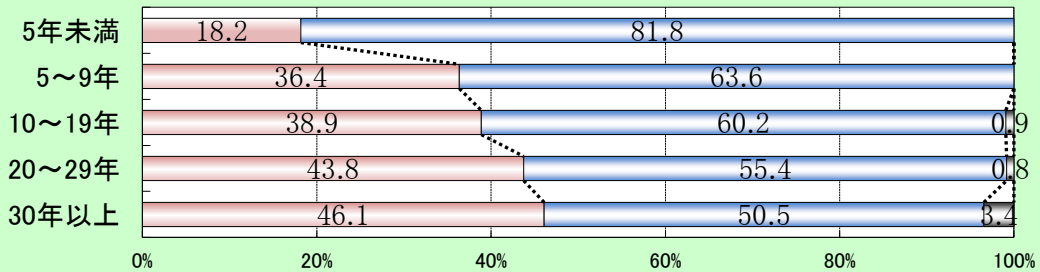
世代



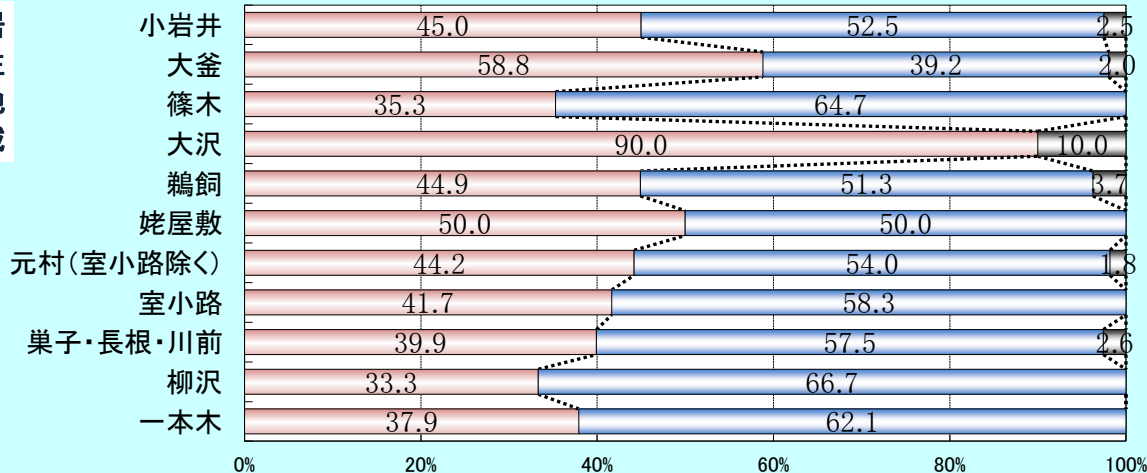
職業



居住年数



居住地域



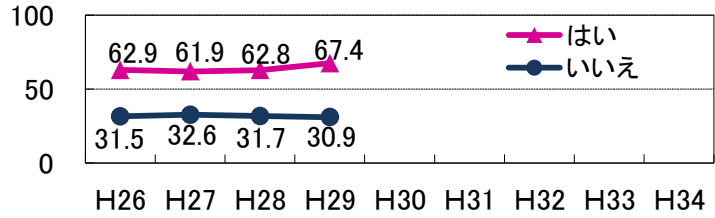
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

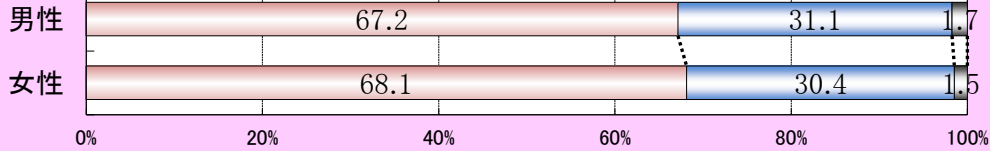
■問2（10）あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で67.4%（前年度比+4.6%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。居住年数別では、大きな差はなく、地域別では、一本木地域と柳沢地域が50ポイントを下回っています。

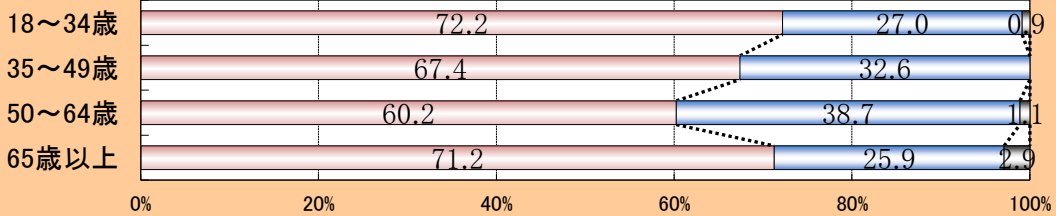
（全回答者：経年比較：%）



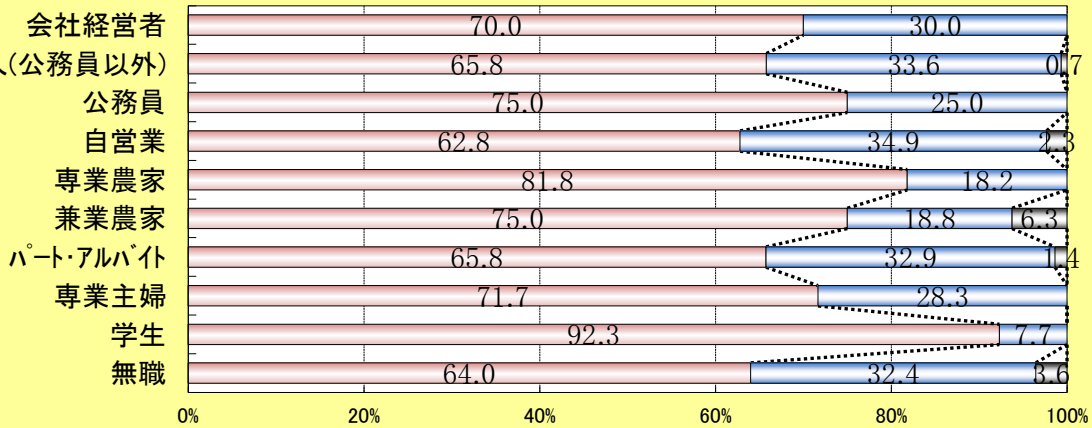
性別



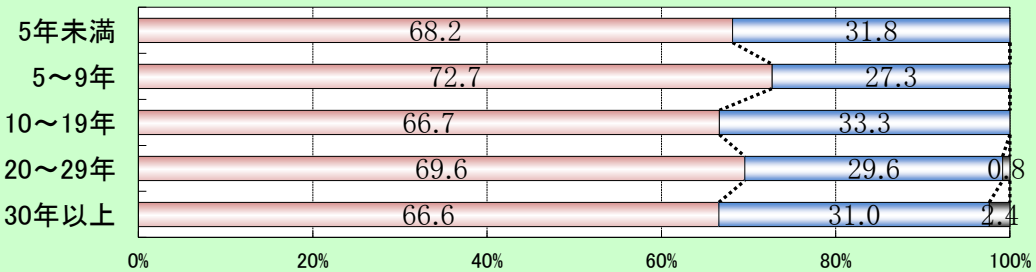
世代



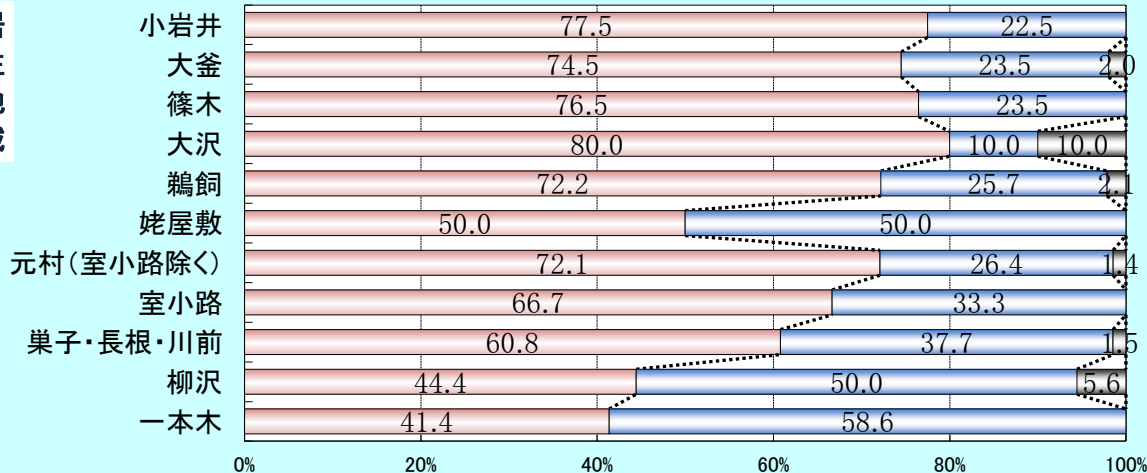
職業



居住年数



居住地域



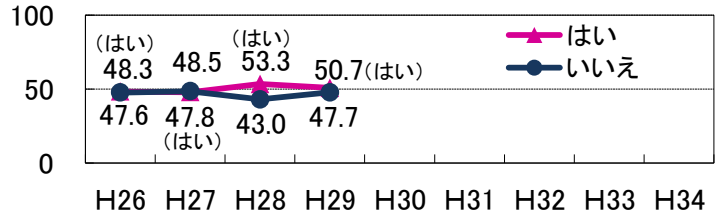
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

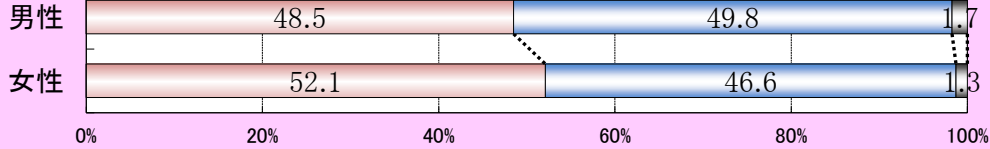
■問2（11）あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか

「はい」と答えた人の割合は、全体で50.7%（前年度比▲2.6%）でした。世代別では、18～34歳の世代が最も低く、他の世代と20ポイント以上低くなっています。また、世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。

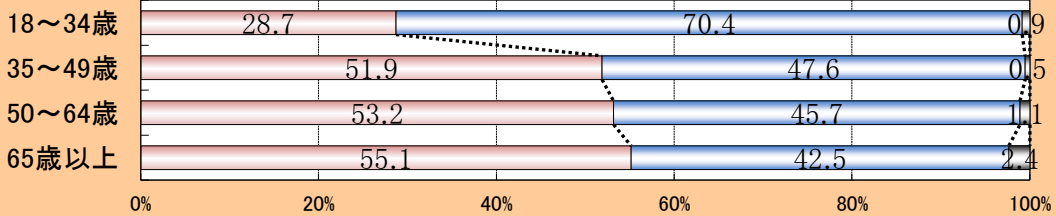
（全回答者：経年比較：%）



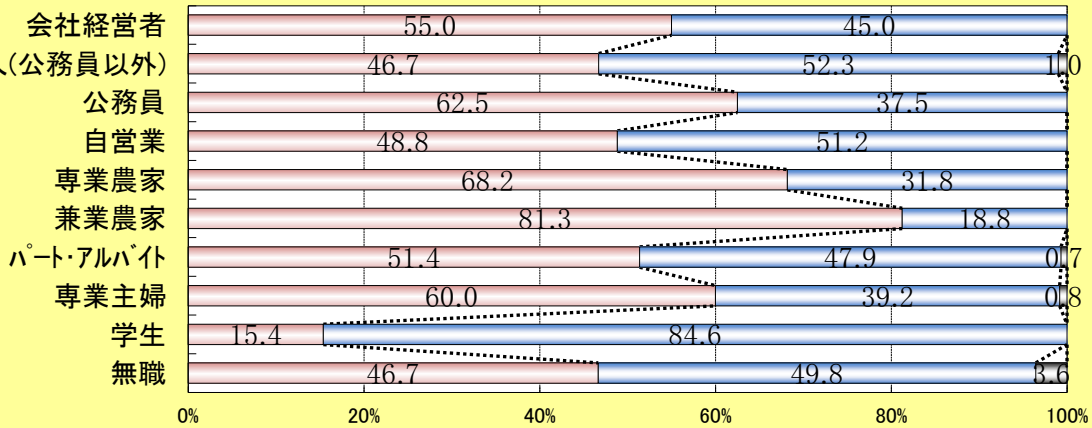
性別



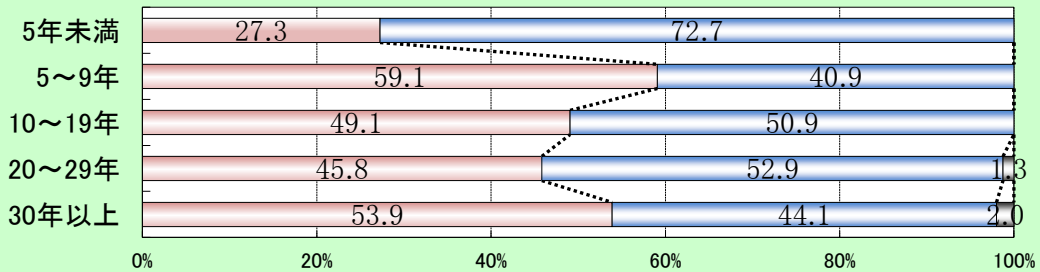
世代



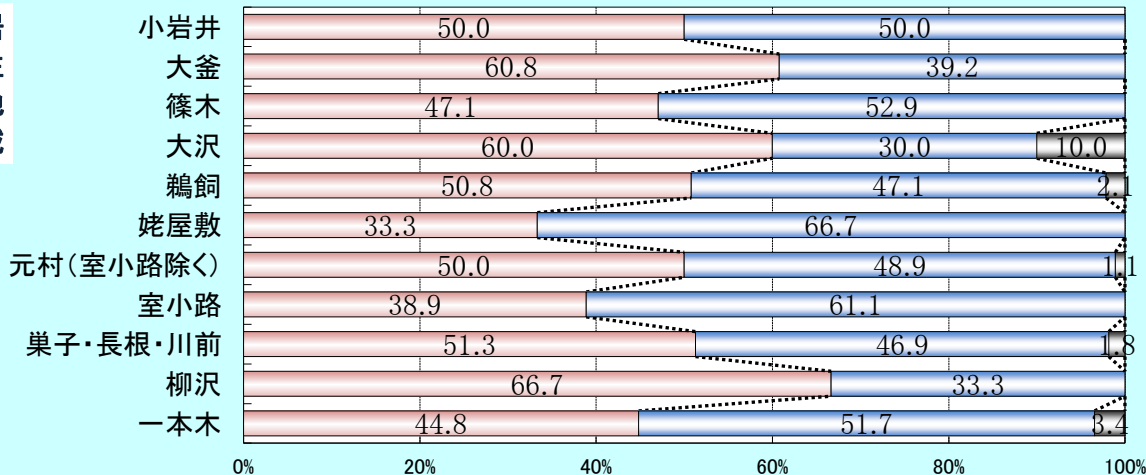
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

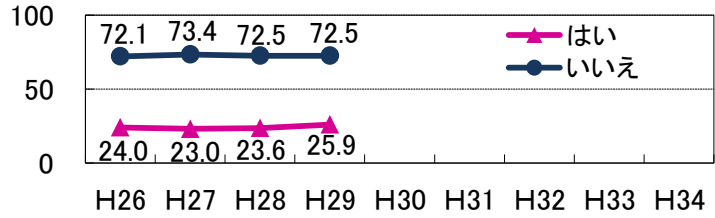
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（12）あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか

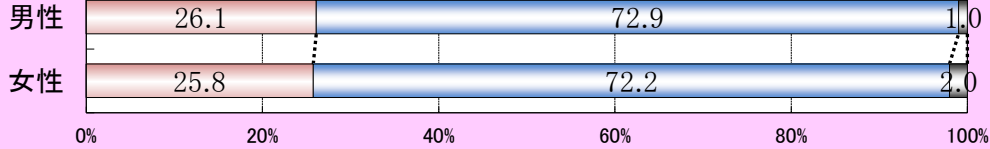
「はい」と答えた人の割合は、全体で25.9%（前年度比+2.3%）でした。経年比較では、上昇傾向となっています。

世代別では、大きな差はなく、職業別では、公務員が最も高くなっています。地域別では、柳沢地域が最も高く、大沢地域が最も低くなっています。

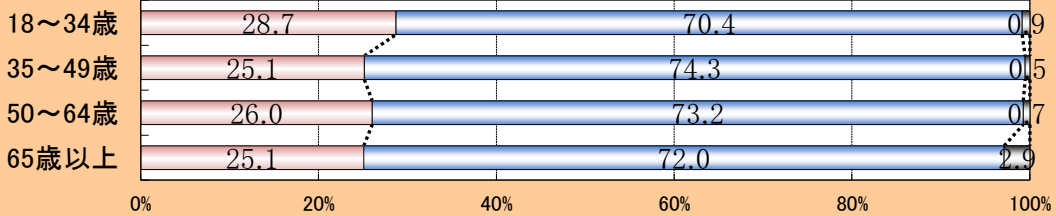
（全回答者：経年比較：%）



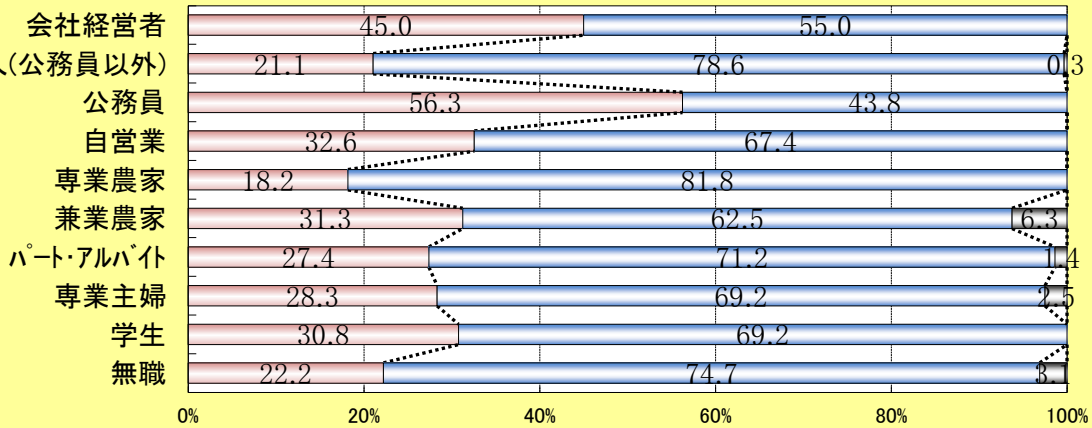
性別



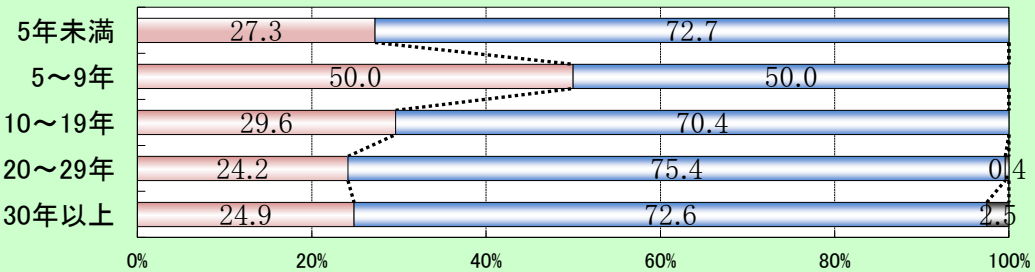
世代



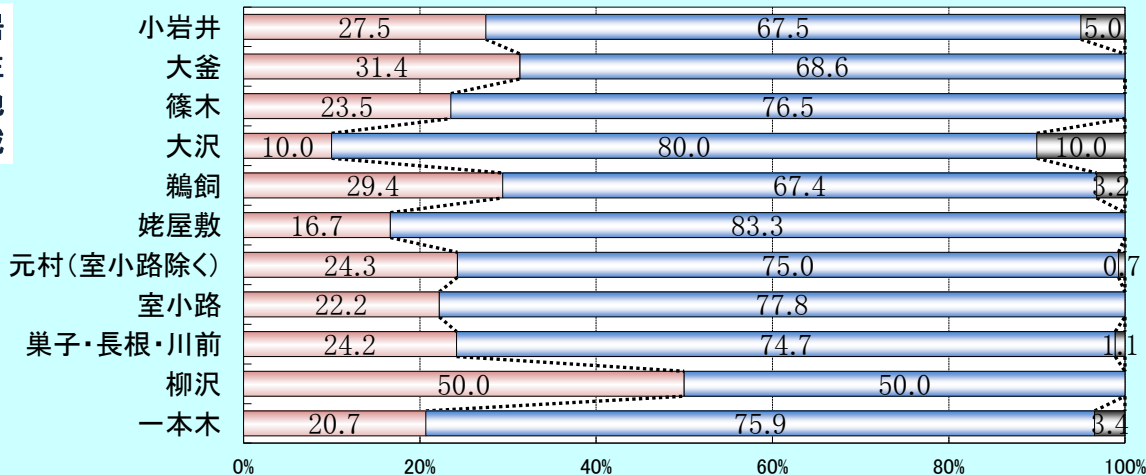
職業



居住年数



居住地域



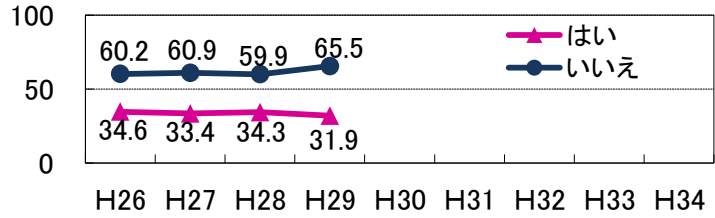
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

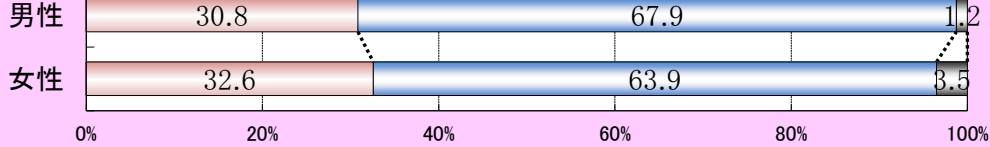
■問2（13）あなたは、地域活動と自分の活動（仕事や趣味）を両立できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で31.9%（前年度比▲2.4%）でした。
性別では、大きな差はなく、世代別と居住年数別では、世代や年数の上昇にあわせて、割合が高くなる傾向となっています。地域別では、姥屋敷地域が最も低く0ポイントとなっています。

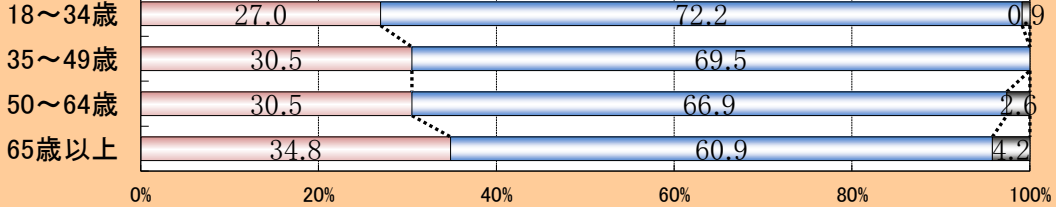
（全回答者：経年比較：%）



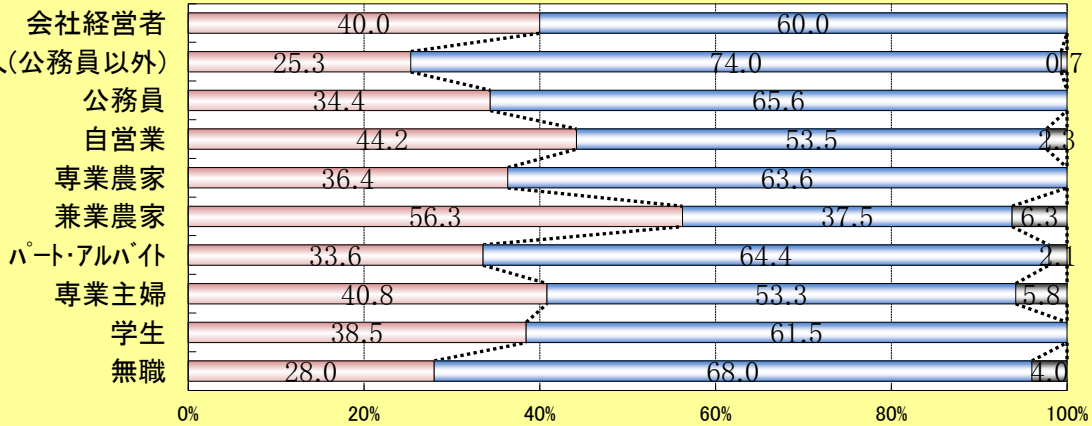
性別



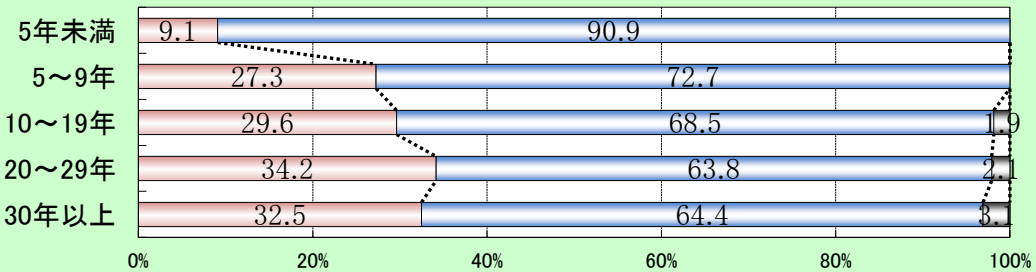
世代



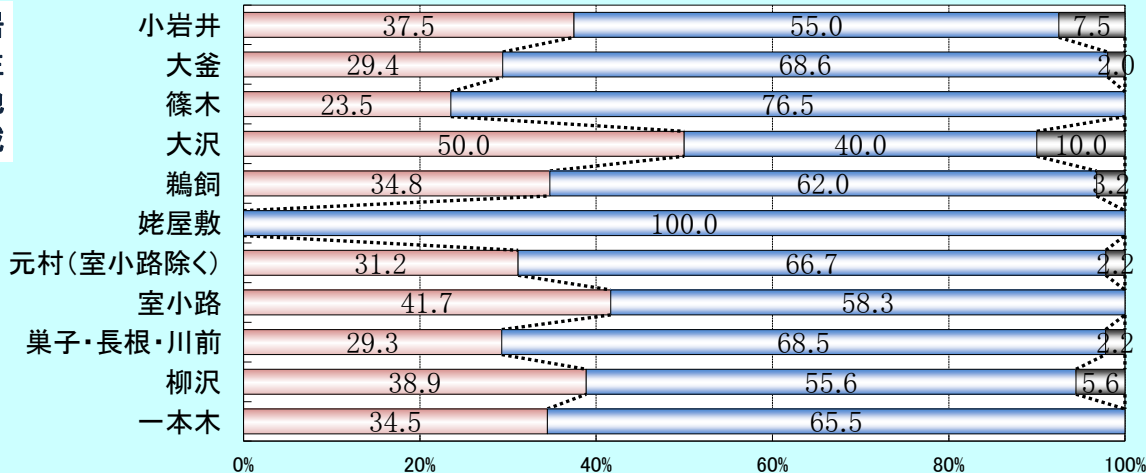
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

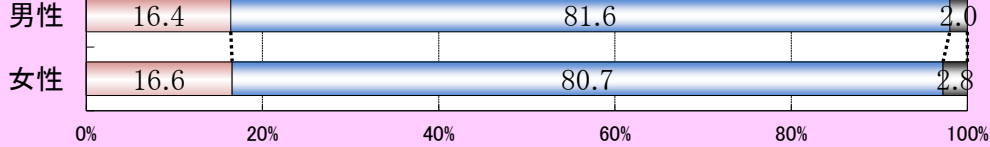
■問2（14）あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で16.7%（前年度比▲1.6%）でした。
性別では、大きな差はなく、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が高くなる傾向となっています。地域別では、柳沢地域が最も高く、姥屋敷地域が最も低く0ポイントとなっています。

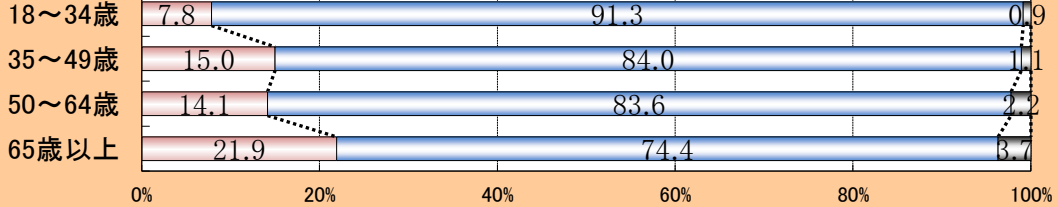
（全回答者：経年比較：%）



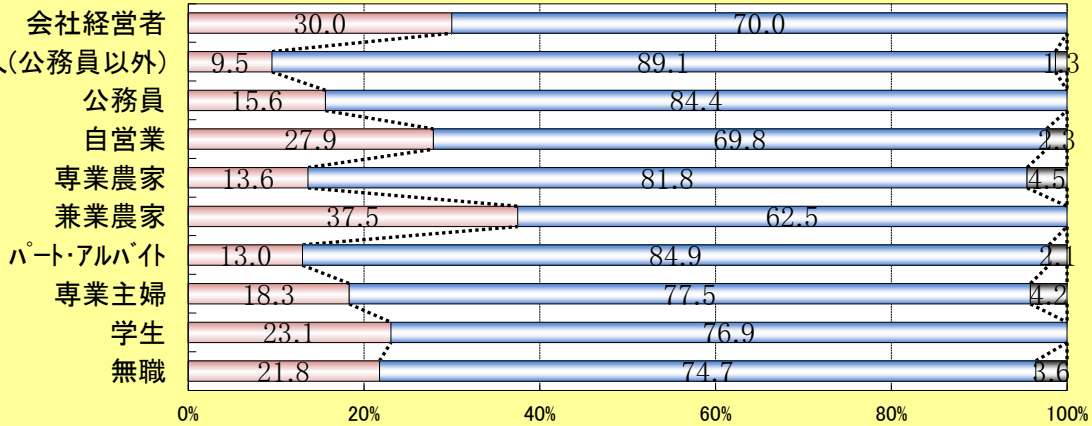
性別



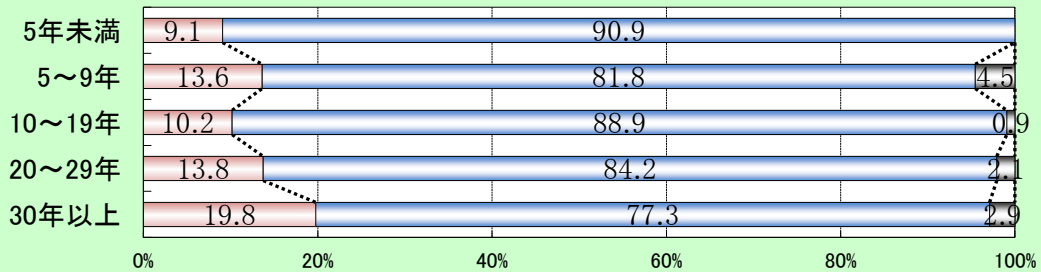
世代



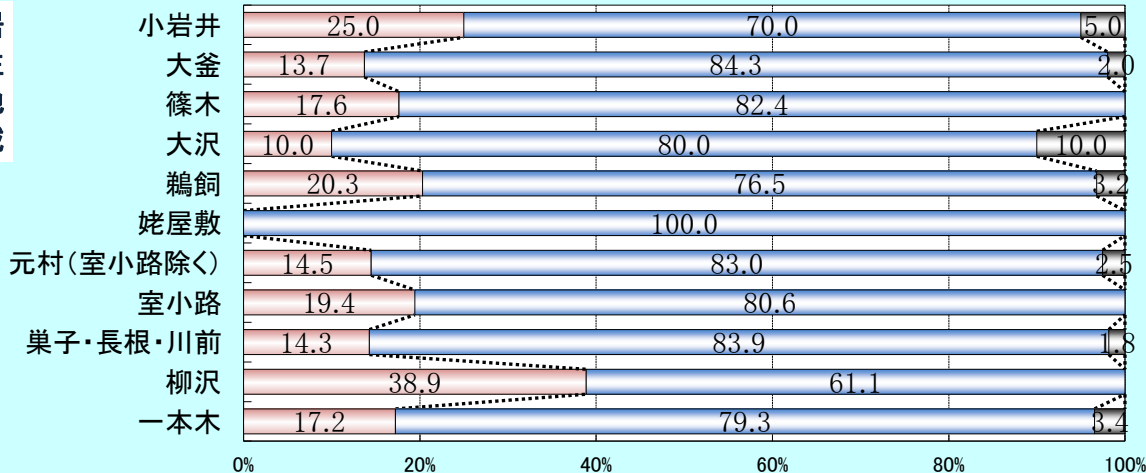
職業



居住年数



居住地域



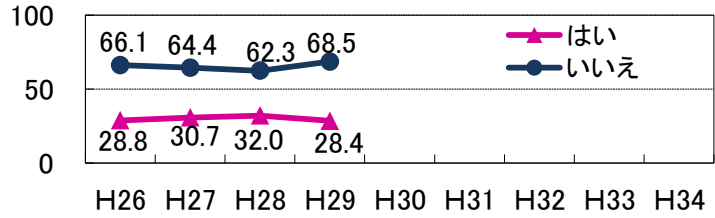
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

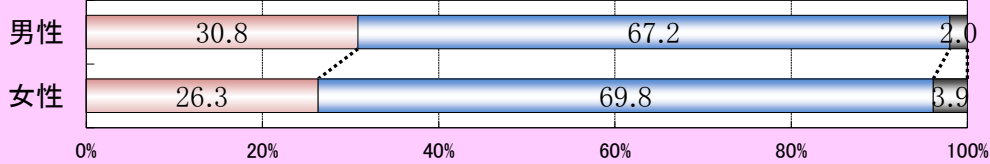
■問2（15）あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で28.4%（前年度比▲3.6%）でした。世代別と居住年数別では、世代や年数の上昇にあわせて、割合が高くなる傾向となっています。職業別では、兼業農家が最も高く、学生が最も低くなっています。地域別では、姥屋敷地域が最も低く0ポイントとなっています。

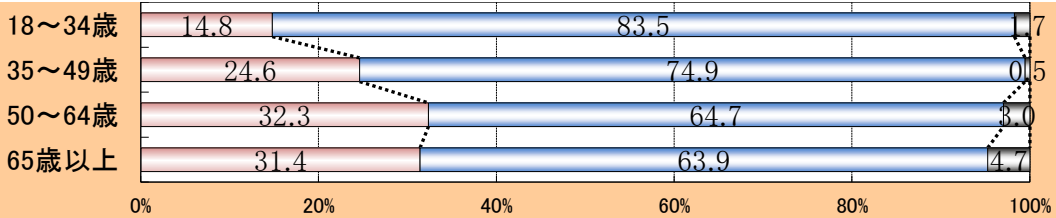
（全回答者：経年比較：%）



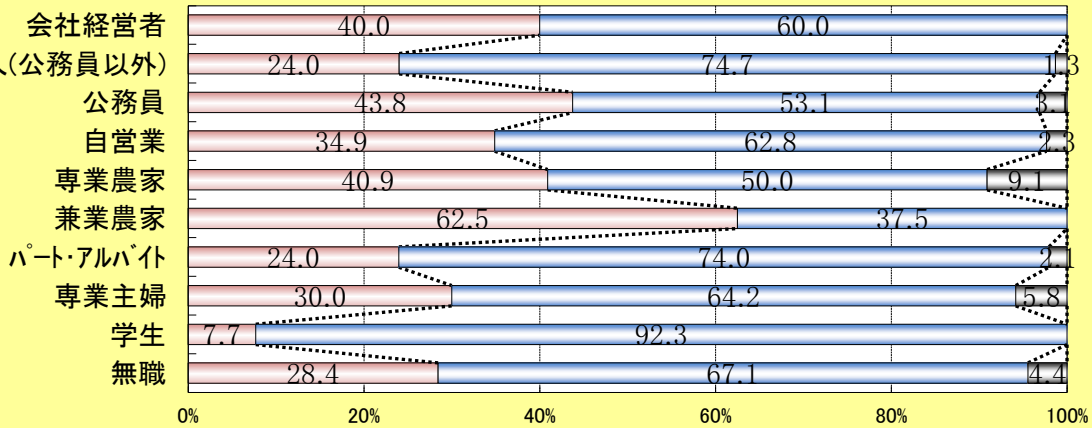
性別



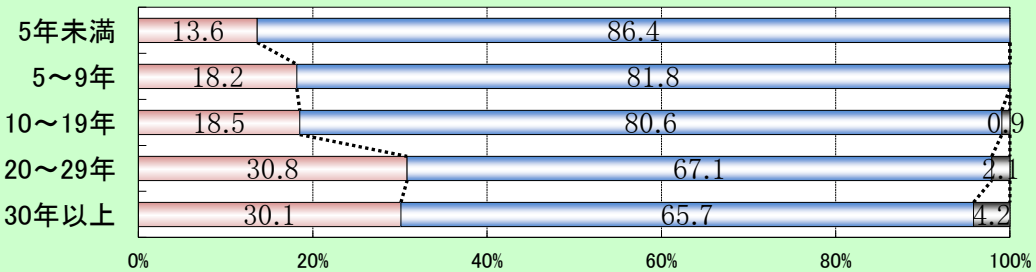
世代



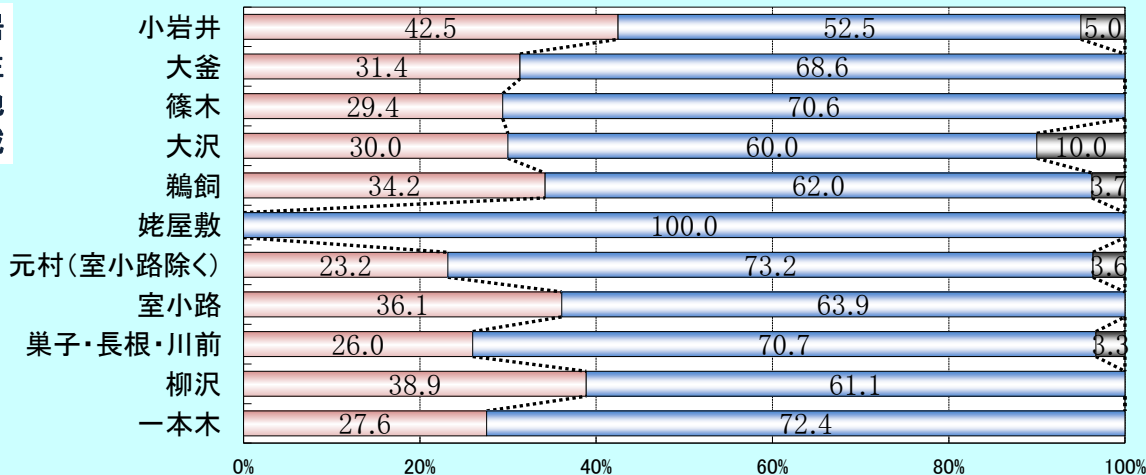
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

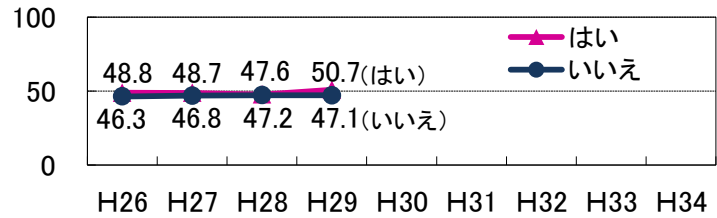
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（16）あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか

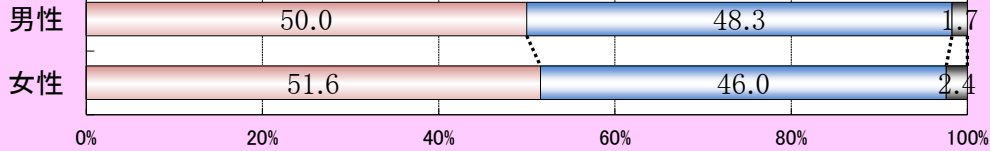
「はい」と答えた人の割合は、全体で50.7%（前年度比+3.1%）でした。経年比較では、横ばい傾向にあるものの、今年度初めて50ポイントを上回りました。

世代別では、18～34歳と65歳以上の世代が高く、地域別では、篠木地域と柳沢地域が高くなっています。

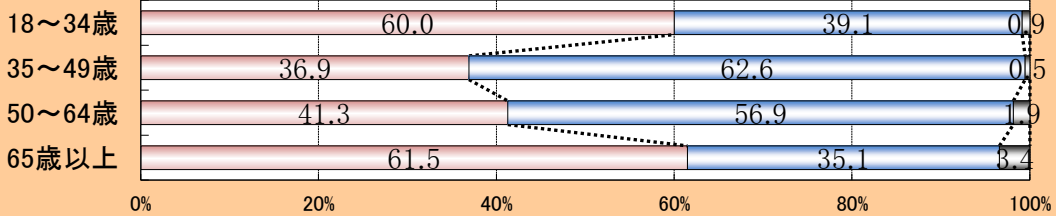
（全回答者：経年比較：%）



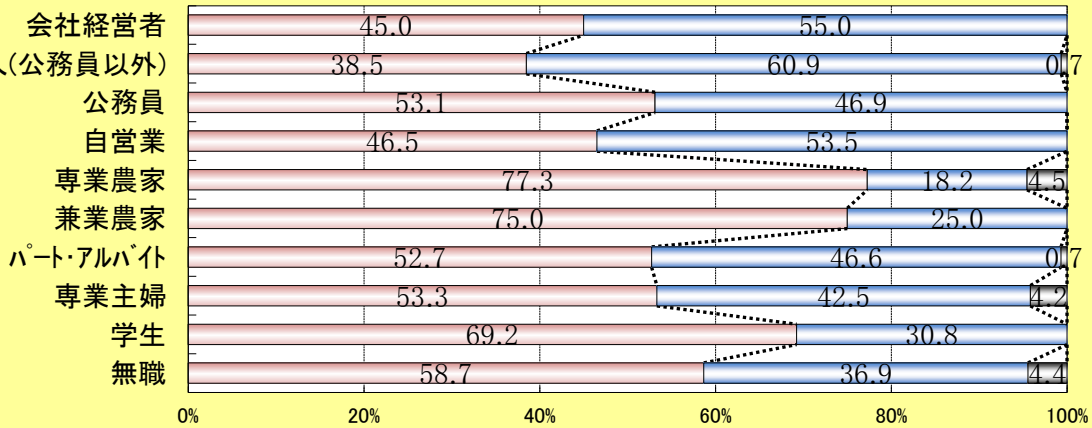
性別



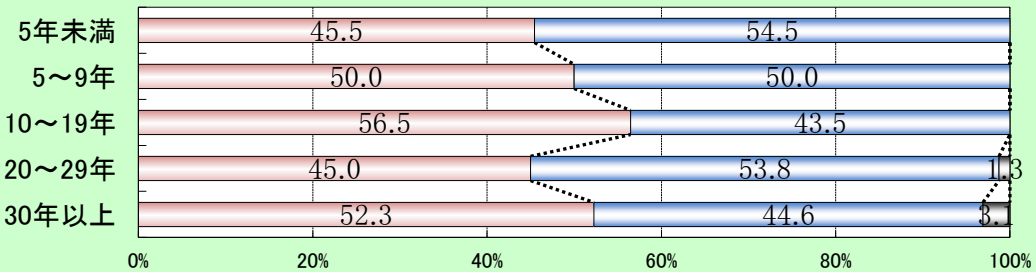
世代



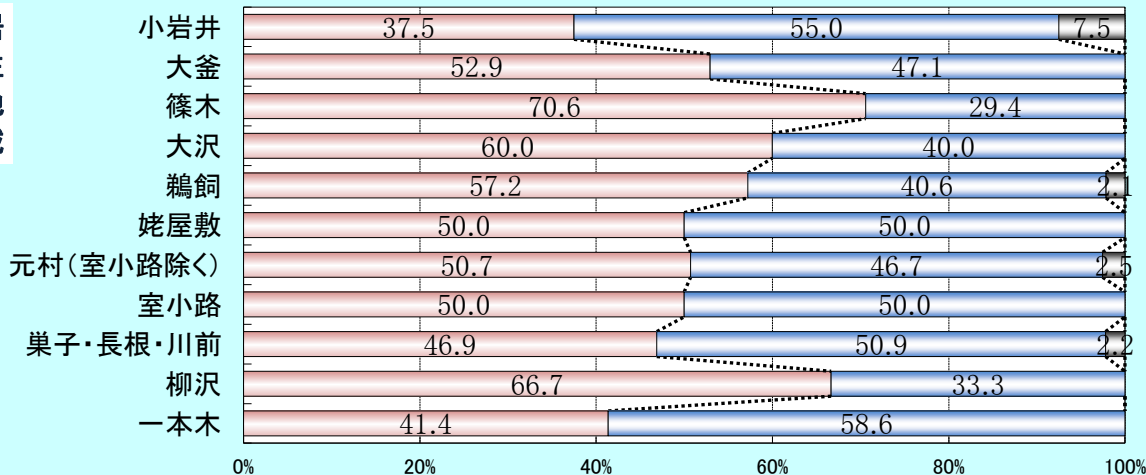
職業



居住年数



居住地域



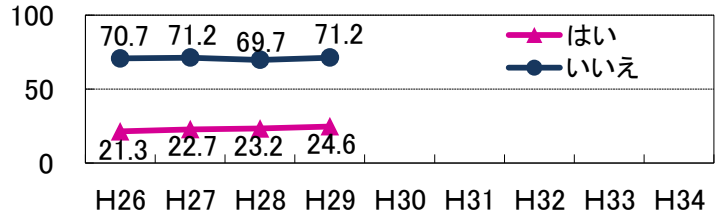
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

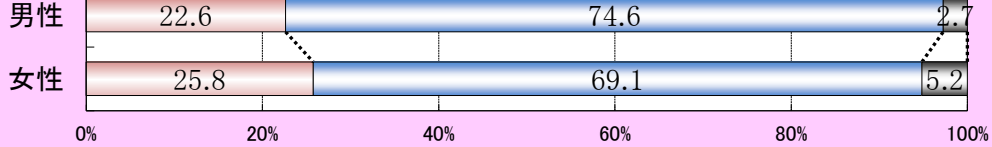
■問2（17）あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で24.6%（前年度比+1.4%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
 職業別では、兼業農家が最も高く、公務員が最も低くなっています。地域別では、大釜地域が最も高く、大沢地域が最も低くなっています。

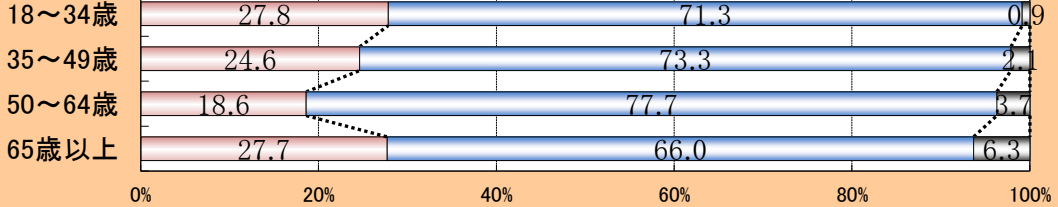
（全回答者：経年比較：%）



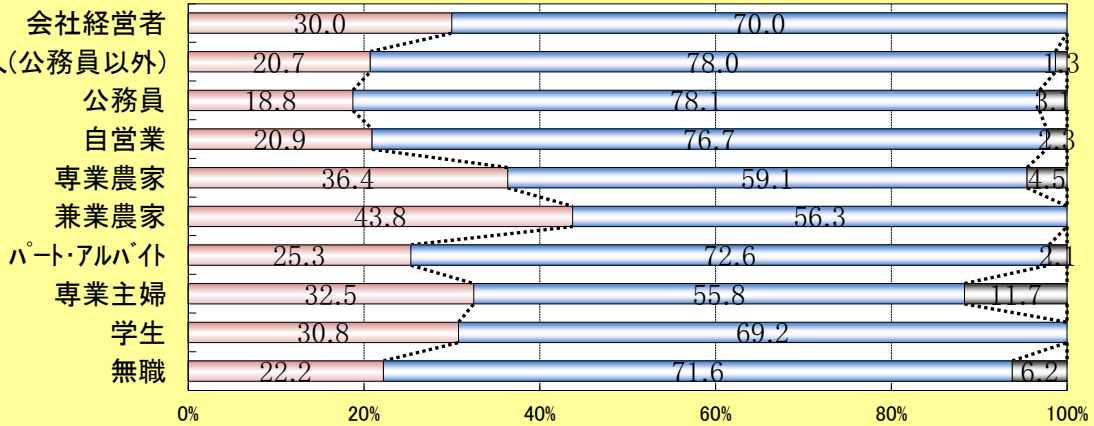
性別



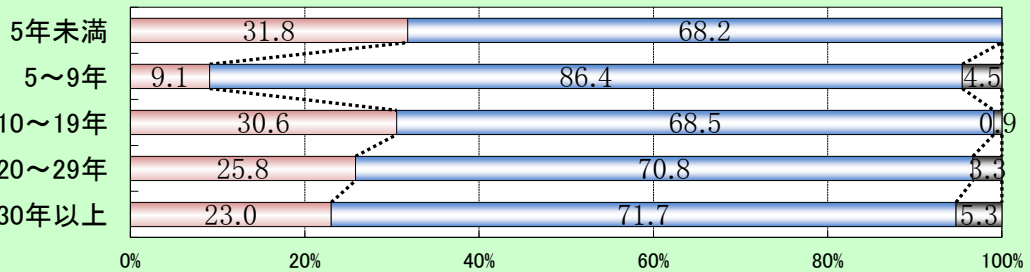
世代



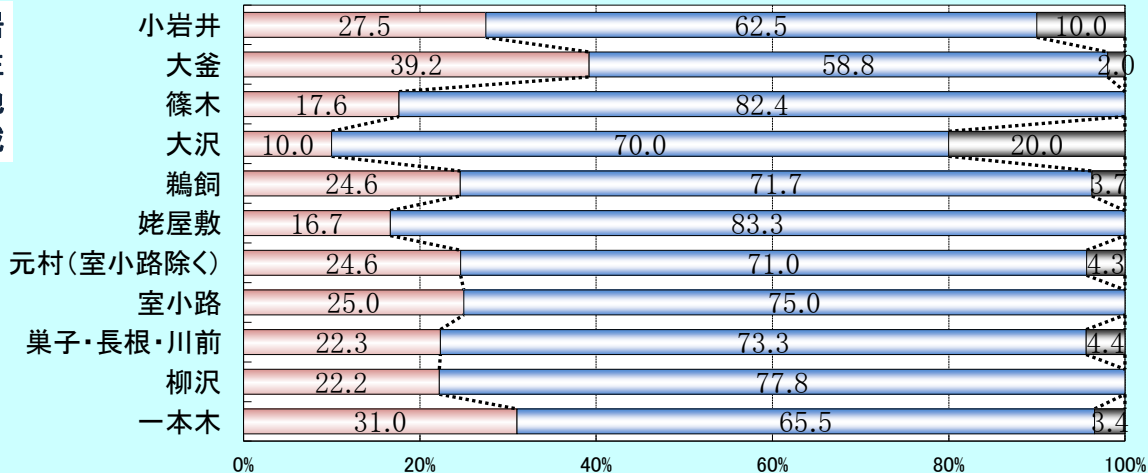
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

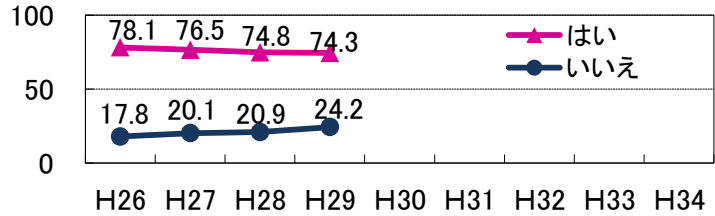
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（18）あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか

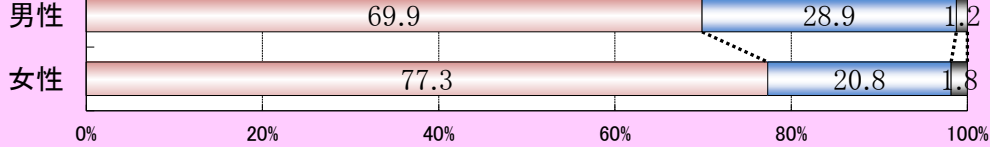
「はい」と答えた人の割合は、全体で74.3%（前年度比▲0.5%）でした。経年比較では減少傾向にあります。

性別では、女性が7.4ポイント高く、世代別では、35～49歳の世代が最も高く、65歳以上の世代が最も低くなっています。地域別では、姥屋敷地域が最も低くなっています。

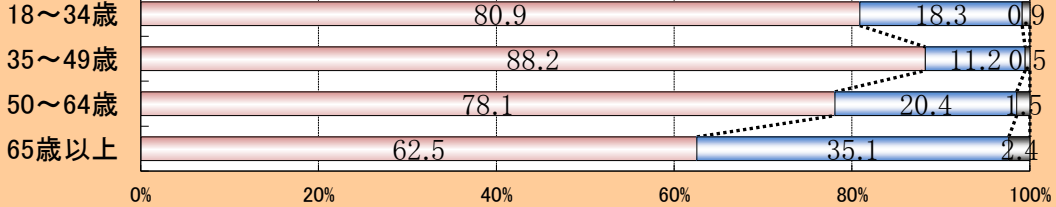
（全回答者：経年比較：%）



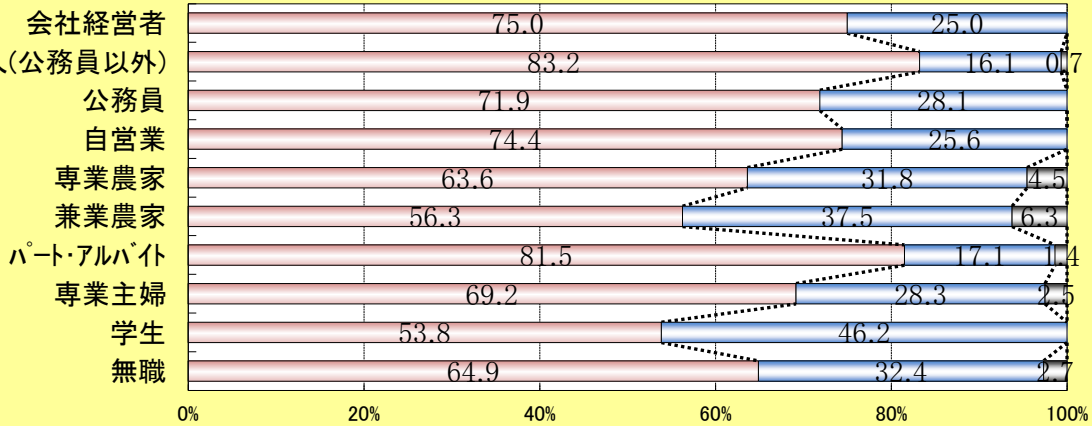
性別



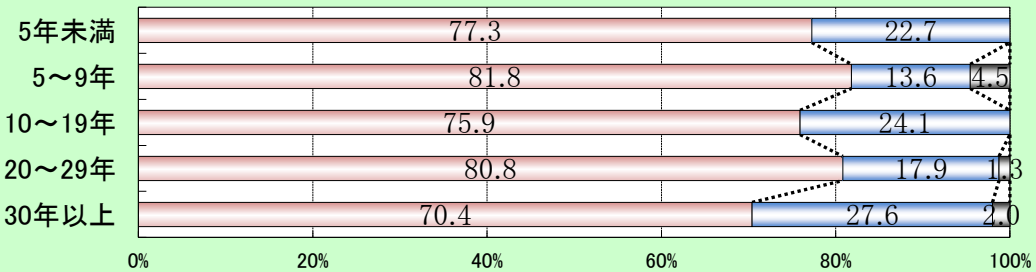
世代



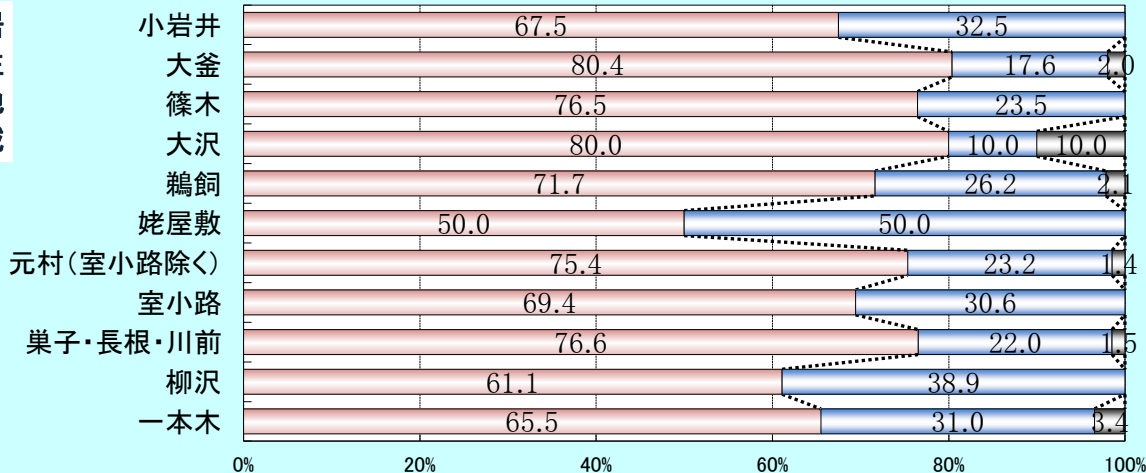
職業



居住年数



居住地



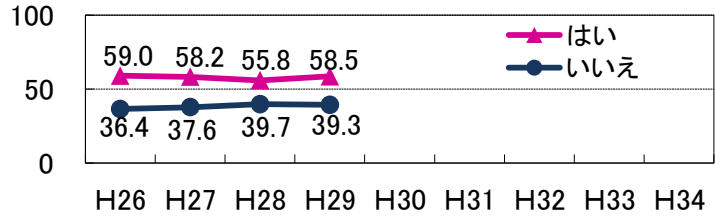
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

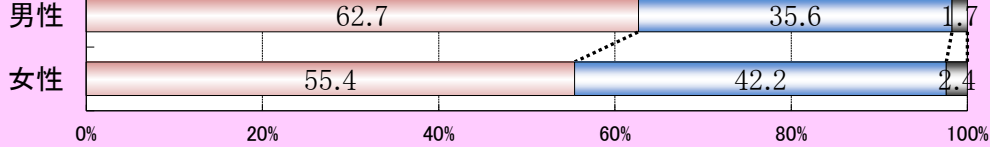
■問2（19）あなたは、健康づくりに取り組んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で58.5%（前年度比+2.7%）でした。
性別では、男性が7.3ポイント高く、世代別では、65歳以上が他の世代より15ポイント以上高くなっています。地域別では、一本木地域が最も高くなっています。

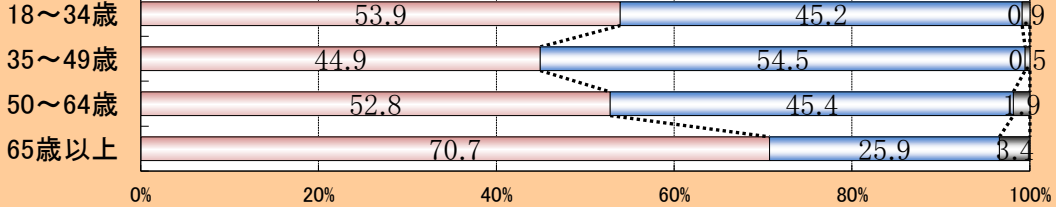
（全回答者：経年比較：%）



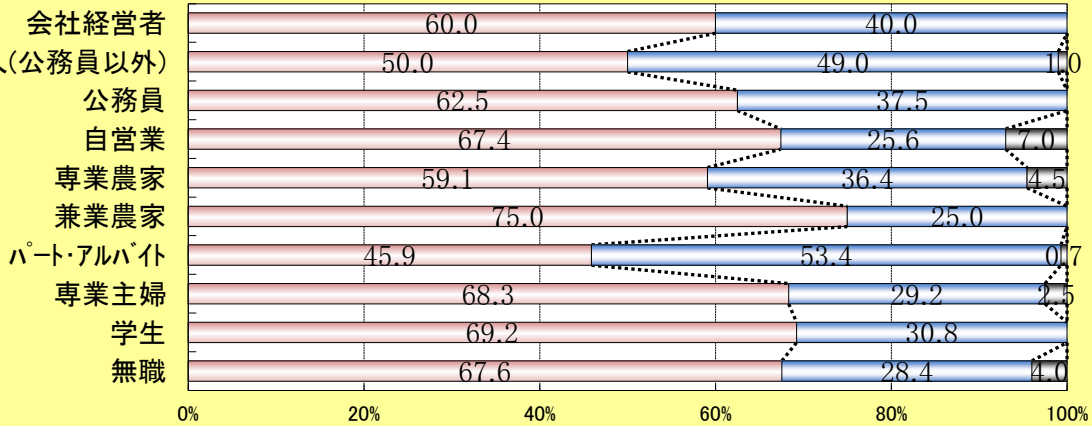
性別



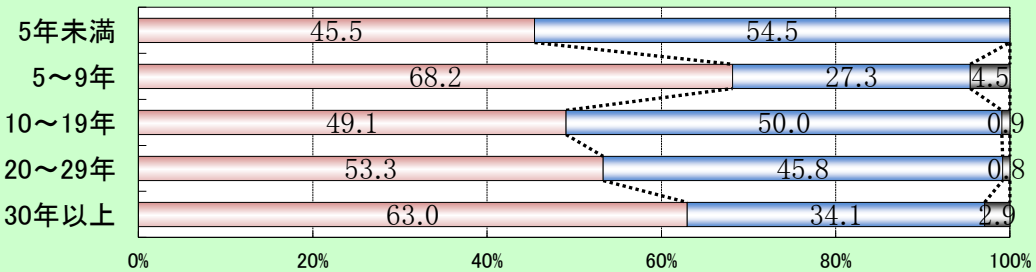
世代



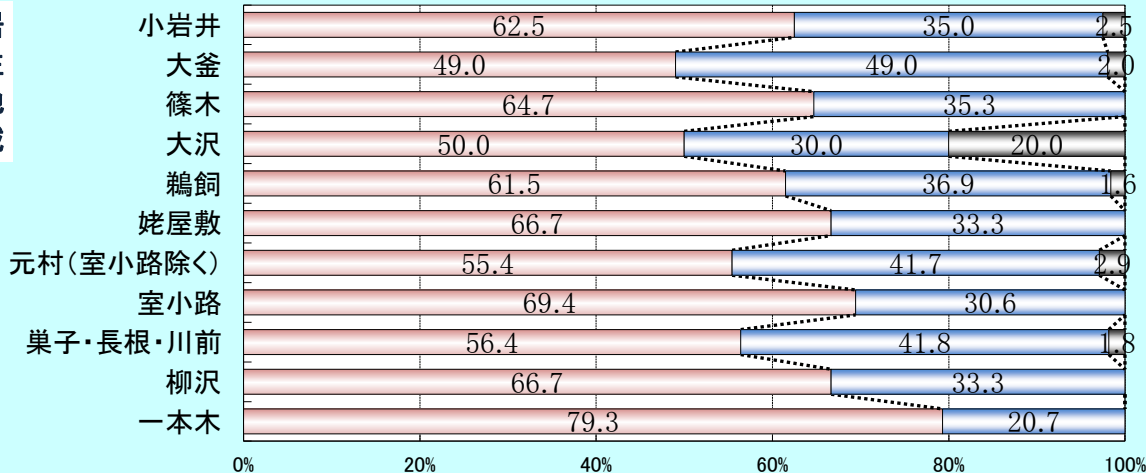
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

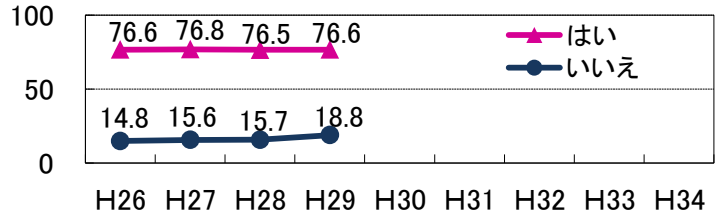
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（20）あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか

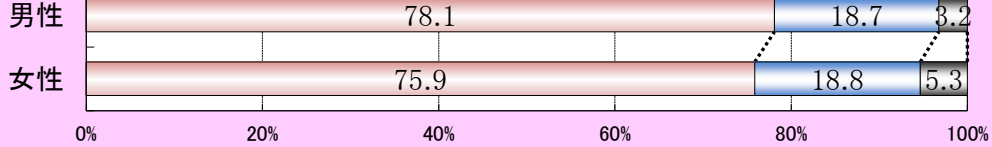
「はい」と答えた人の割合は、全体で76.6%（前年度比+0.1%）でした。経年比較では、横ばい傾向にあるものの、「いいえ」と答えた人の割合は上昇傾向にあります。

世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。

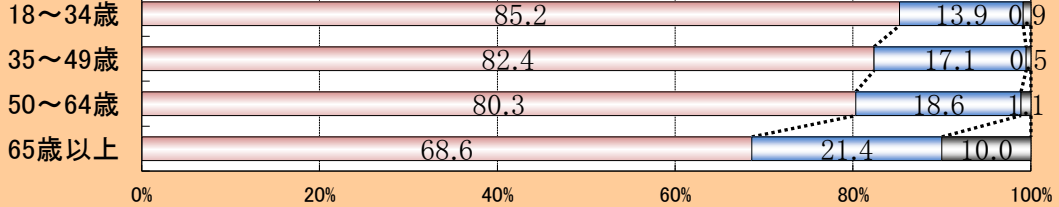
（全回答者：経年比較：%）



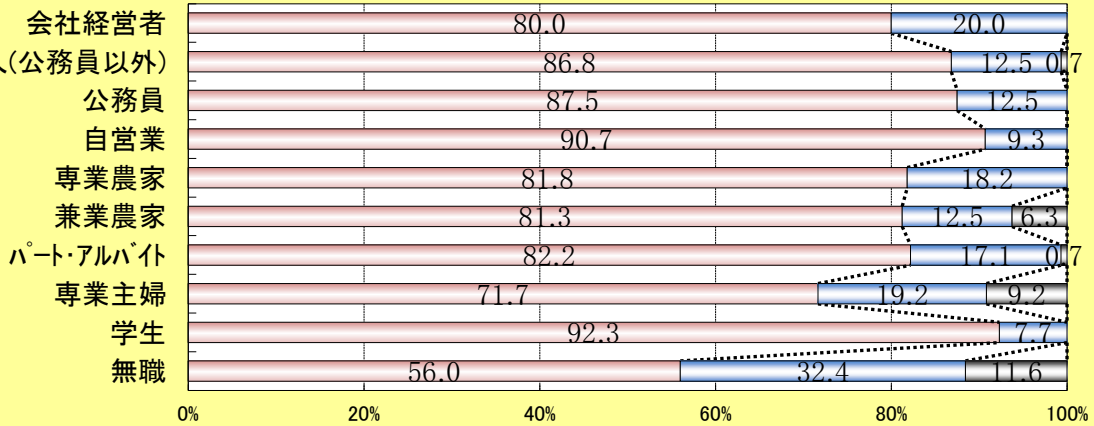
性別



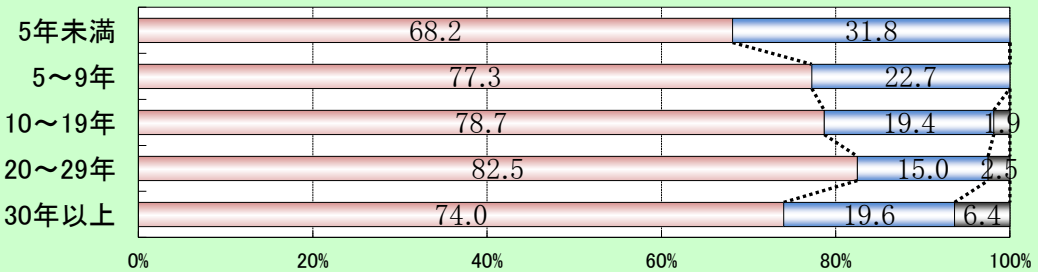
世代



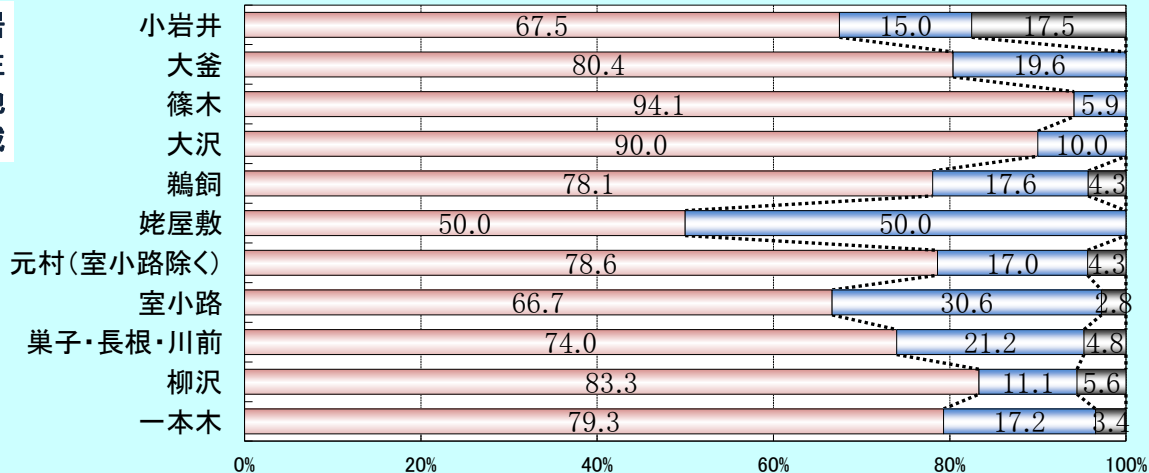
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（21）あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか

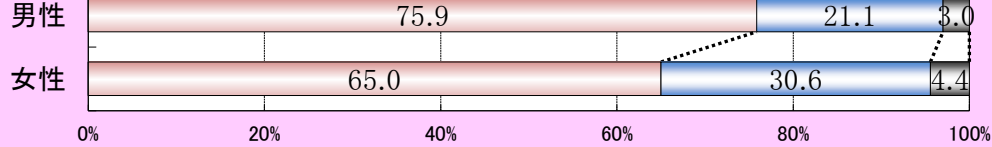
「はい」と答えた人の割合は、全体で69.4%（前年度比+0.6%）でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。

性別では、男性が10ポイント以上高く、世代別では、18～34歳の世代が最も高く、職業別では、無職とパート・アルバイトが低くなっています。

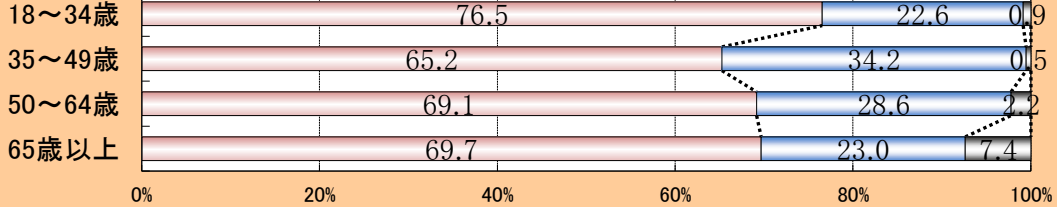
（全回答者：経年比較：%）



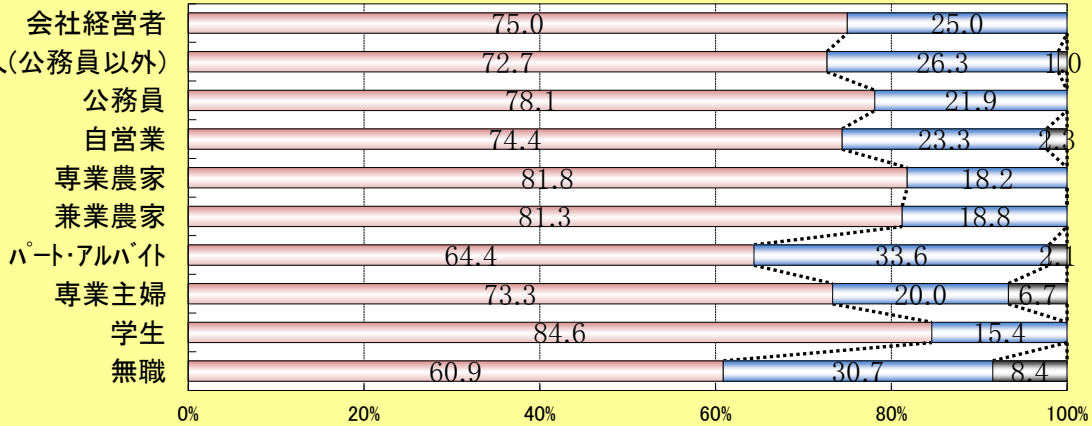
性別



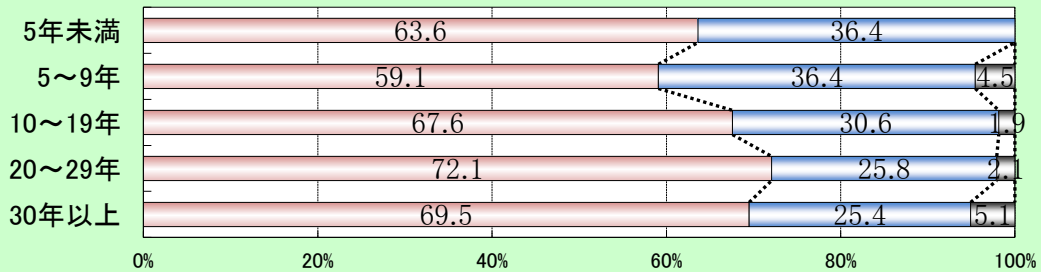
世代



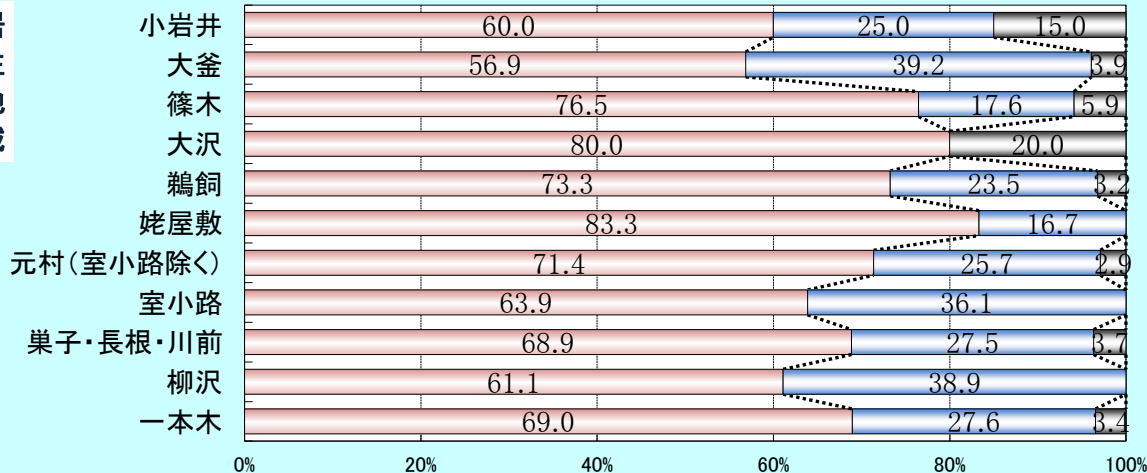
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

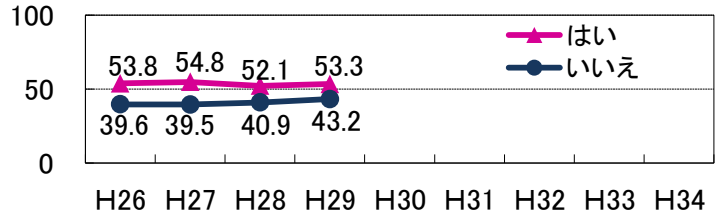
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（22）あなたは、夢に向かって努力していますか

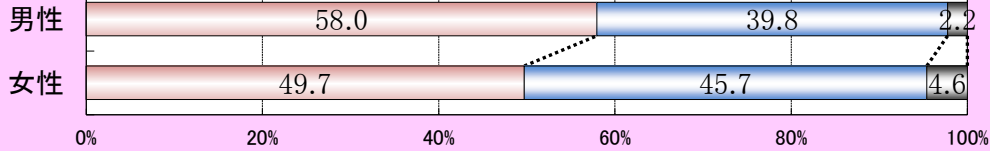
「はい」と答えた人の割合は、全体で53.3%（前年度比+1.2%）でした。経年比較では、横ばい傾向にあるものの、「いいえ」と答えた人の割合は上昇傾向にあります。

性別では、男性が8.3ポイント高く、職業別では、学生が最も高くなっています。

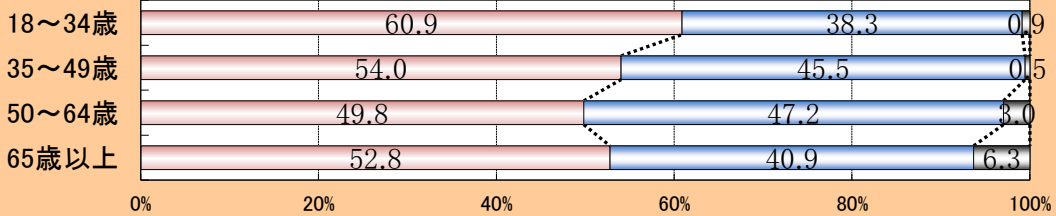
（全回答者：経年比較：%）



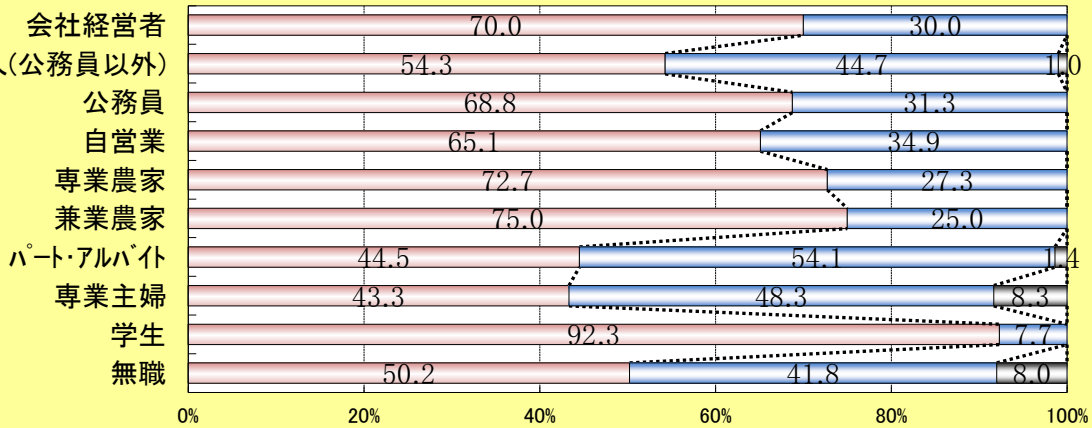
性別



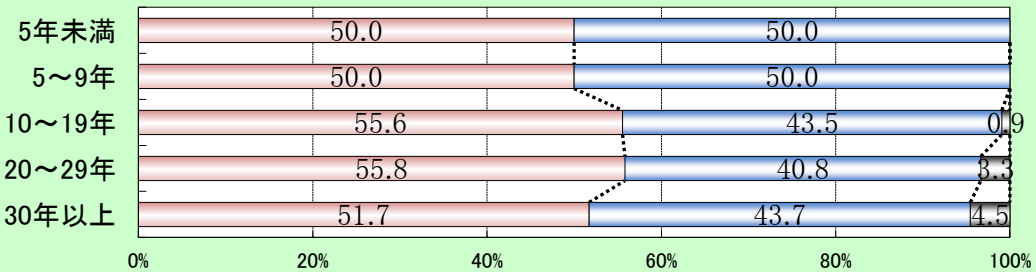
世代



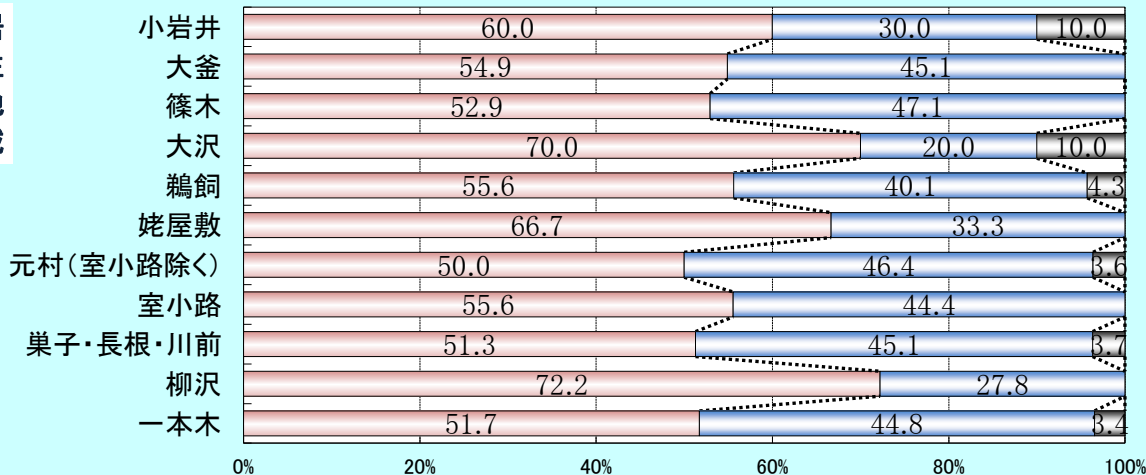
職業



居住年数



居住地



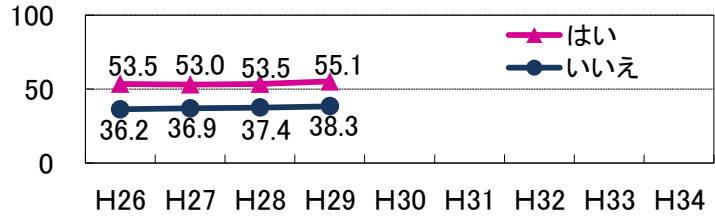
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

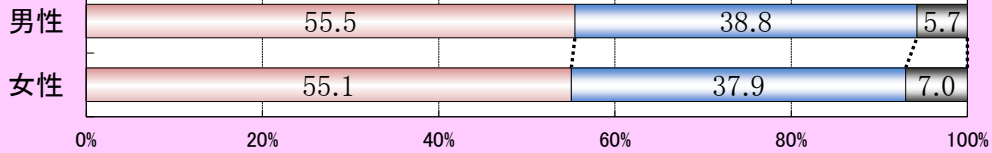
■問2（23）あなたは、現在の仕事に満足していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で55.1%（前年度比+1.6%）でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、大きな差はなく、世代別では、18～34歳の世代で最も低くなっています。職業別では、自営業が最も高く、地域別では、姥屋敷地域が最も高く100ポイントとなっています。

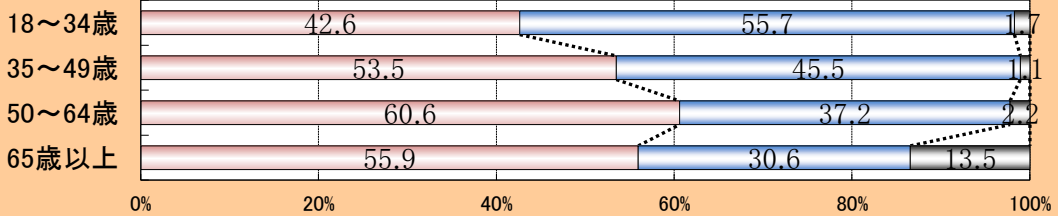
（全回答者：経年比較：%）



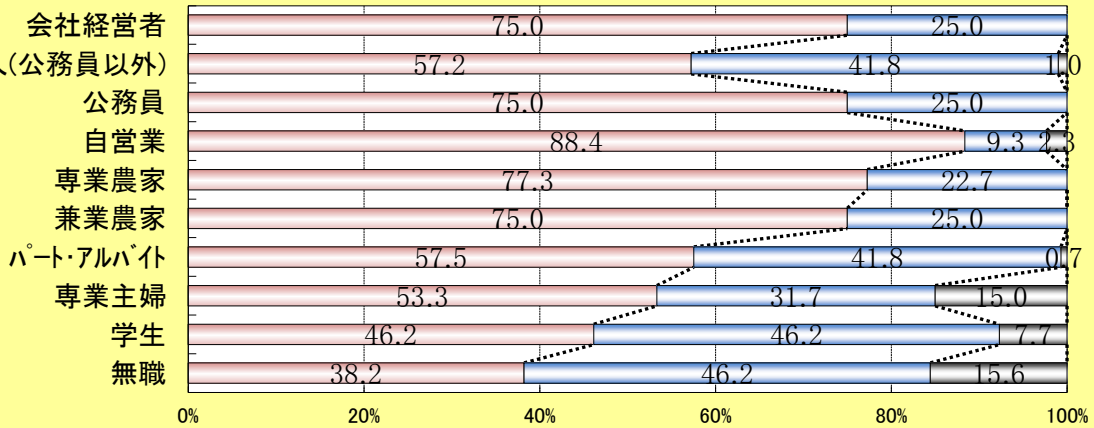
性別



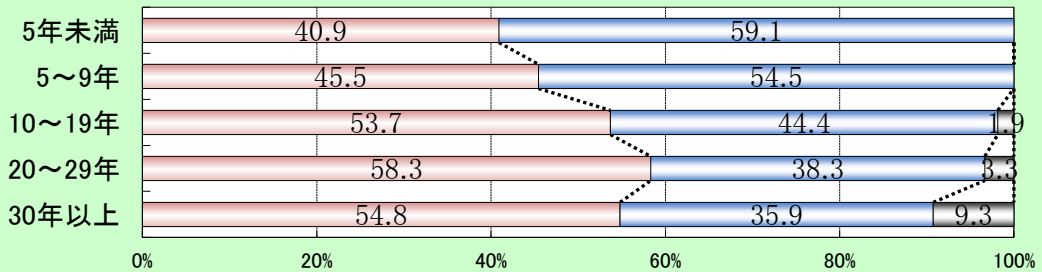
世代



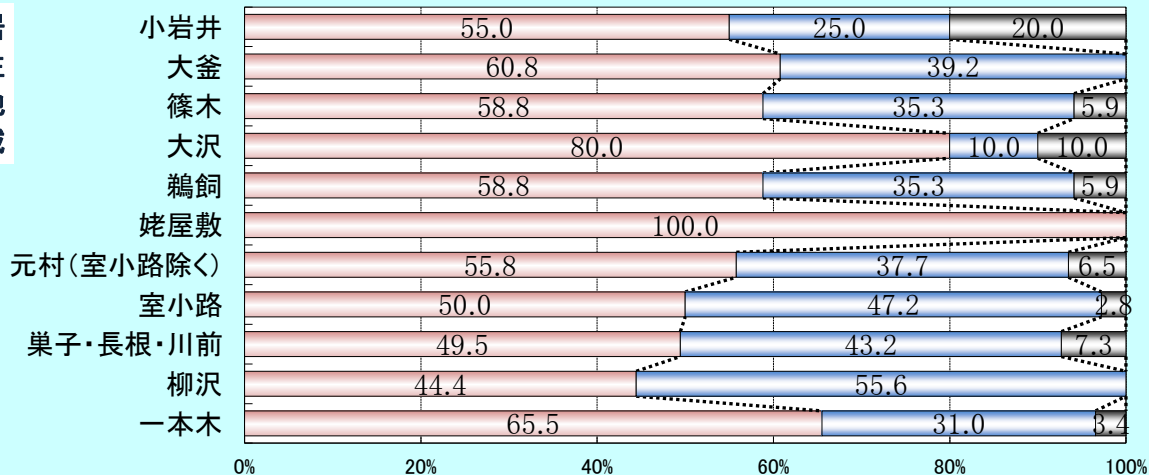
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

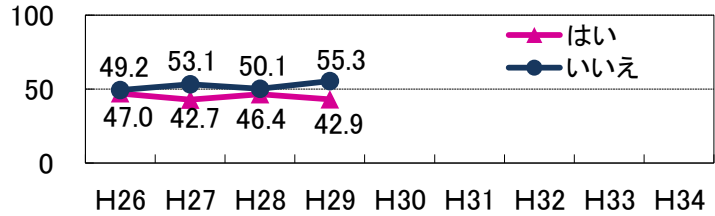
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（24）あなたは、自分の散歩コースがありますか

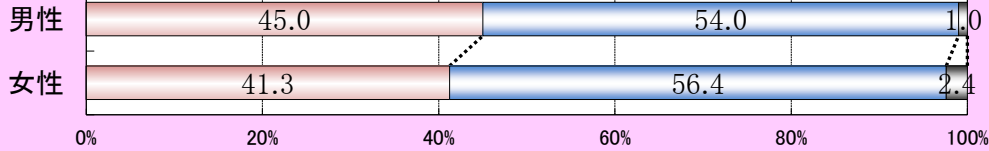
「はい」と答えた人の割合は、全体で42.9%（前年度比▲3.5%）でした。

世代別では、65歳以上の世代が他の世代より15ポイント以上高く、世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。

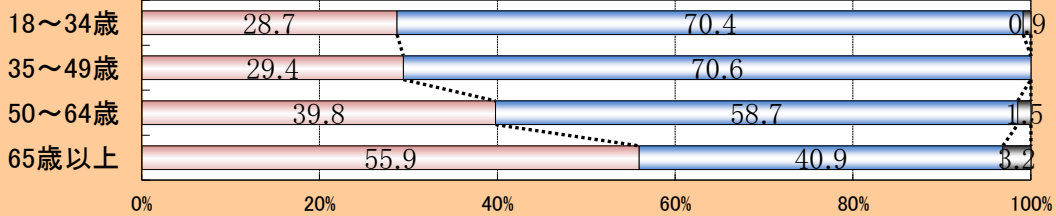
（全回答者：経年比較：%）



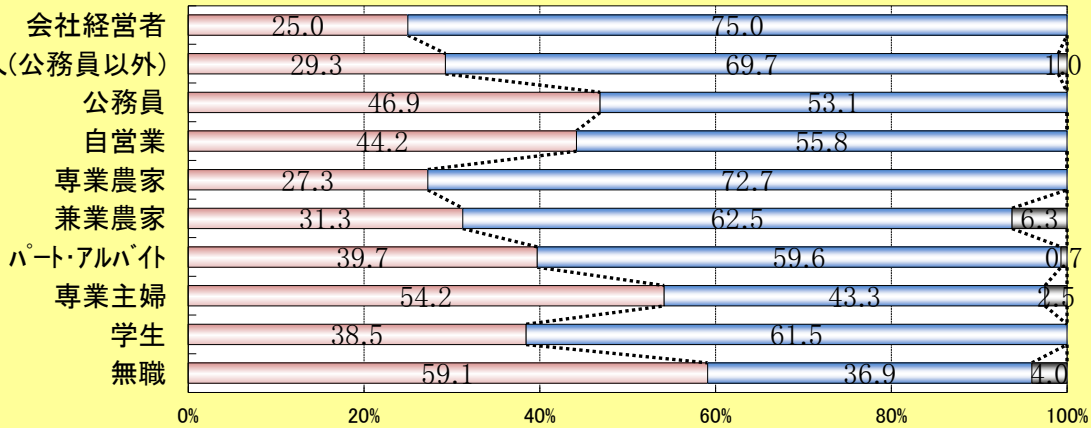
性別



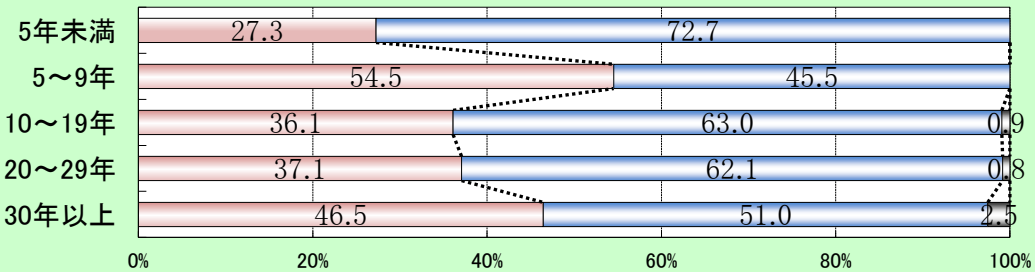
世代



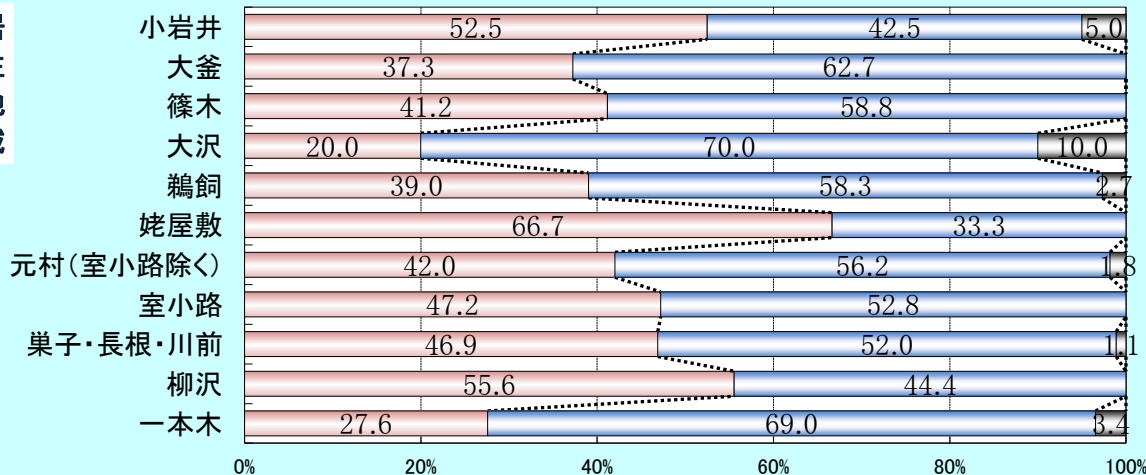
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

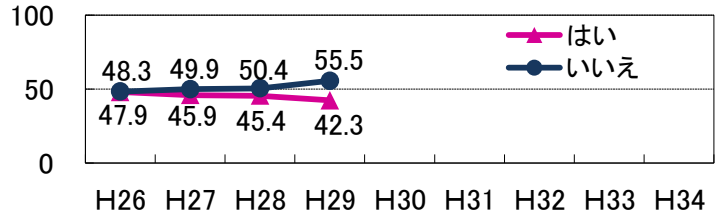
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（25）あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか

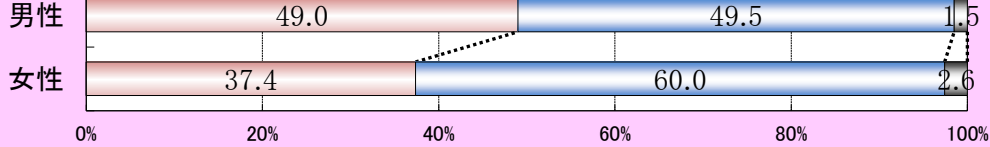
「はい」と答えた人の割合は、全体で42.3%（前年度比▲3.1%）でした。経年比較では、減少傾向にあります。

性別では、男性が10ポイント以上高く、職業別では、公務員が最も高く、学生が最も低くなっています。地域別では、一本木地域と柳沢地域が高くなっています。

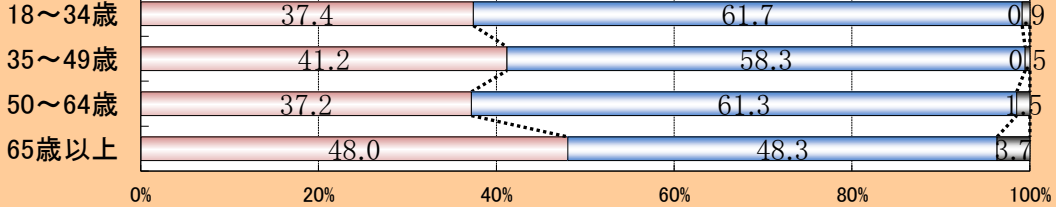
（全回答者：経年比較：%）



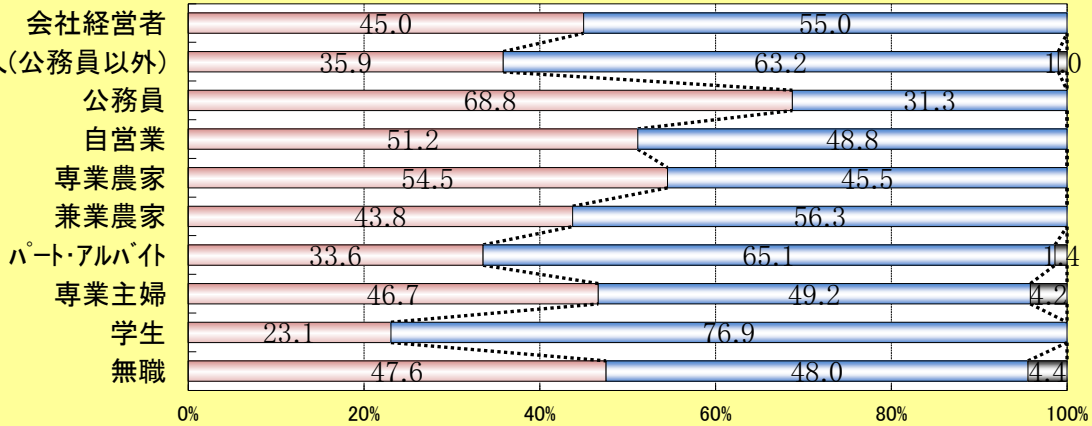
性別



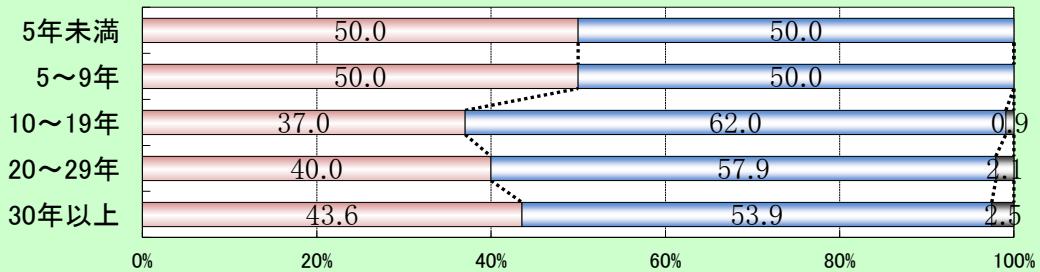
世代



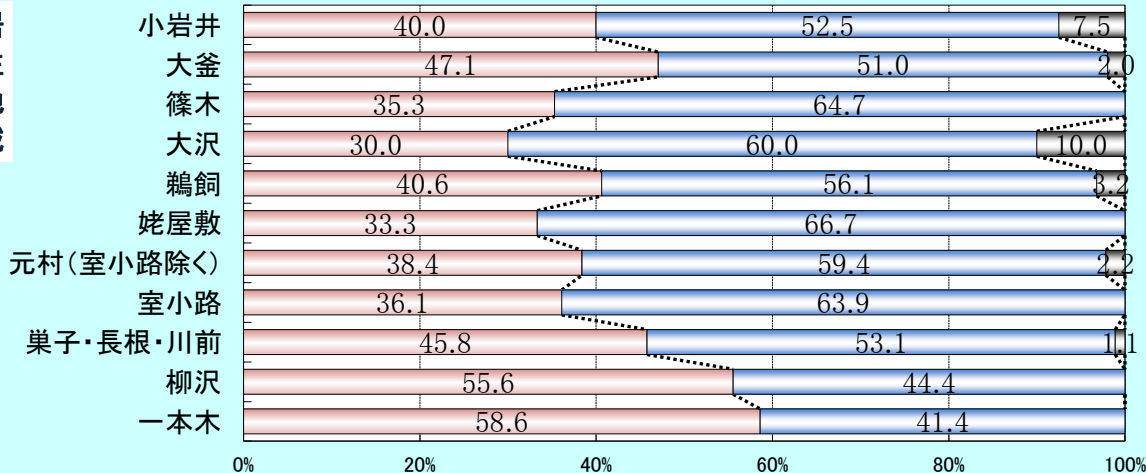
職業



居住年数



居住地域



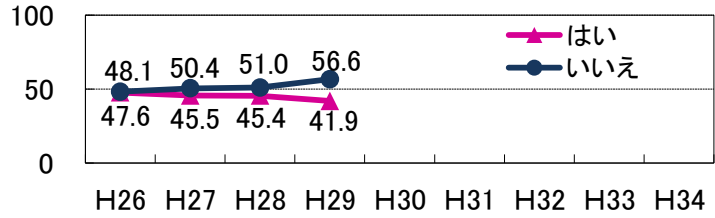
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

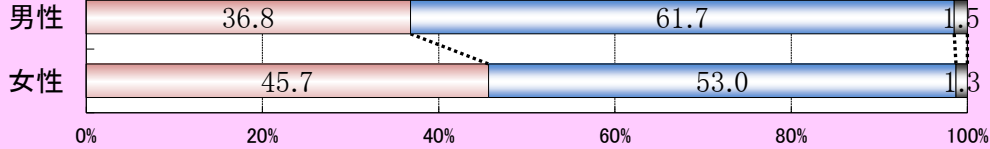
■問2（26）あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で41.9%（前年度比▲3.5%）でした。経年比較では、減少傾向にあります。性別では女性が8.9ポイント高く、職業別では専業主婦が最も高くなっています。世代の上昇にあわせて割合が高くなる傾向となり、居住年数10年以上では40ポイントを上回っています。

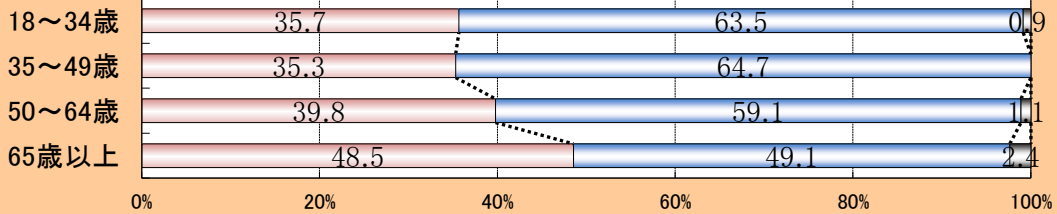
（全回答者：経年比較：%）



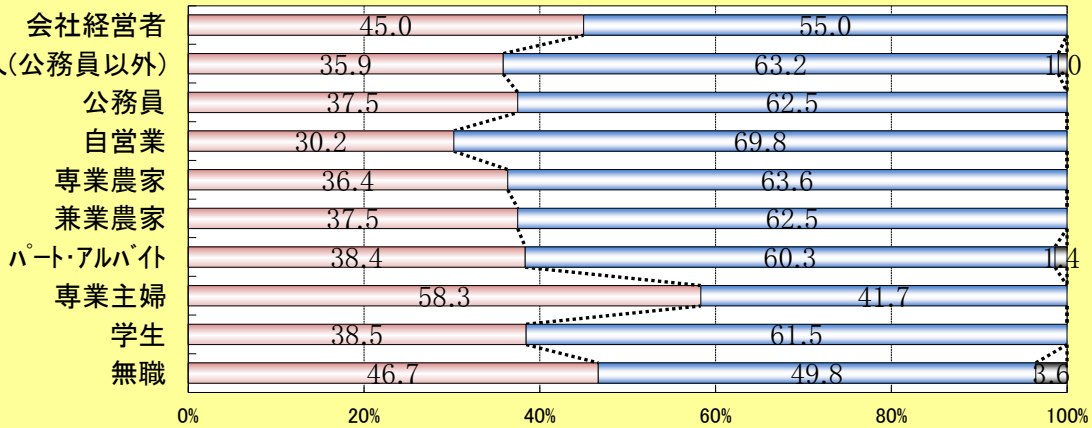
性別



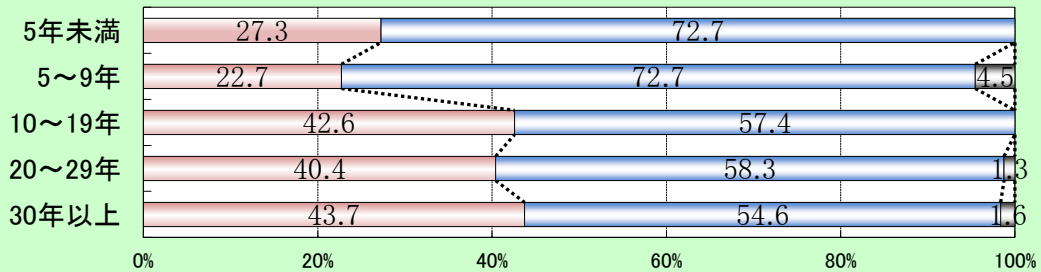
世代



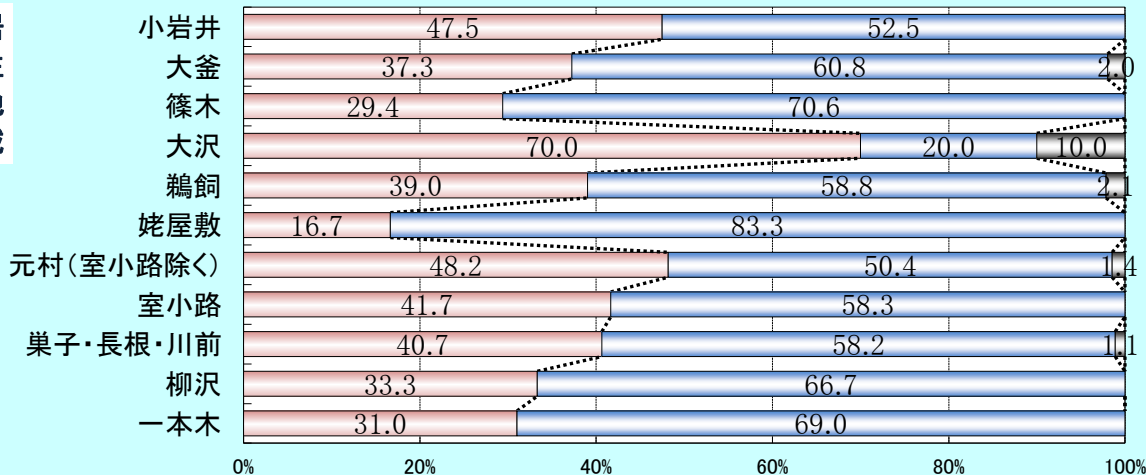
職業



居住年数



居住地域



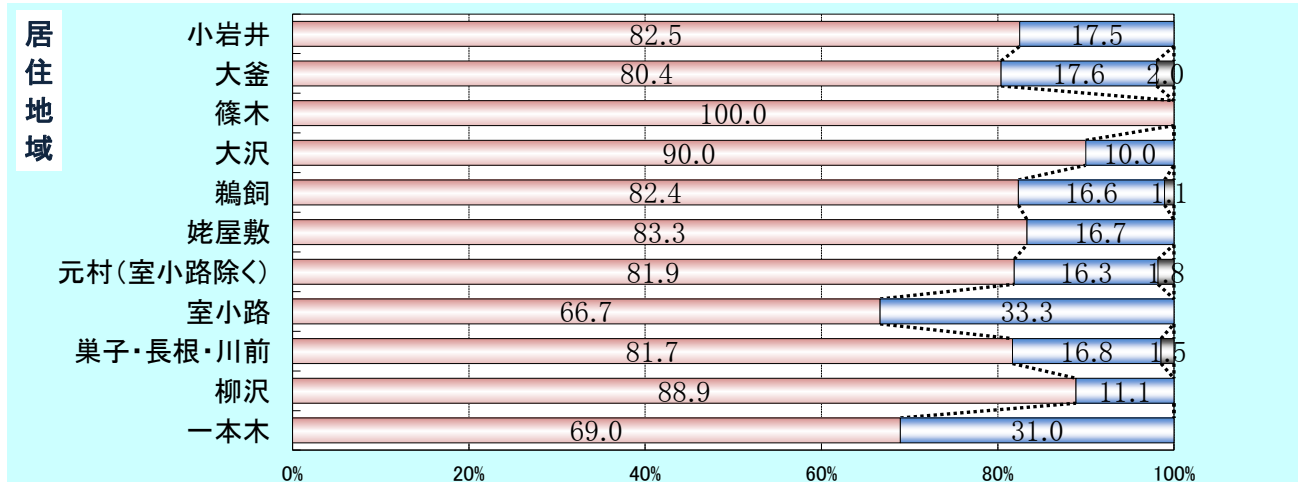
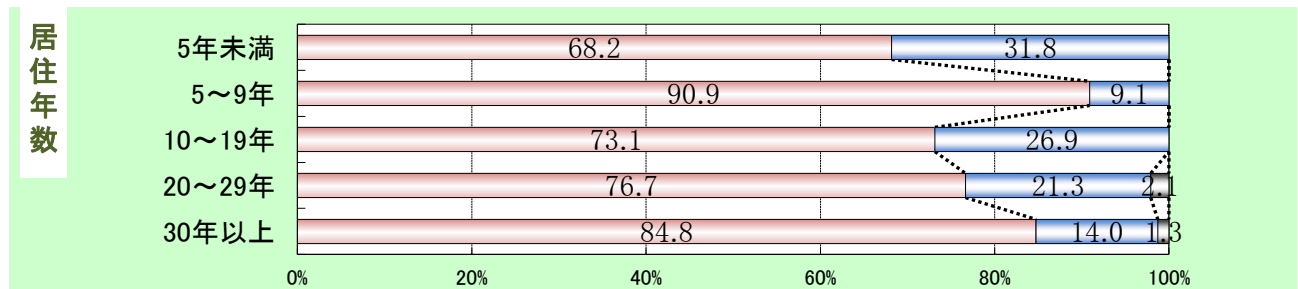
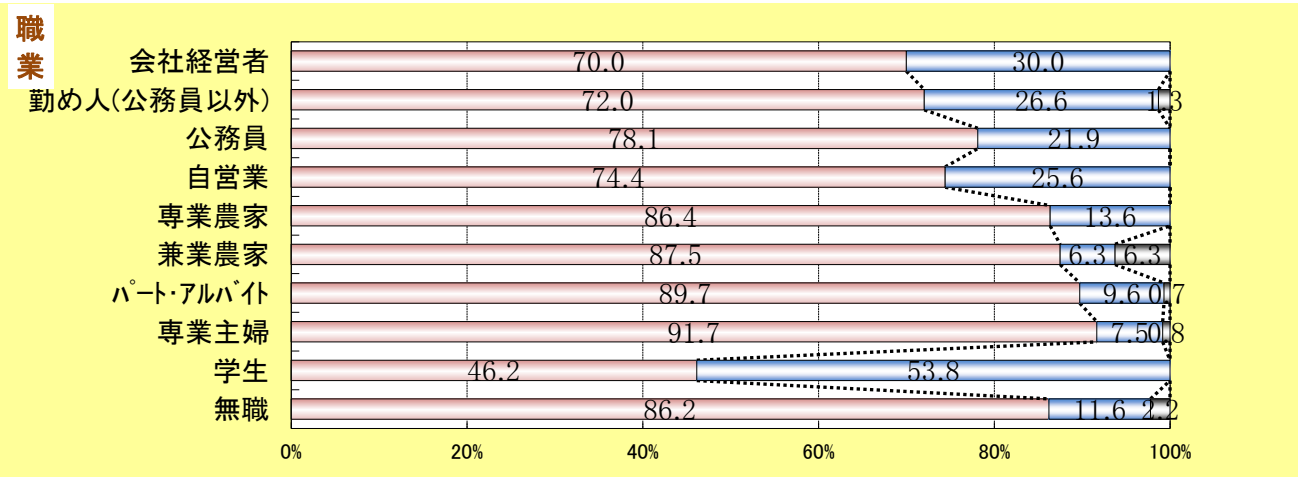
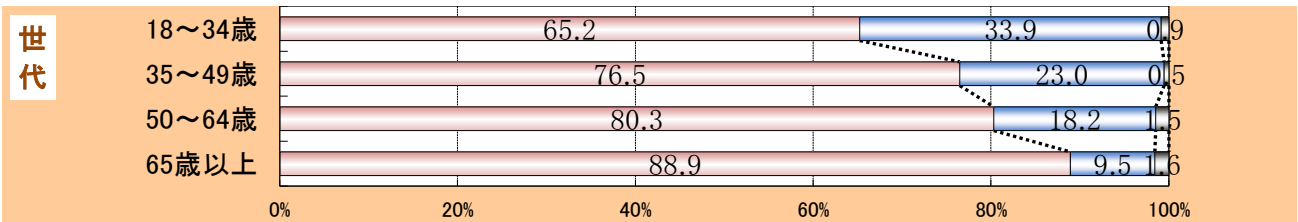
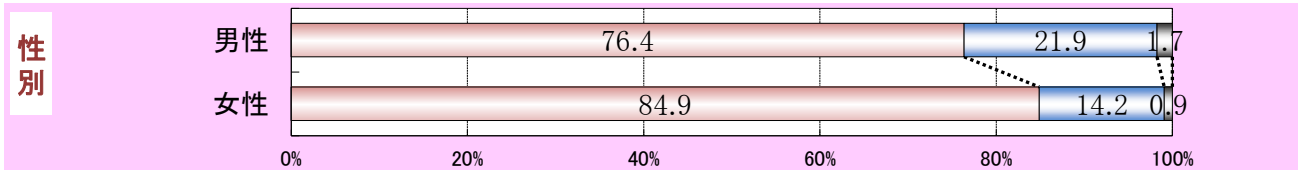
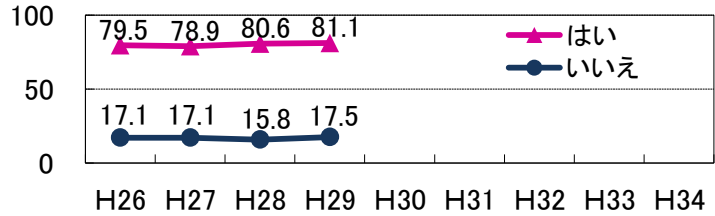
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（27）あなたは、広報たきざわを読んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で81.1%（前年度比+0.5%）でした。性別では、女性が8.5ポイント高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。職業別では、学生が最も低くなっています。地域別では、篠木地域が最も高く100ポイントとなっています。

（全回答者：経年比較：%）



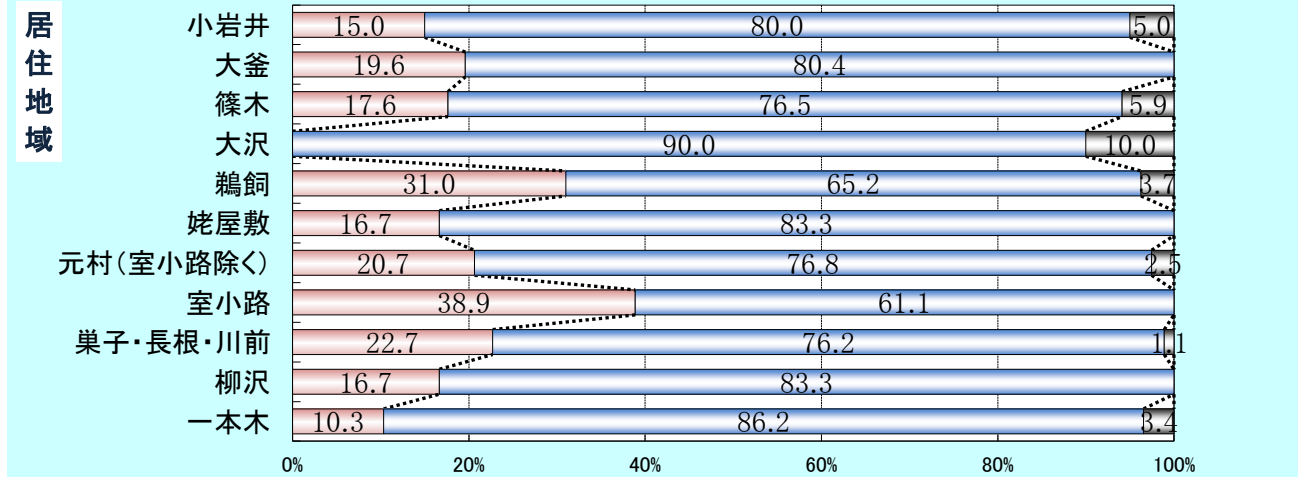
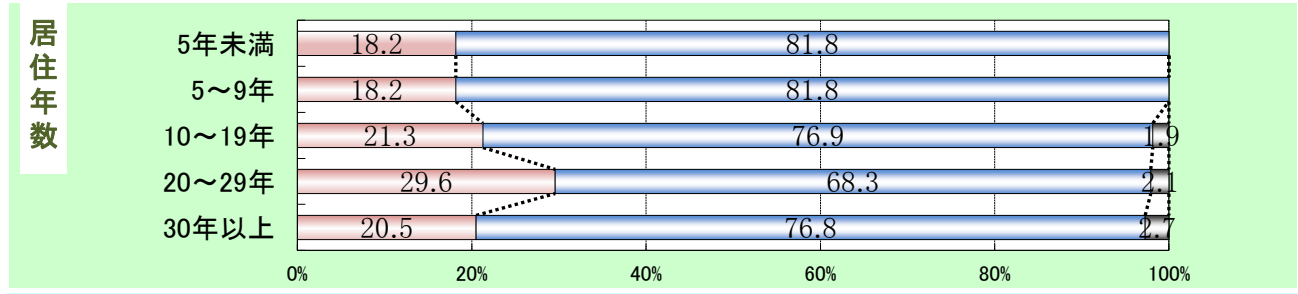
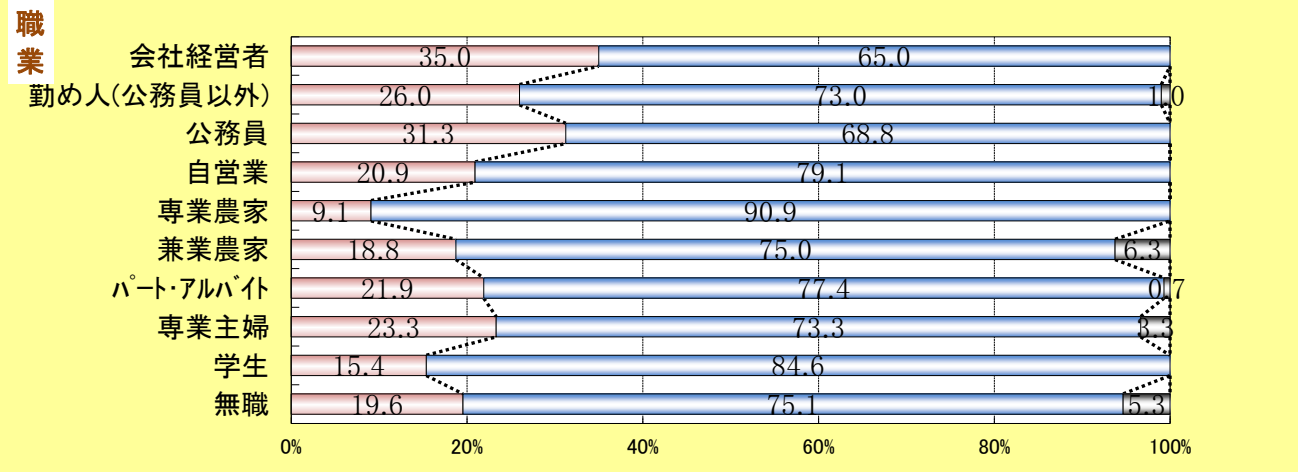
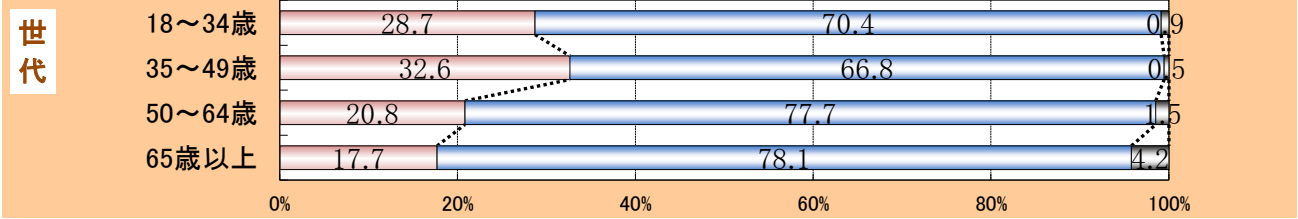
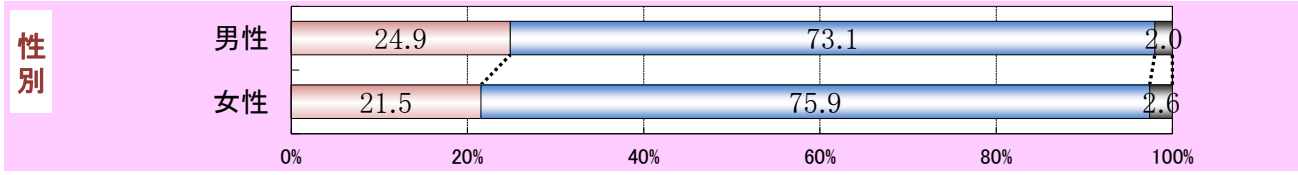
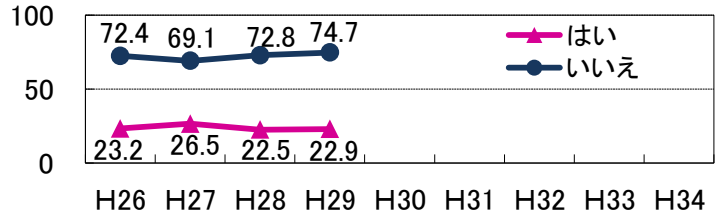
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (28) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で22.9% (前年度比▲0.4%) でした。
 世代別では、35～49歳の世代が最も高く、65歳以上の世代が最も低くなっています。職業別では、会社経営者が最も高く、専業農家が最も低くなっています。

(全回答者:経年比較:%)



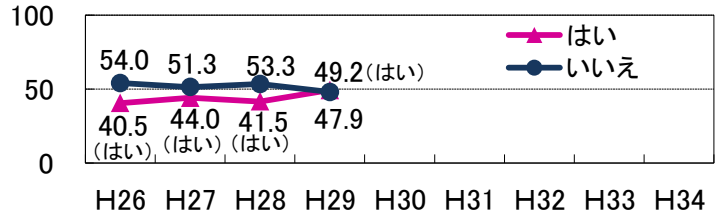
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

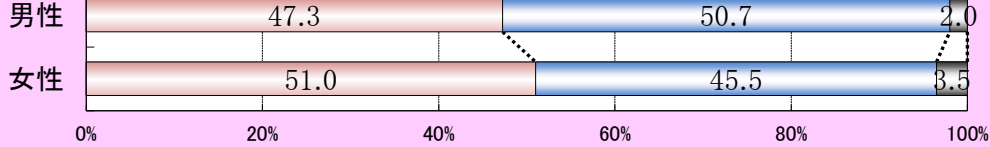
■問2（29）あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で49.2%（前年度比+7.7%）でした。経年比較では、今年度初めて「いいえ」と答えた人の割合を上回りました。
 世代別では、65歳以上の世代が最も高く、職業別では、専業農家が最も高くなっています。

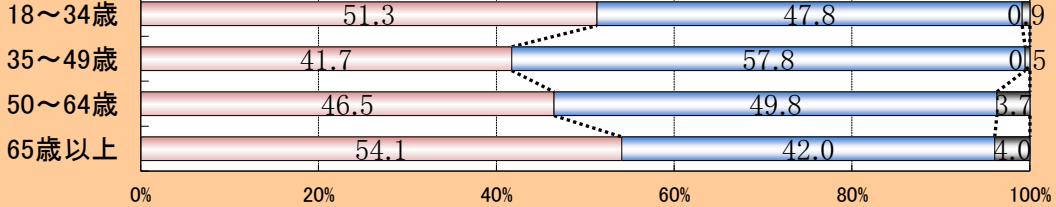
（全回答者：経年比較：%）



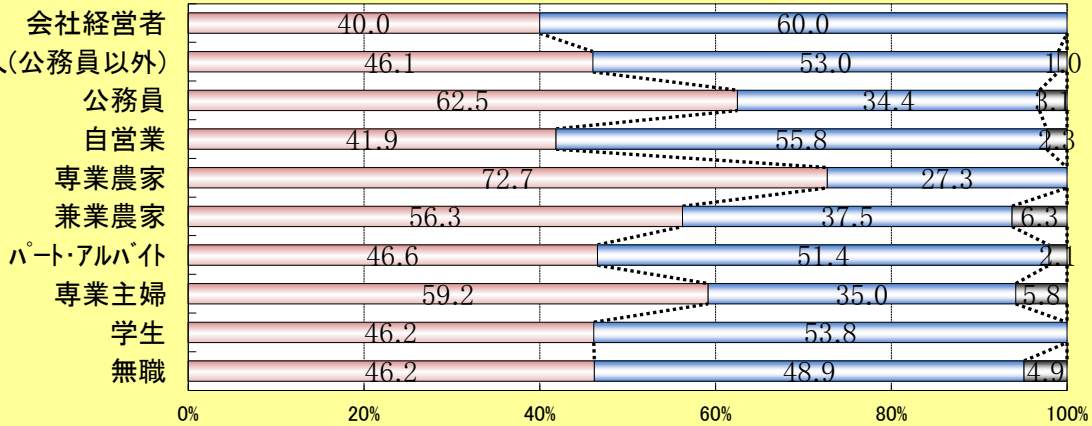
性別



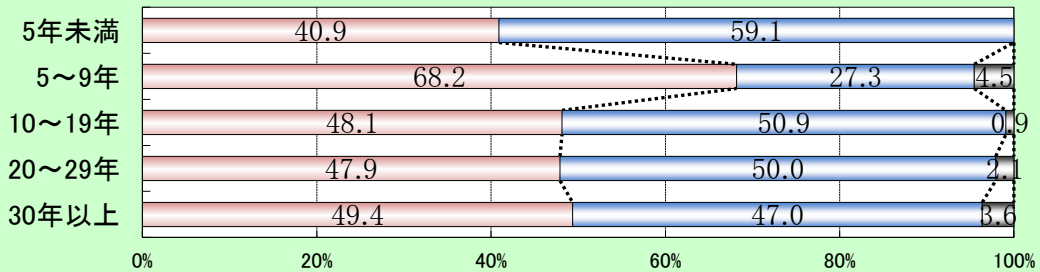
世代



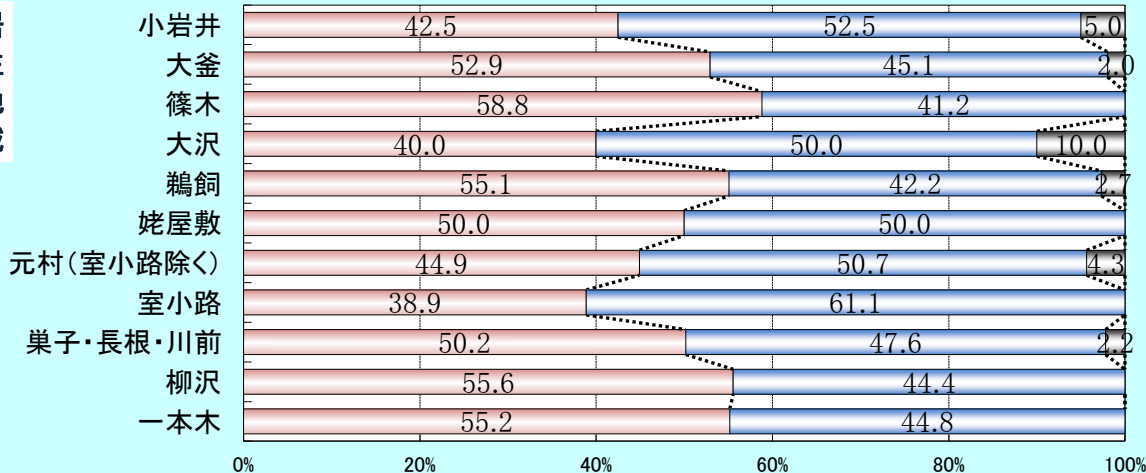
職業



居住年数



居住地域



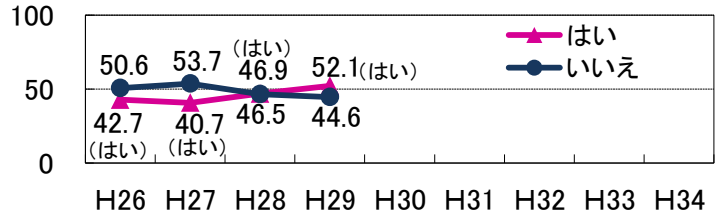
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

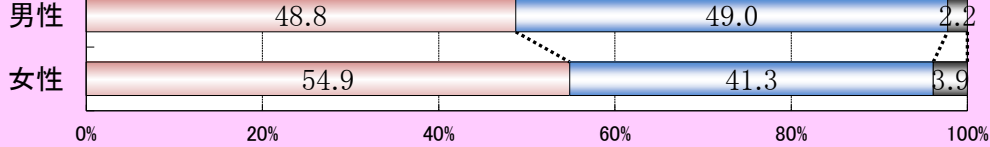
■問2（30）あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で52.1%（前年度比+5.2%）でした。経年比較では、上昇傾向にあり、今年度初めて50ポイントを上回りました。
 世代別では、65歳以上の世代が最も高く、地域別では、姥屋敷地域と篠木地域が高くなっています。

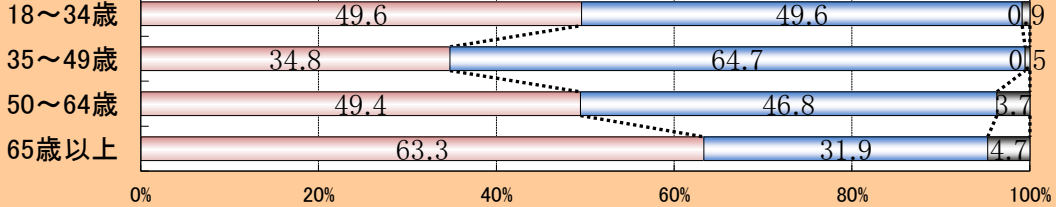
（全回答者：経年比較：%）



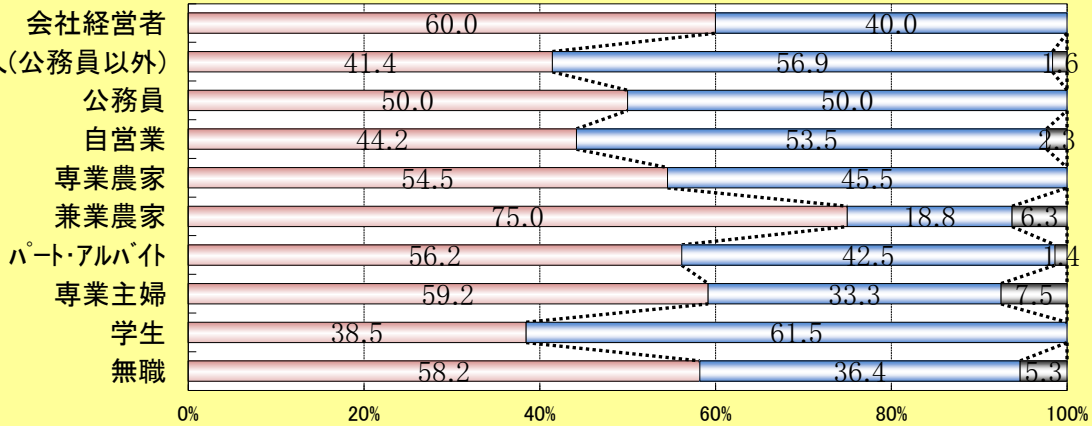
性別



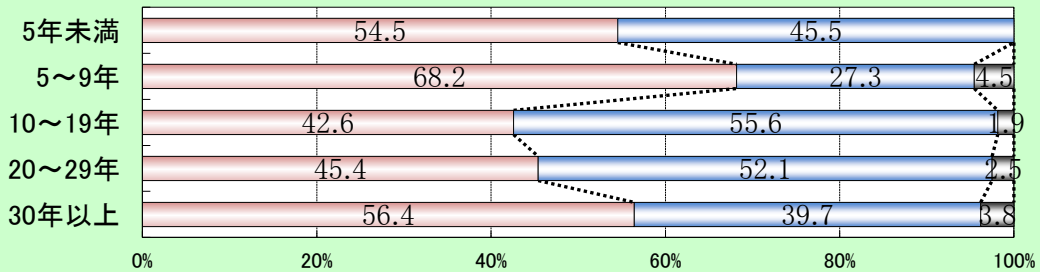
世代



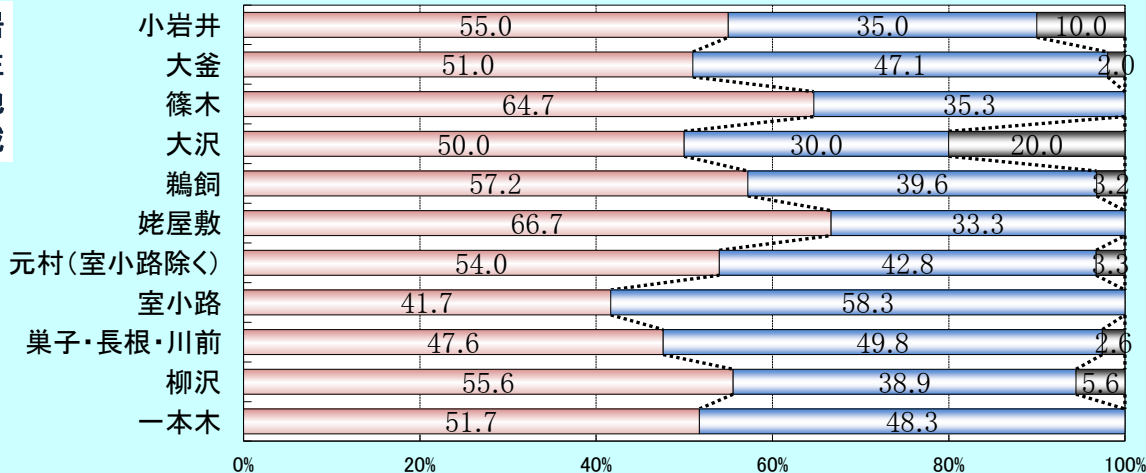
職業



居住年数



居住地域



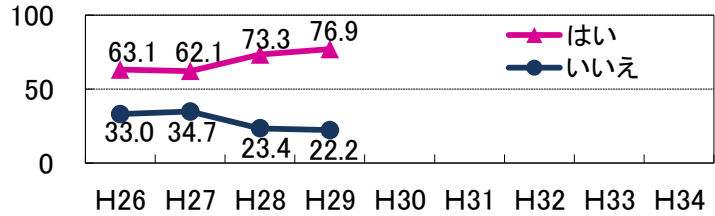
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

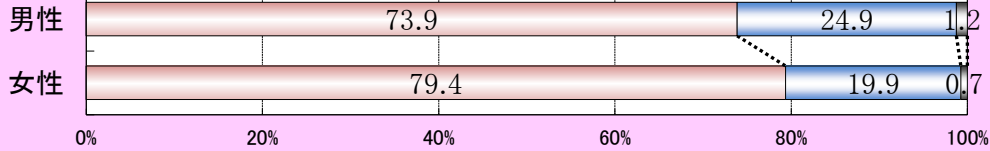
■問2（31）あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で76.9%（前年度比+3.6%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
 世代別では、65歳以上の世代が他の世代より10ポイント程度高く、世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。

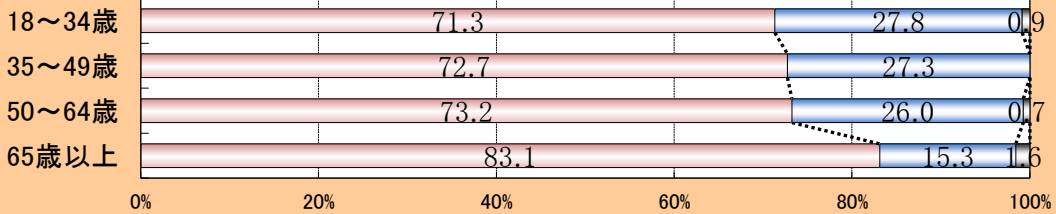
（全回答者：経年比較：%）



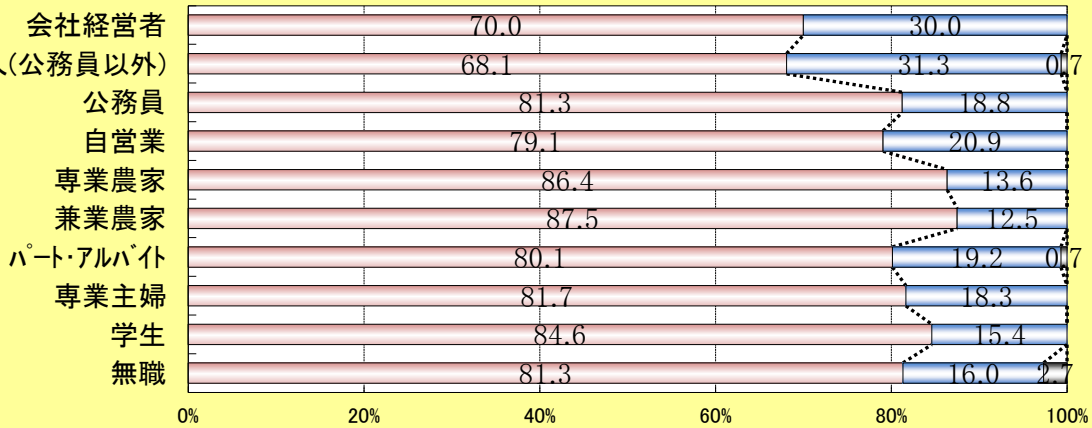
性別



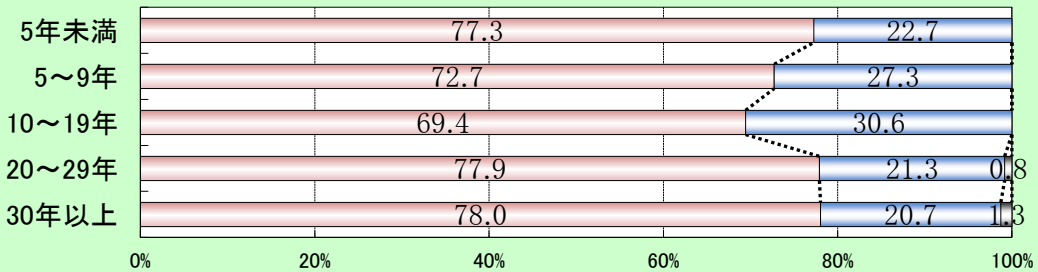
世代



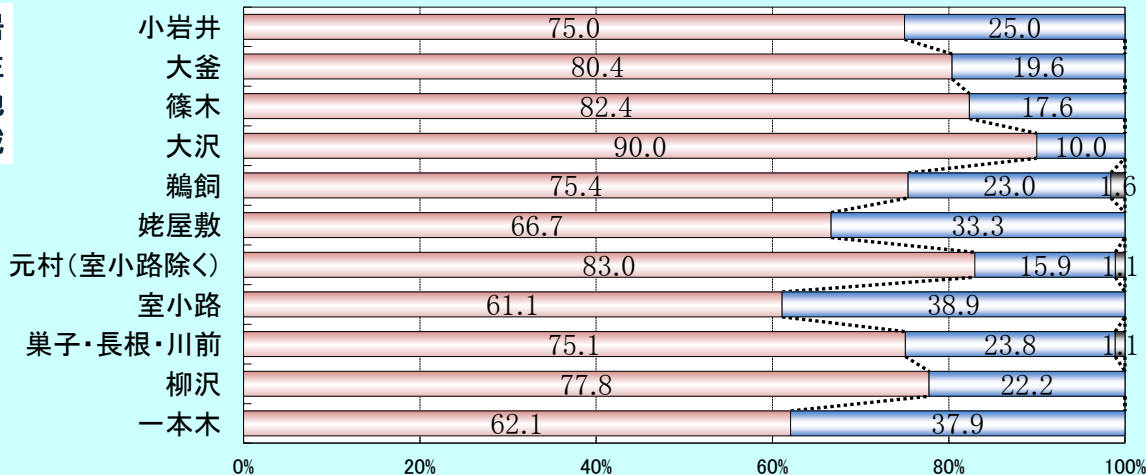
職業



居住年数



居住地域



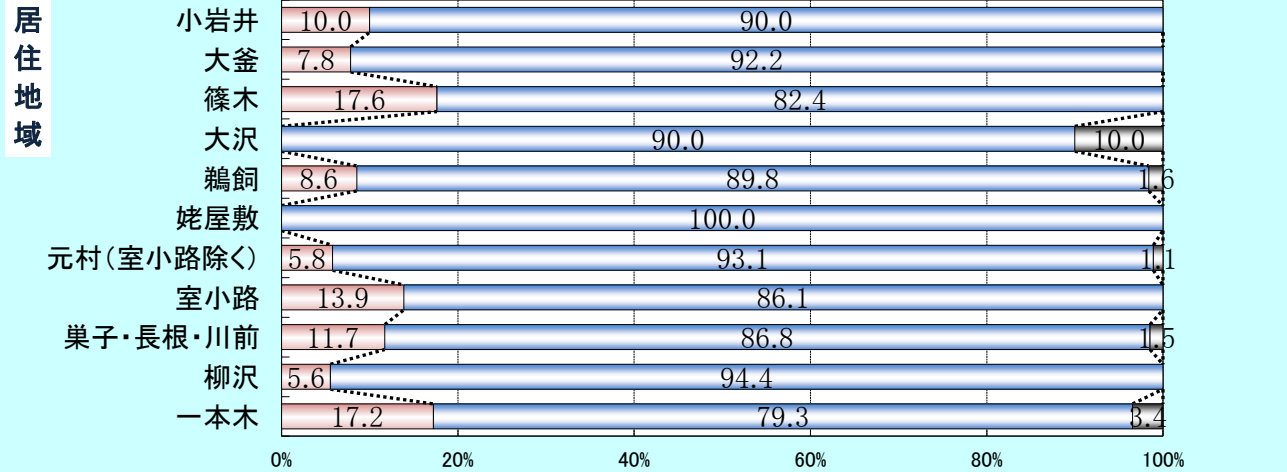
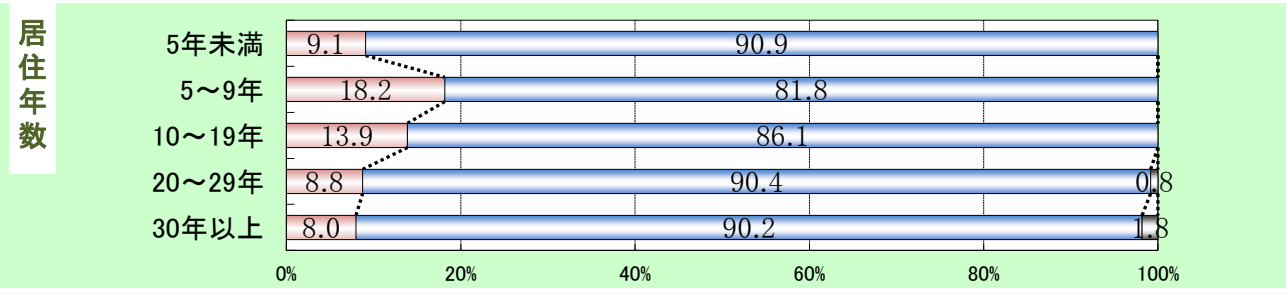
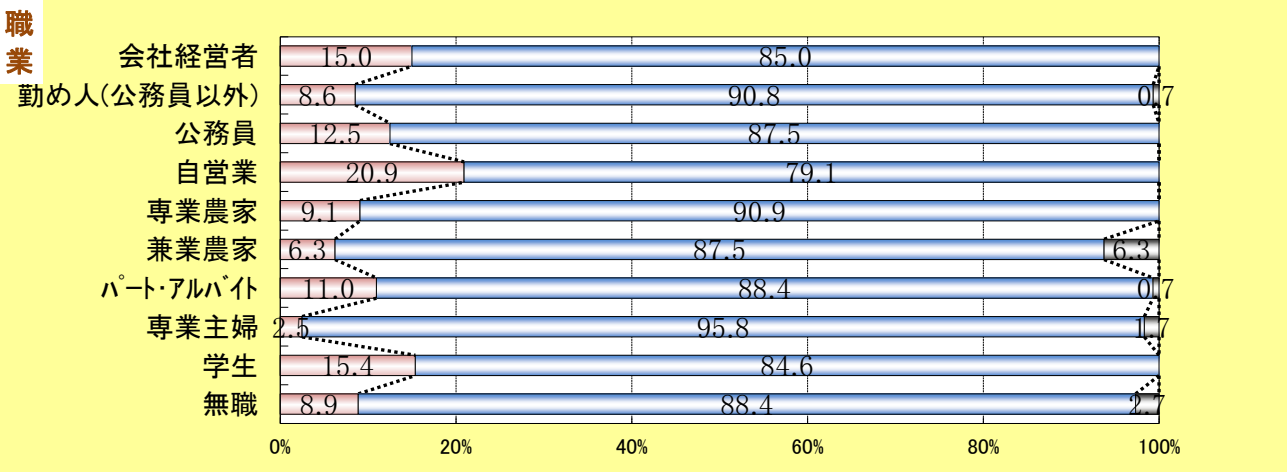
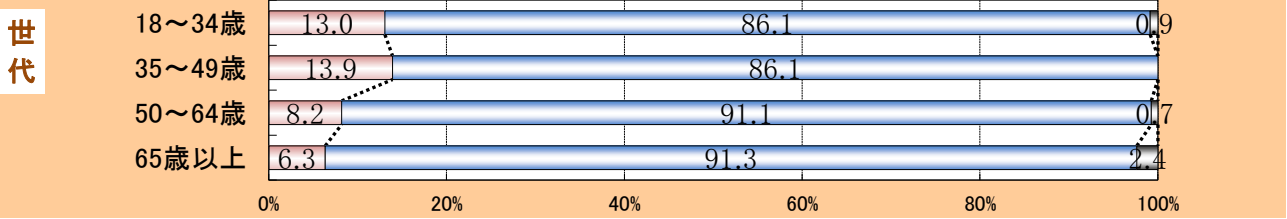
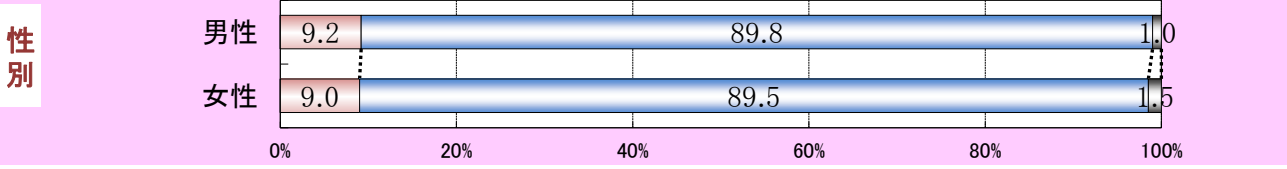
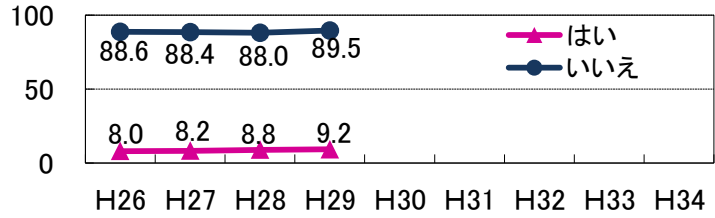
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (32) あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で9.2% (前年度比+0.4%)でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。性別では、大きな差はなく、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなる傾向となっています。職業別では、自営業が最も高くなっています。

(全回答者:経年比較:%)



はい (pink bar) いいえ (blue bar) 無回答 (grey bar)

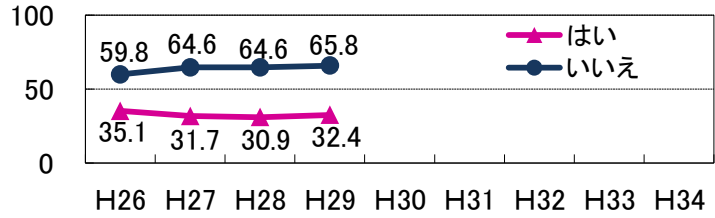
3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（33）あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか

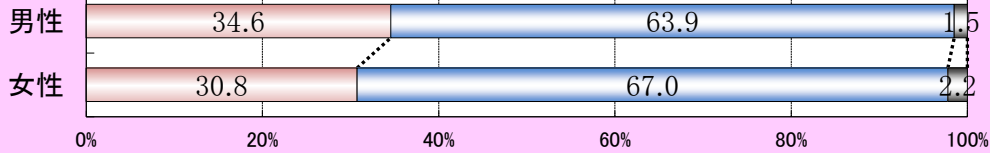
「はい」と答えた人の割合は、全体で32.4%（前年度比+1.5%）でした。

世代別では、65歳以上の世代が最も高く、他の世代と10ポイント以上の差があります。地域別では、鶯飼地域、巣子・長根・川前地域、室小路地域が高く、柳沢地域と大沢地域が低くなっています。

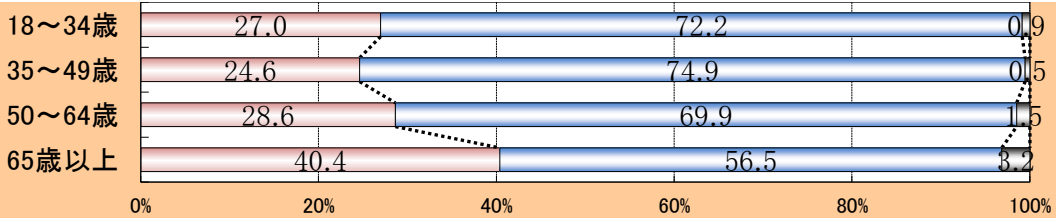
（全回答者：経年比較：%）



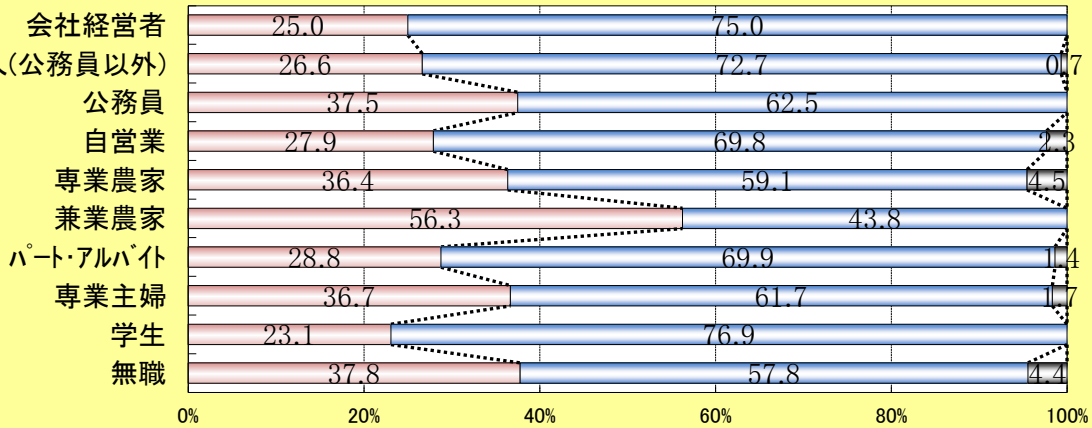
性別



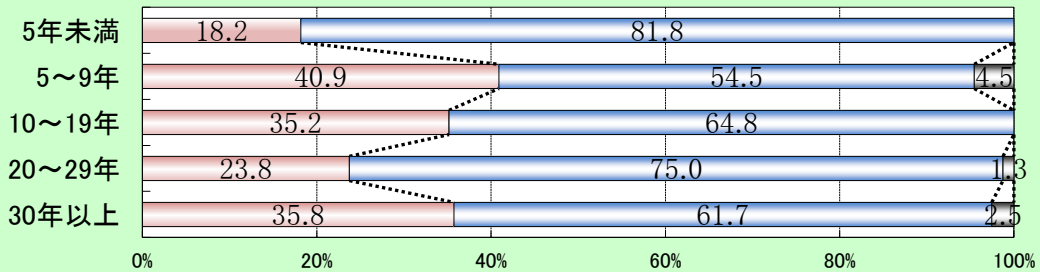
世代



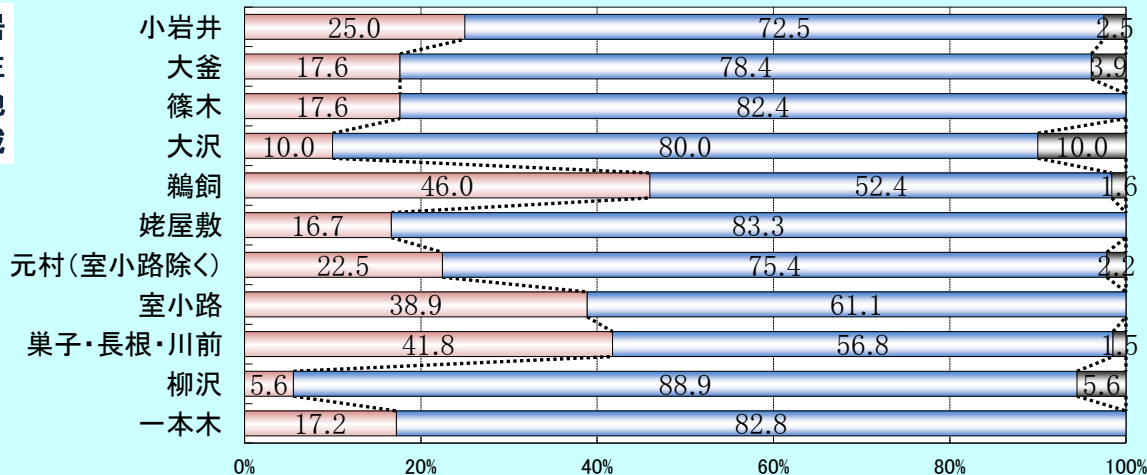
職業



居住年数



居住地域



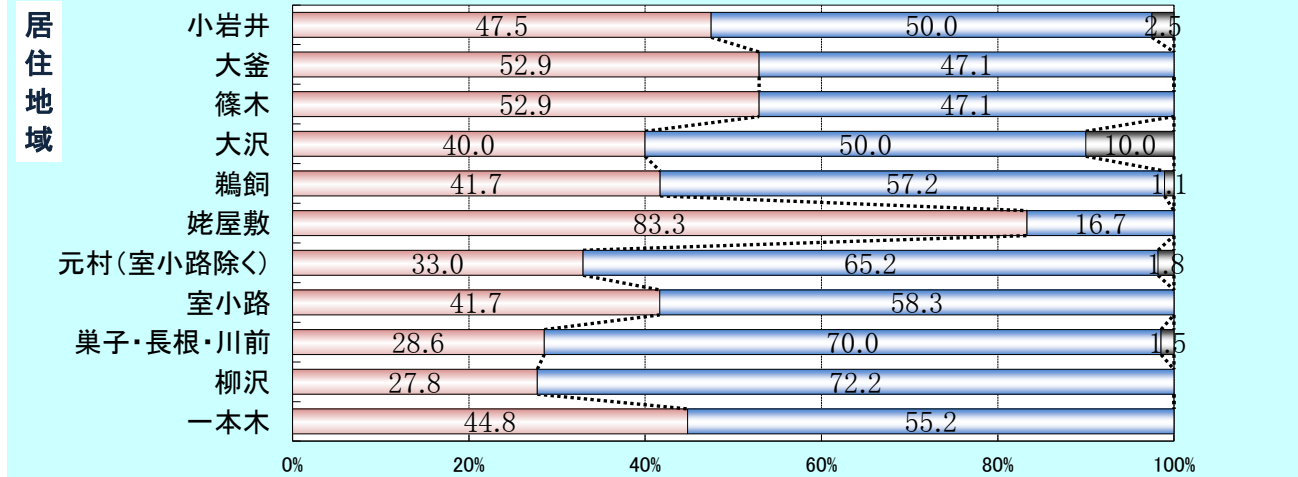
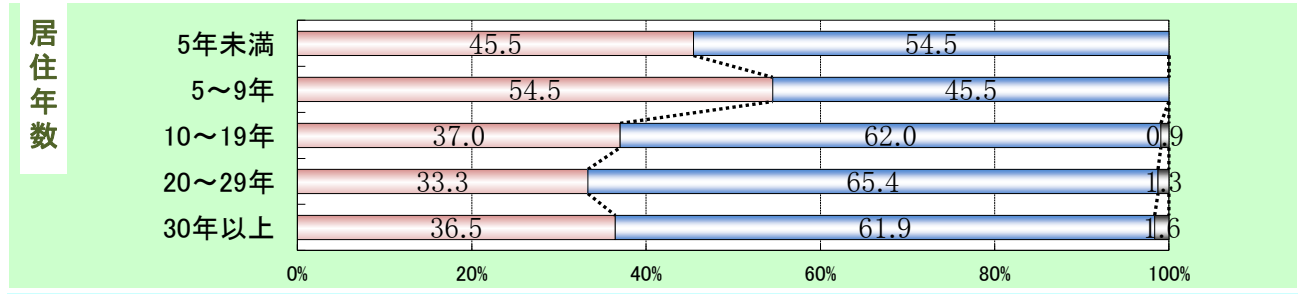
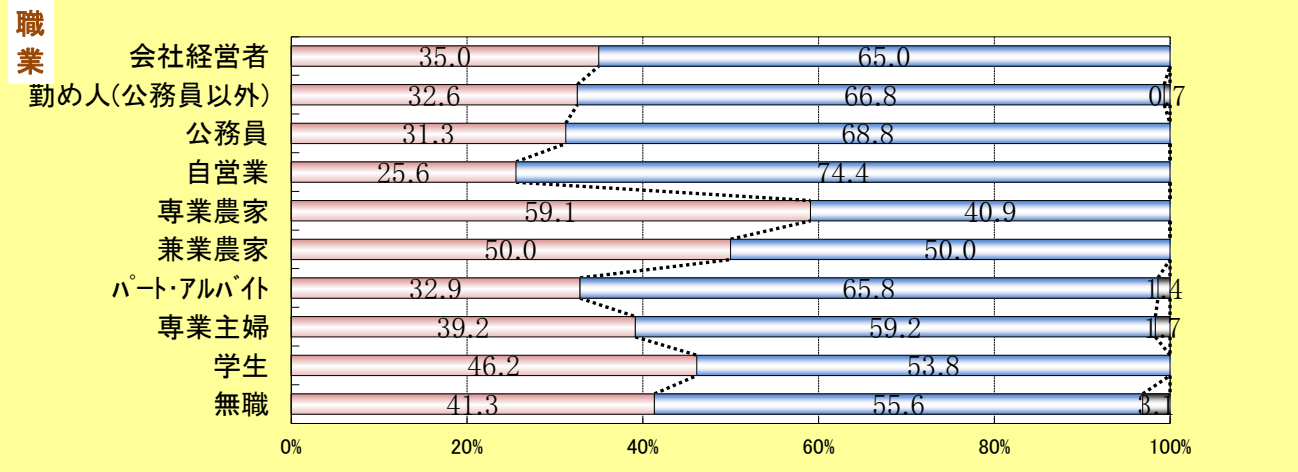
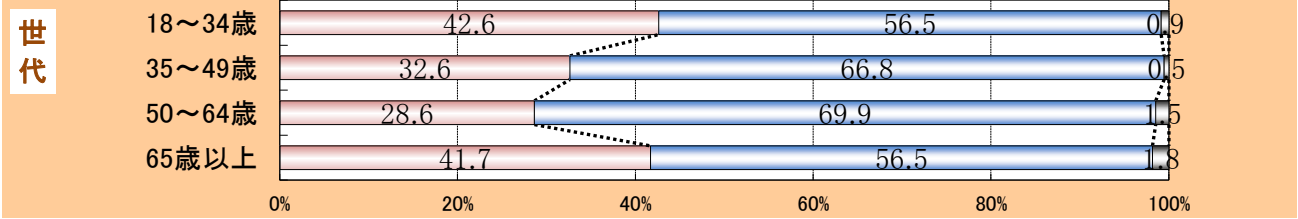
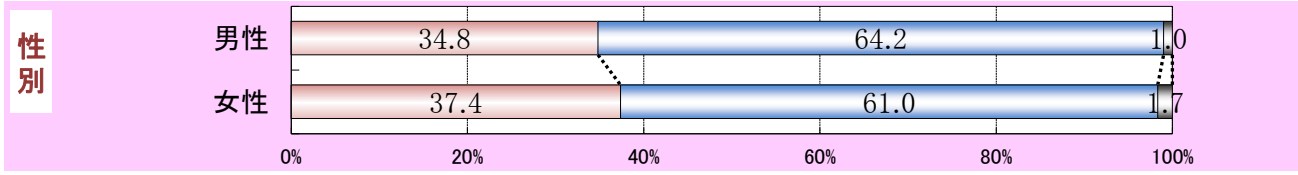
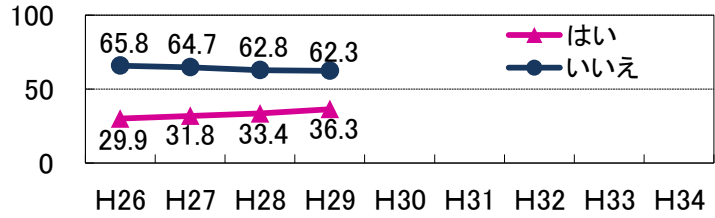
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（34）あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で36.3%（前年度比+2.9%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
 世代別では、18～34歳と65歳以上の世代が高く、他の世代と10ポイント程度の差があります。地域別では、姥屋敷地域が最も高くなっています。

（全回答者：経年比較：%）



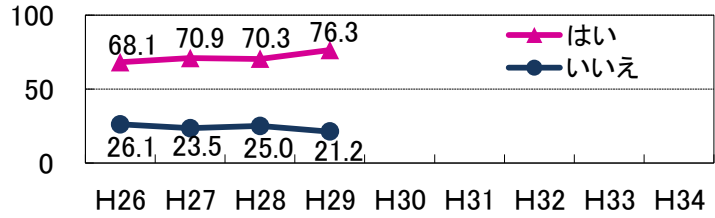
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

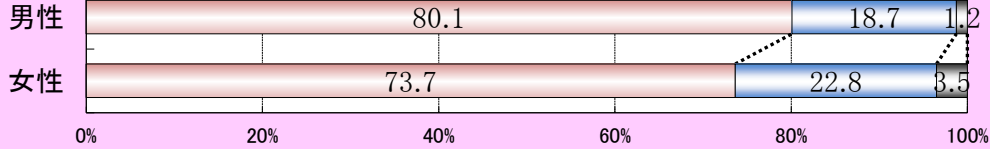
■問2（35）あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で76.3%（前年度比+6.0%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。性別では、男性が6.4ポイント高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が高くなる傾向となっています。

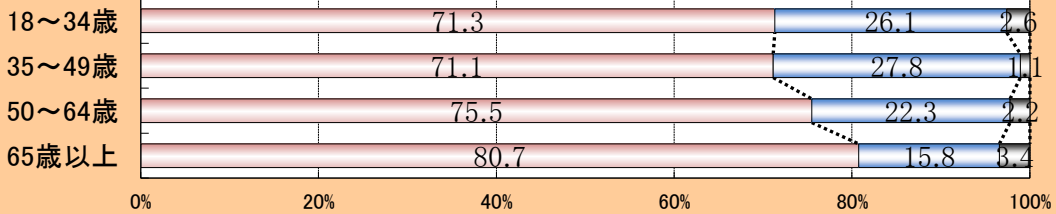
（全回答者：経年比較：%）



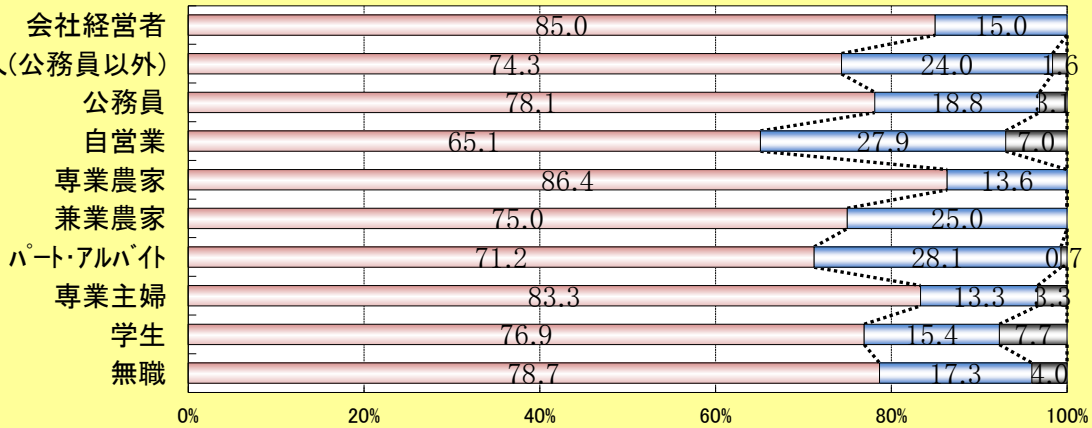
性別



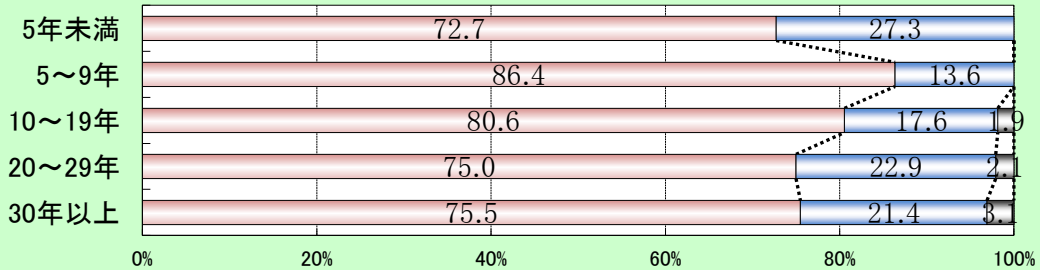
世代



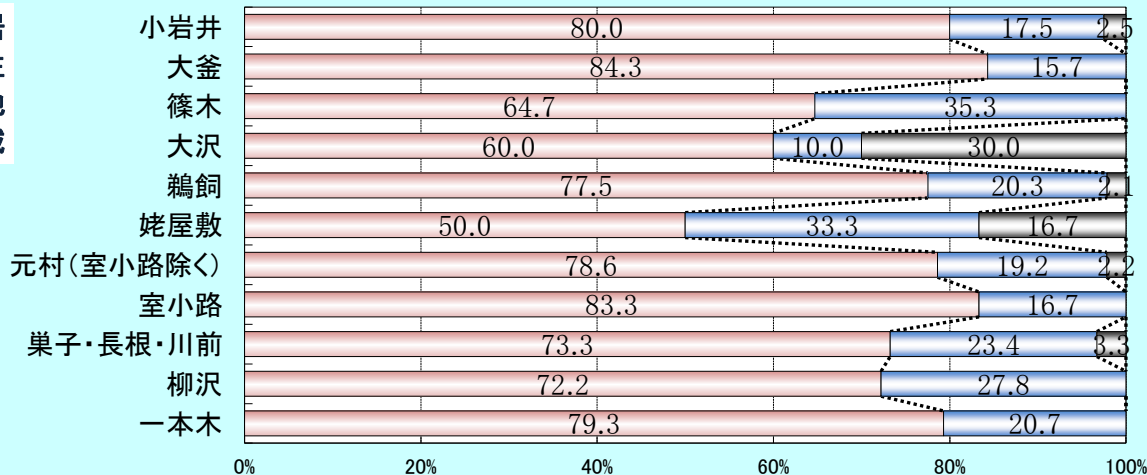
職業



居住年数



居住地



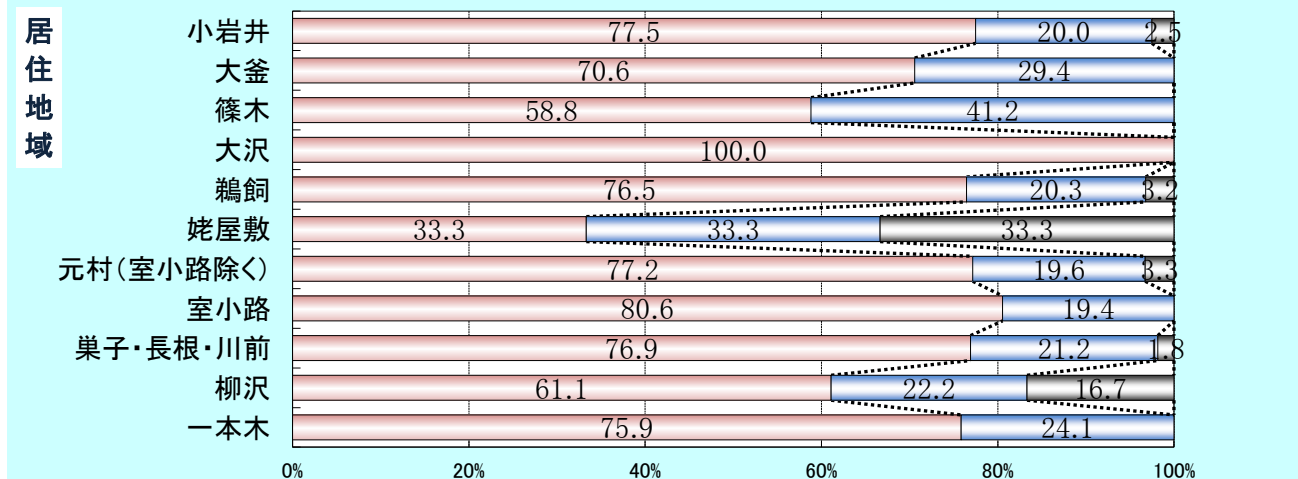
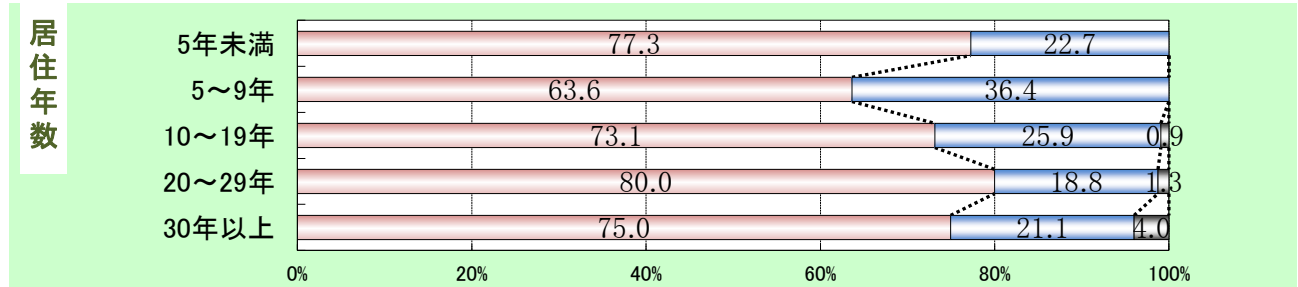
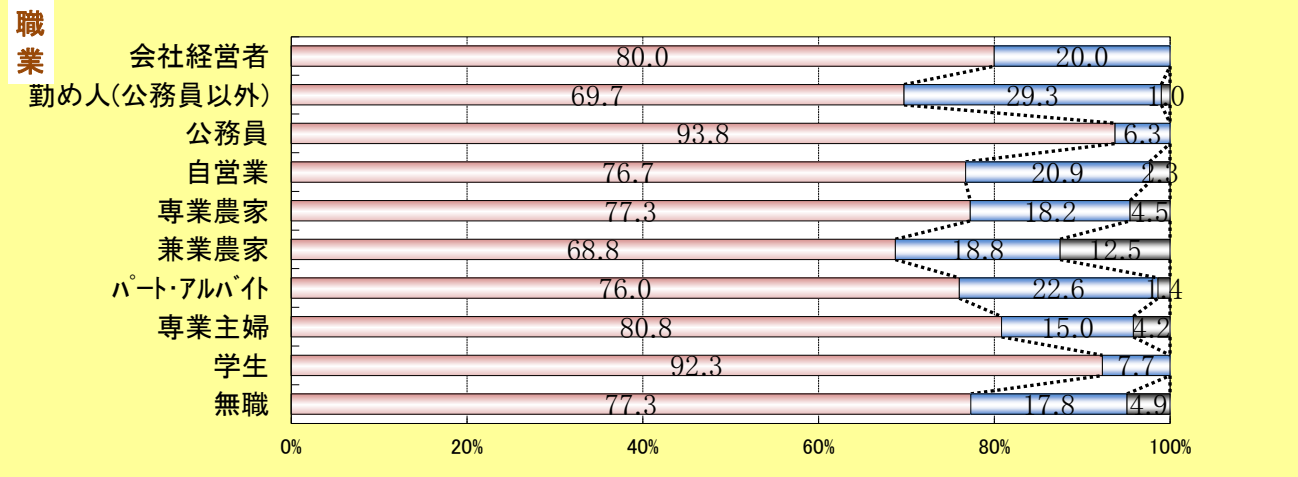
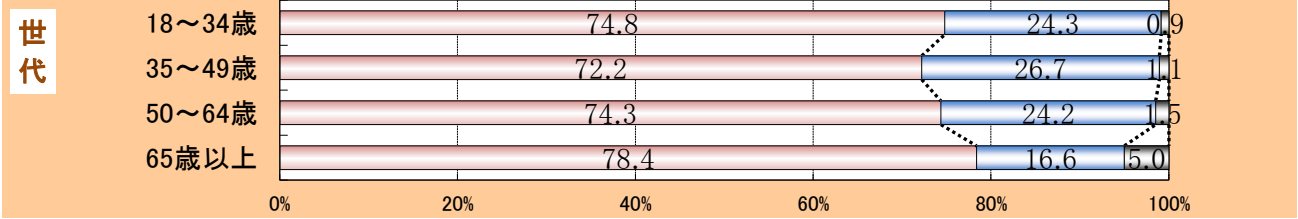
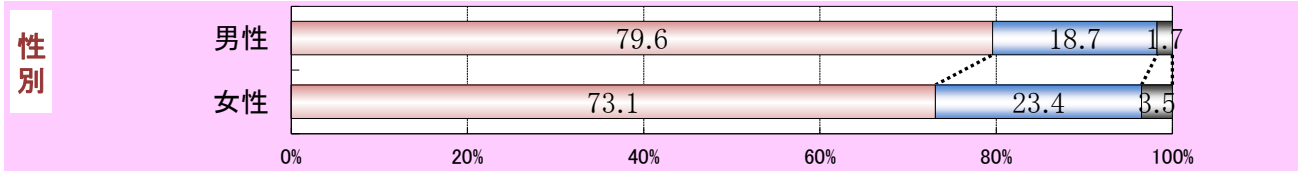
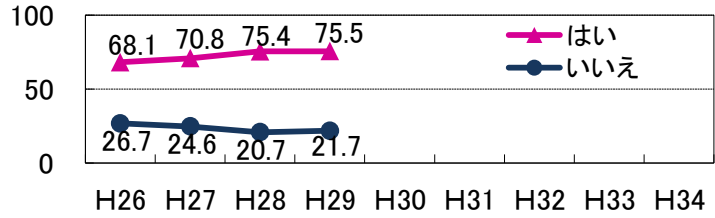
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（36）あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で75.5%（前年度比+0.1%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
 世代別では、65歳以上の世代が最も高く、地域別では、大沢地域が最も高く、姥屋敷地域が最も低くなっています。

（全回答者：経年比較：%）



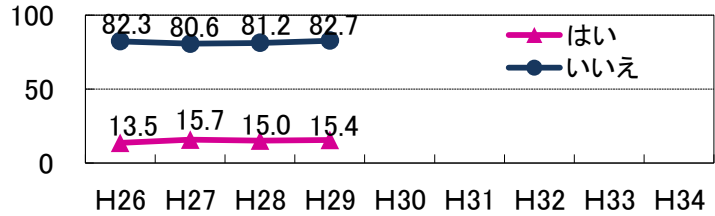
はい (pink) いいえ (blue) 無回答 (grey)

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

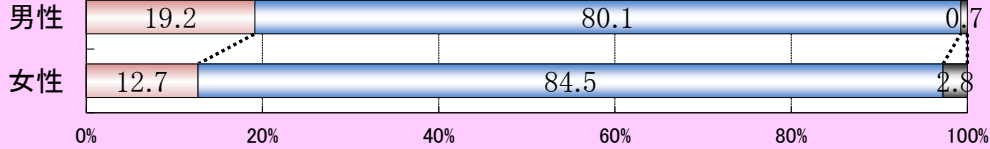
■問2（37）あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で15.4%（前年度比+0.4%）でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、男性が6.5ポイント高く、世代別では、65歳以上の世代、職業別では、公務員が最も高くなっています。居住年数別では、年数の上昇にあわせて、割合が高くなっています。

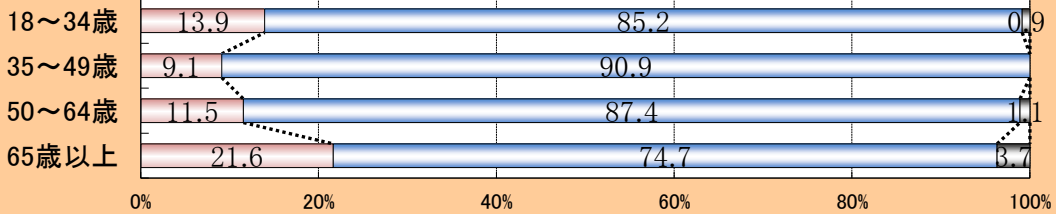
（全回答者：経年比較：%）



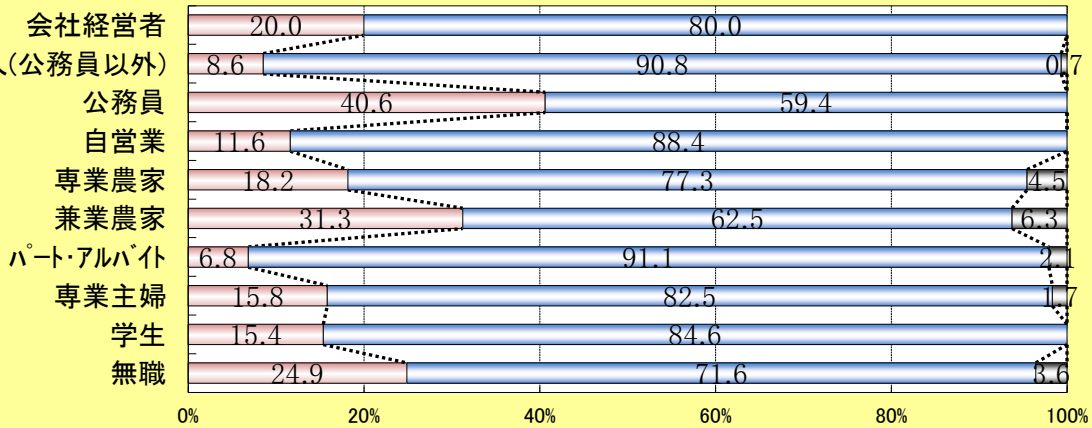
性別



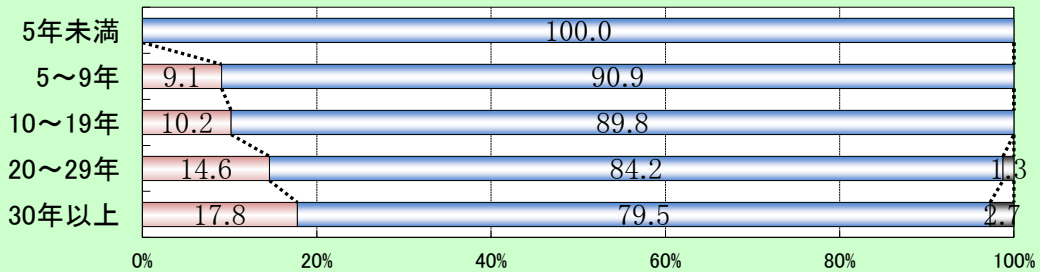
世代



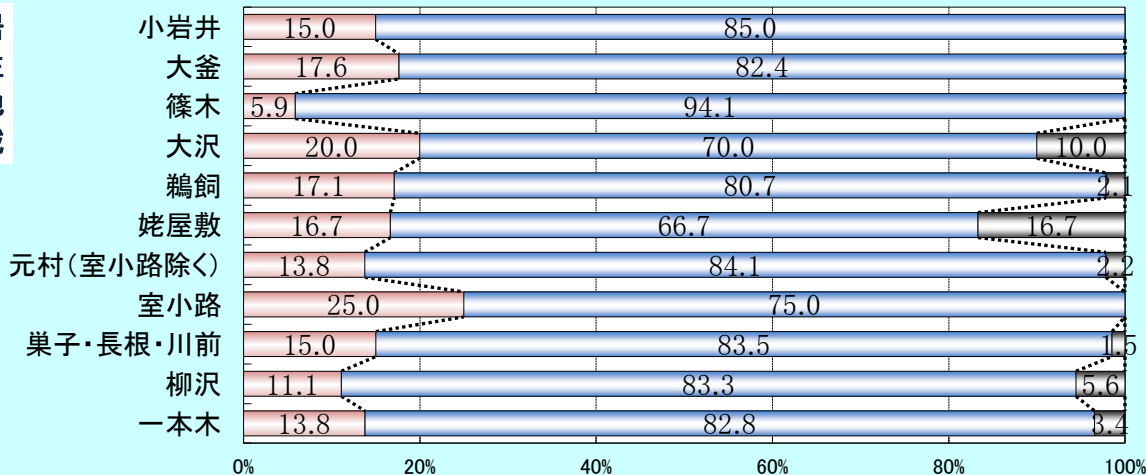
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（38）あなたは、滝沢市に愛着がありますか

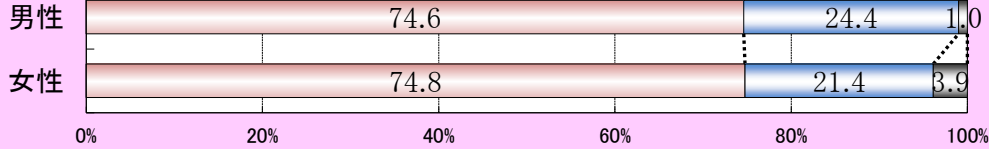
「はい」と答えた人の割合は、全体で74.6%（前年度比▲3.7%）でした。

性別では、大きな差はなく、世代別では、18～34歳と65歳以上の世代が高くなっています。職業別では、専業農家が最も高く、地域別では、大沢地域が最も高くなっています。

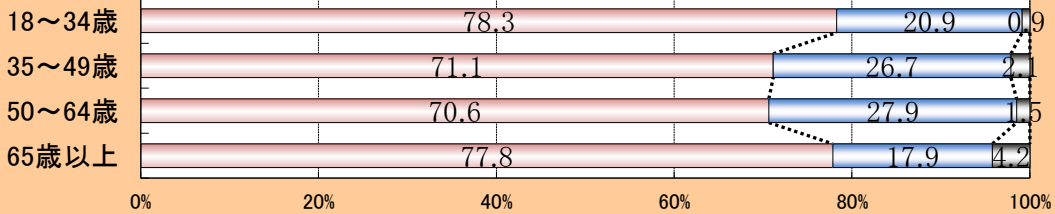
（全回答者：経年比較：%）



性別



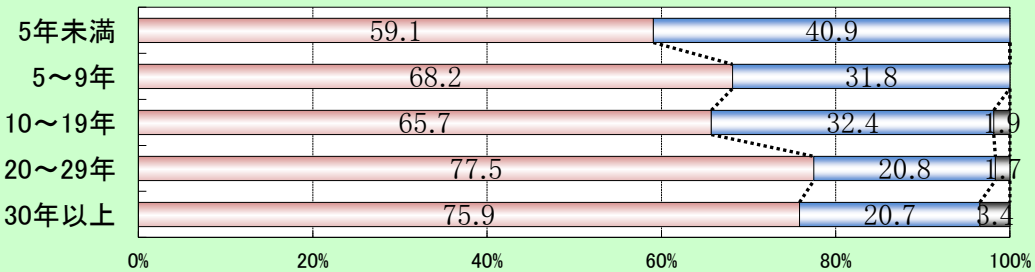
世代



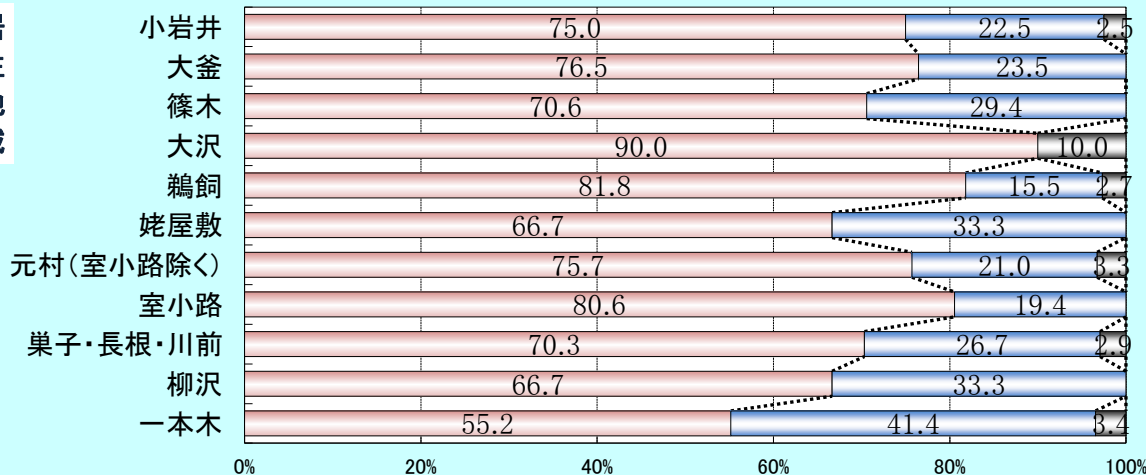
職業



居住年数



居住地



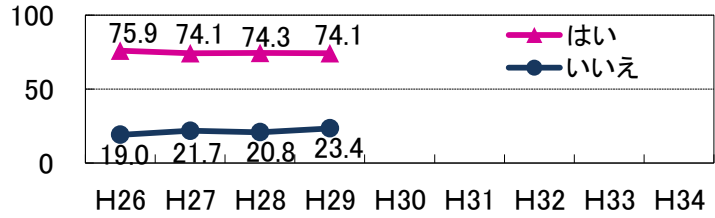
はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

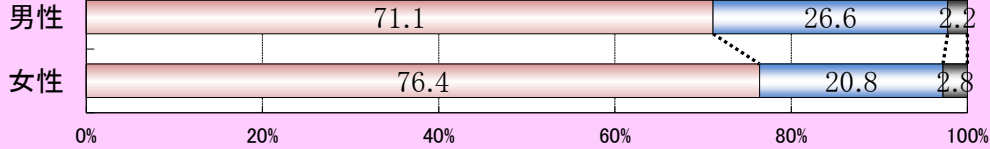
■問2（39）あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で74.1%（前年度比▲0.2%）でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、女性が5.3ポイント高く、世代別では65歳以上の世代、職業別では専業農家が最も高く、地域別では、一本木地域が最も低く、50ポイントを下回っています。

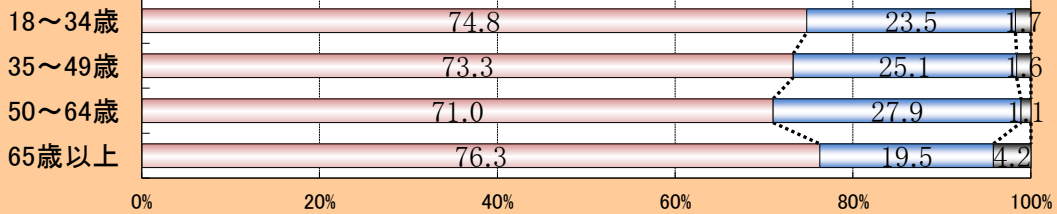
（全回答者：経年比較：%）



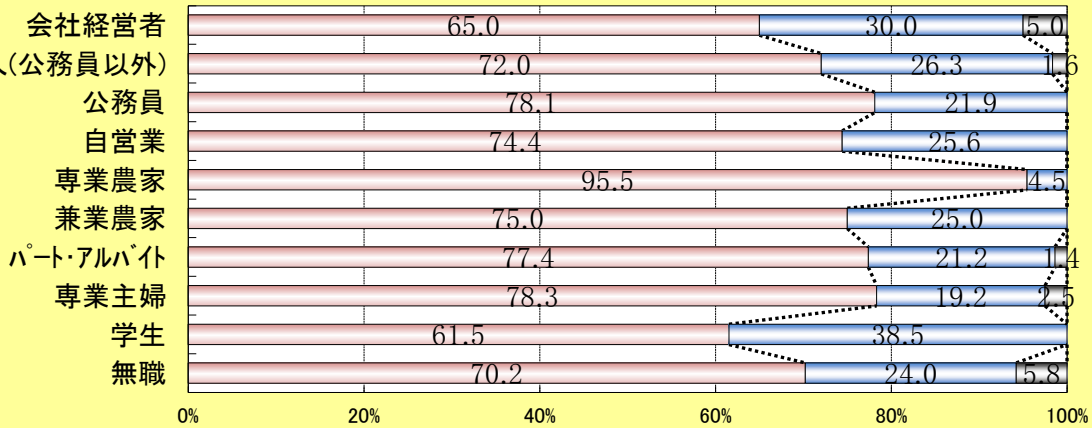
性別



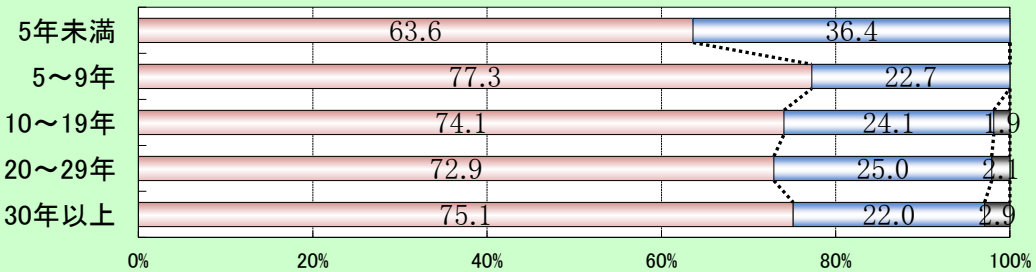
世代



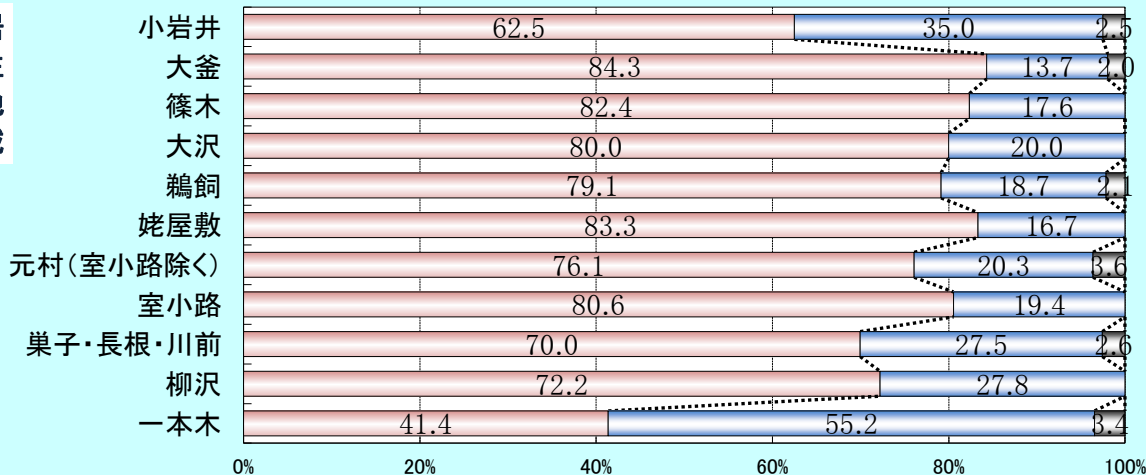
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

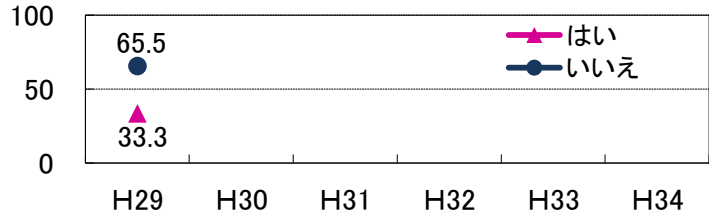
■問2（40）あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で33.3%でした。

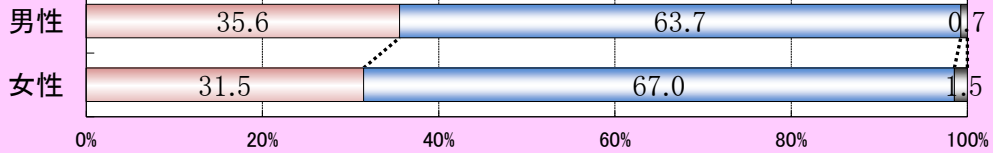
世代別と居住年数別では、世代や年数の上昇にあわせて、割合が低くなっています。職業別では、専業農家が最も低くなっています。

※今年度から、新たな設問として加えました。

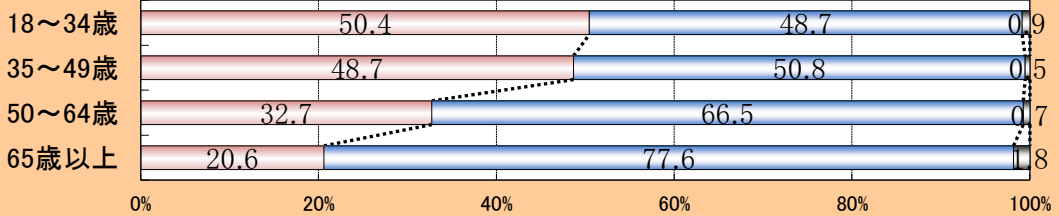
（全回答者：%）



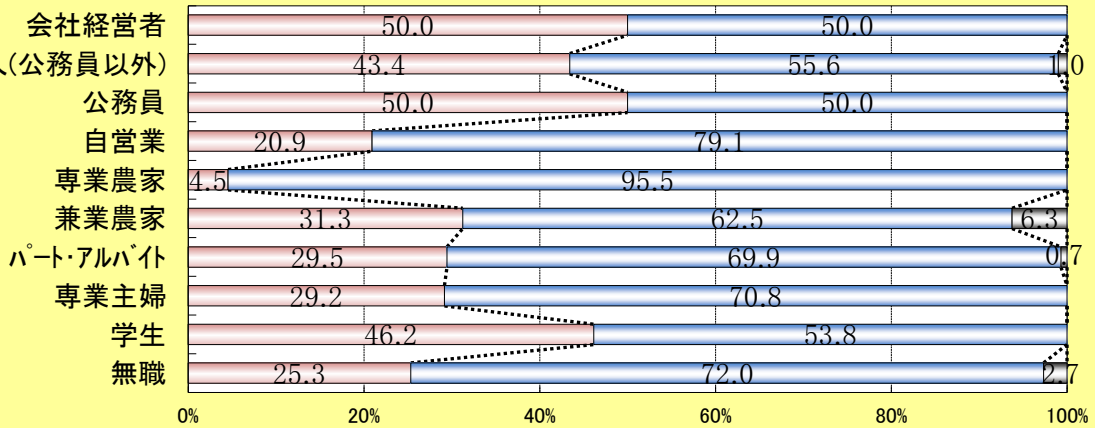
性別



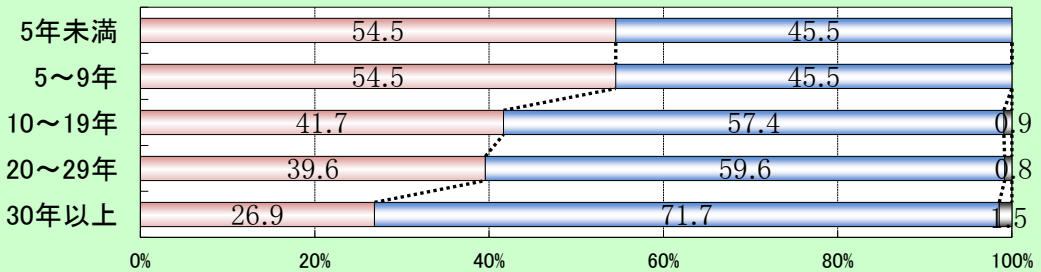
世代



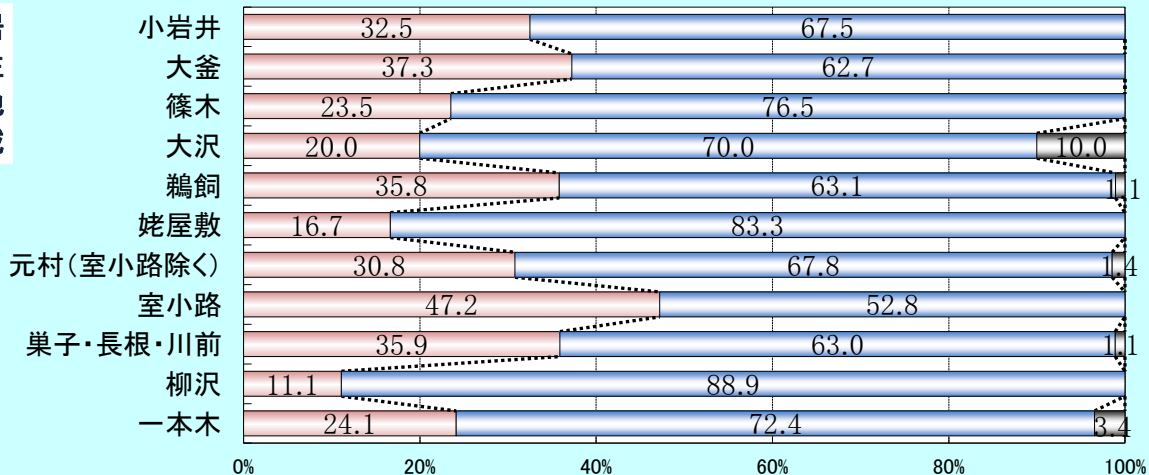
職業



居住年数



居住地域



はい いいえ 無回答

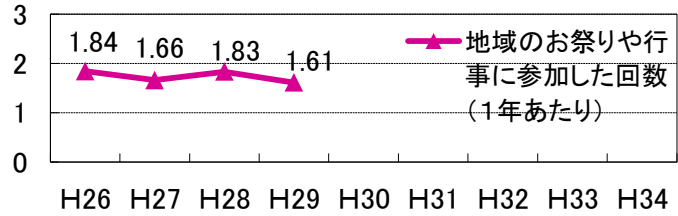
4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（1）あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数はどのくらいですか

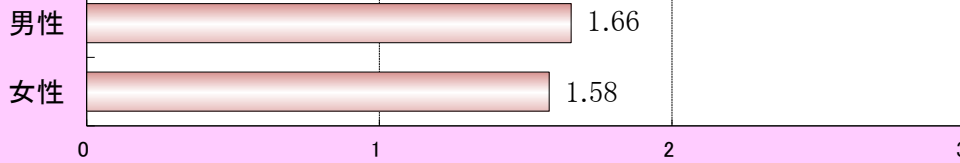
ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数の平均は、1.61回（前年度比▲0.22回）でした。

世代別では、65歳以上が最も多く、世代の上昇にあわせて、回数が増加する傾向となっています。職業別では学生が最も少なく、他と約1回以上の差があります。居住年数別では、5年未満が最も少なくなっています。

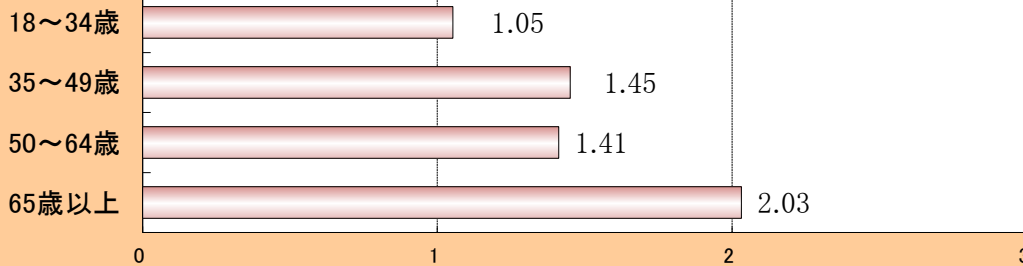
（全回答者：経年比較：回数）



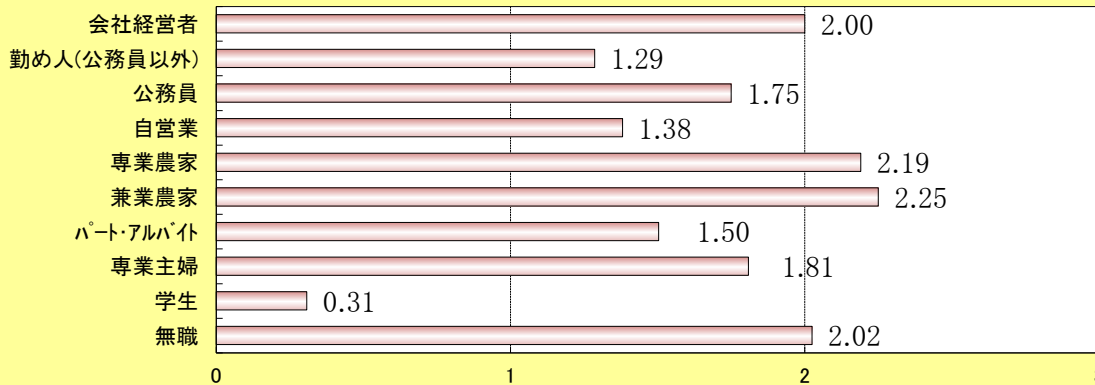
性別



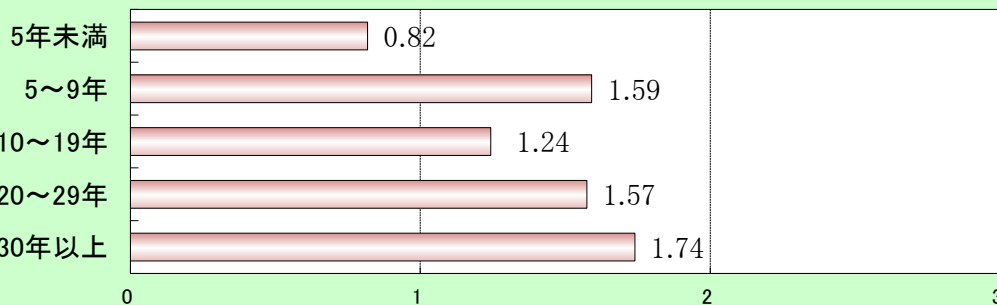
世代



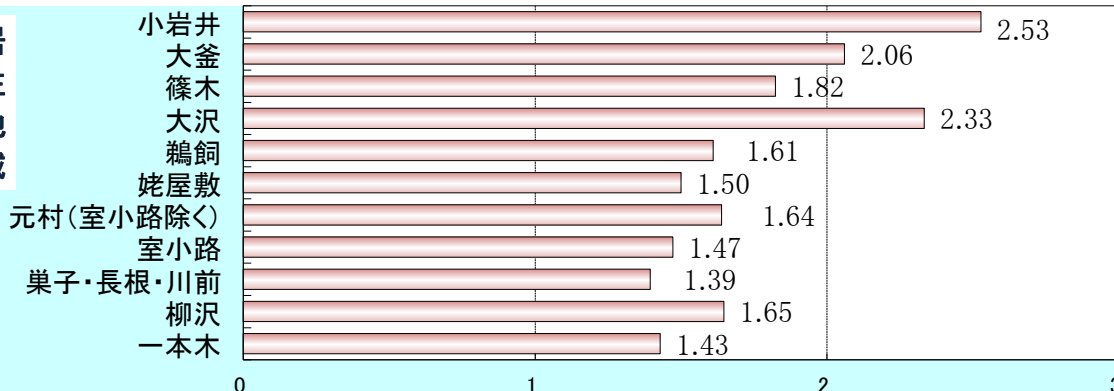
職業



居住年数



居住地



地域のお祭りや行事に参加した回数(1年あたり)

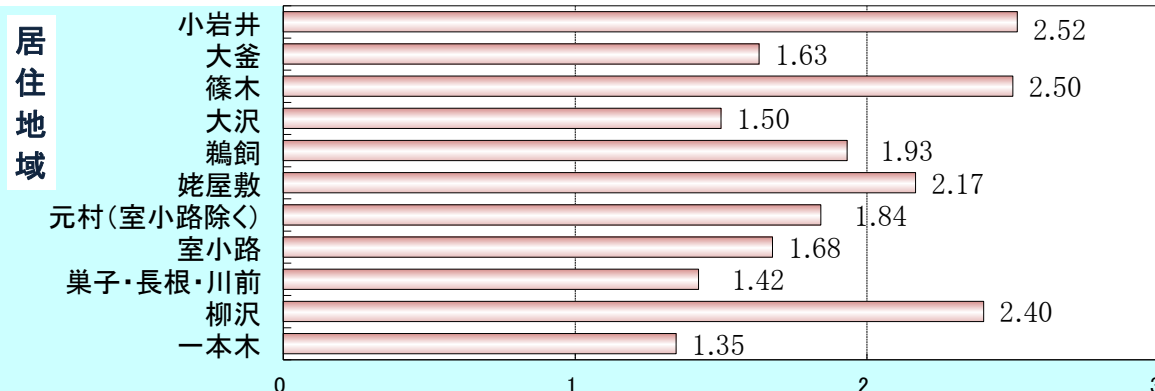
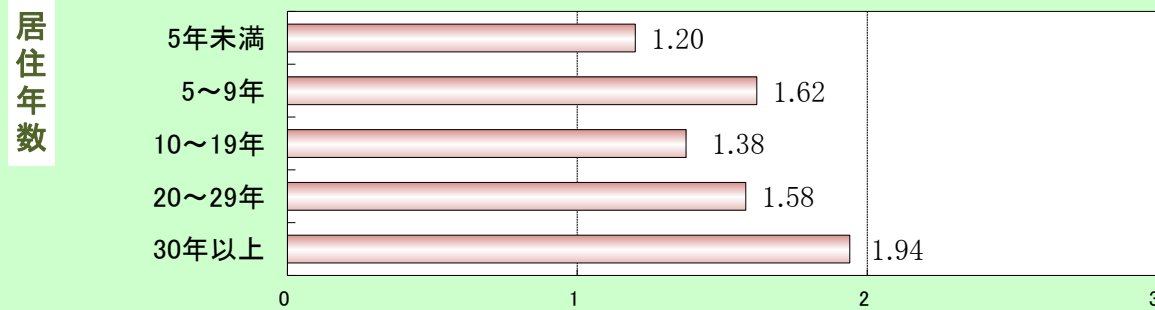
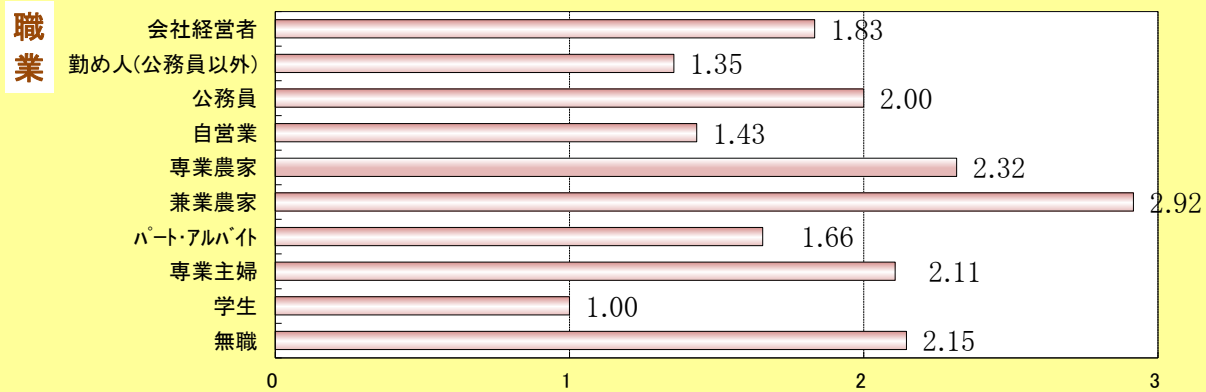
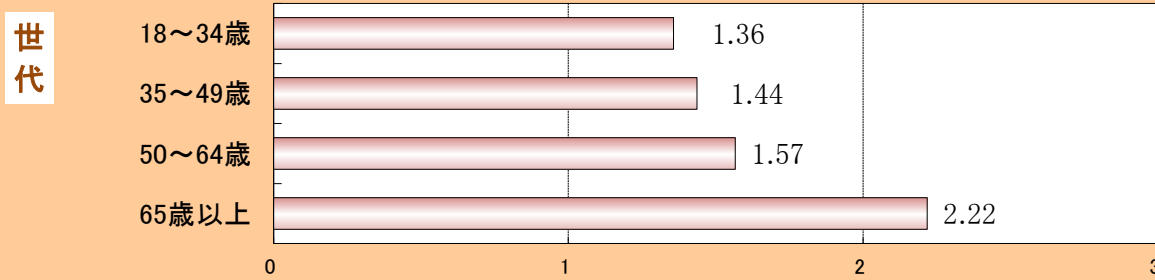
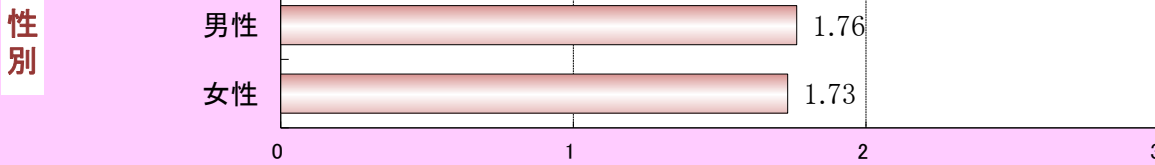
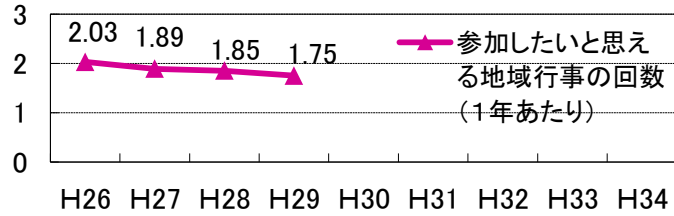
4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（2）あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか

ここ1年で参加したいと思える地域行事の回数の平均は、1.75回（前年度比▲0.10回）でした。経年比較では、減少傾向にあります。

世代別では、65歳以上が最も多く、世代の上昇にあわせて、回数が増加しています。職業別では学生が最も少なく、居住年数別では5年未満が最も少なくなっています。

（全回答者：経年比較：回数）



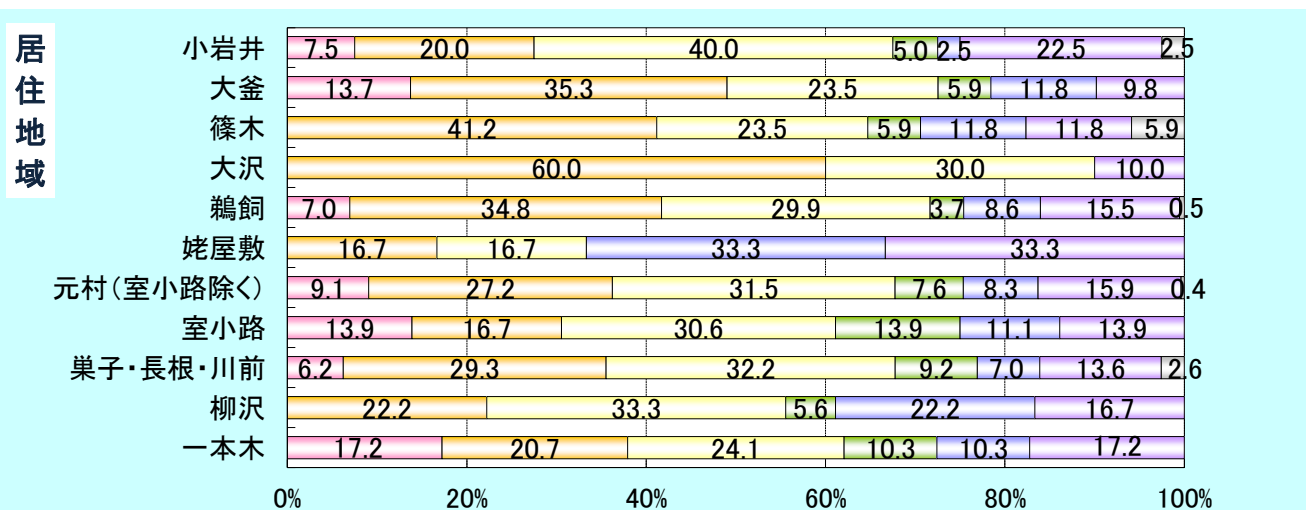
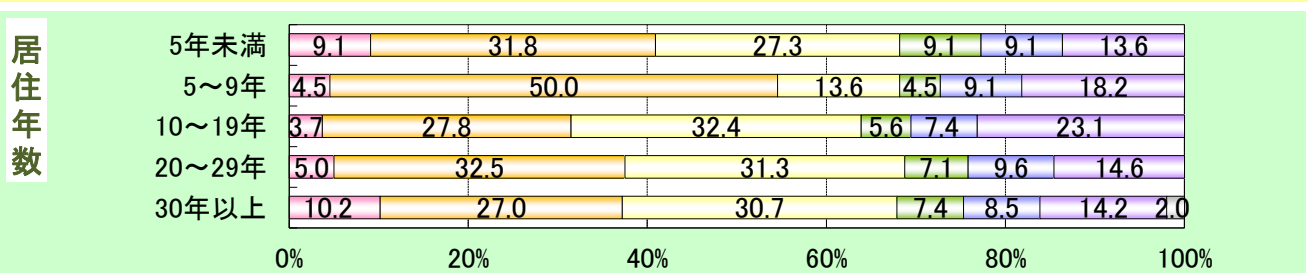
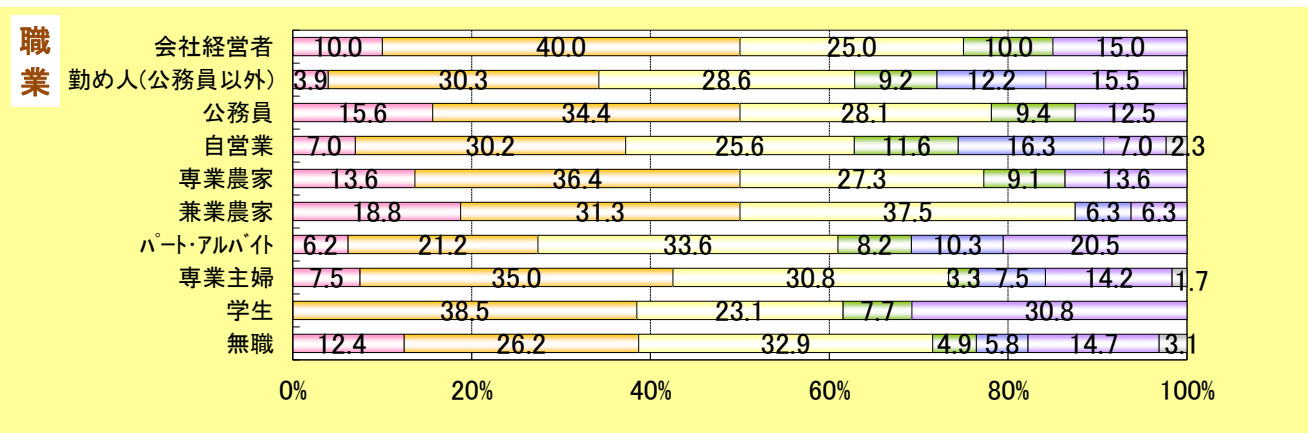
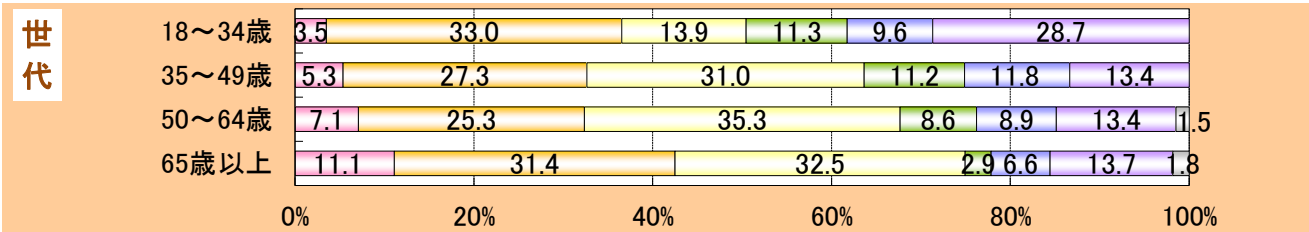
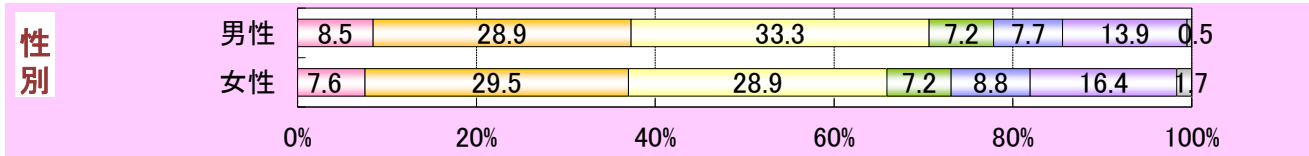
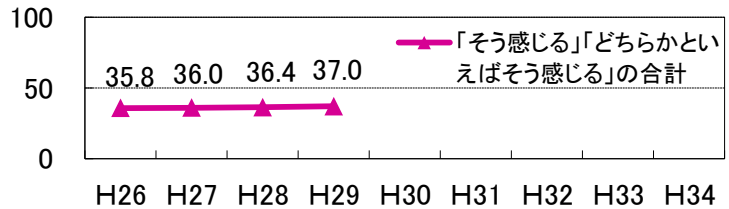
参加したいと思える地域行事の回数(1年あたり)

5 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問4）

■問4（1）滝沢市の行政サービスは、良いと感じていますか

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で37.0%（前年度比+0.6%）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。
性別では、大きな差はなく、世代別では、65歳以上が最も高くなっています。

（全回答者：経年比較：%）



そう感じる
 どちらかといえばそう感じる
 どちらともいえない
 どちらかといえばそう感じない
 そう感じない
 わからない
 無回答

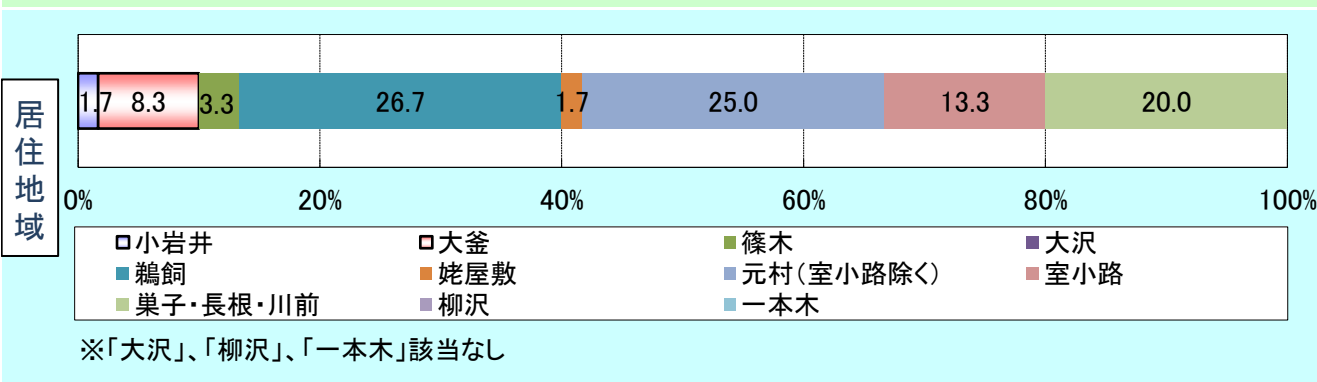
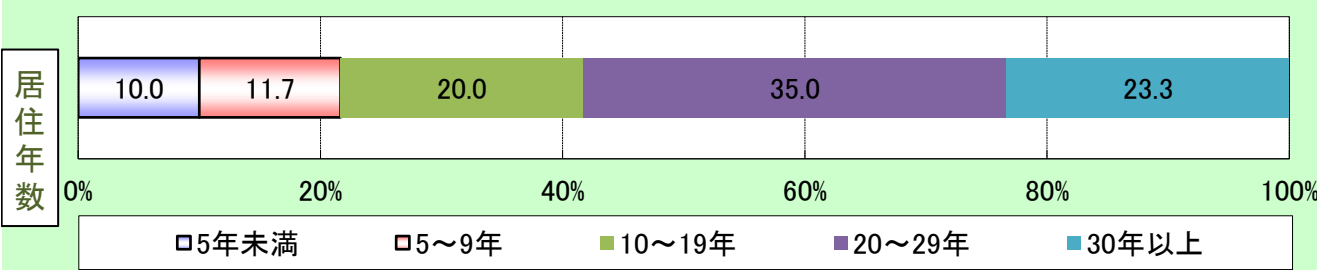
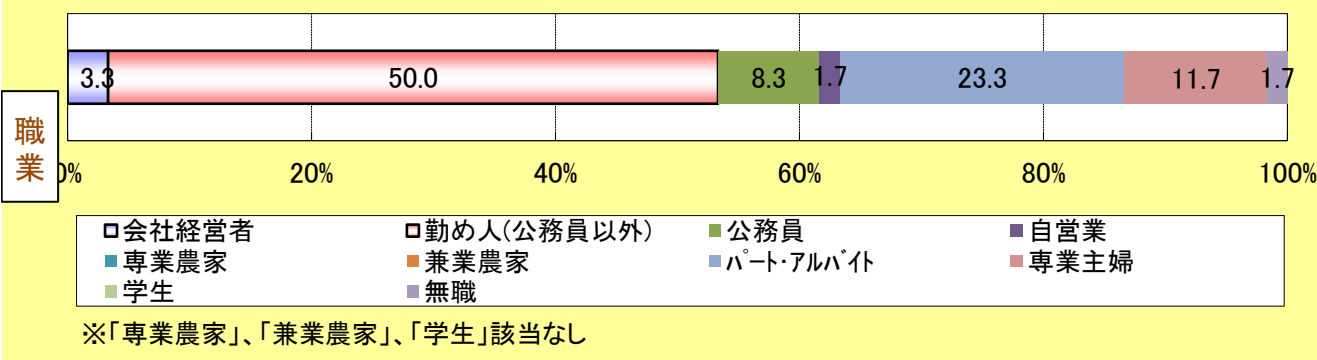
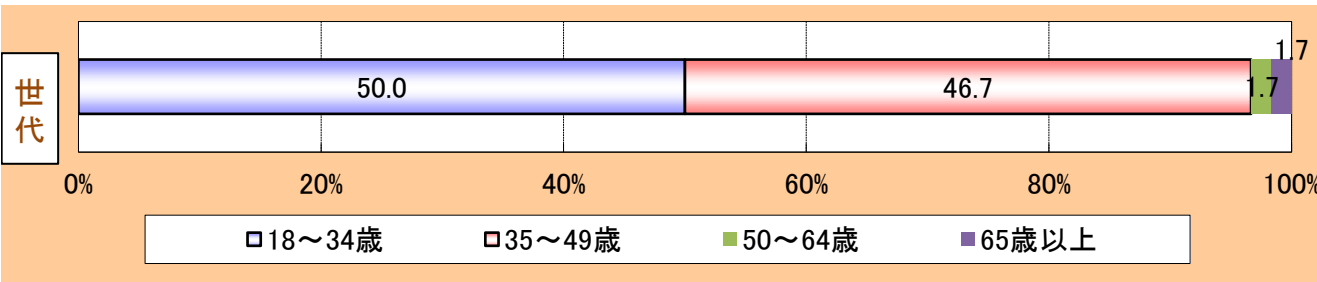
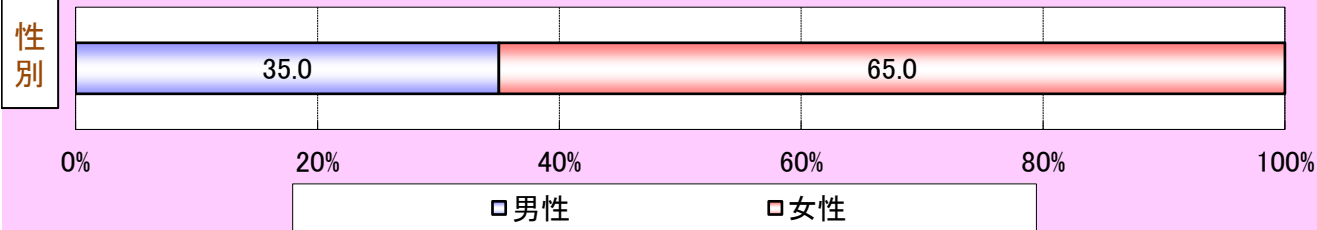
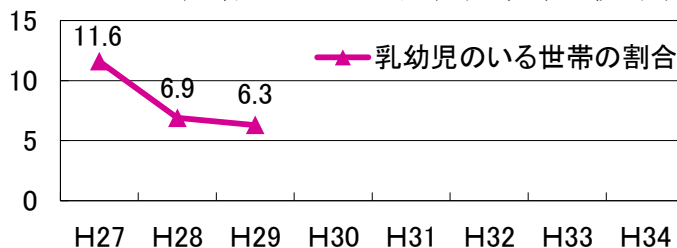
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【乳幼児】

乳幼児を子育てしている世帯の割合は、全体で6.3%（前年度比▲0.6%）でした。

世代別では、18～34歳の世代が最も高く、18～49歳の世代が全体の9割超となっています。居住年数別では、20～29年が最も高く、全体の3割超となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）



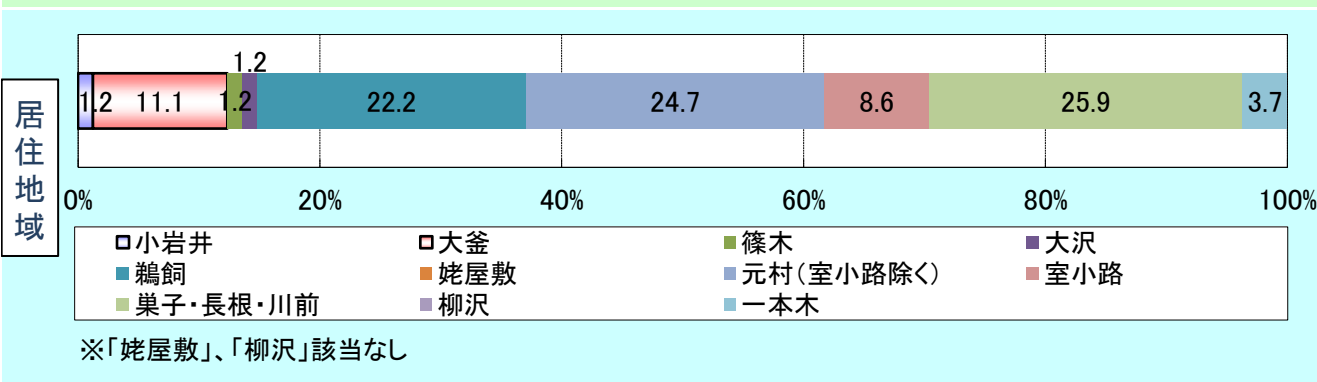
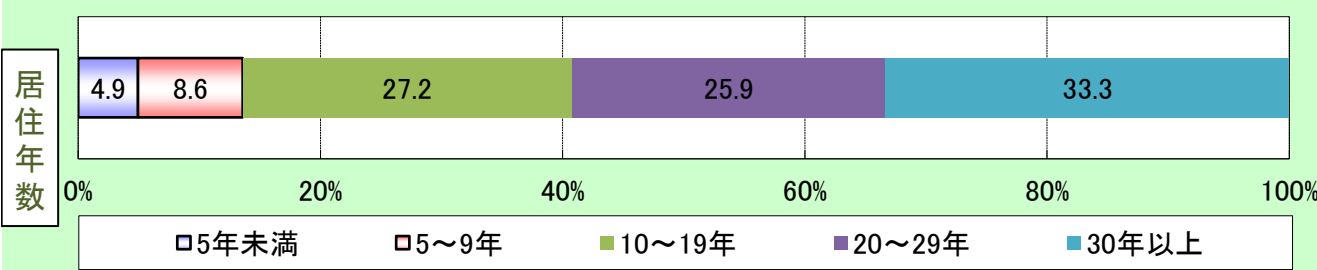
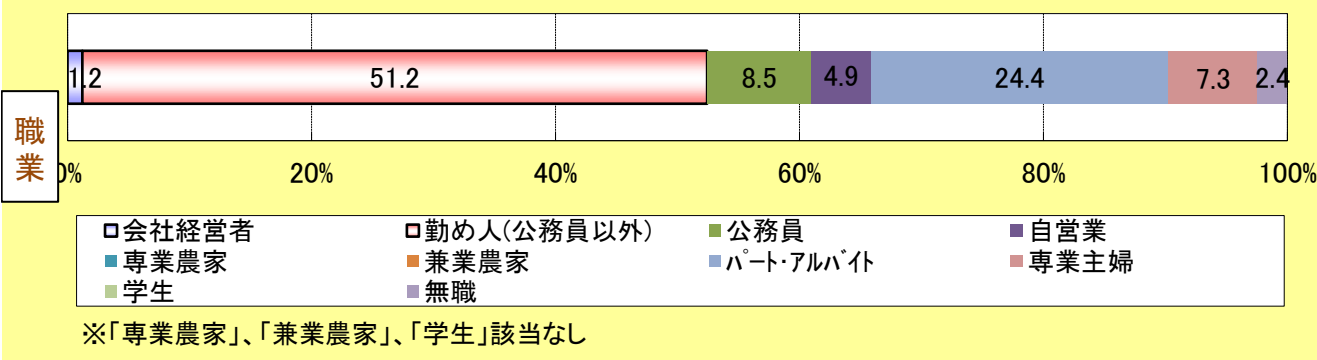
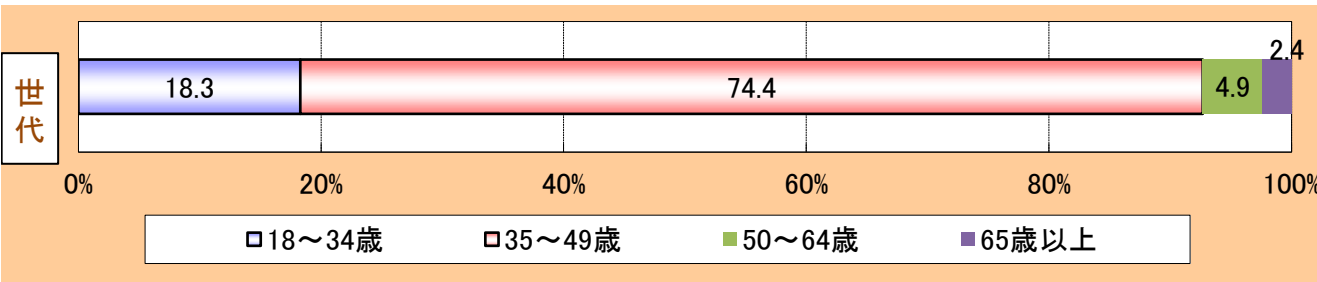
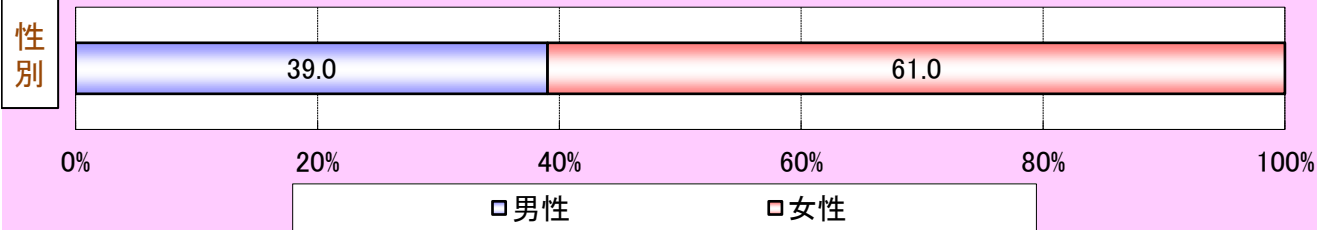
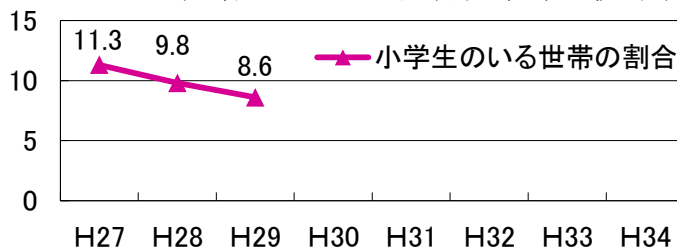
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【小学生】

小学生を子育てしている世帯の割合は、全体で8.6%（前年度比▲1.2%）でした。

世代別では、35～49歳の世代が最も高く、18～49歳の世代が全体の9割超となっています。居住年数別では、30年以上が最も高く、全体の3割となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）



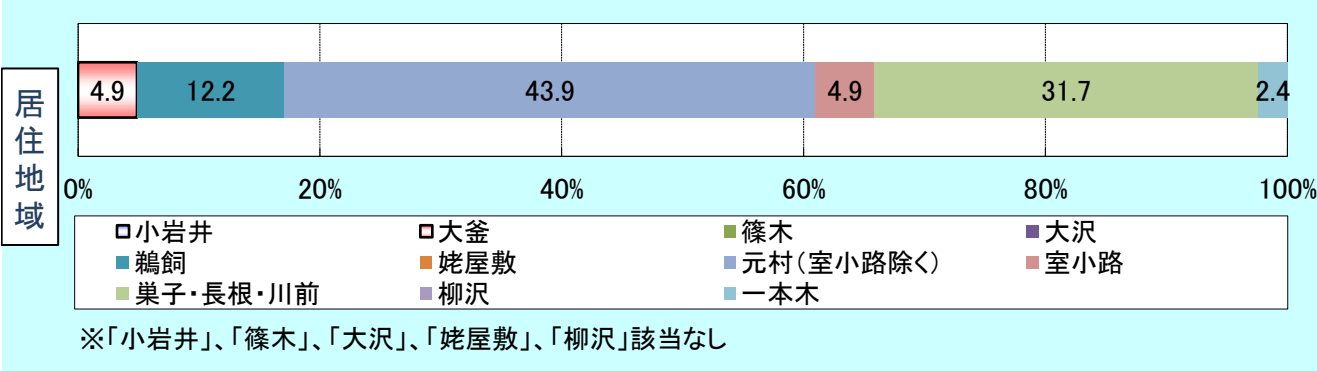
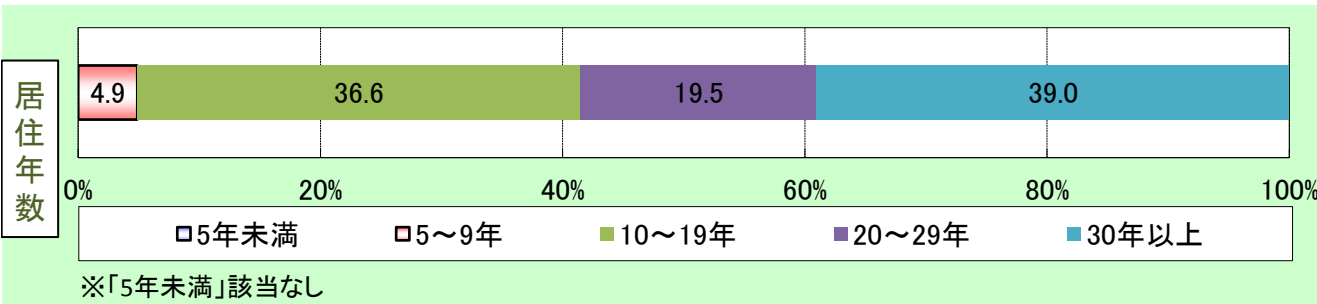
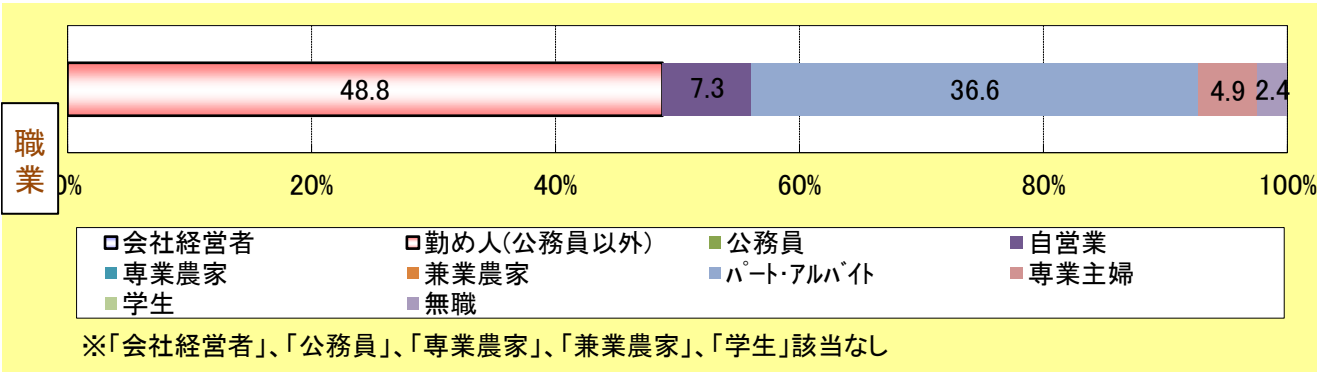
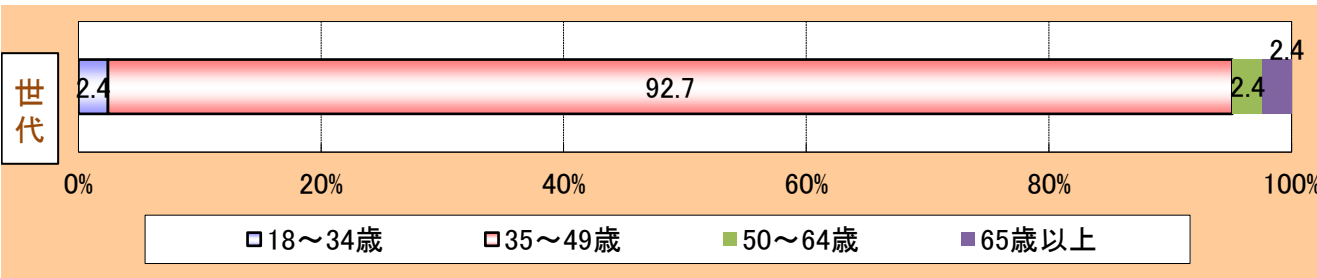
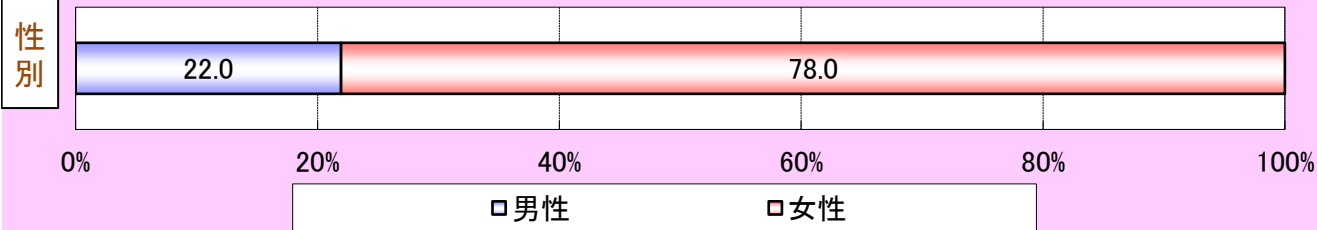
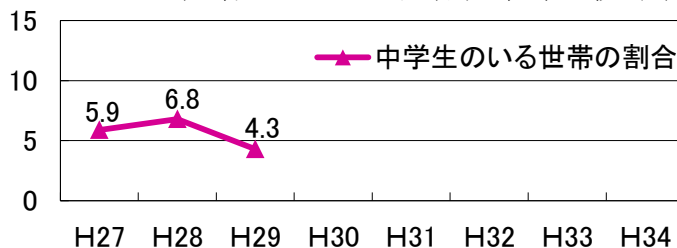
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【中学生】

中学生を子育てしている世帯の割合は、全体で4.3%（前年度比▲2.5%）でした。

世代別では、35～49歳の世代が最も高く、全体の9割超となっています。居住年数別では、10～19年と30年以上が高くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）



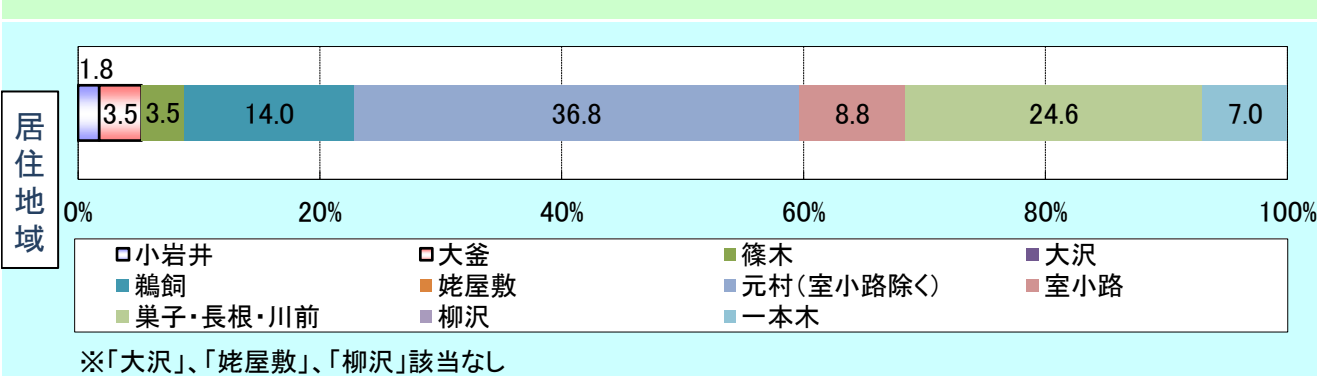
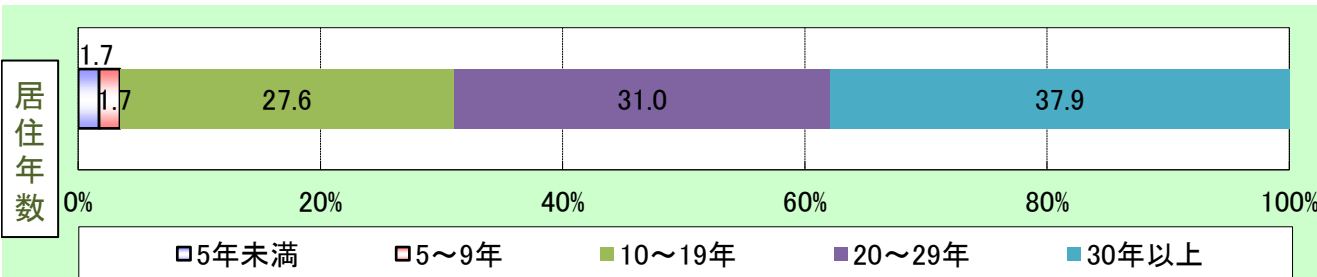
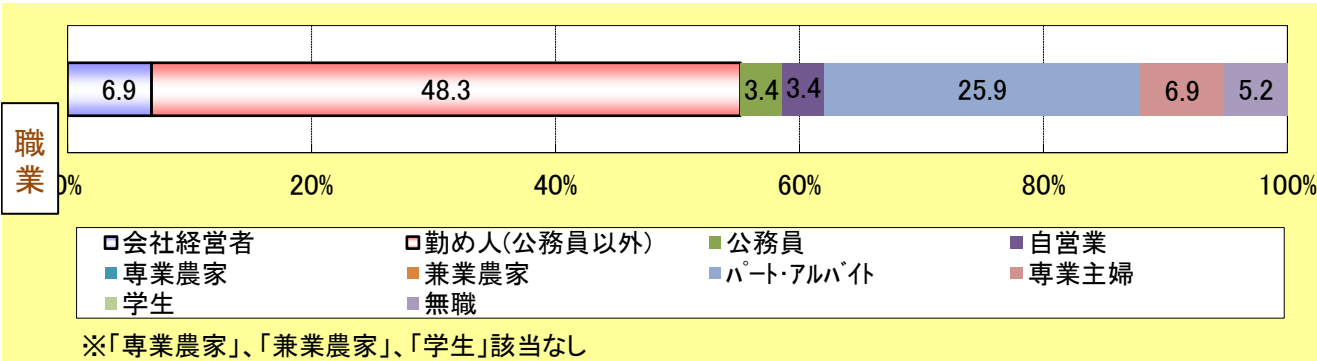
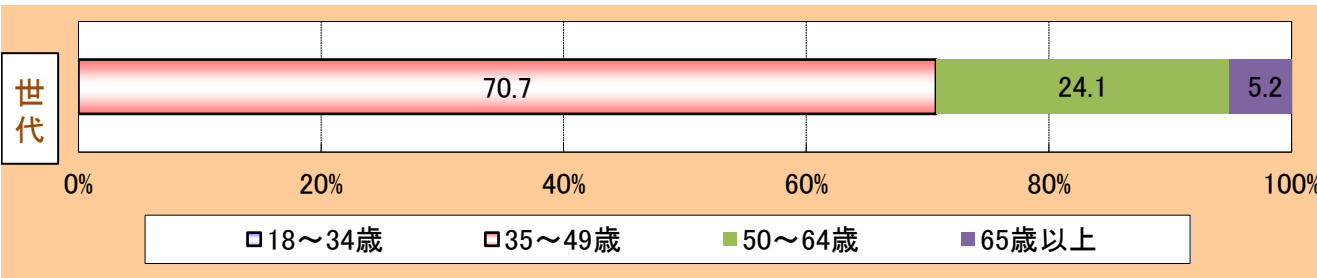
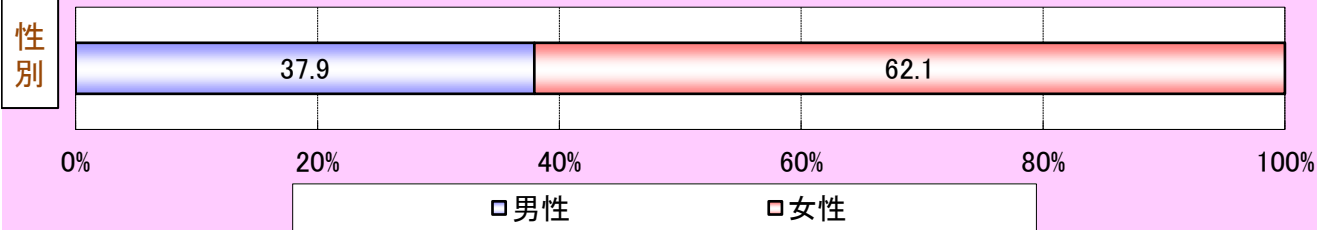
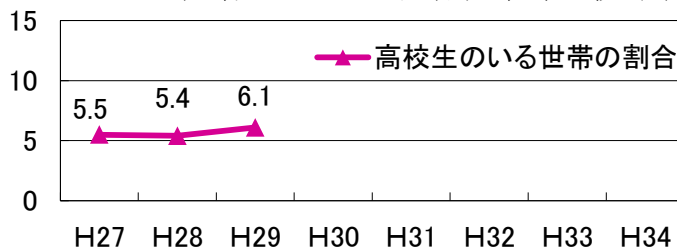
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5（1）現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【高校生】

高校生を子育てしている世帯の割合は、全体で6.1%（前年度比+0.7%）でした。

世代別では、35～49歳の世代が最も高く、7割超となっています。居住年数別では、20年以上が高くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）



6 子育てに関する問の分析（問5）

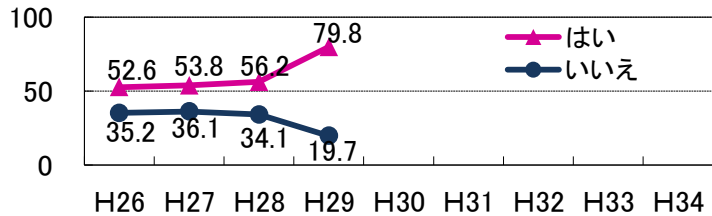
■問5-2（1）あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、79.8%（前年度比+23.6%）でした。

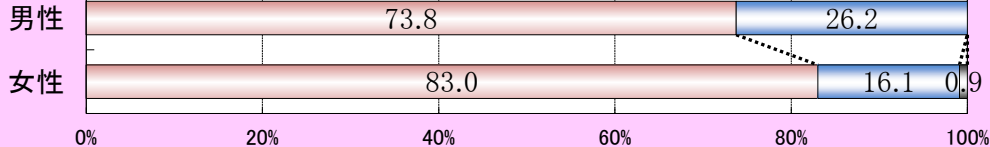
性別では、女性が9.2ポイント高く、世代別では、18～64歳で世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

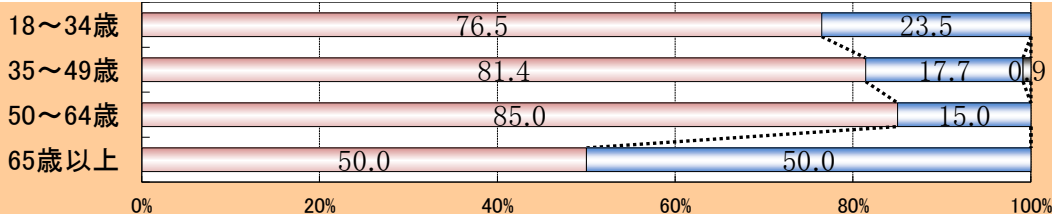
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



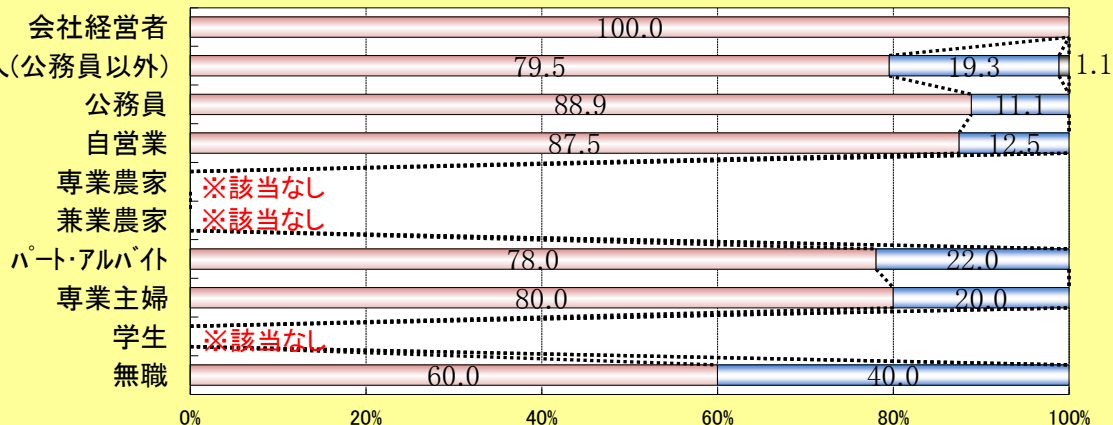
性別



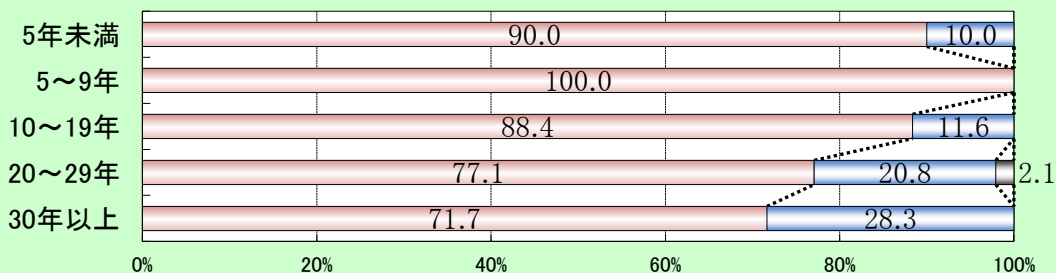
世代



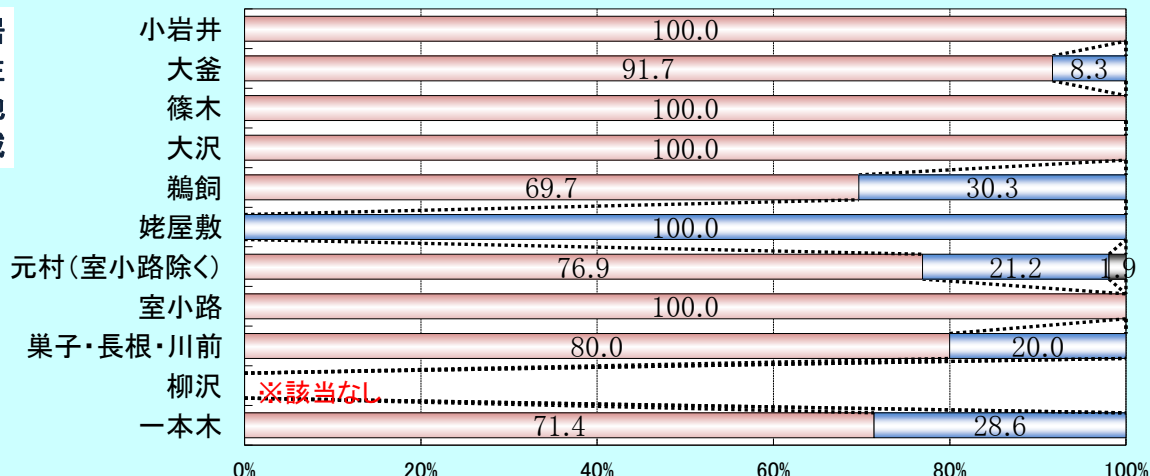
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

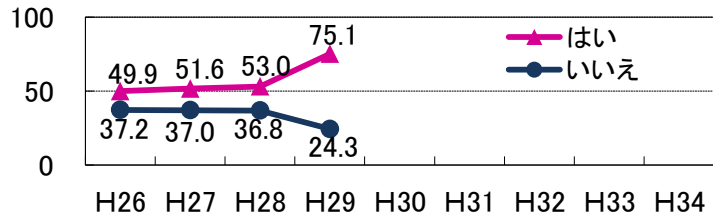
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-2（2）あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか

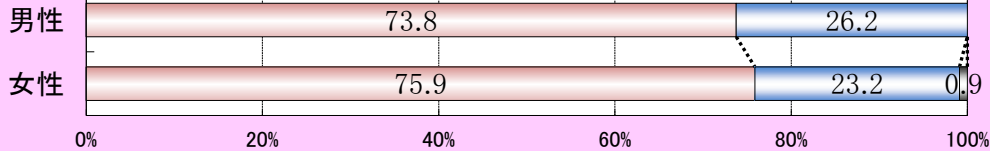
子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、75.1%（前年度比+22.1%）でした。
性別では、大きな差はありませんでした。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

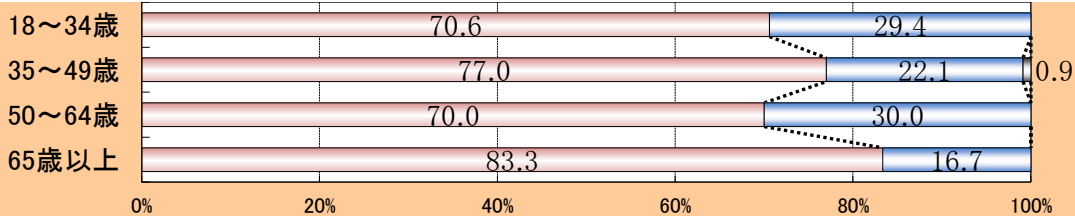
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



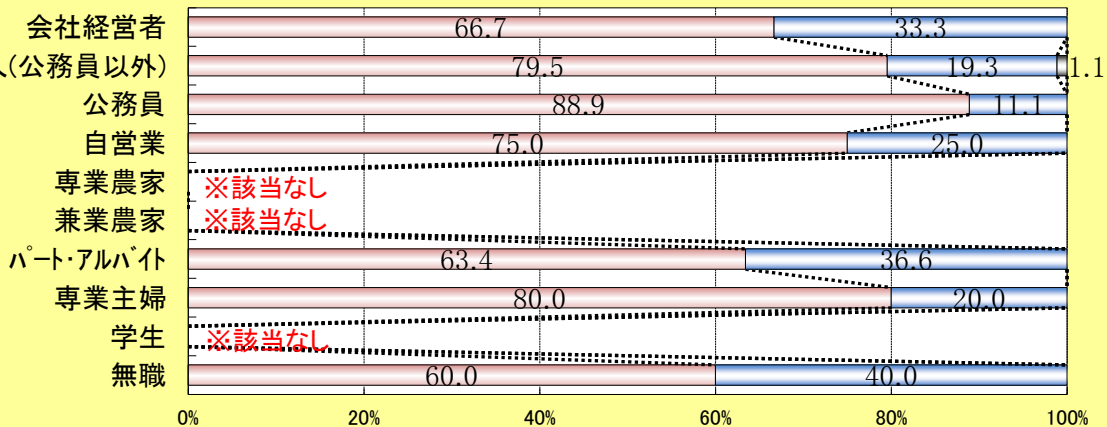
性別



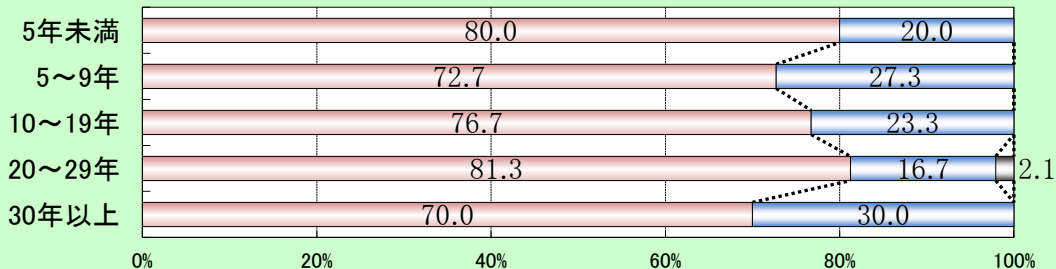
世代



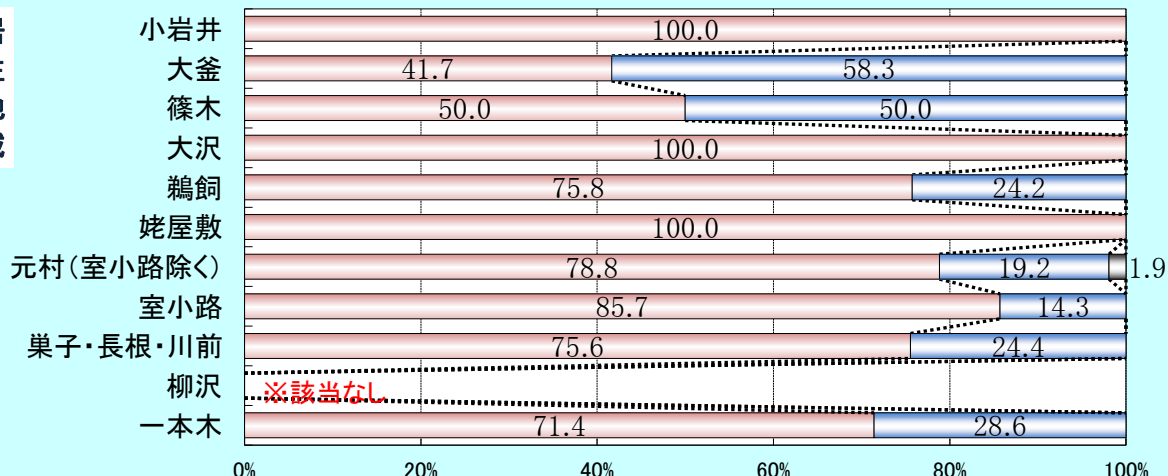
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析（問5）

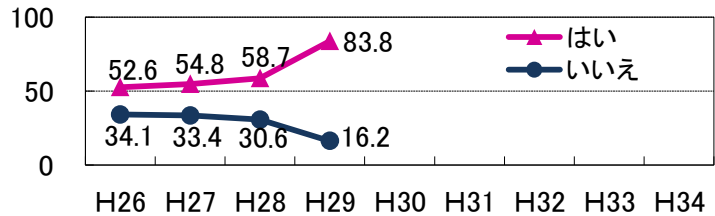
■問5-2（3）あなたは、子どもを安心して預けられる相手がありますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、83.8%（前年度比+25.1%）でした。

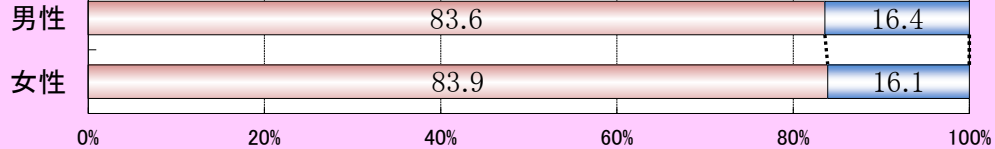
性別では、大きな差はなく、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

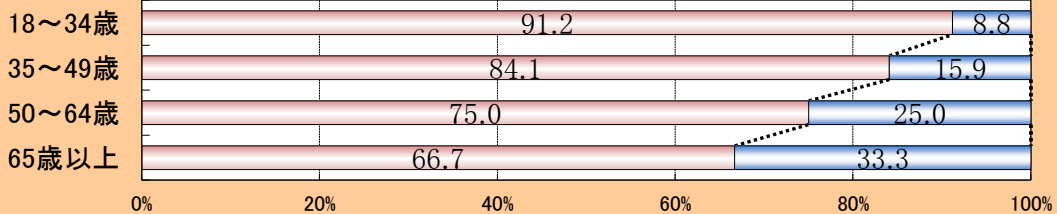
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



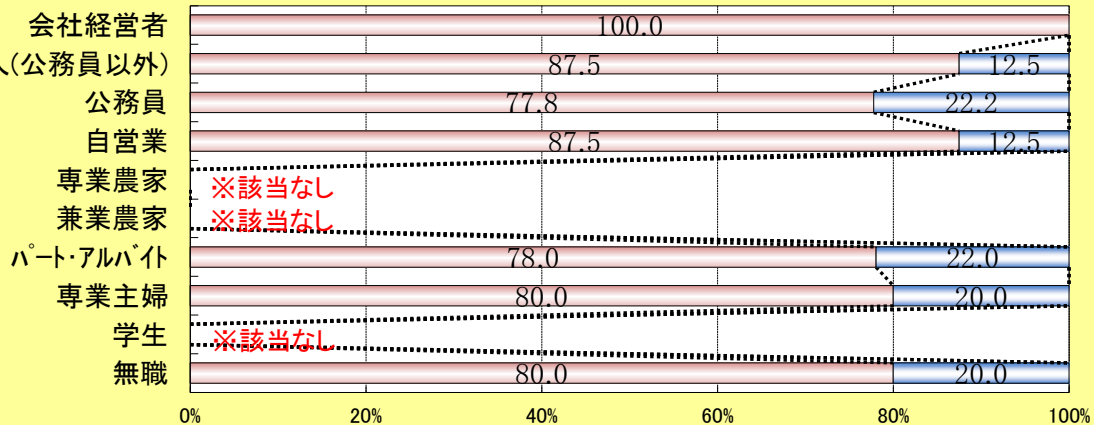
性別



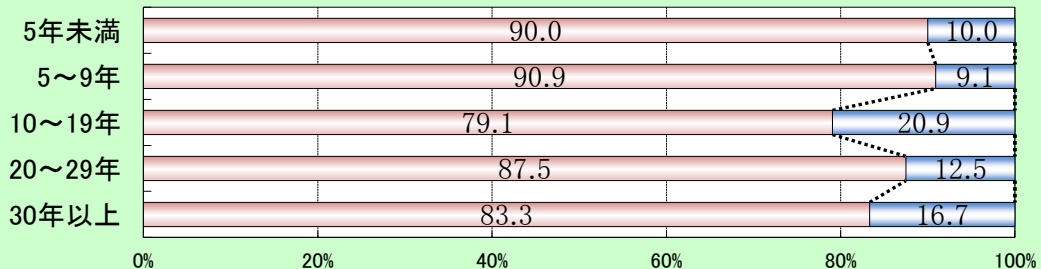
世代



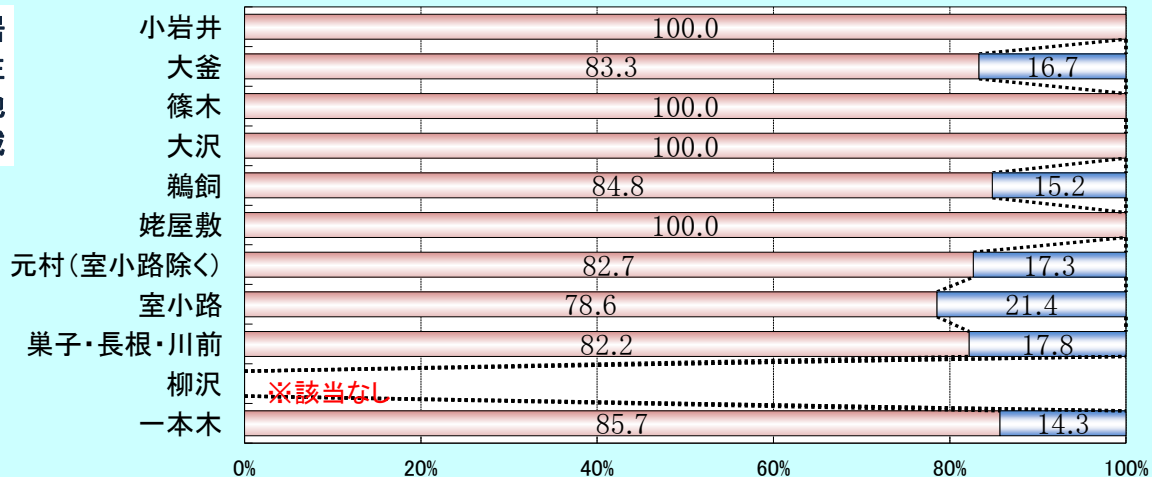
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析（問5）

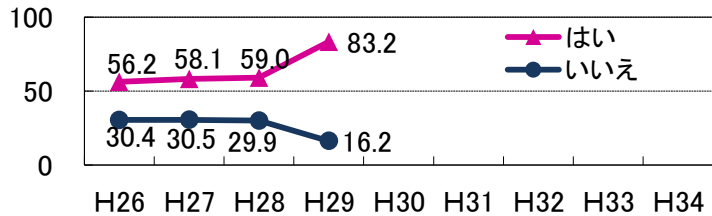
■問5-2（4）あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、83.2%（前年度比+24.2%）でした。

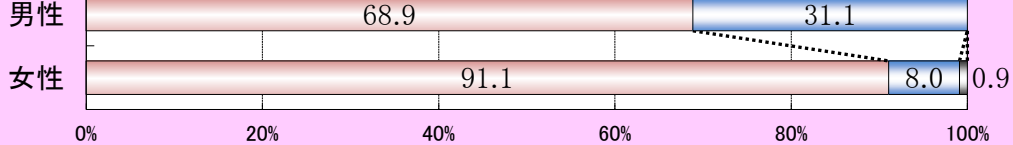
性別では、女性が22.2ポイント高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

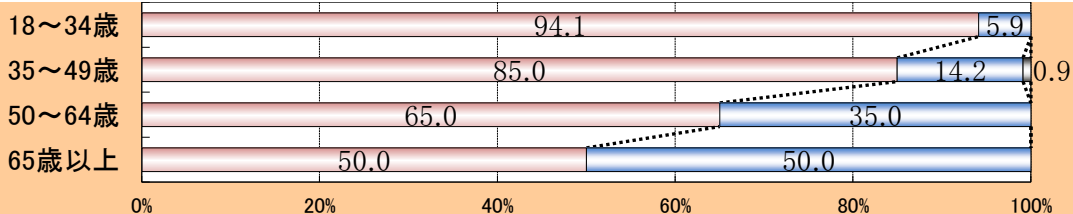
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



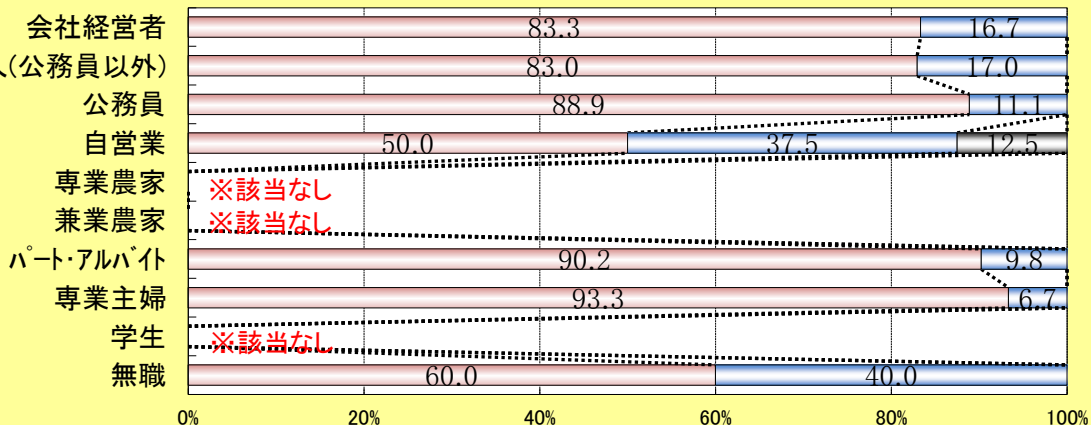
性別



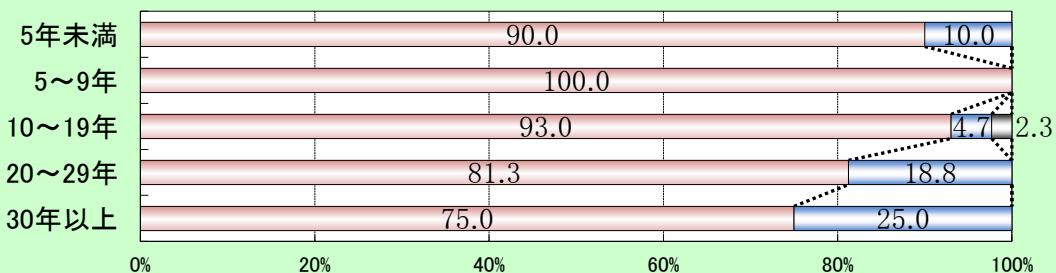
世代



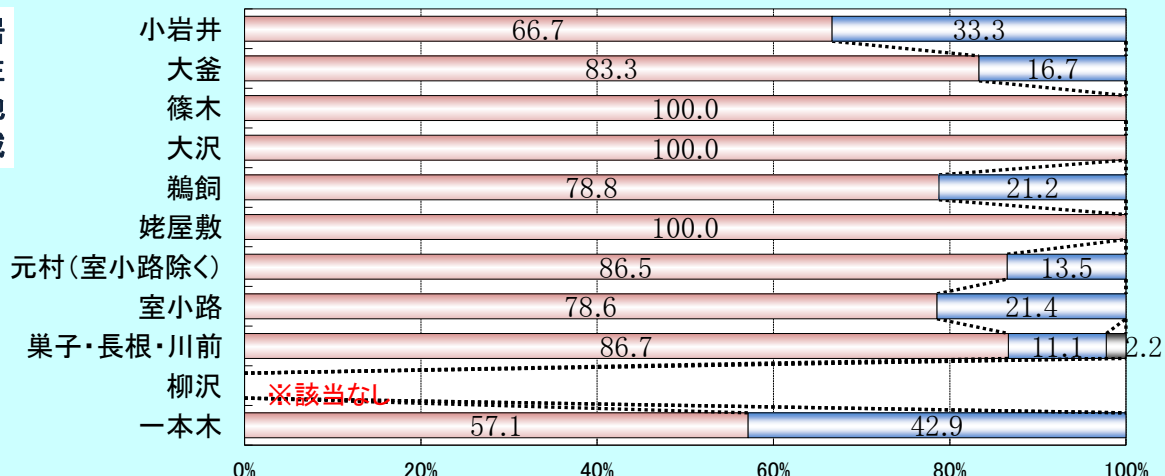
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析（問5）

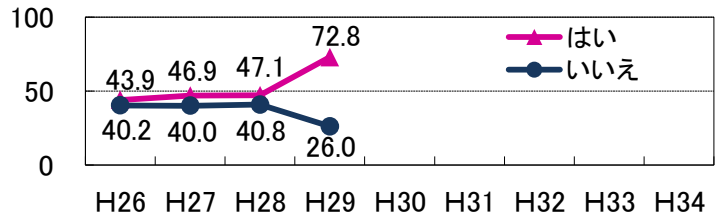
■問5-2（5）あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、72.8%（前年度比+25.7%）でした。

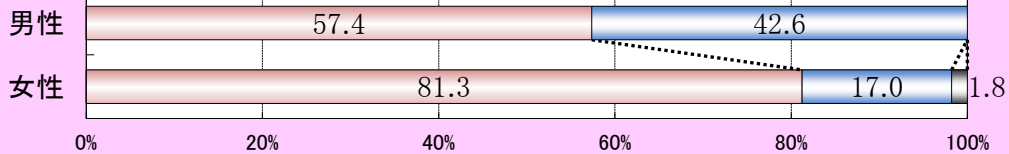
性別では、女性が23.9ポイント高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

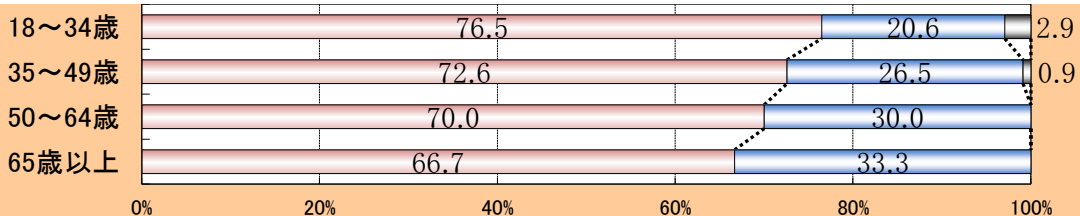
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



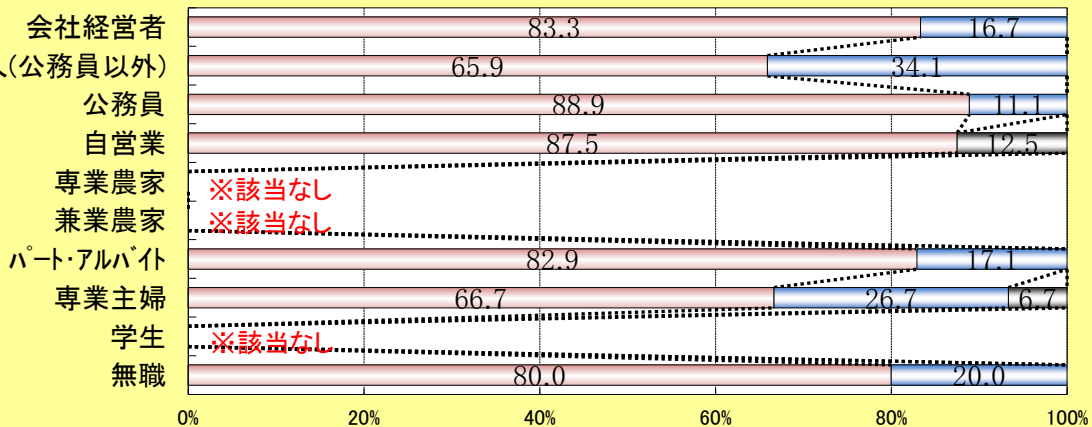
性別



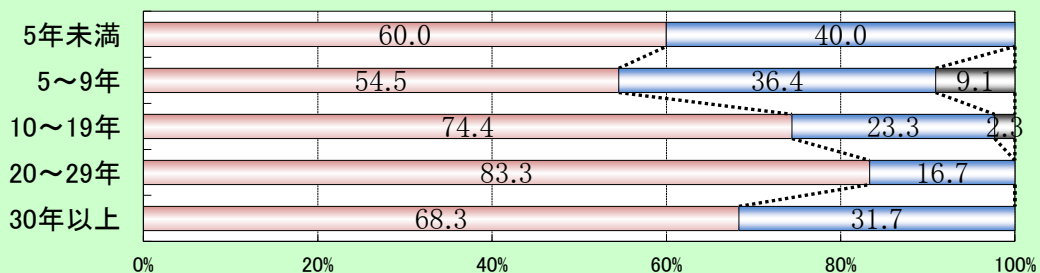
世代



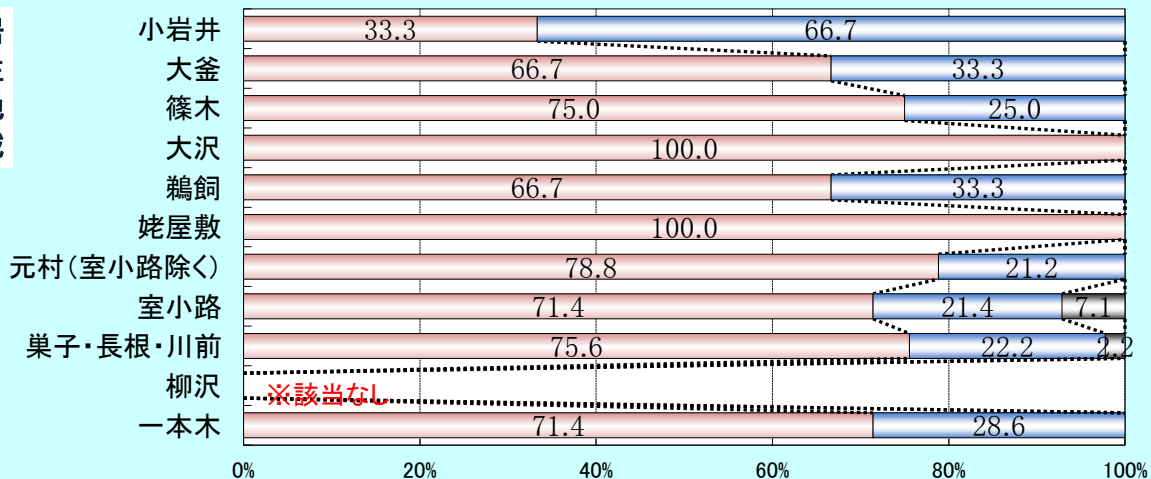
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析 (問5)

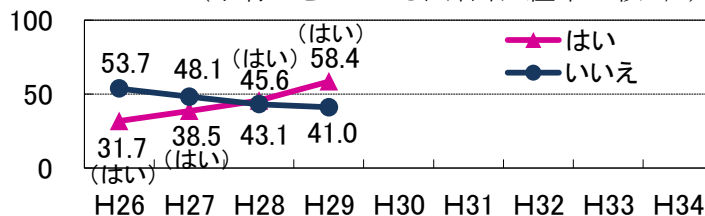
■問5-2 (6) あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携を感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、58.4%(前年度比+12.8%)でした。

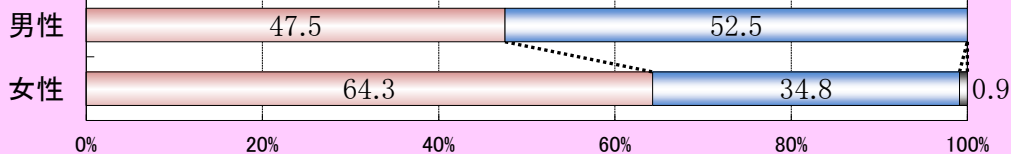
性別では、女性が16.8ポイント高くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

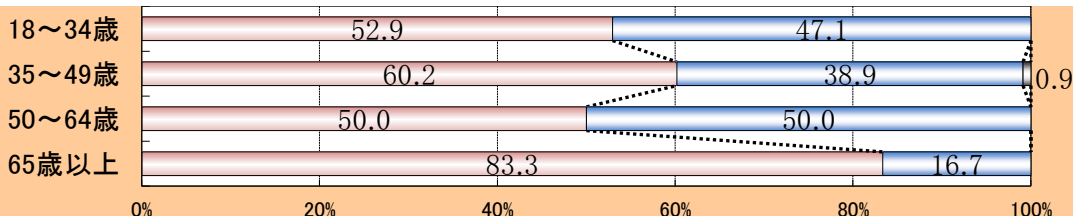
(子育てをしている回答者:経年比較:%)



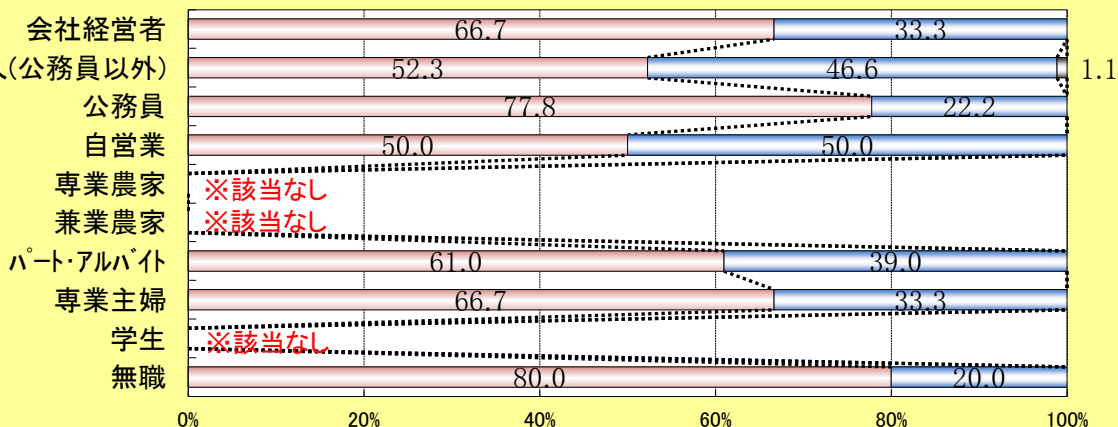
性別



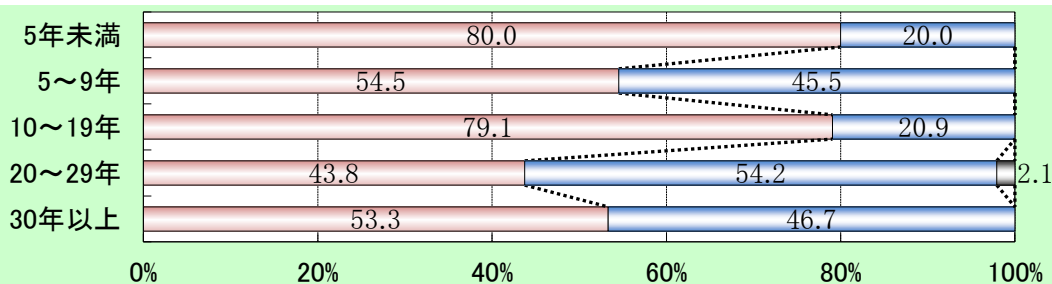
世代



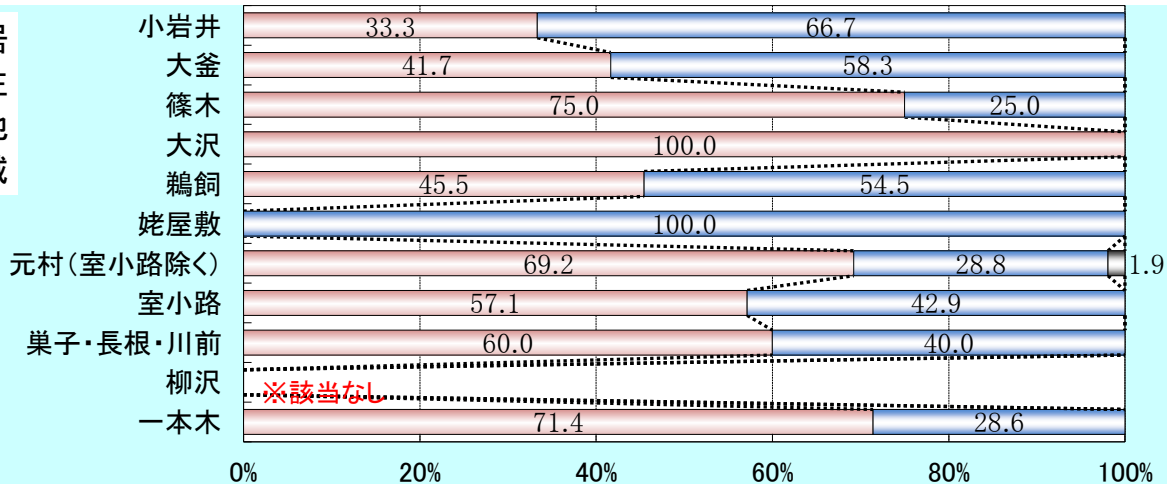
職業



居住年数



居住地



はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析（問5）

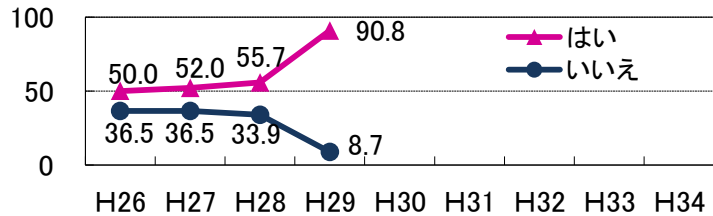
■問5-2（7）あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、90.8%（前年度比+35.1%）でした。

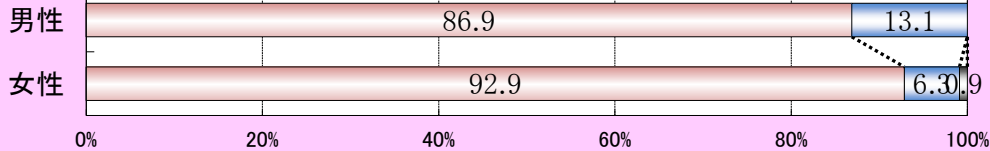
性別では、女性が6.0ポイント高くなっています。

※今年度から、子育てをしている回答者への設問としました。

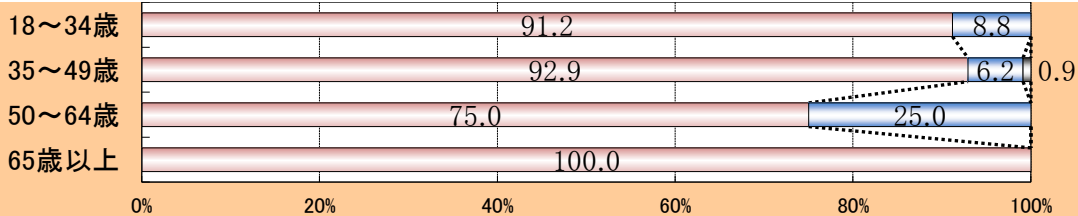
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



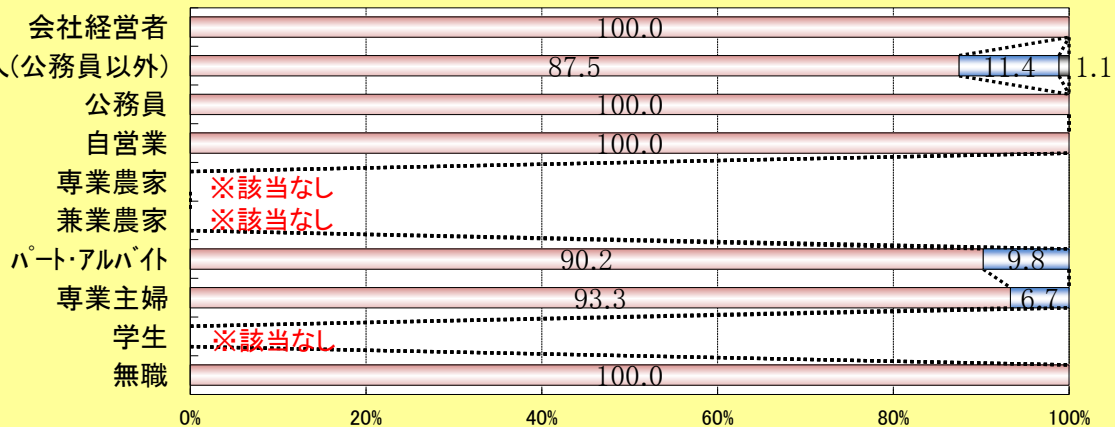
性別



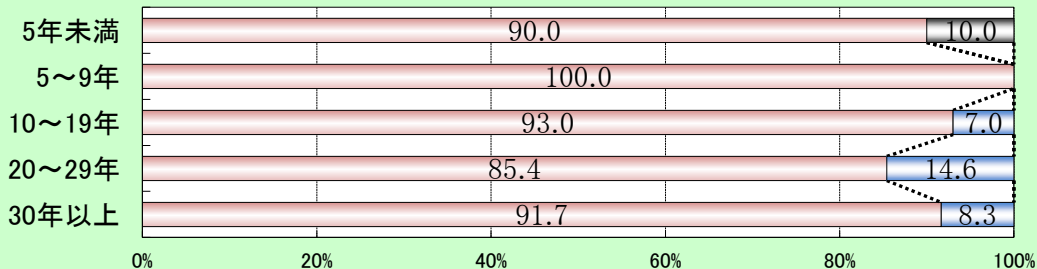
世代



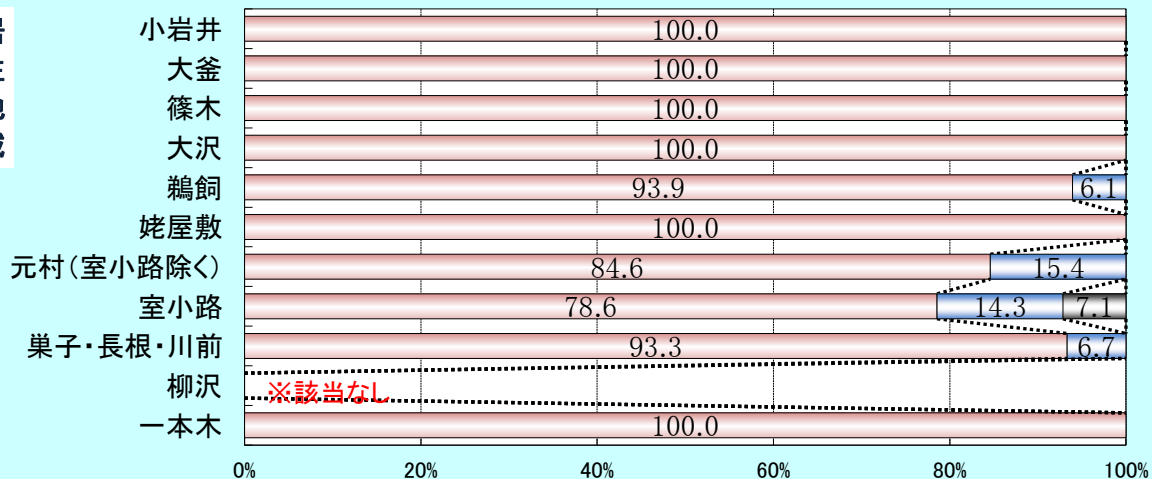
職業



居住年数



居住地



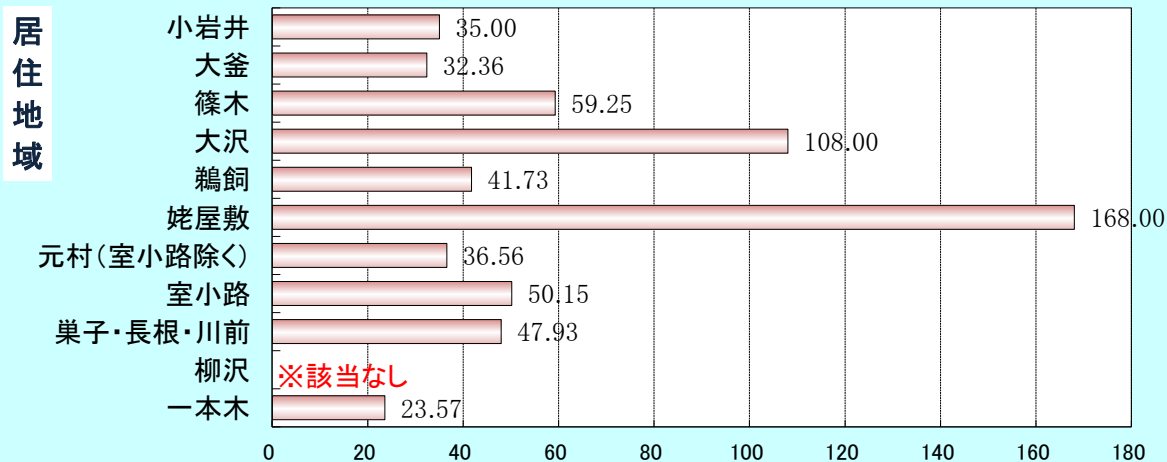
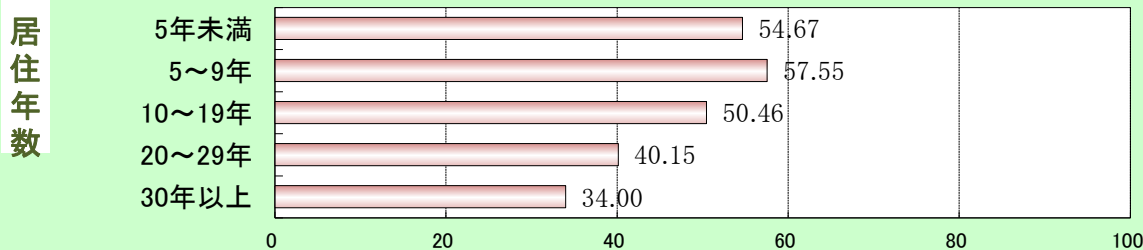
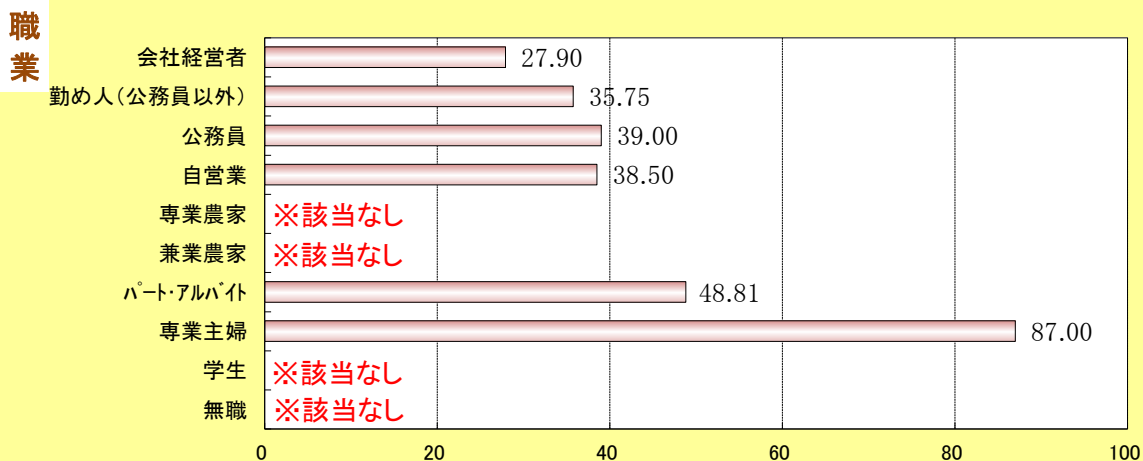
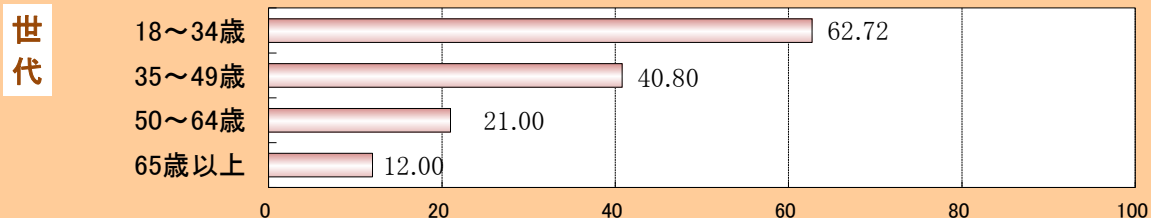
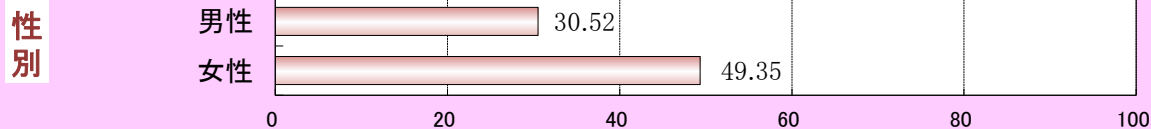
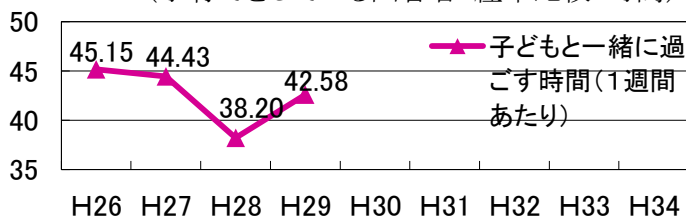
はい いいえ 無回答

6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（1）子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもと一緒に過ごす時間の平均は、42.58時間（前年度比+4.38時間）でした。性別では、女性が18.83時間多く、世代別では、世代の上昇とあわせて、時間が少なくなっています。職業別では、専業主婦が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



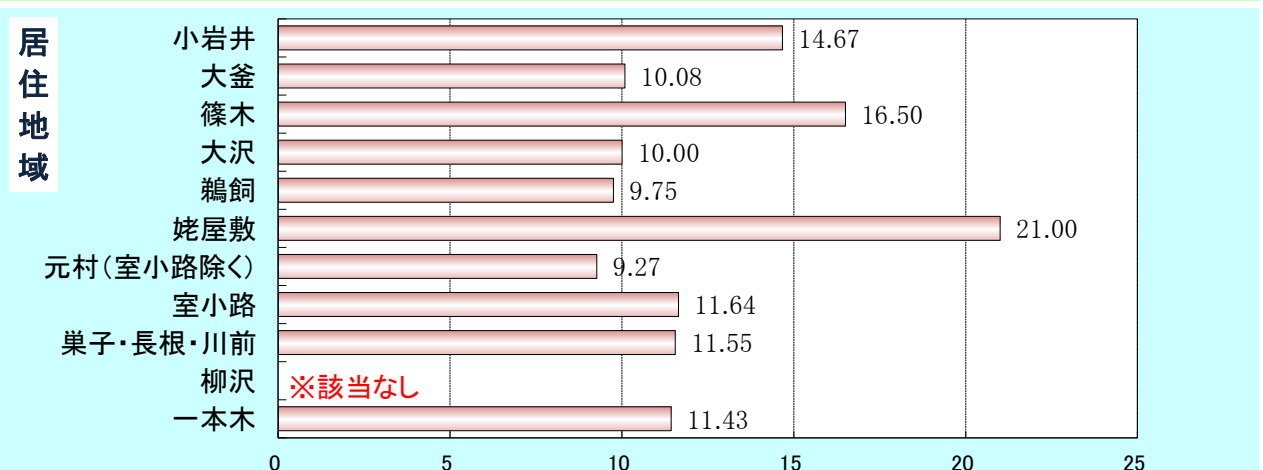
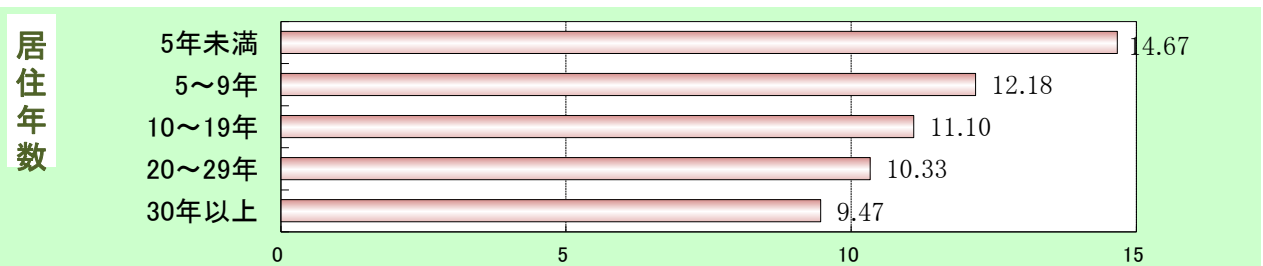
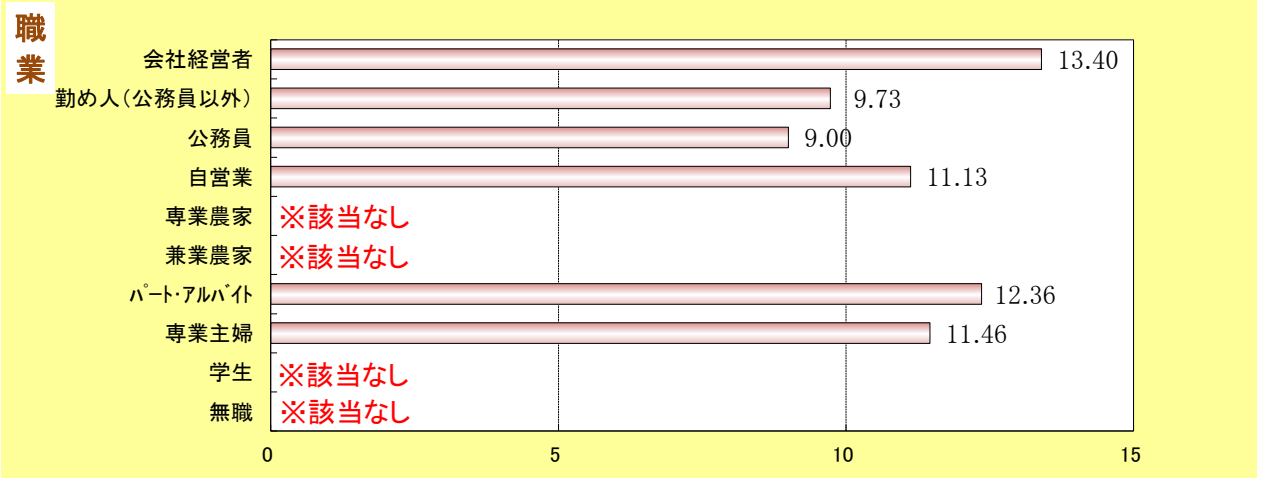
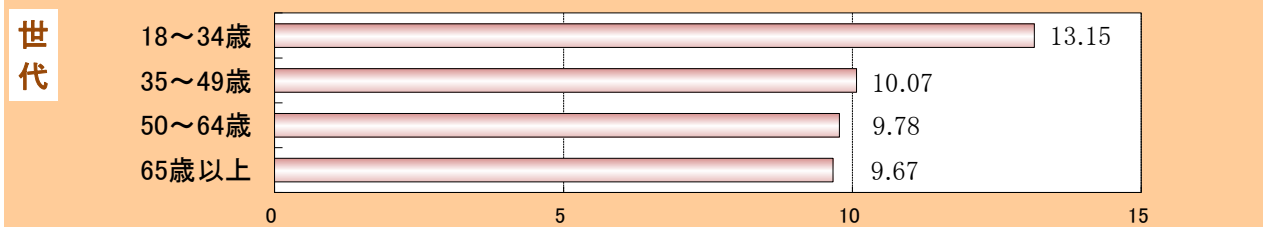
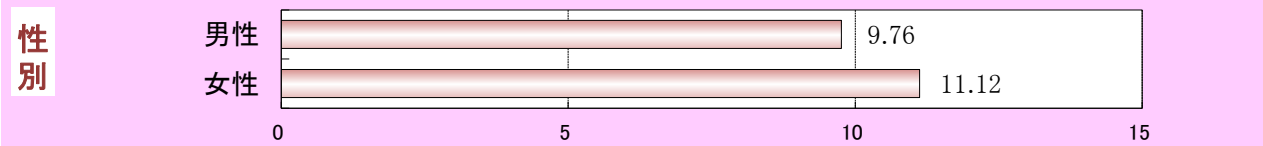
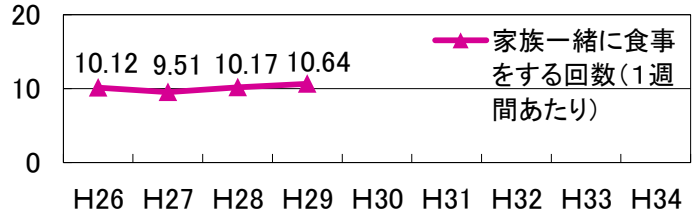
子どもと一緒に過ごす時間(1週間あたり)

6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（2）家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの家族一緒に食事をする回数の平均は、10.64回（前年度比+0.47回）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。世代別では、18～34歳の世代が最も多く、他の世代と3回以上の差があります。職業別では、会社経営者が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



■ 家族一緒に食事をする回数(1週間あたり)

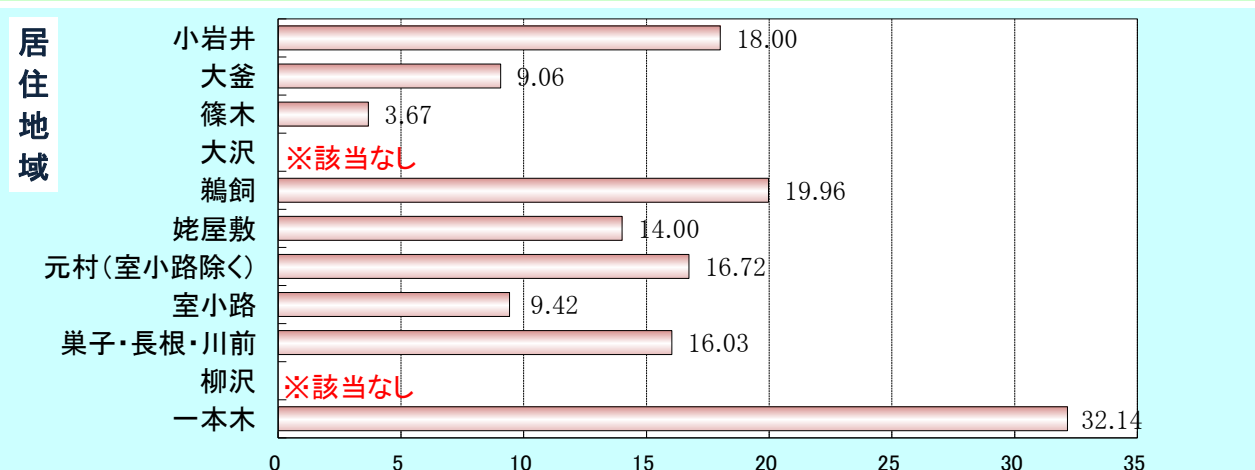
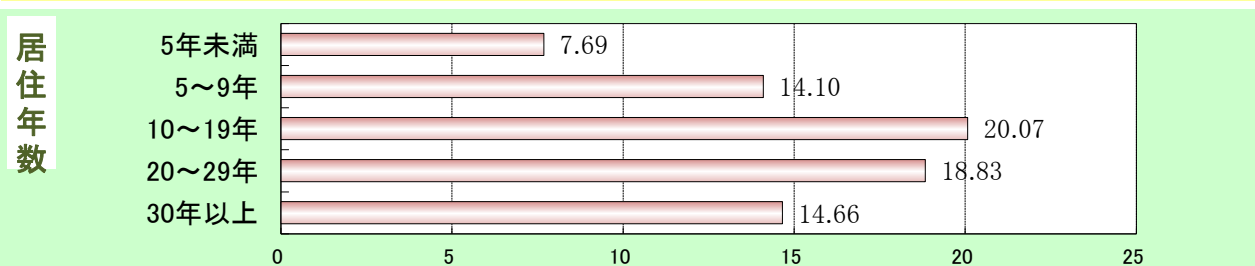
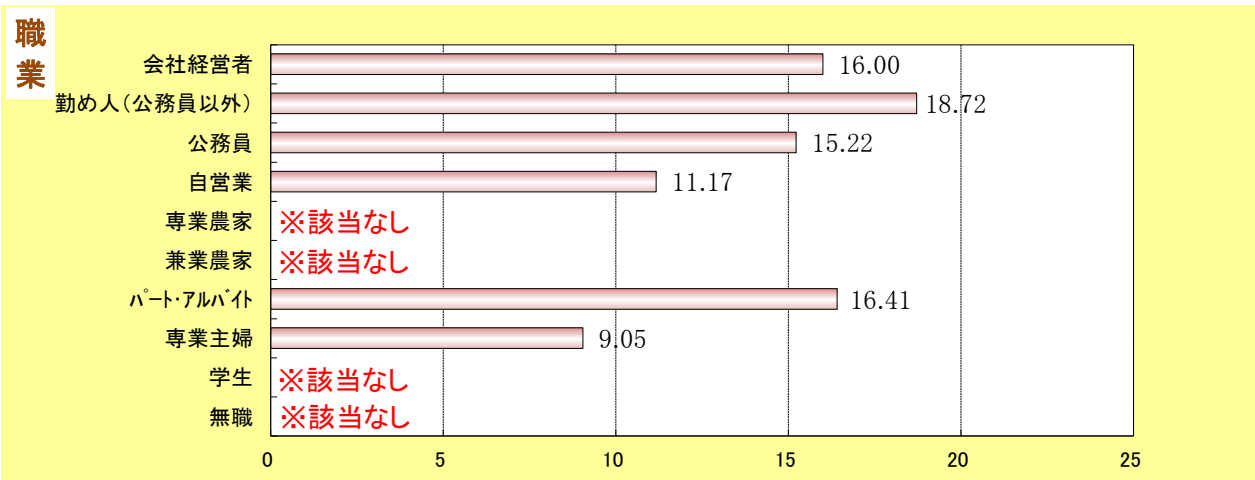
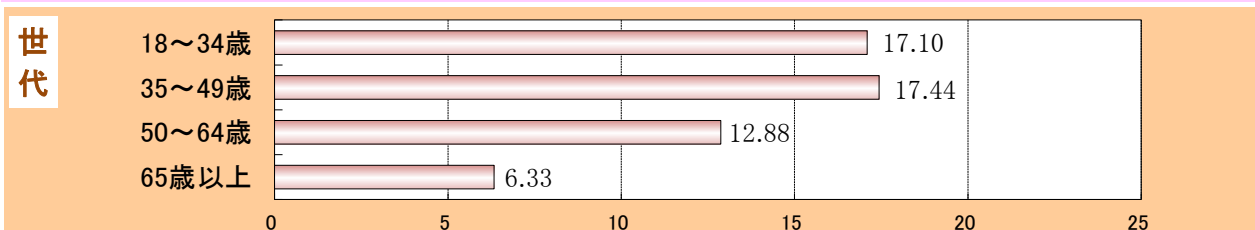
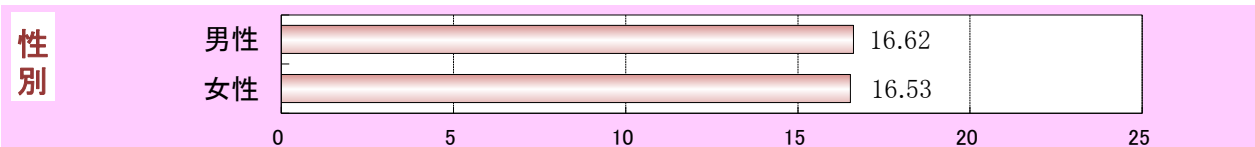
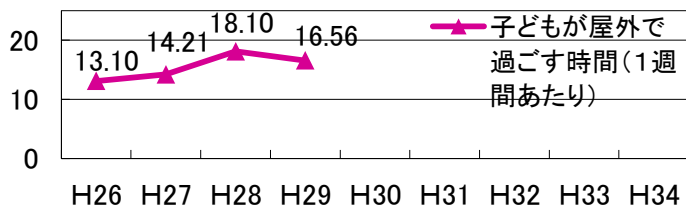
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（3）子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもが屋外で過ごす時間の平均は、16.56時間（前年度比▲1.54時間）でした。

地域別では、一本木地域が最も多く、他の地域と10時間以上の差があります。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）

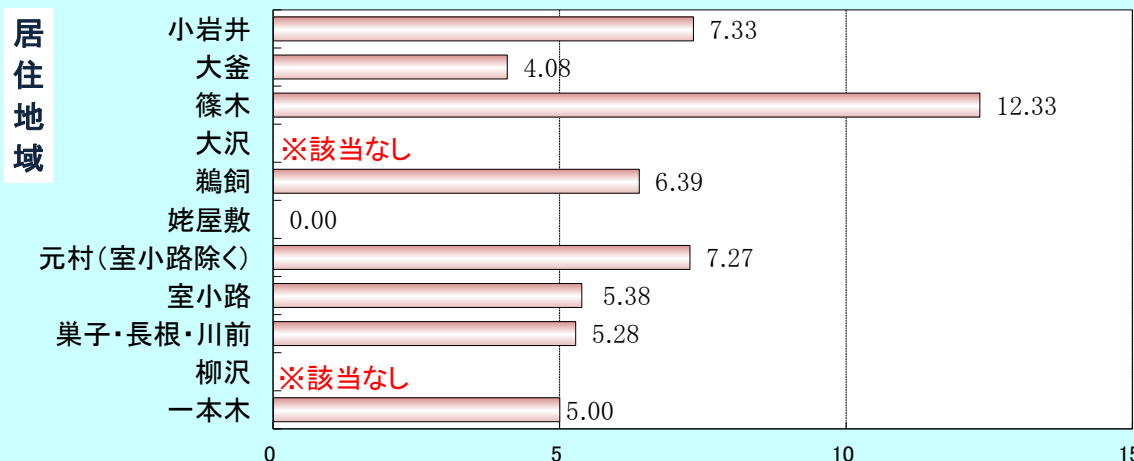
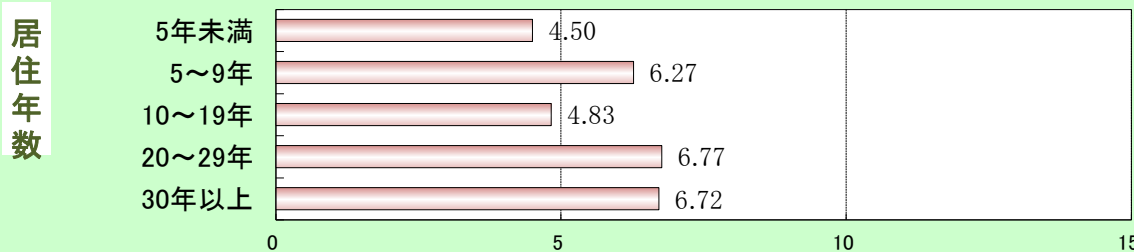
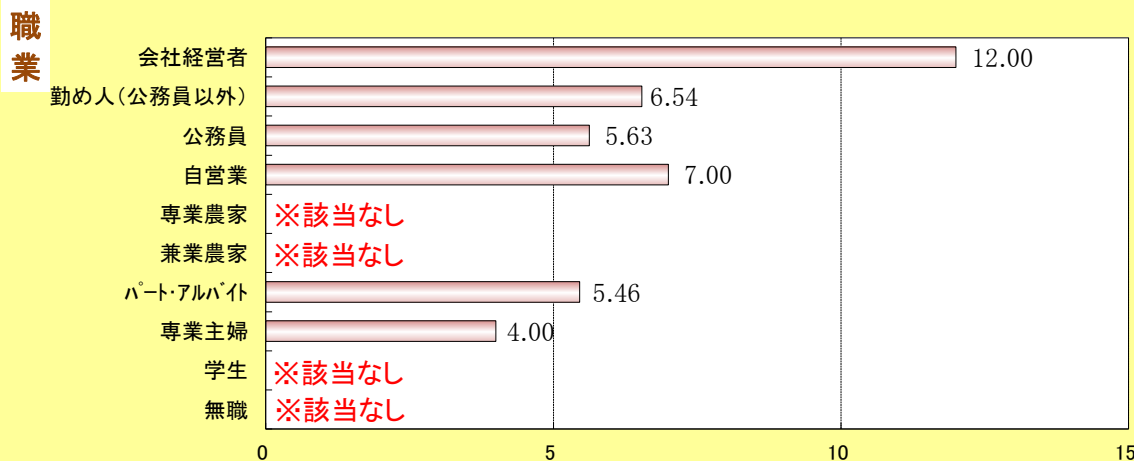
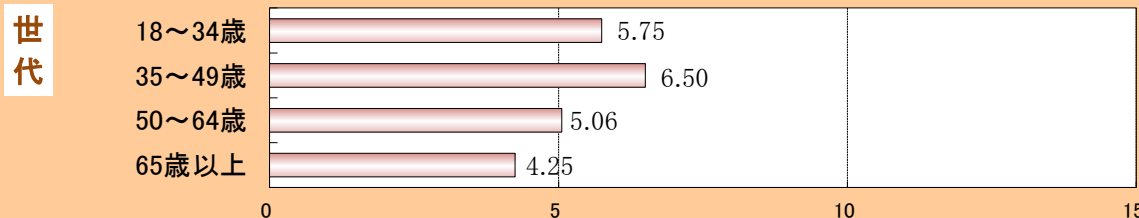
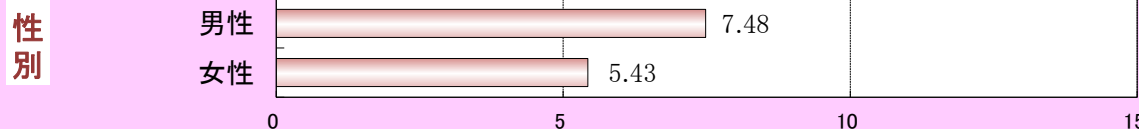
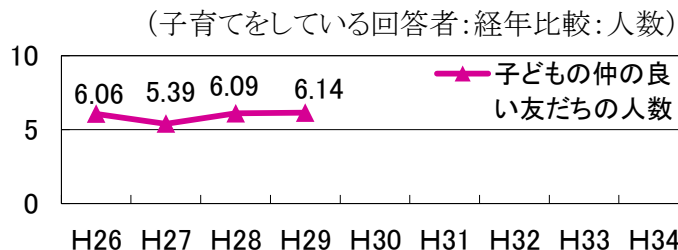


子どもが屋外で過ごす時間(1週間あたり)

6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（4）子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか

子育てをしている回答者で子どもの仲の良い友だちの人数の平均は、6.14人（前年度比+0.05人）でした。
職業別では、会社経営者が最も多くなっています。地域別では、篠木地域が最も多く、他の地域と5人以上の差があります。



子どもの仲の良い友だちの人数

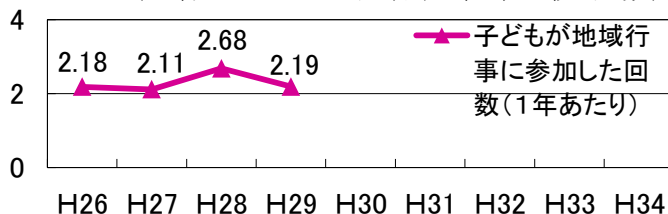
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（5）子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか

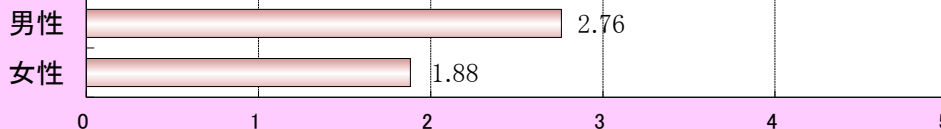
子育てをしている回答者で、ここ1年で子どもが地域行事に参加した回数の平均は、2.19回（前年度比▲0.49回）でした。

職業別では、公務員と会社経営者が多く、地域別では、大沢地域と鶯飼地域が多くなっています。

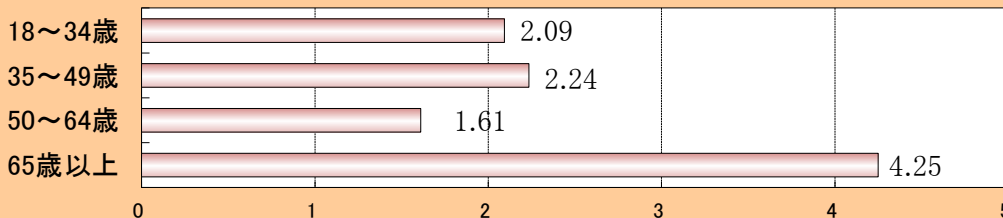
（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



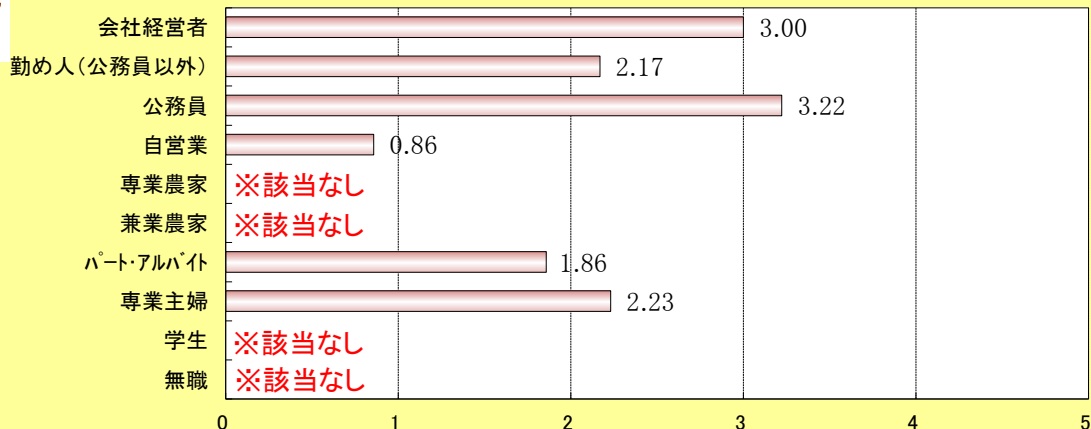
性別



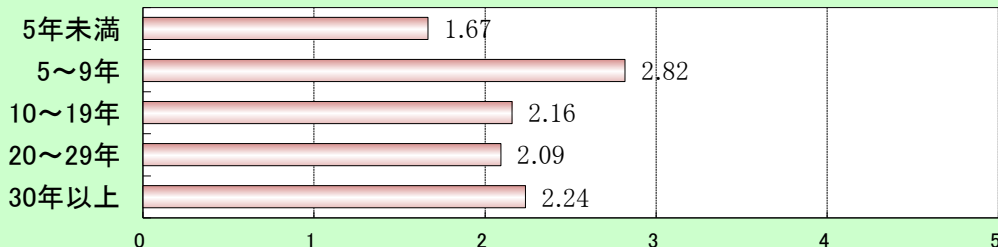
世代



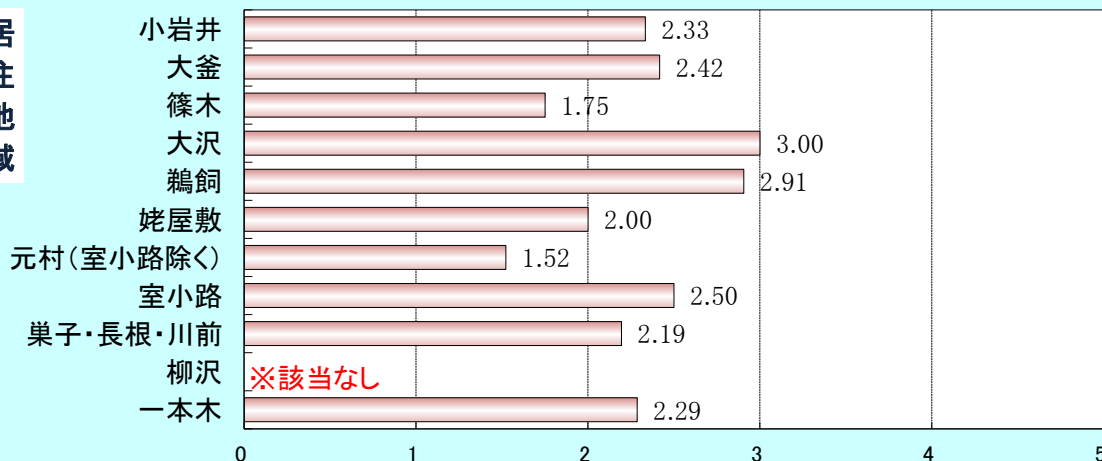
職業



居住年数



居住地



子どもが地域行事に参加した回数(1年あたり)

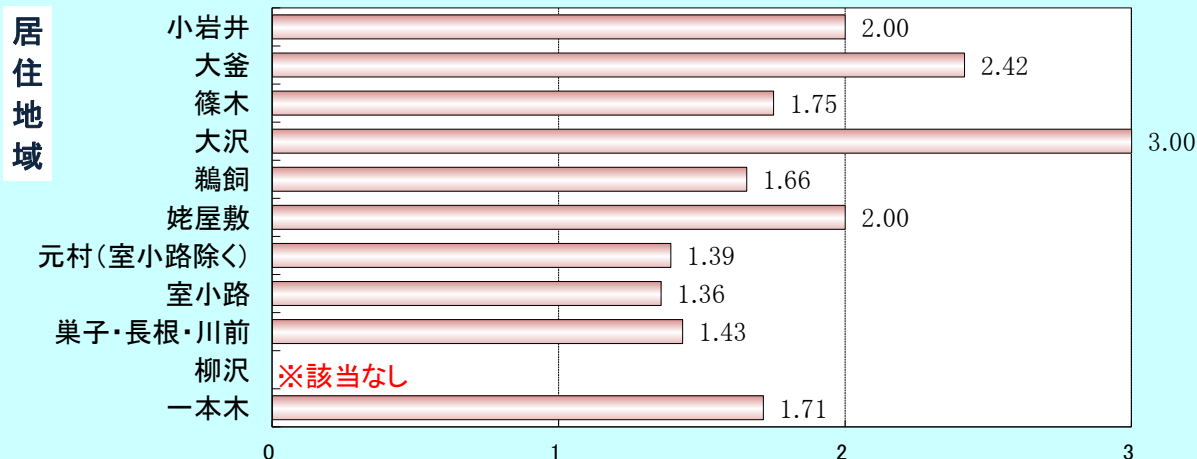
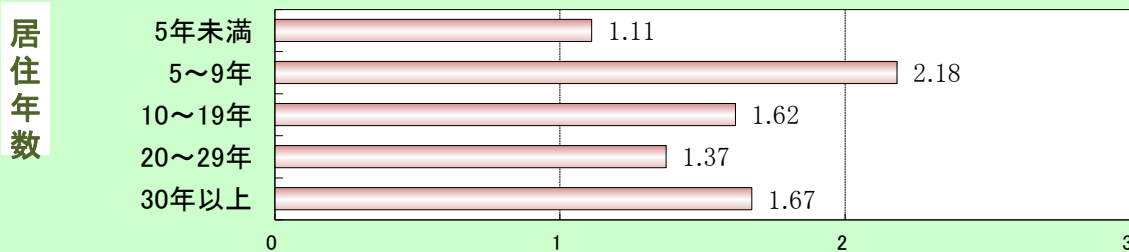
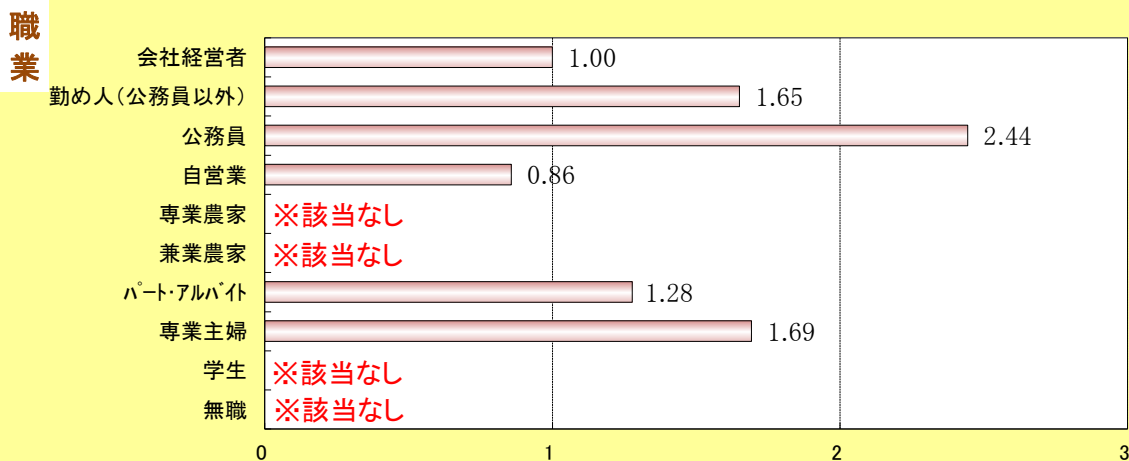
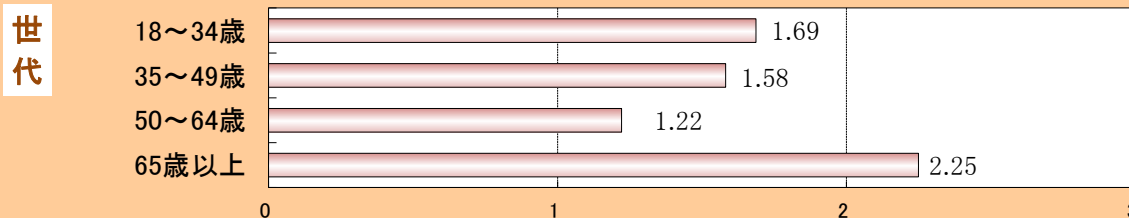
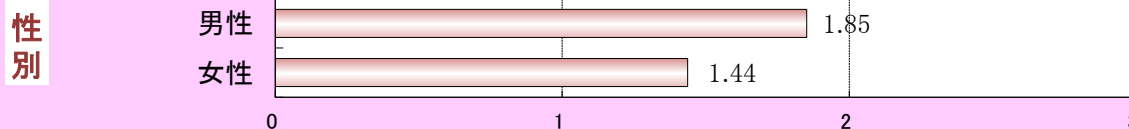
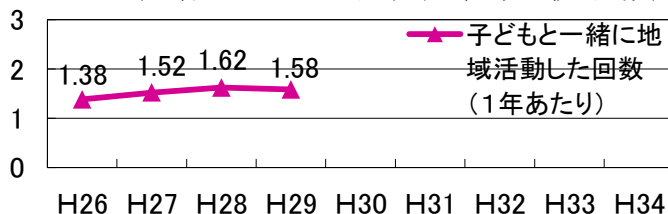
6 子育てに関する問の分析（問5）

■問5-3（6）子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか

子育てをしている回答者でここ1年で子どもと一緒に地域活動した回数の平均は、1.58回（前年度比▲0.04回）でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。

世代別では65歳以上の世代、職業別では公務員、地域別では大沢地域が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



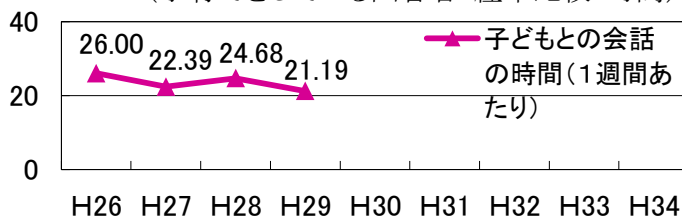
子どもと一緒に地域活動した回数（1年あたり）

6 子育てに関する問の分析（問5）

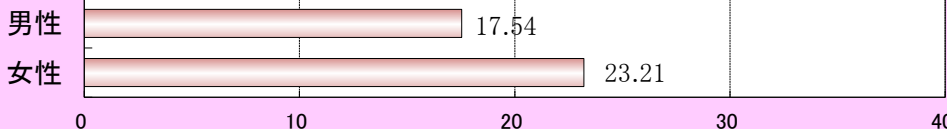
■問5-3（7）子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもとの会話の時間の平均は、21.19時間（前年度比▲3.49時間）でした。性別では、女性が5.67時間多く、世代別では、18～34歳が最も多く、他の世代と20時間以上の差があります。職業別では、公務員、専業主婦、パート・アルバイトが多くなっています。

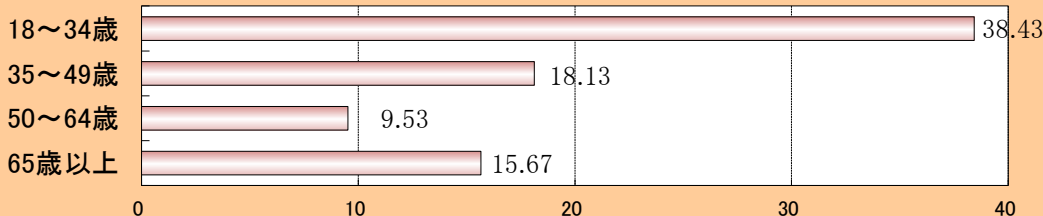
（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



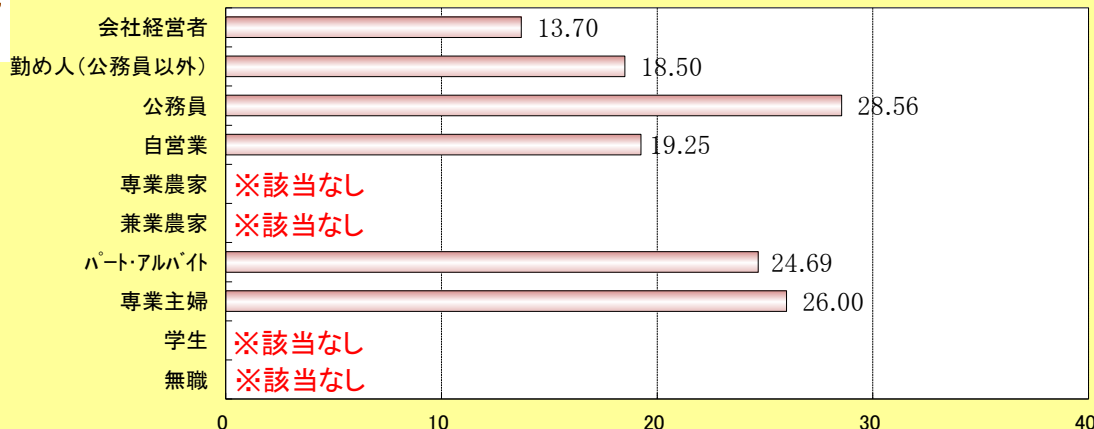
性別



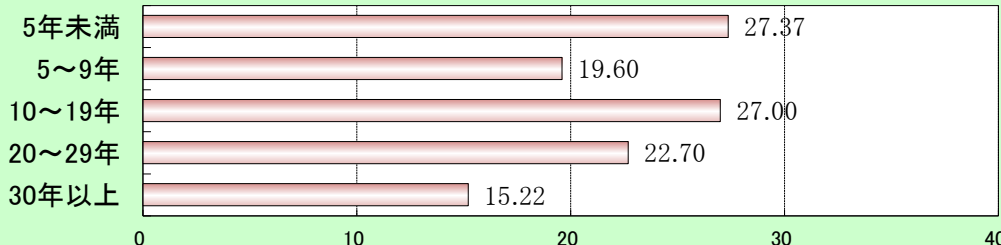
世代



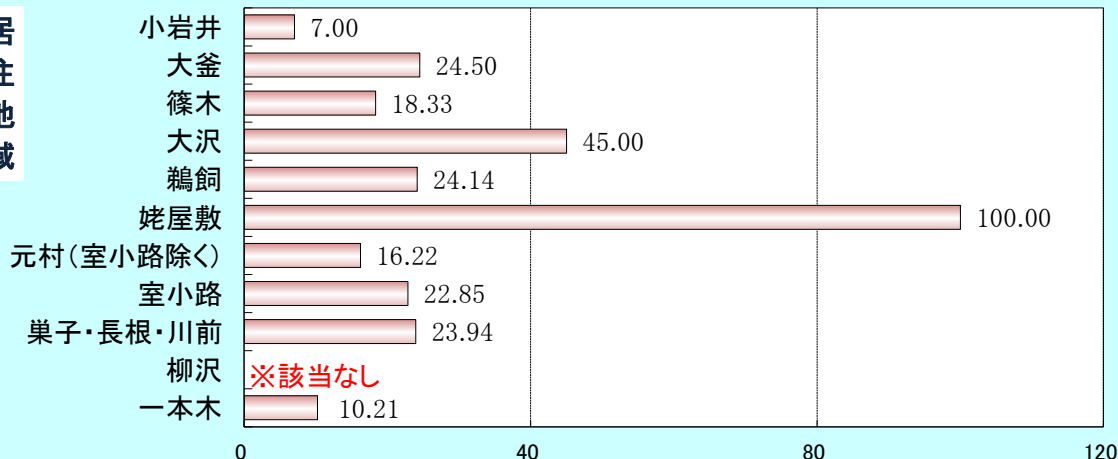
職業



居住年数



居住地



子どもとの会話の時間(1週間あたり)

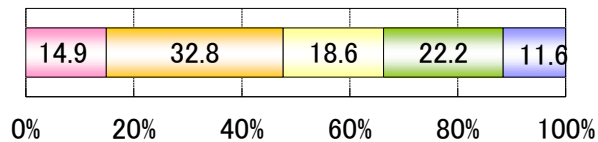
7 行政サービスと負担のあり方に関する問の分析（問6）

■問6 行政サービスの水準と負担のあり方について、どのように思われますか

行政サービスの水準と負担のあり方について、全体で「サービス縮小、市民負担抑制」が最も高く、「サービス充実、市民負担増」が最も低くなっています。

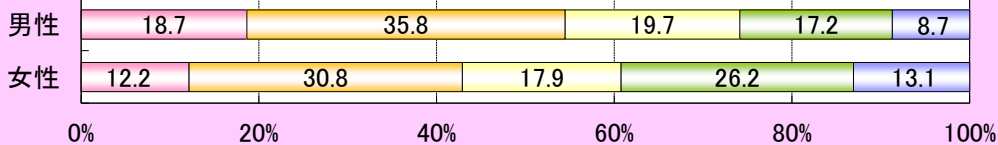
世代別では、いずれの世代においても全体の割合と同様に「サービス縮小、市民負担抑制」が最も高く、「サービス充実、市民負担増」が最も低くなっています。

（全回答者：％）

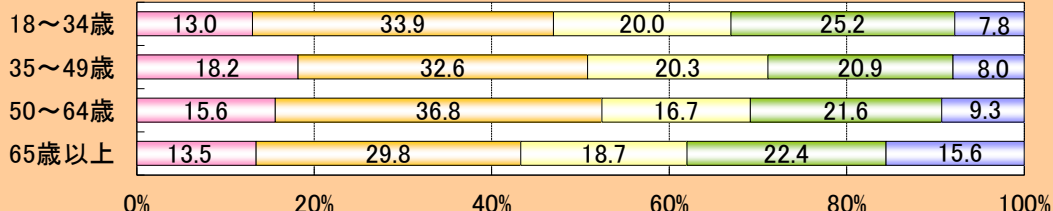


（※選択肢については、下記記載のとおり）

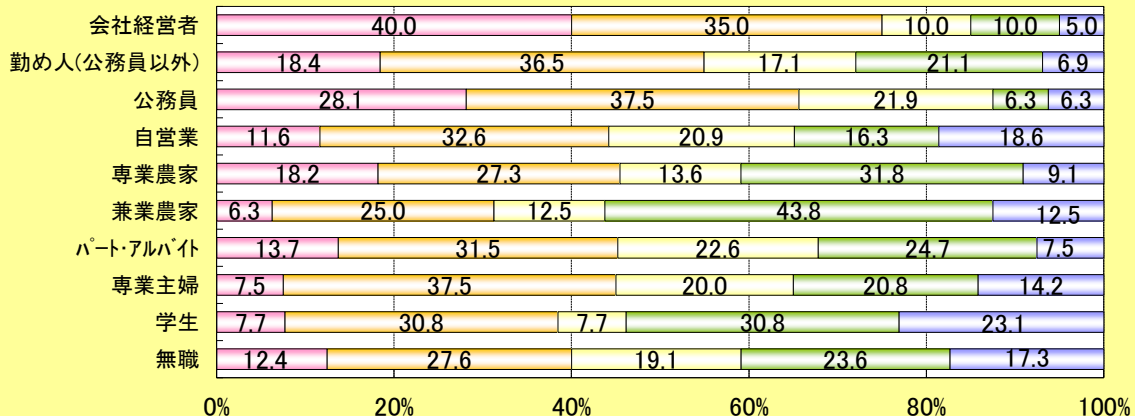
性別



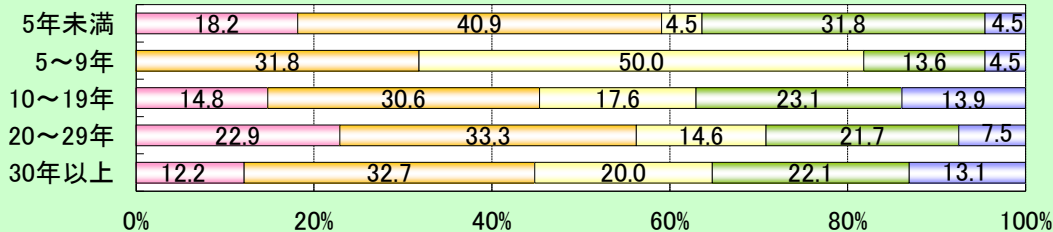
世代



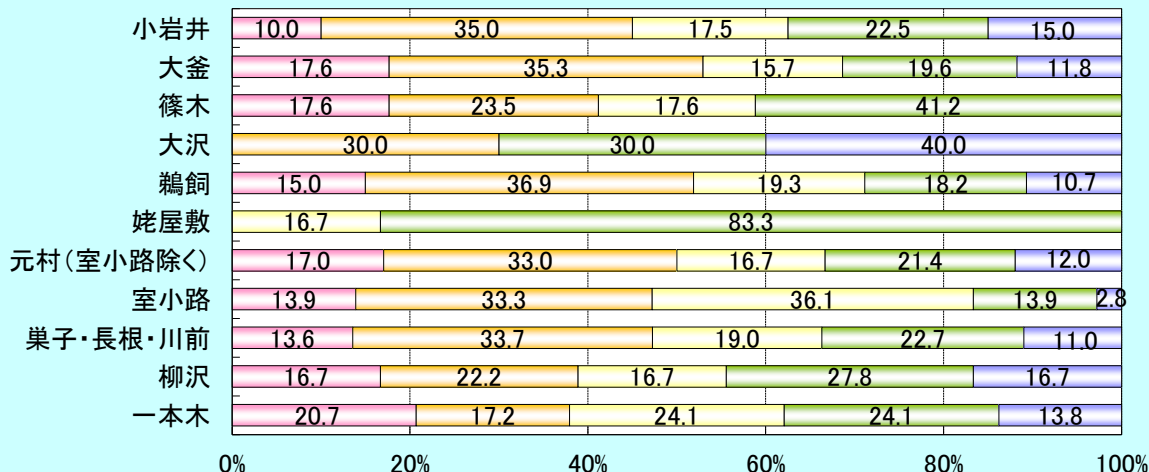
職業



居住年数



居住地



- これまで以上に行政サービスを充実させ、市民負担も増やすべき
- 行政サービスをある程度縮小させ、市民負担の増は抑えるべき
- 行政サービスは必要最低限のものに限るなどして、市民負担の軽減を図るべき
- わからない
- 無回答

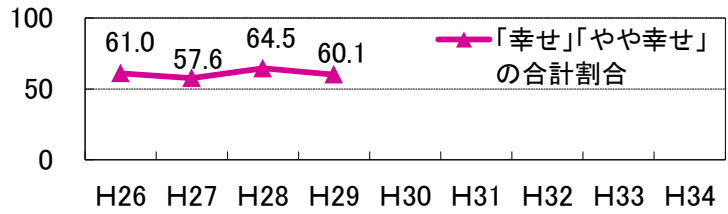
8 生活に対する幸福感に関する問の分析（問7）

■問7（1）滝沢市での暮らしは幸せですか

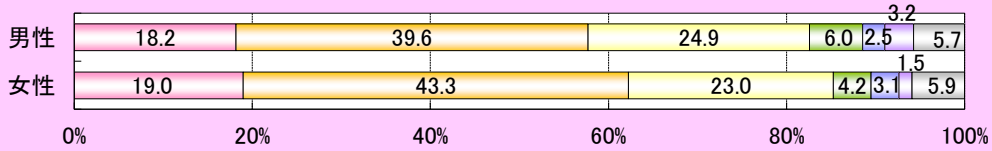
滝沢市での暮らしについて「幸せ」「やや幸せ」と答えた人の割合は、全体で60.1%（前年度比▲4.4%）でした。

性別では、女性が4.5ポイント高く、世代別では、50～64歳の世代が最も低く、全体の割合を下回りました。

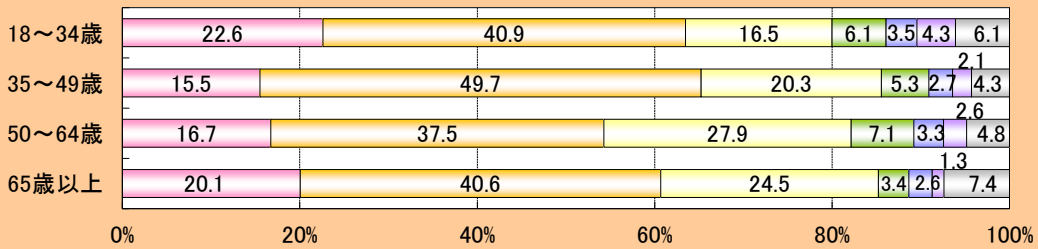
（全回答者：経年比較：%）



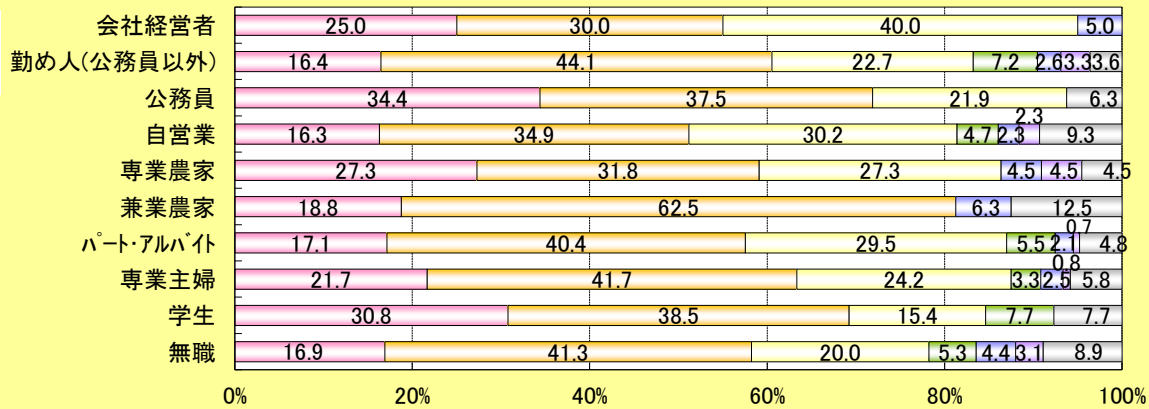
性別



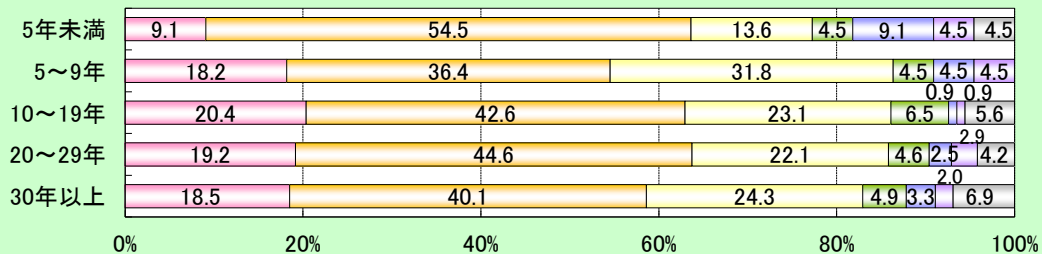
世代



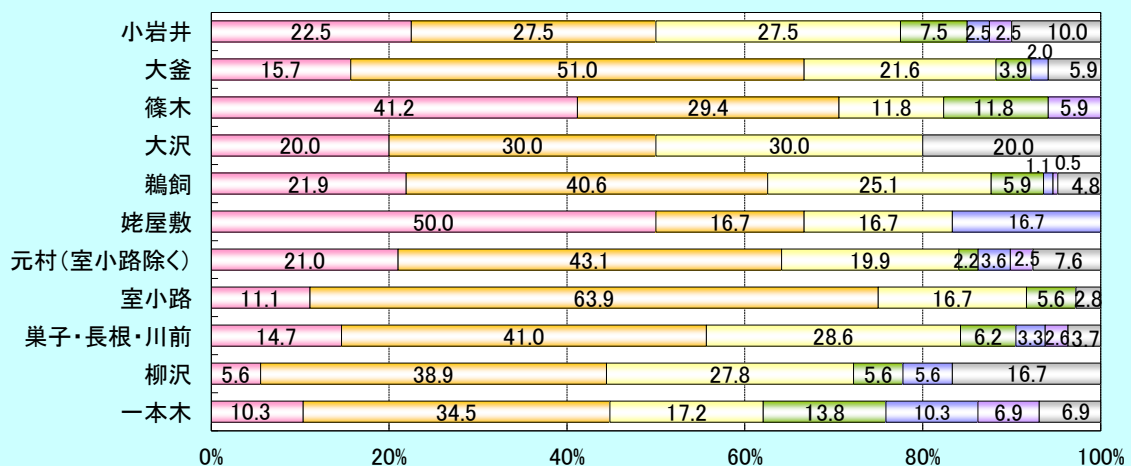
職業



居住年数



居住地域



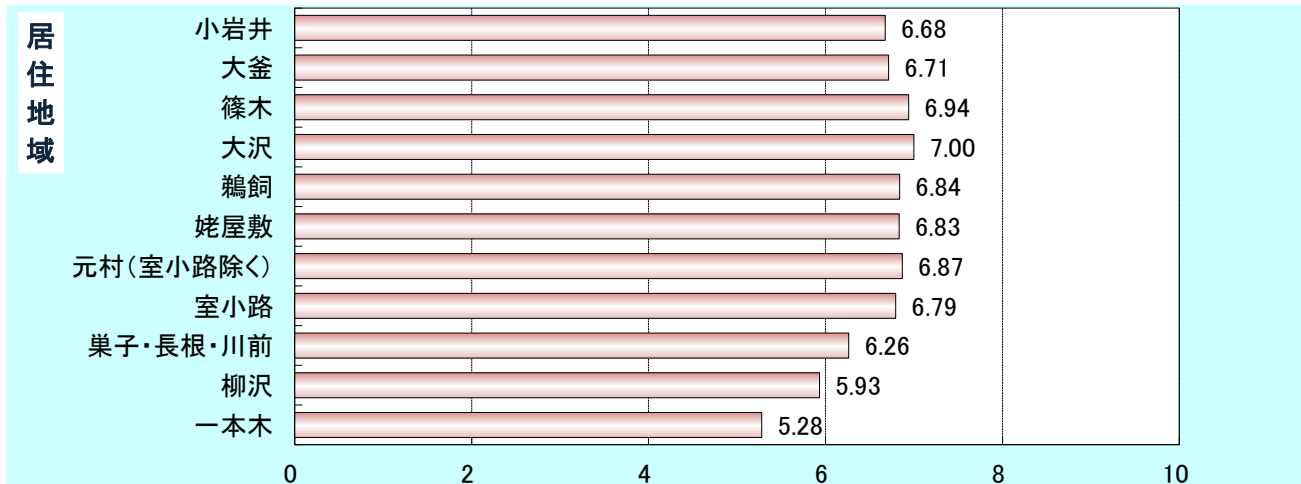
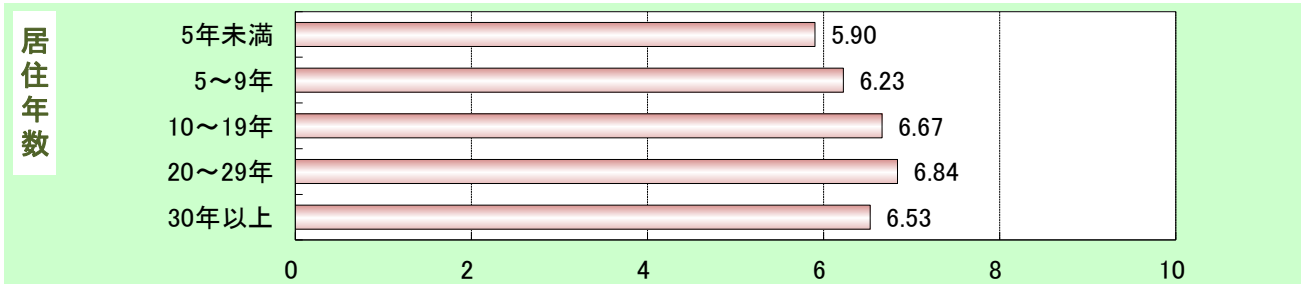
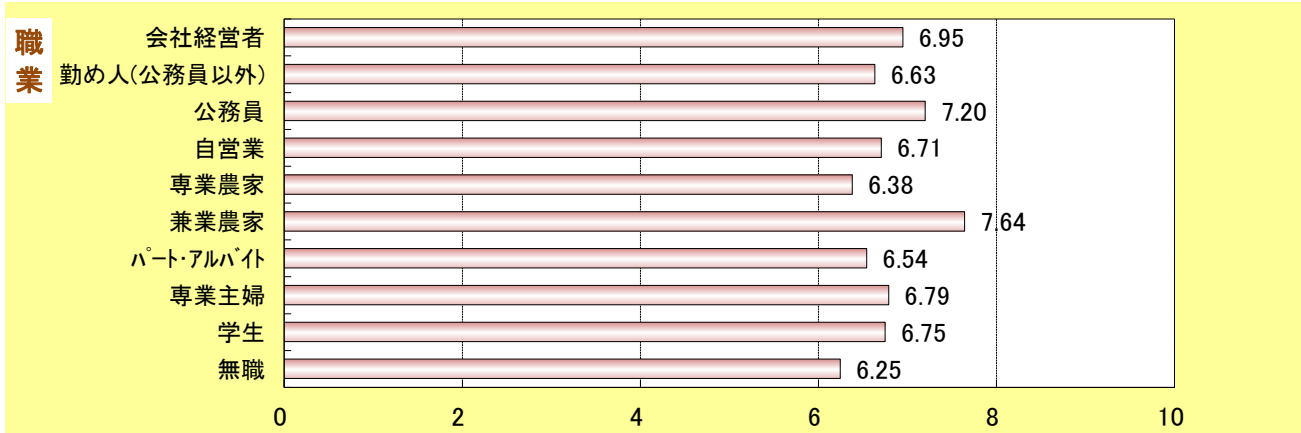
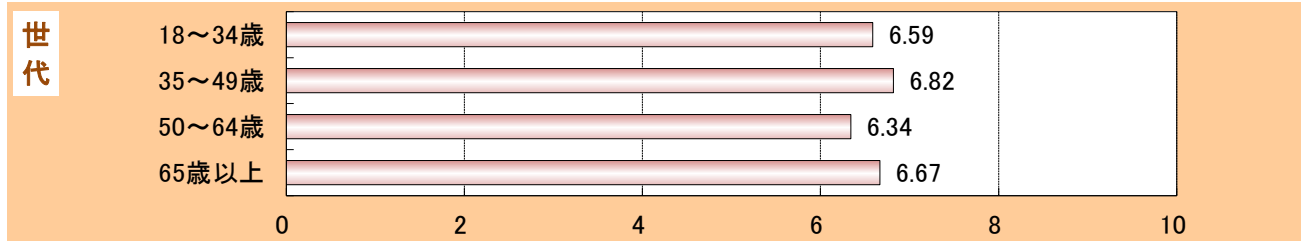
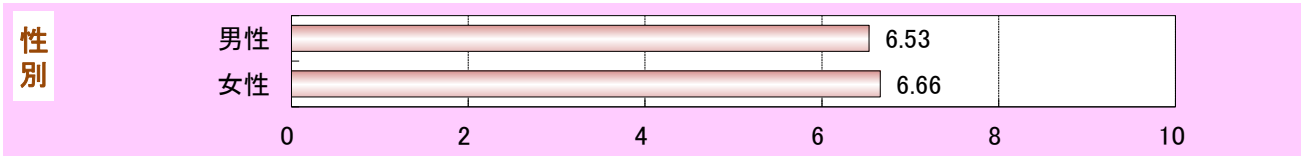
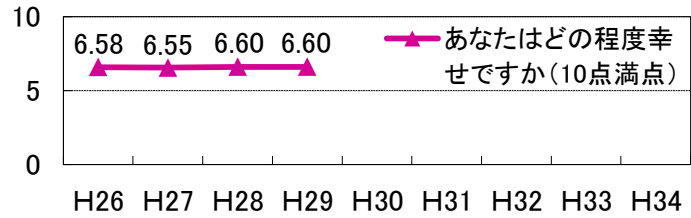
幸せ
 やや幸せ
 どちらともいえない
 あまり幸せではない
 幸せではない
 わからない
 無回答

■問7 (2) 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

幸福度を10点満点で数値化した平均値は、全体で6.60(前年度比±0点)でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。

性別では、大きな差はなく、世代別では、50～64歳が最も低く、居住年数別では、5年未満が最も低くなっています。

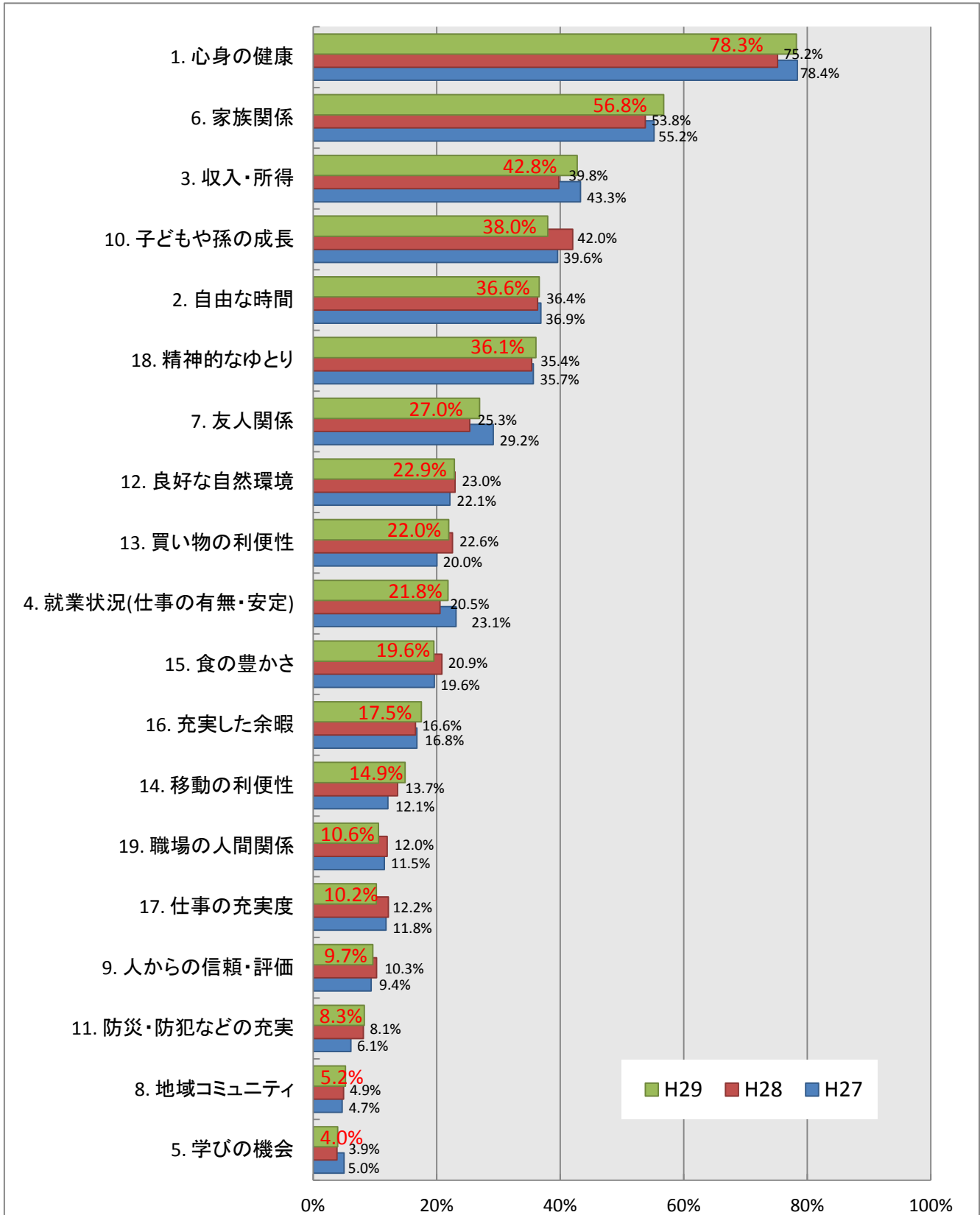
(全回答者:経年比較:点数)



あなたはこの程度幸せですか(10点満点)

■問7 (3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことは何ですか
【5つ選択】(全回答者:経年比較:%)

幸福を感じるための要素について、最も高い割合となったのは、「心身の健康」が78.3% (前年度比+3.1%)で、次いで「家族関係」が56.8% (同+3.0%)、「収入・所得」が42.8% (同+3.0%)でした。上位5項目について、割合を前年度と比べると、「子どもや孫の成長」が低くなった他は、高くなっています。また、前年度3番目に高い割合となっていた「子どもや孫の成長」が38.0% (同▲4.0%)となり、順位を1つ下げています。下位項目では、大きな順位の変動はありませんでした。全項目中で、最も割合を上げた項目は、「心身の健康」(同+3.1%)で、次いで「家族関係」(同+3.0%)、「収入・所得」(同+3.0%)となっており、最も割合を下げた項目は、「子どもや孫の成長」(同▲4.0%)、次いで「仕事の充実度」(同▲2.0%)となっています。

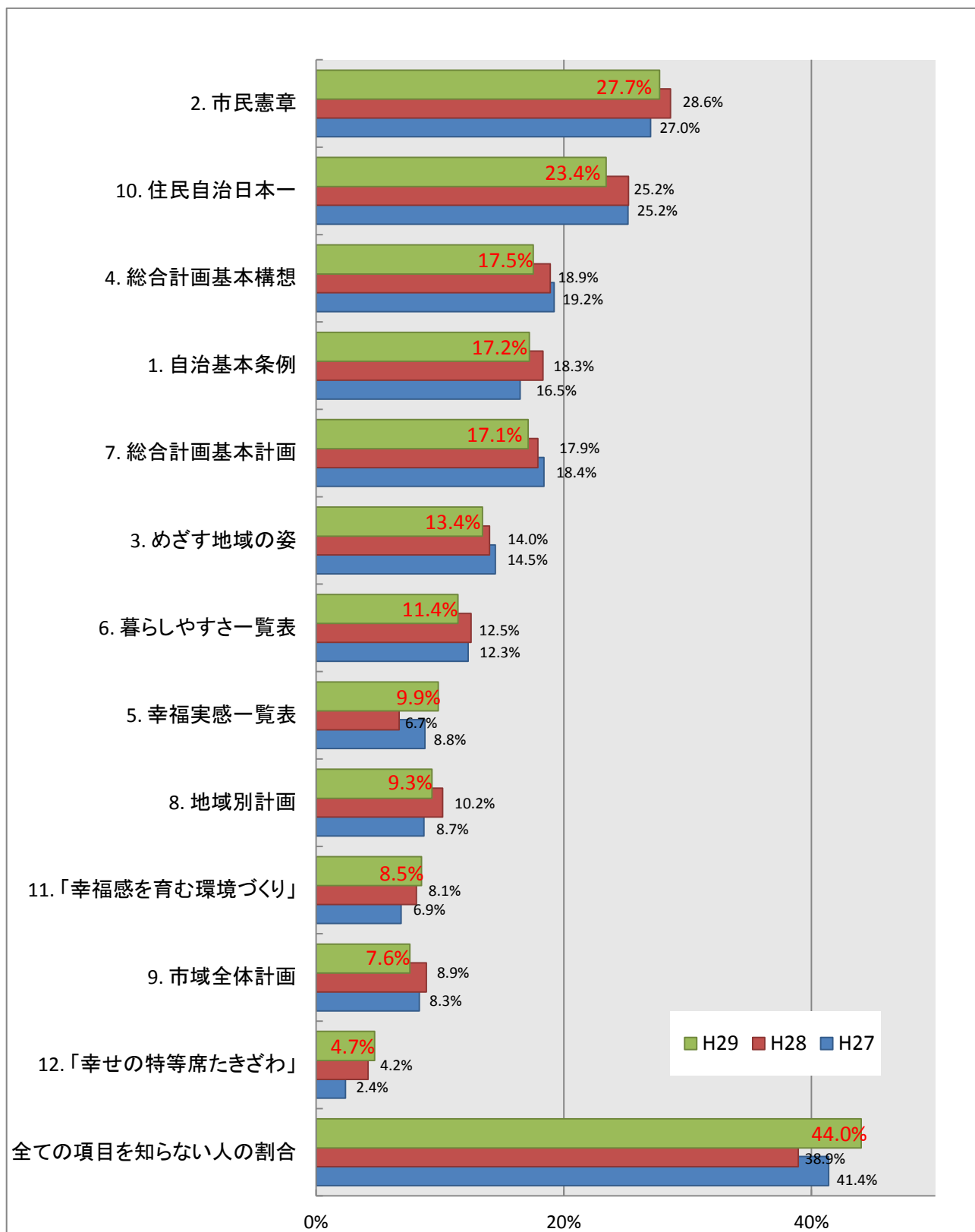


9 地域づくり体系の浸透度に関する問の分析（問8）

■問8 地域づくりを進める仕組みにおける主な条例、計画、キーワードについてあなたが「知っている」または、「聞いたことがある」項目をすべて選んでください（全回答者：経年比較：%）

地域づくりに関する条例、計画、キーワードについて、最も認知度が高かった項目は、「市民憲章」27.7%（前年度比▲0.9%）、次いで「住民自治日本一」23.4%（同▲1.8%）、「総合計画基本構想」17.5%（同▲1.4%）となった他、上位7項目の順位に変動はありませんでした。また、最も認知度が低かった項目は、「幸せの特等席たきざわ」4.7%（同+0.5%）、次いで「市域全体計画」7.6%（同▲1.3%）、「幸福感を育む環境づくり」8.5%（同+0.4%）となっています。

前年度と比べて、最も割合が高くなった項目は、「幸福実感一覧表」（同+3.2%）となっているものの、全12項目中9項目で割合が低くなっています。また、「全ての項目を知らない人の割合」が44.0%（同+5.1%）となっています。

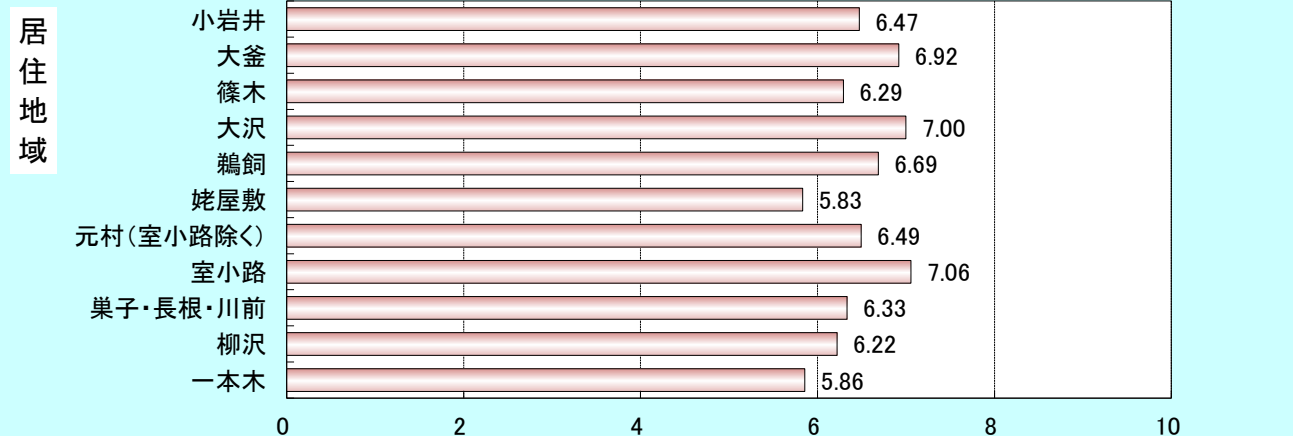
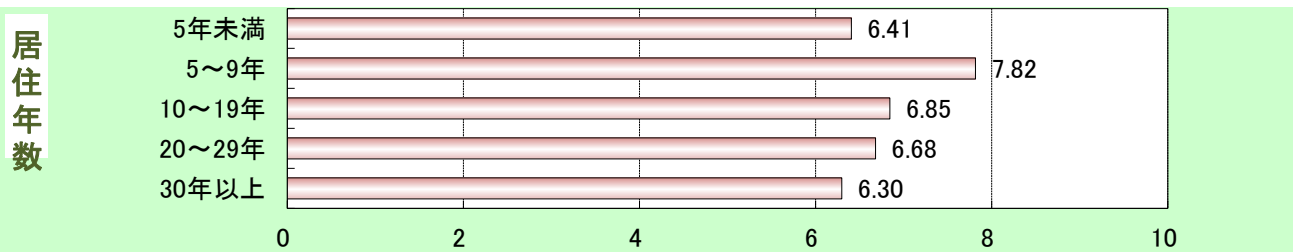
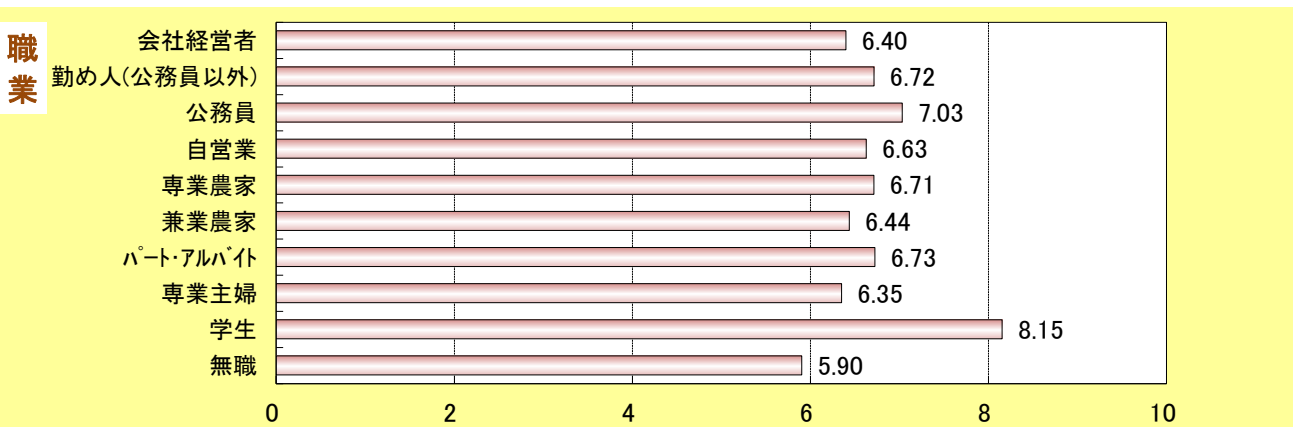
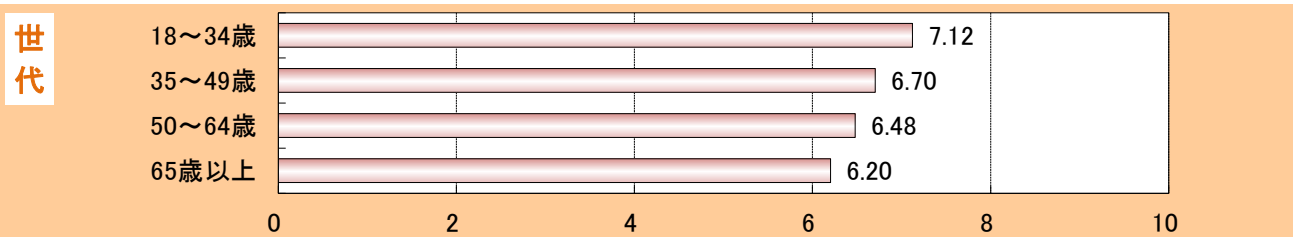
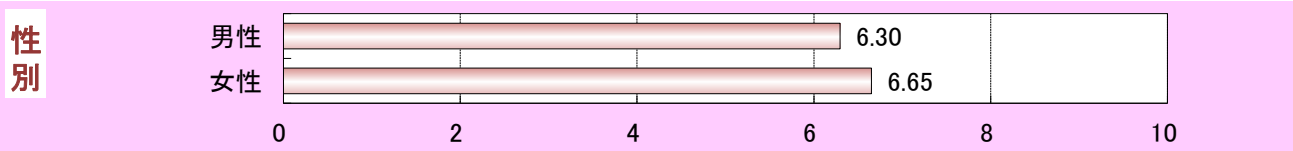
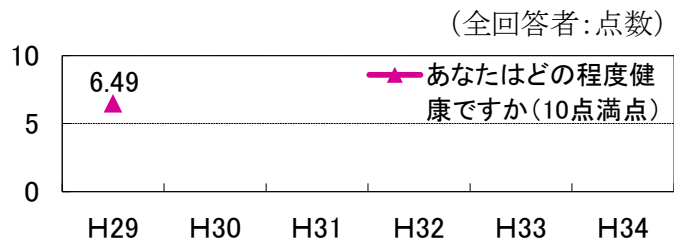


※問9～11については、今後、第1次滝沢市総合計画に関する「京都大学こころの未来研究センター」との共同研究に活用するため、今年度新たに追加した項目となります。(詳細は119ページ参照)

10 健康状態に関する問の分析 (問9)

■問9 現在あなたはどの程度健康ですか。「とても良い」を10点、「とても悪い」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

健康状態を10点満点で数値化した
 平均値は、全体で6.49でした。
 性別では、女性が3.5ポイント高く、世
 代別では、世代の上昇にあわせて、割
 合が低くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。



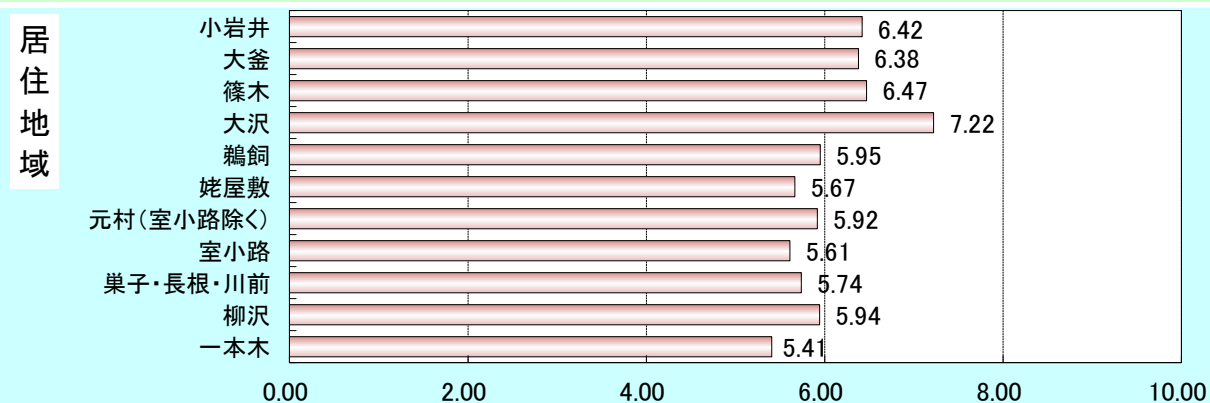
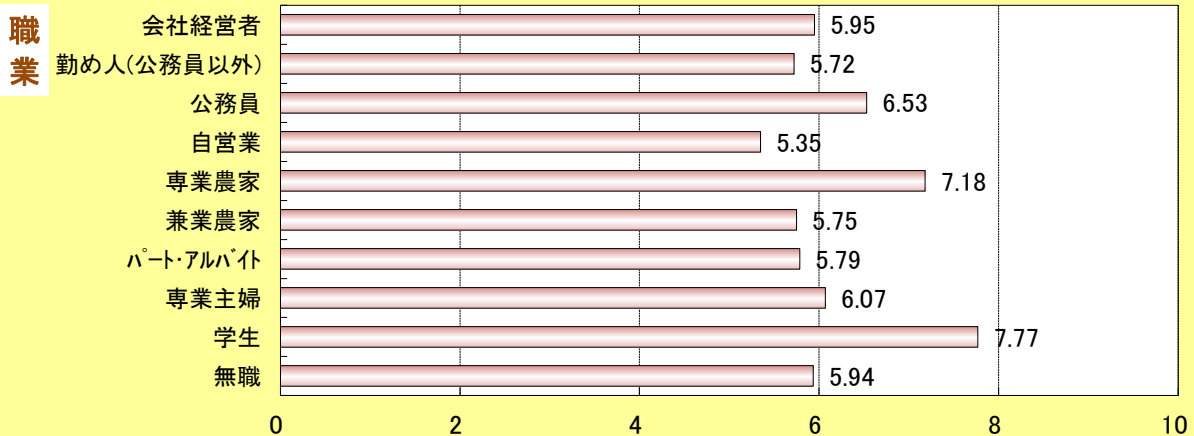
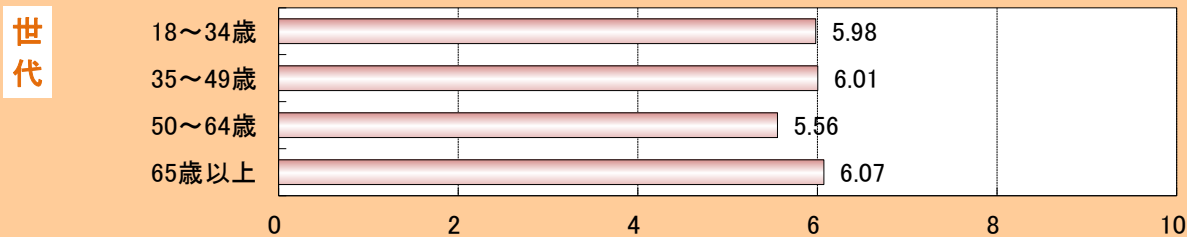
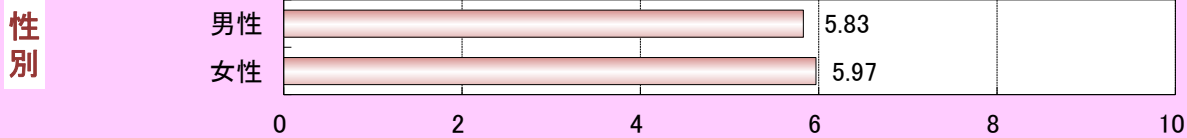
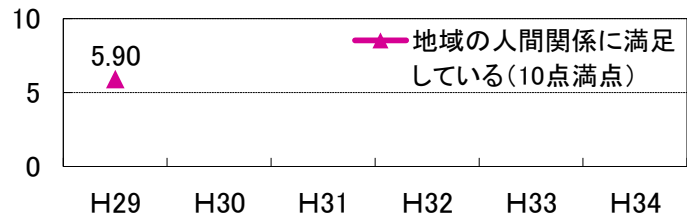
あなたはこの程度健康ですか(10点満点)

11 地域や暮らしに対する思いに関する問の分析（問10）

■問10（1）ア 地域の人間関係に満足している。「強くそう思う」を10点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、10点満点で数値化した平均値は、全体で5.90でした。
 世代別では、50～64歳の世代で最も低く、その他の世代では同程度となっています。職業別では、学生と専業農家が高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

（全回答者：点数）

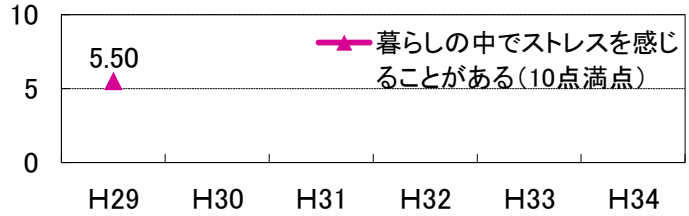


地域の人間関係に満足している(10点満点)

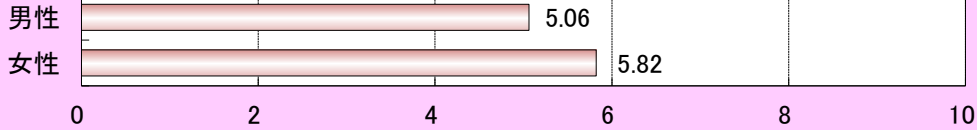
■問10 (1) イ 暮らしの中でストレスを感じることがある。「強くそう思う」を10点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、10点満点で数値化した平均値は、全体で5.50でした。
 性別では、女性が0.76ポイント高くなっています。世代別では65歳以上、職業別では公務員が最も低くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

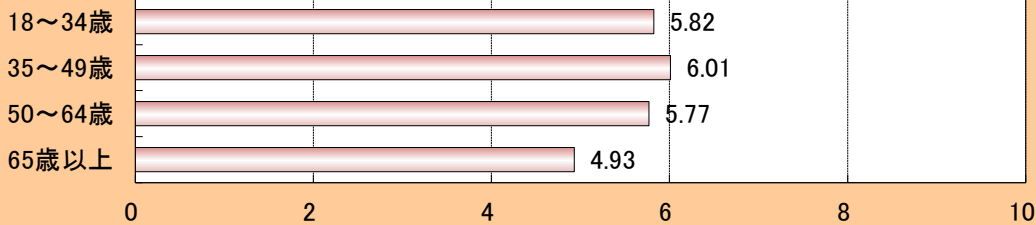
(全回答者: 点数)



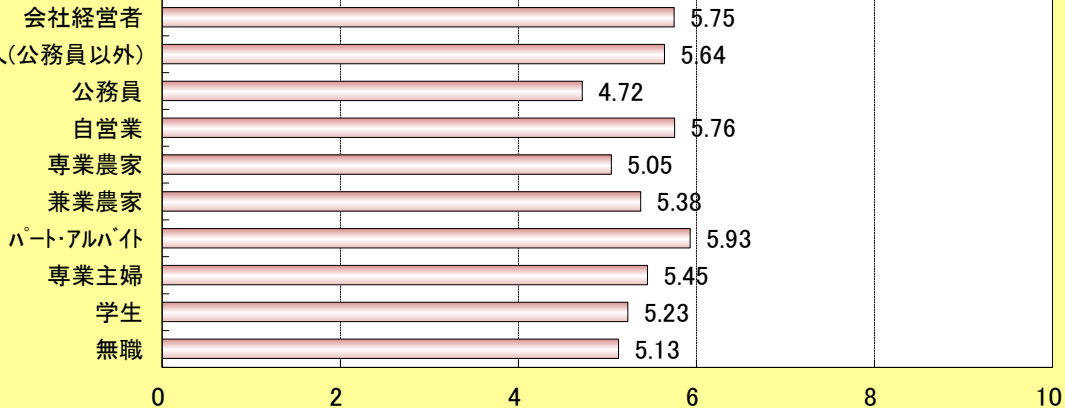
性別



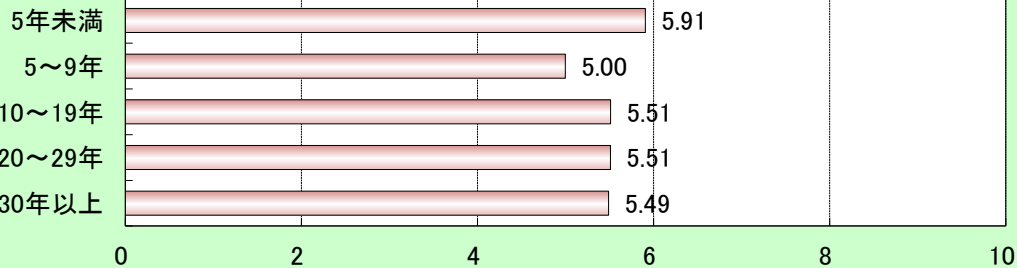
世代



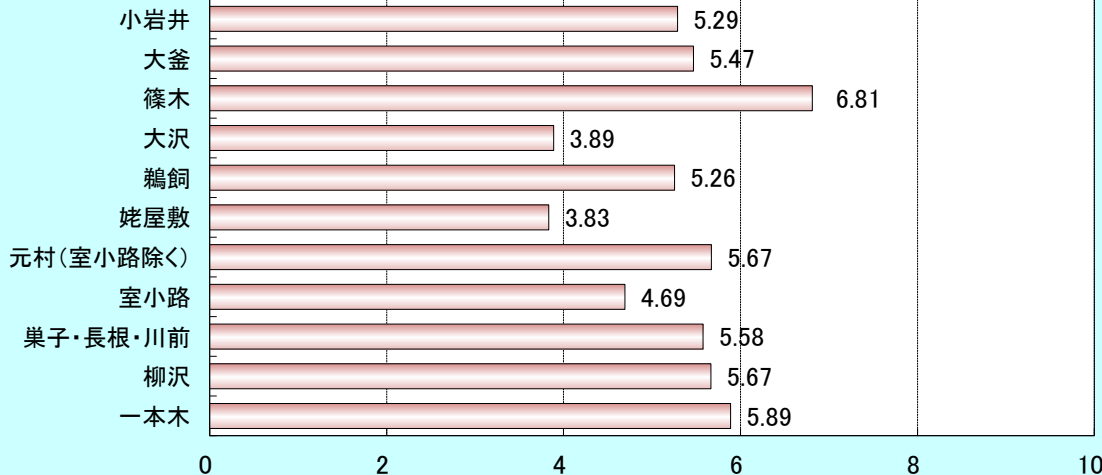
職業



居住年数



居住地域

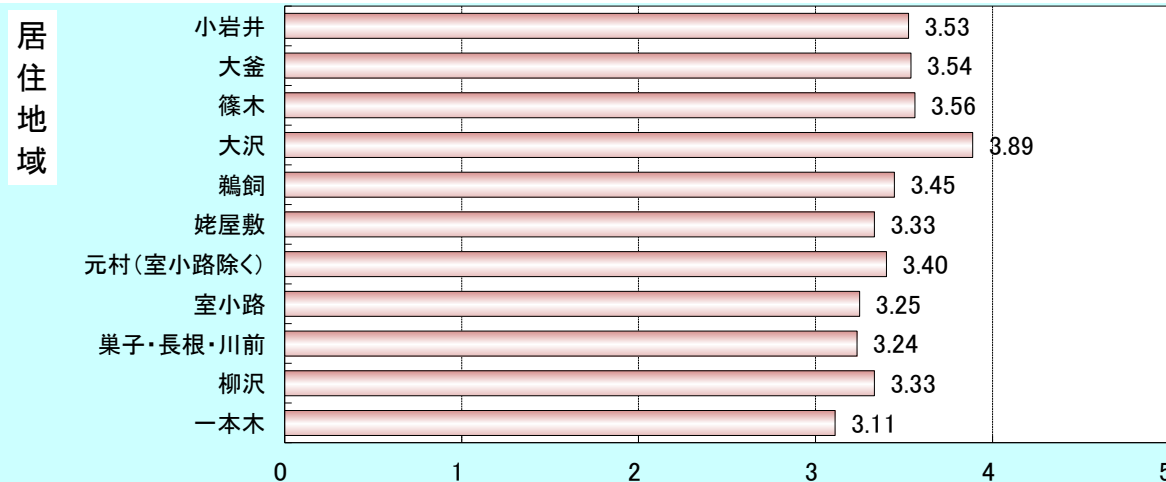
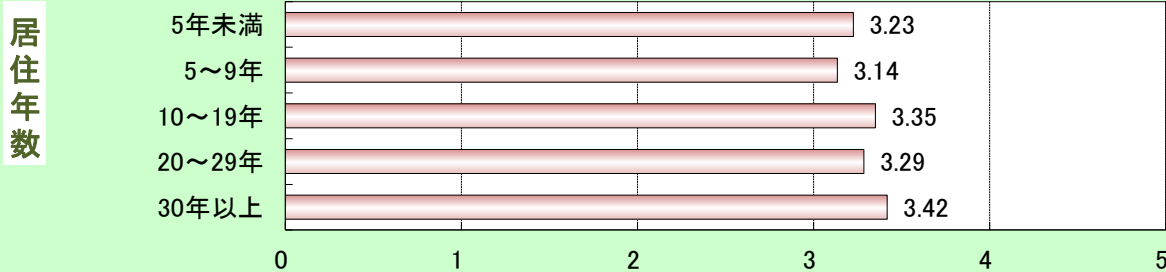
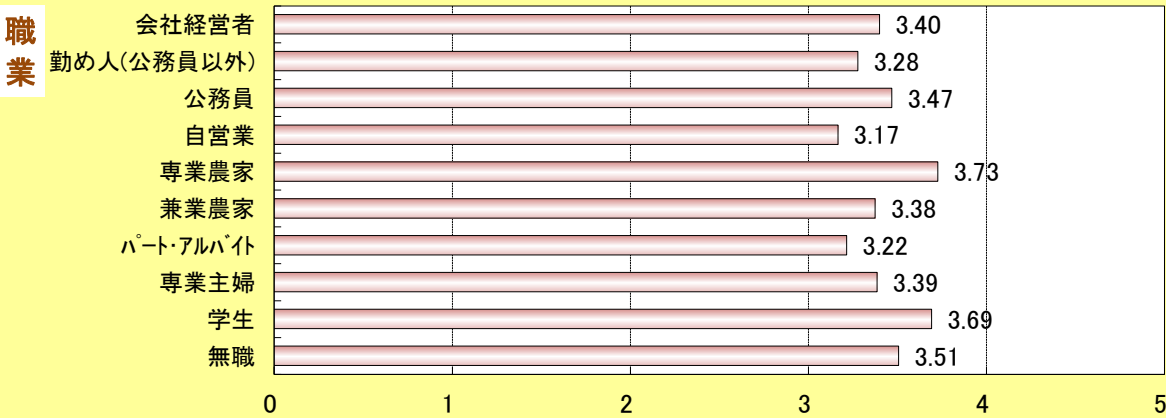
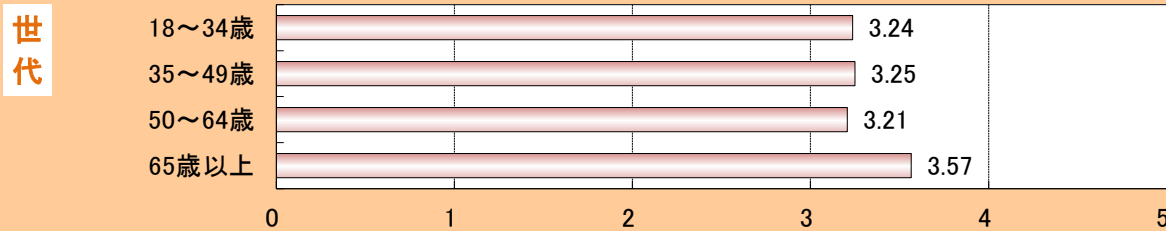
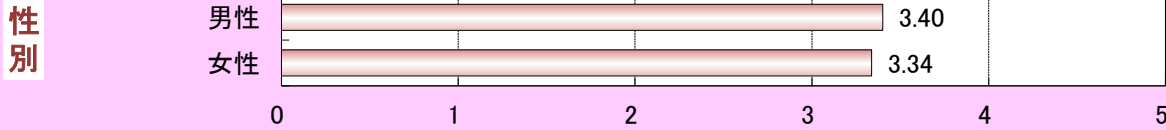
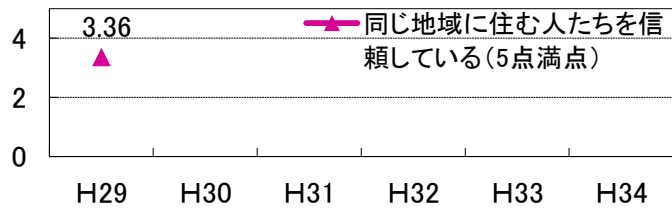


暮らしの中でストレスを感じることがある(10点満点)

■問10 (2) ア 同じ地域に住む人たちを信頼している。「強くそう思う」を5点、「全くそう
思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した
平均値は、全体で3.36でした。
世代別では、65歳以上の世代で最も
高く、その他の世代では同程度となっ
ています。居住年数別では、30年以上
が最も高くなっています。
※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

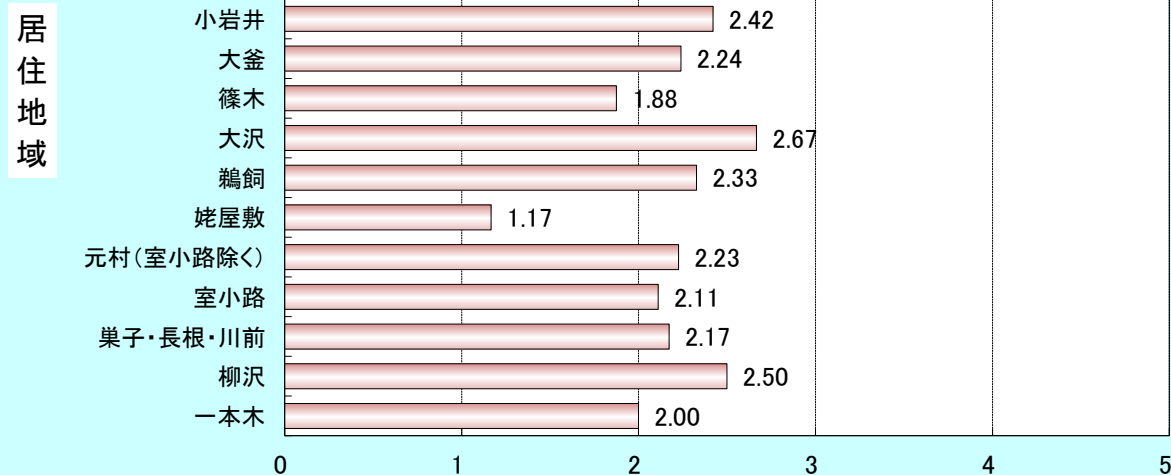
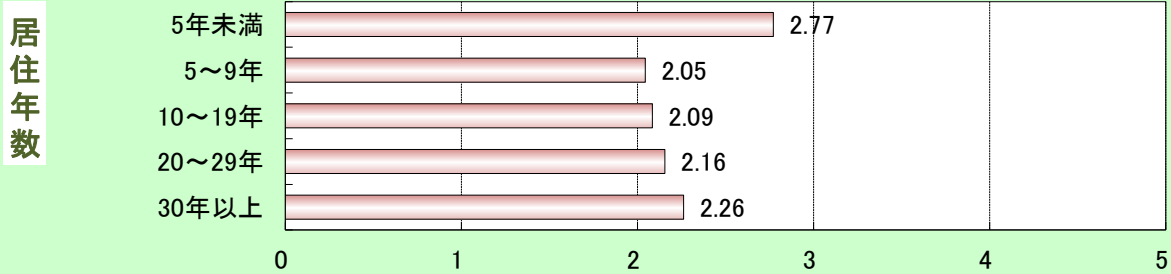
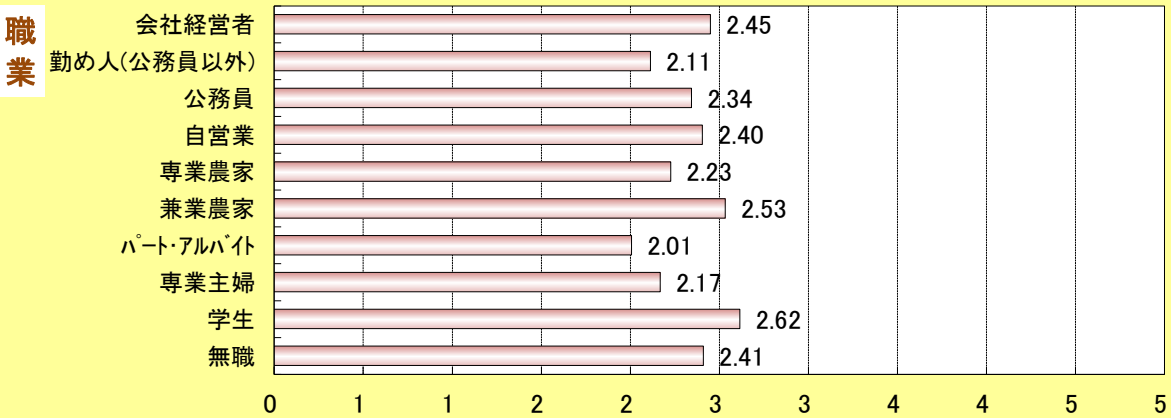
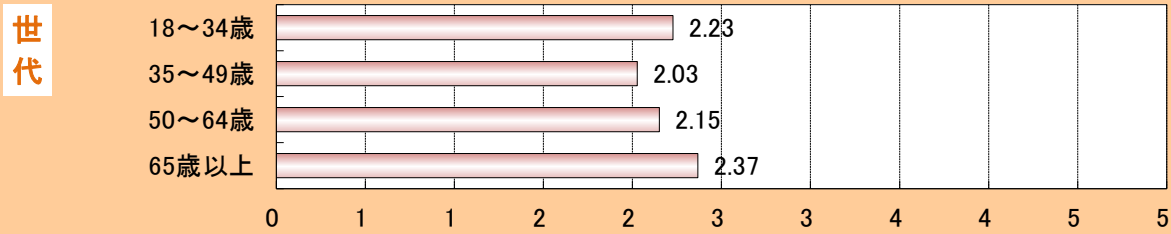
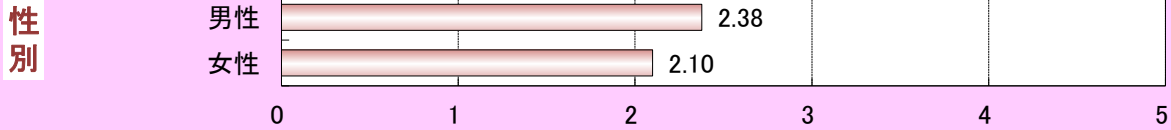
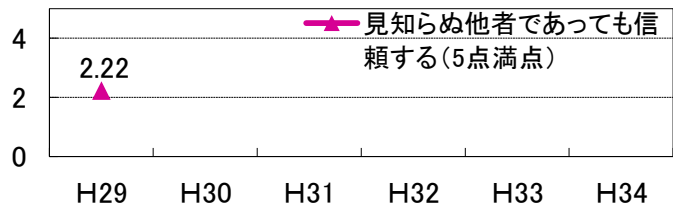


同じ地域に住む人たちを信頼している(5点満点)

■問10 (2) イ 見知らぬ他者であっても信頼する。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で2.22でした。
 世代別では、65歳以上の世代、居住年数別では、5年未満が最も高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)



見知らぬ他者であっても信頼する(5点満点)

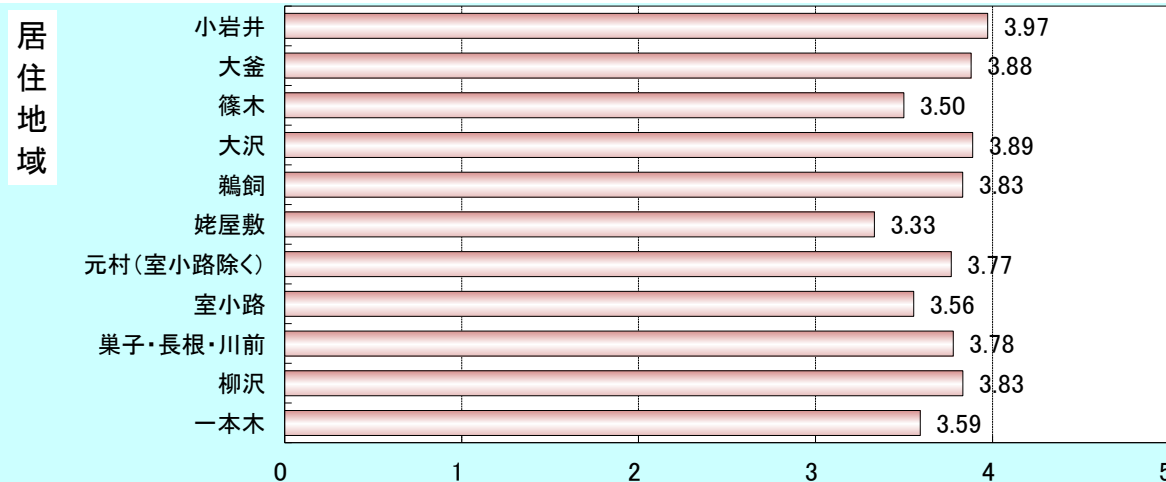
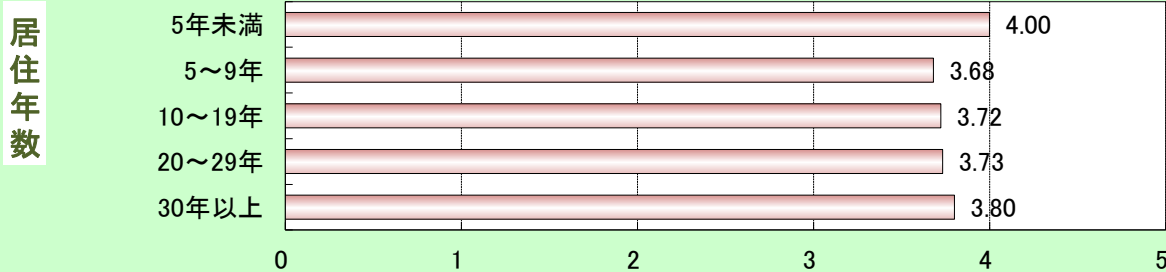
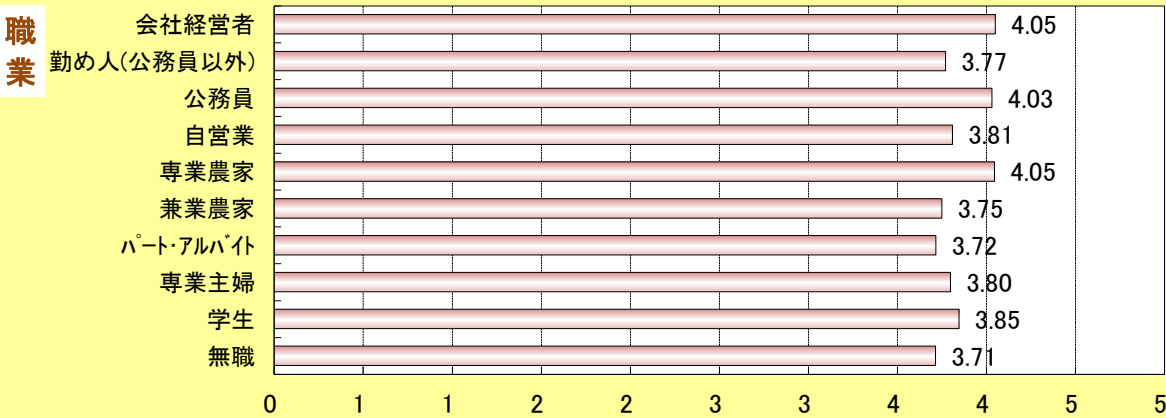
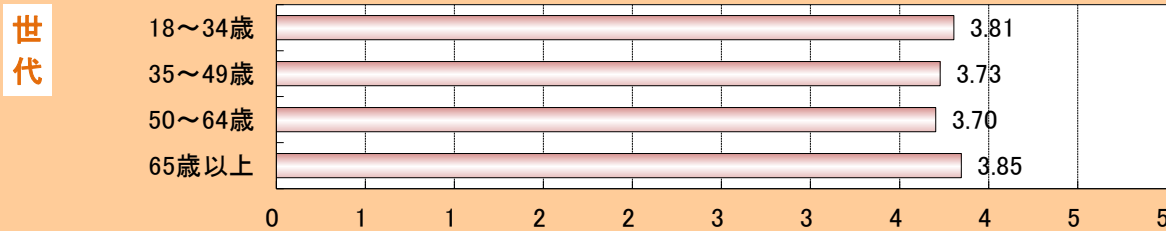
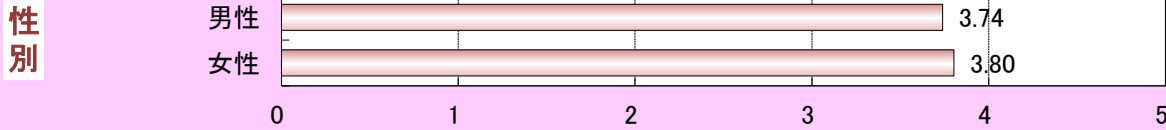
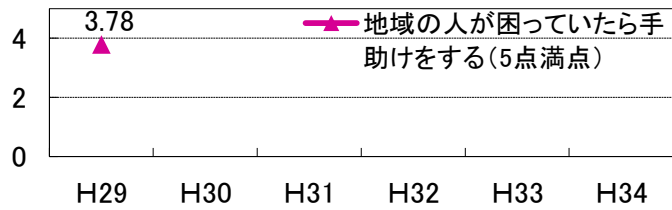
■問10 (2) ウ 地域の人が困っていたら手助けをする。「強くそう思う」を5点、「全くそう
 思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した
 平均値は、全体で3.78でした。

世代別では、65歳以上の世代が最も
 高く、職業別では、会社経営者、専業
 農家、公務員、居住年数別では、5年
 未満が高くなっています。

※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

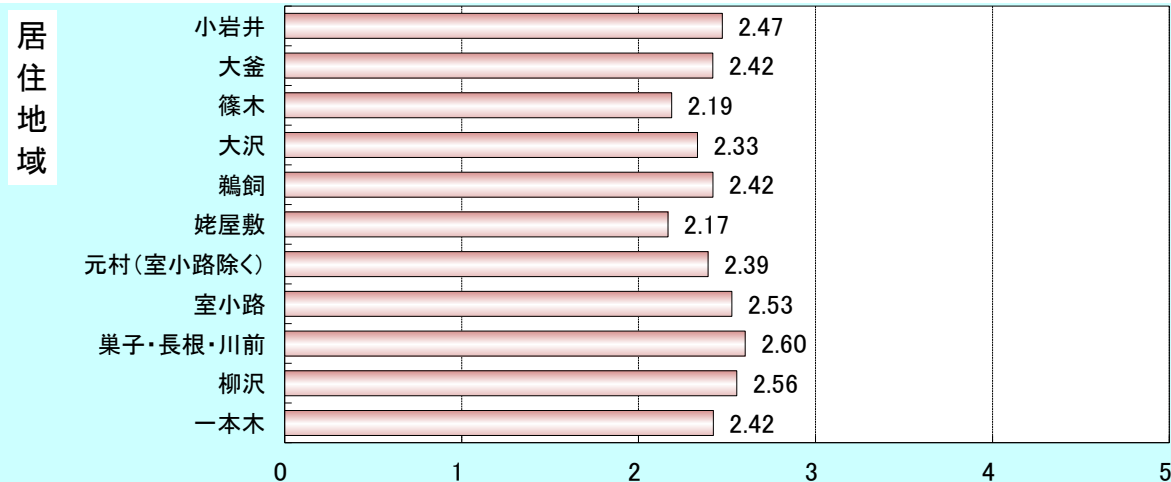
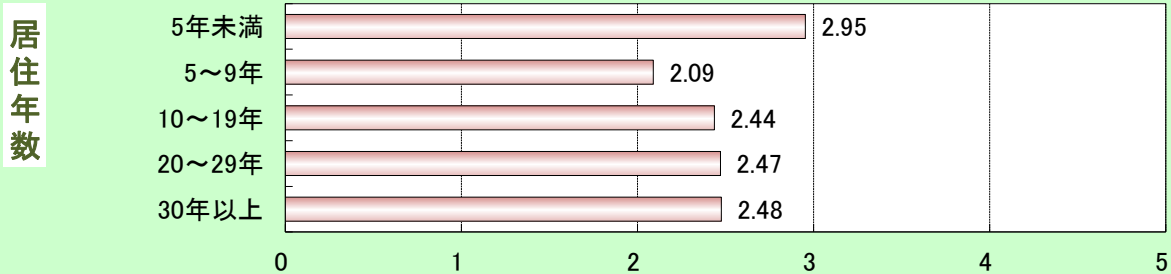
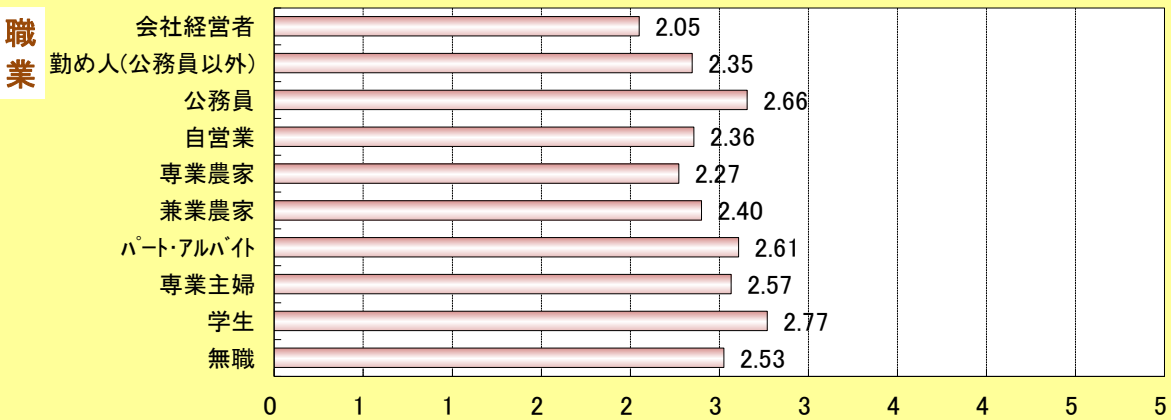
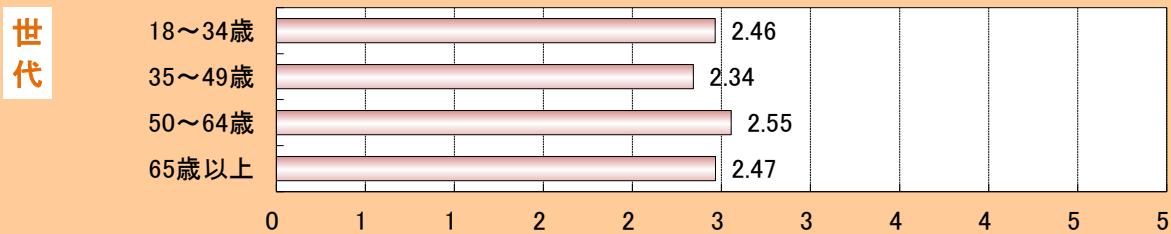
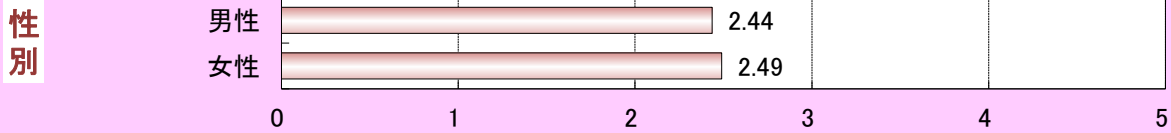
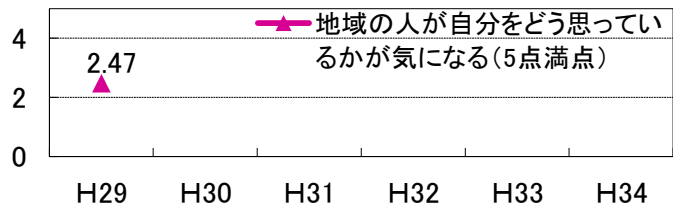


地域の人が困っていたら手助けをする(5点満点)

■問10 (2) エ 地域の人が自分をどう思っているかが気になる。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で2.47でした。
 世代別では、50～64歳の世代が最も高く、職業別では学生、居住年数別では5年未満が最も高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

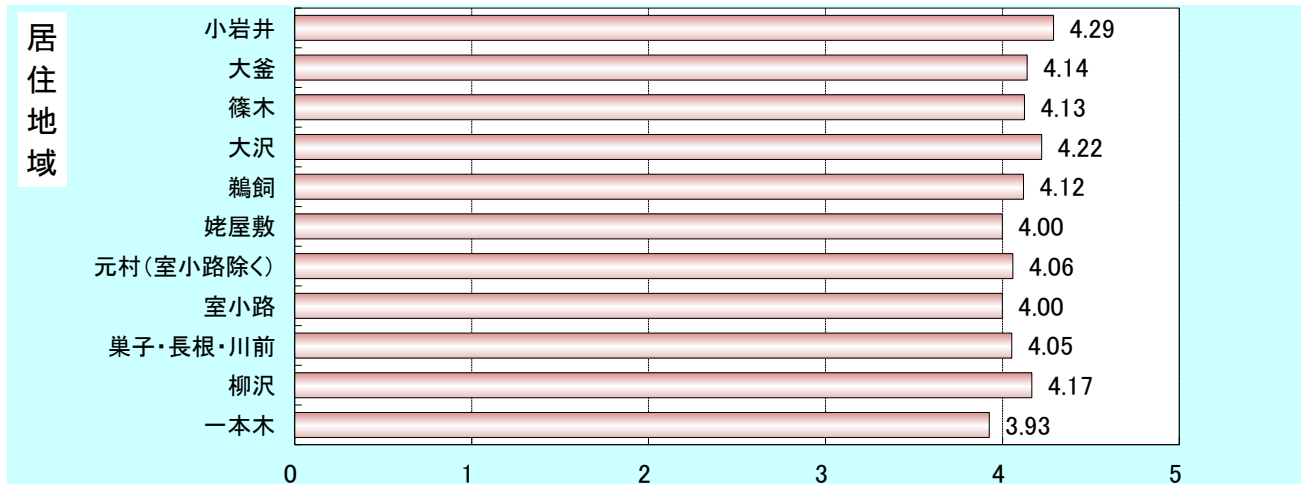
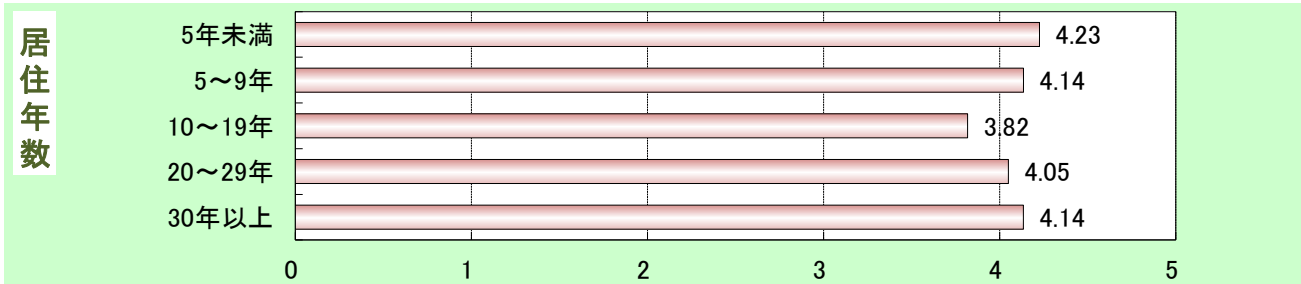
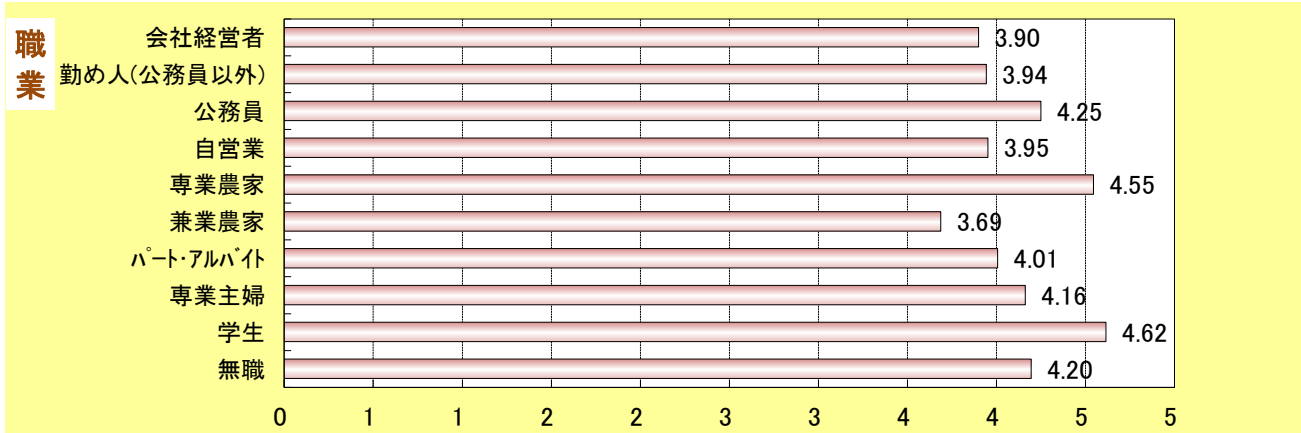
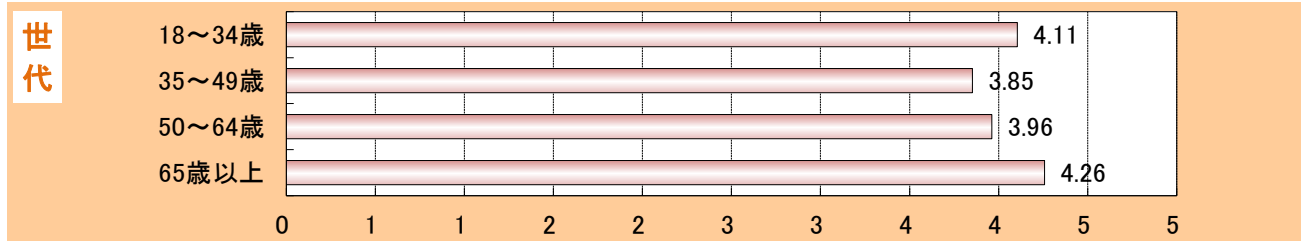
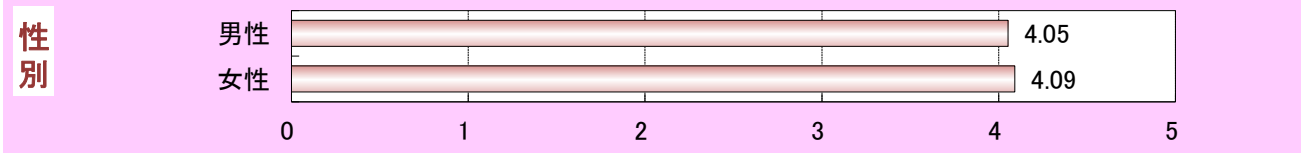
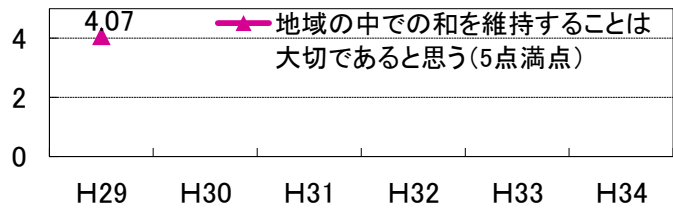


地域の人が自分をどう思っているかが気になる(5点満点)

■問10 (2) オ 地域の中での和を維持することは大切であると思う。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で4.07でした。
 世代別では、65歳以上の世代と18～34歳の世代が高く、職業別では、学生と専業農家が高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)



地域の中での和を維持することは大切であると思う(5点満点)

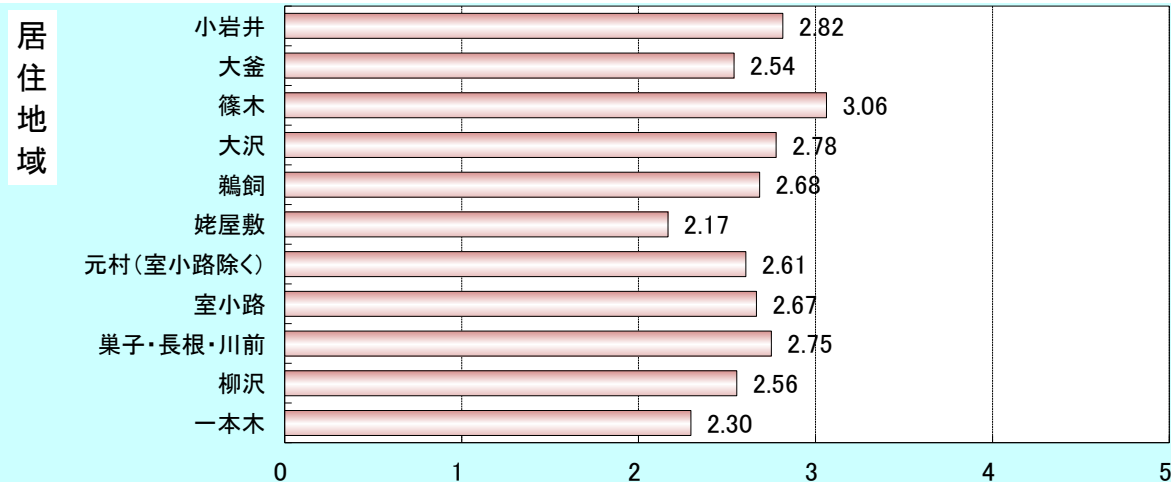
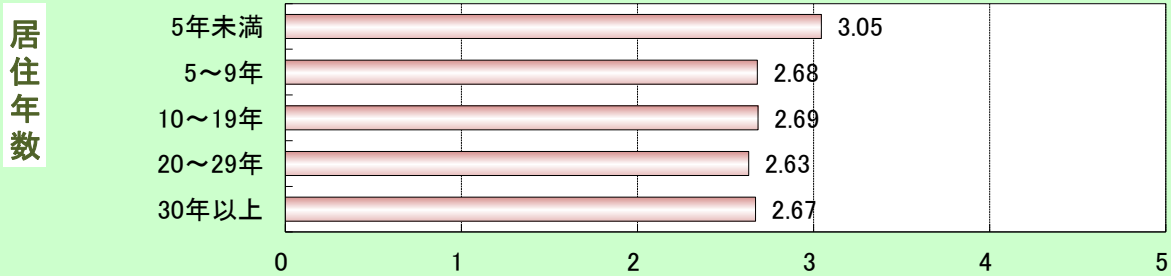
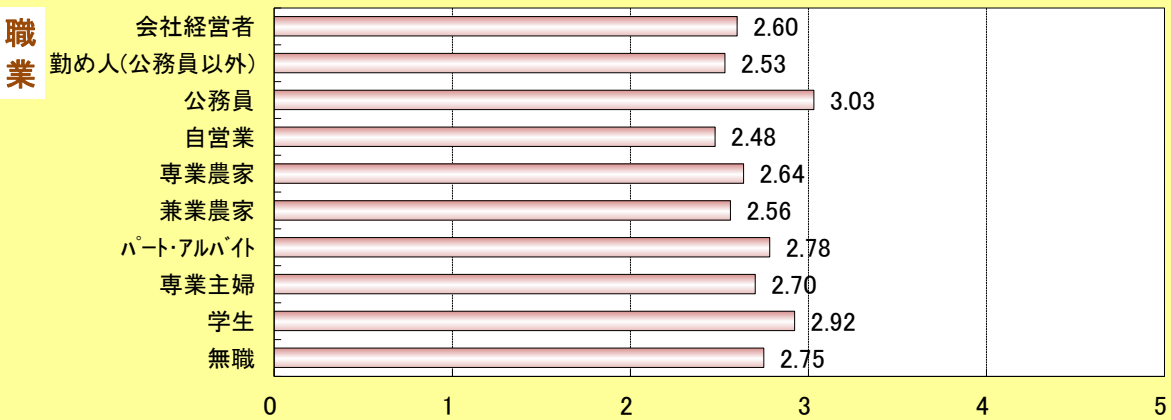
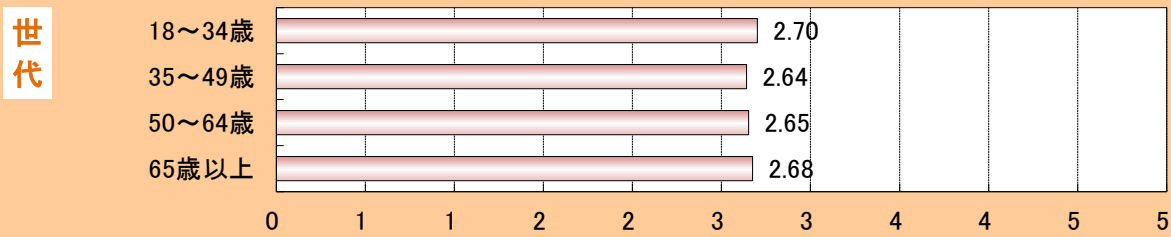
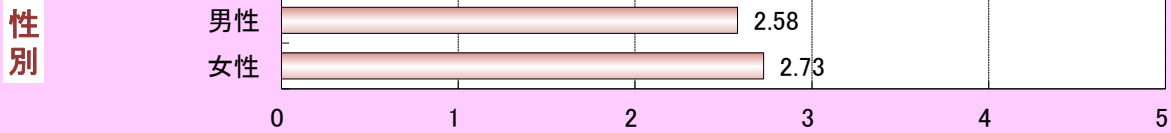
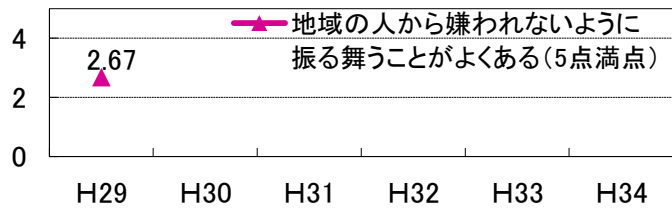
■問10 (2) カ 地域の人から嫌われないように振る舞うことがよくある。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で2.67でした。

職業別では、公務員と学生が高くなっています。居住年数別では、5年未満が最も高く、他の年数は同程度となっています。

※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

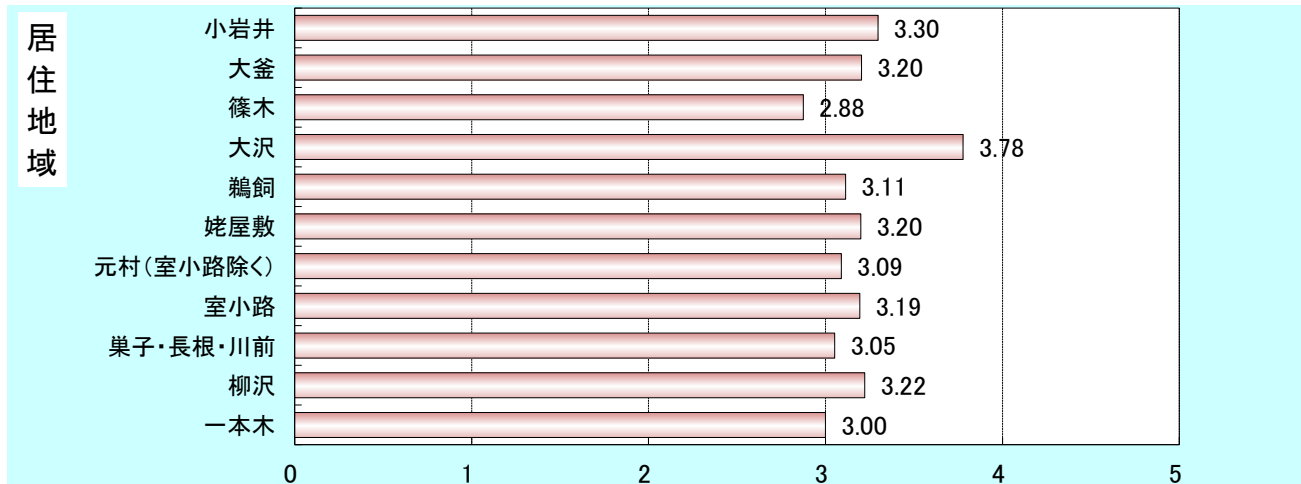
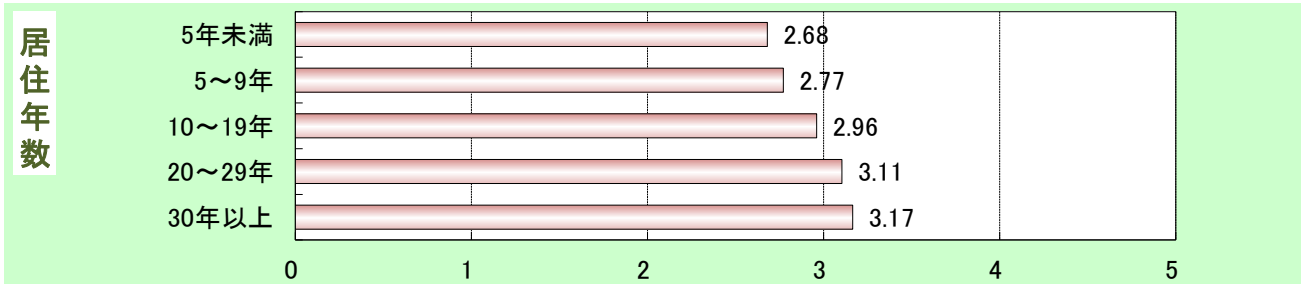
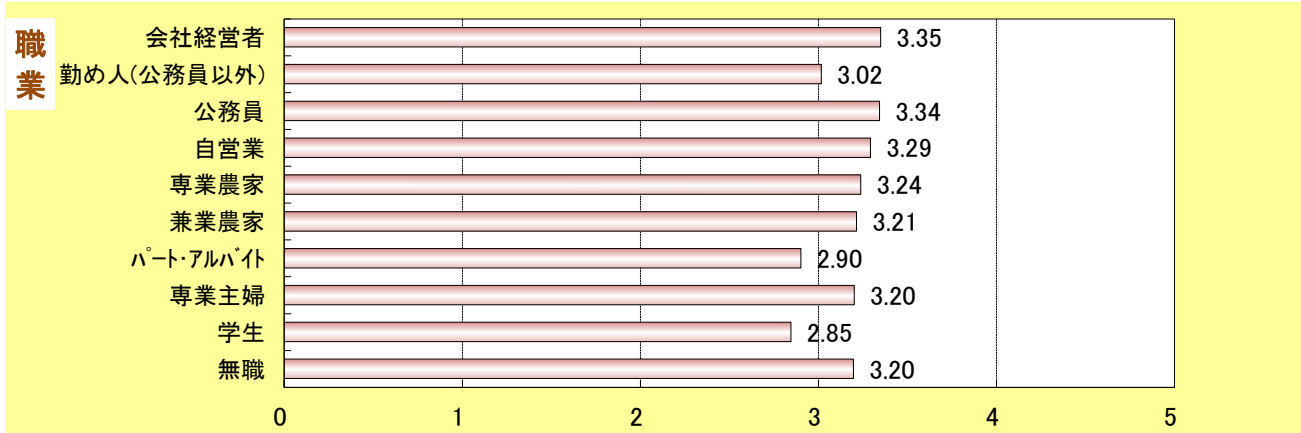
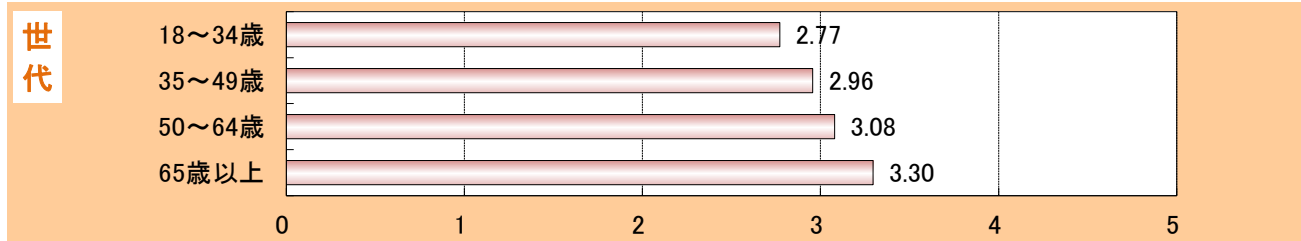
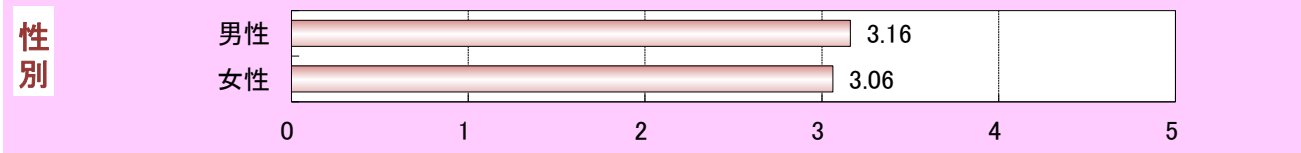
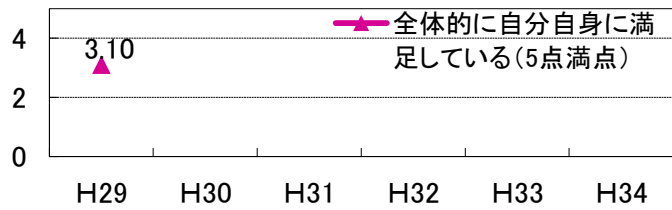


地域の人から嫌われないように振る舞うことがよくある(5点満点)

■問10 (2) キ 全体的に自分自身に満足している。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で3.10でした。
 世代別と居住年数別では、世代や年数の上昇にあわせて、割合が高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

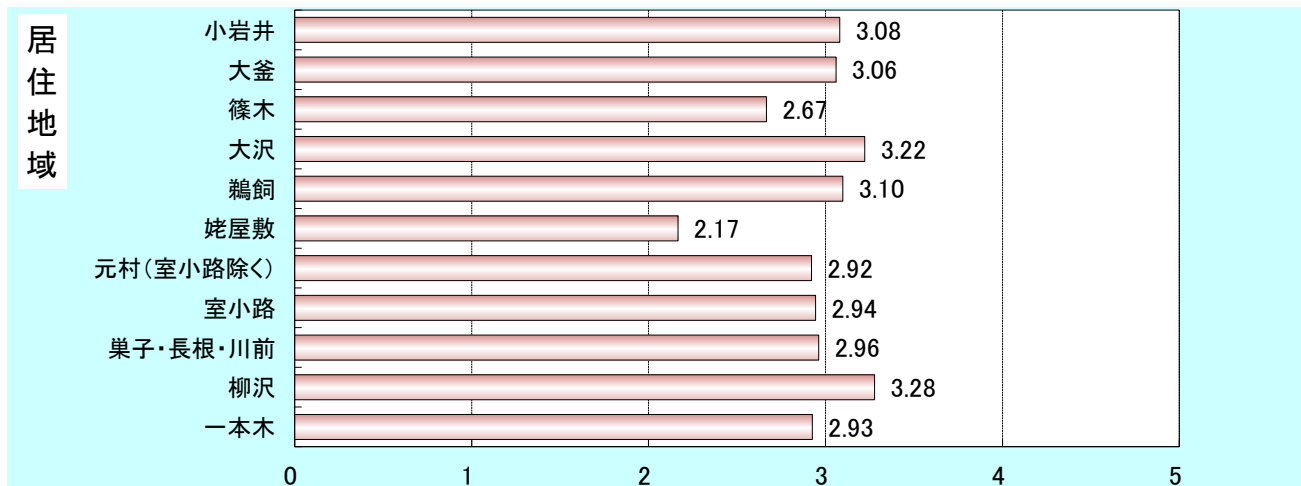
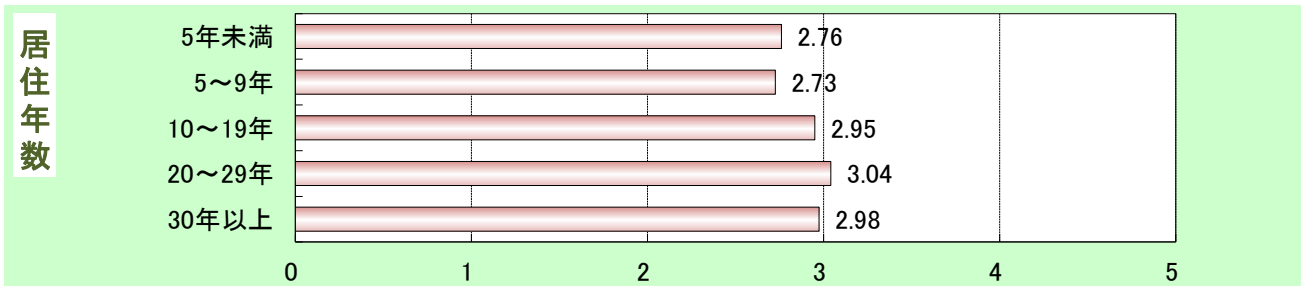
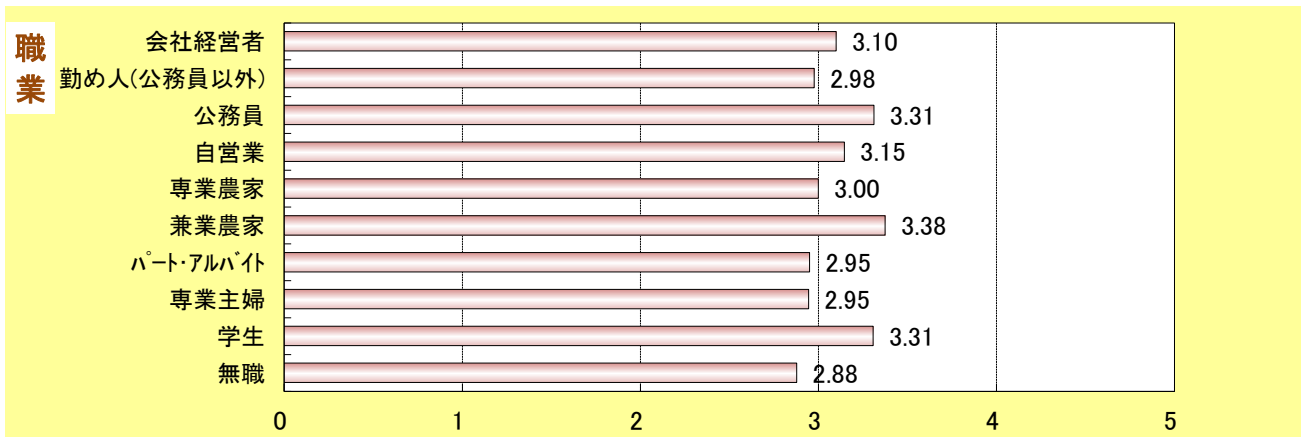
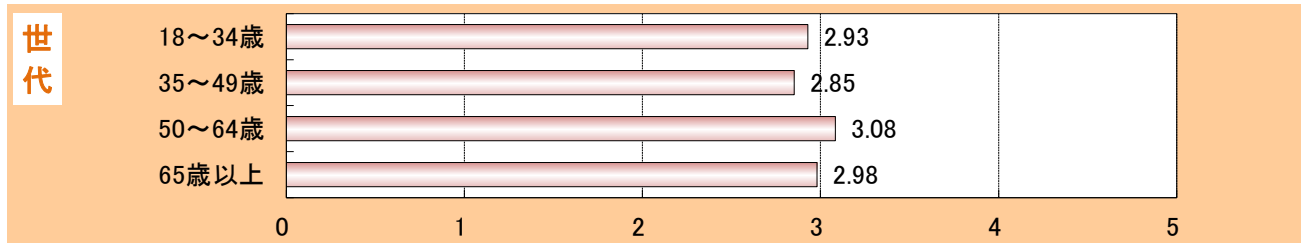
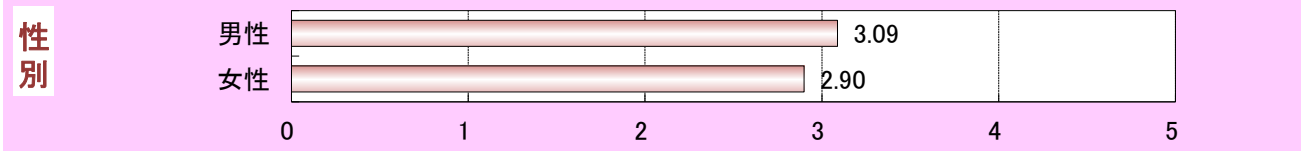
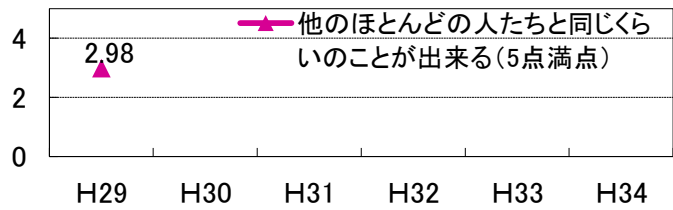


全体的に自分自身に満足している(5点満点)

■問10 (2) ク 他のほとんどの人たちと同じくらいのことが出来る。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で2.98でした。
 世代別では、50～64歳が最も高く、
 職業別では、兼業農家、公務員、学生
 が高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)

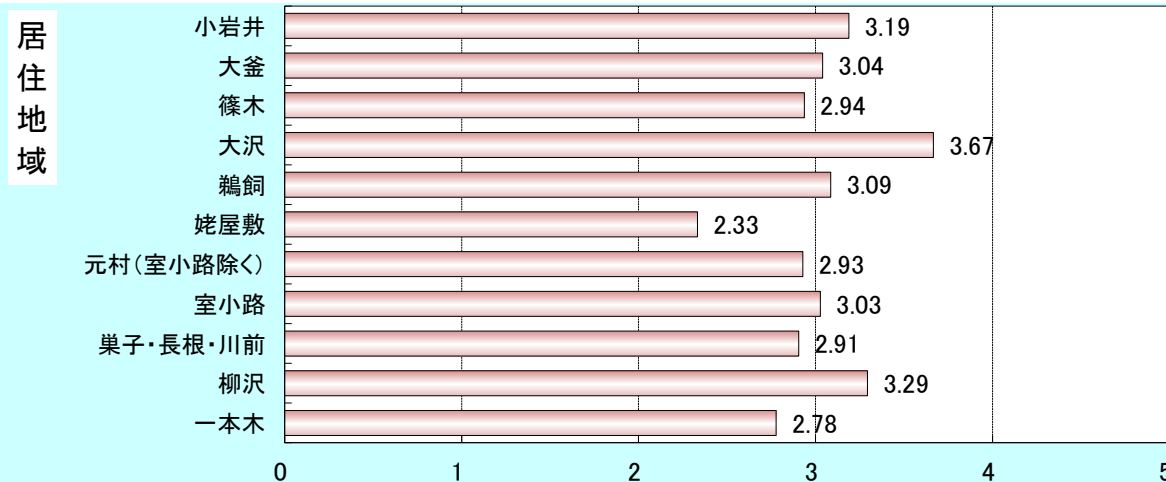
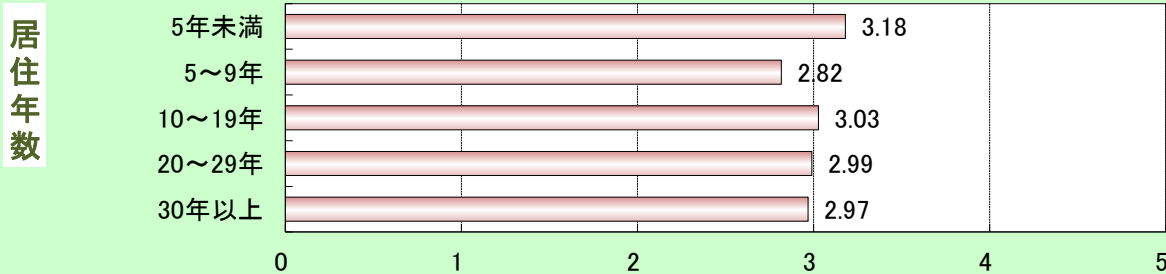
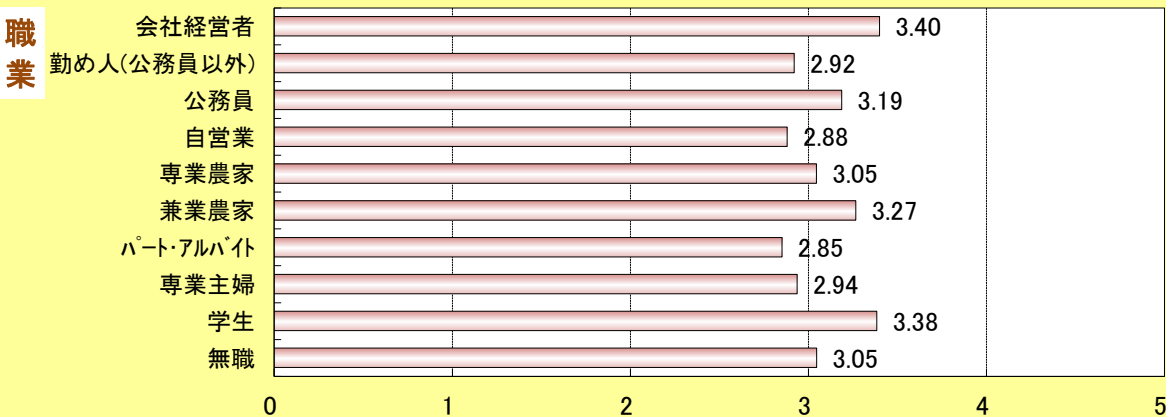
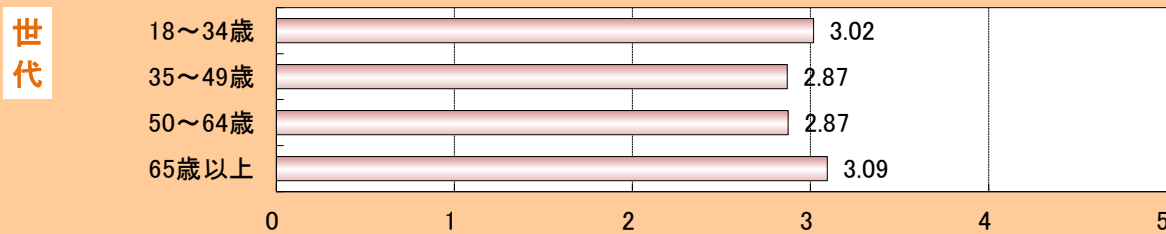
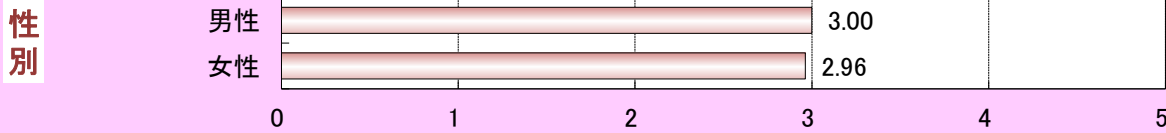
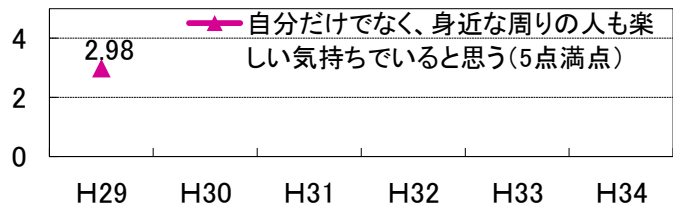


他のほとんどの人たちと同じくらいのことが出来る(5点満点)

■問10 (2) ケ 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で2.98でした。
 世代別では、65歳以上の世代と18～34歳の世代が高く、居住年数別では、5年未満が最も高くなっています。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)



自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う(5点満点)

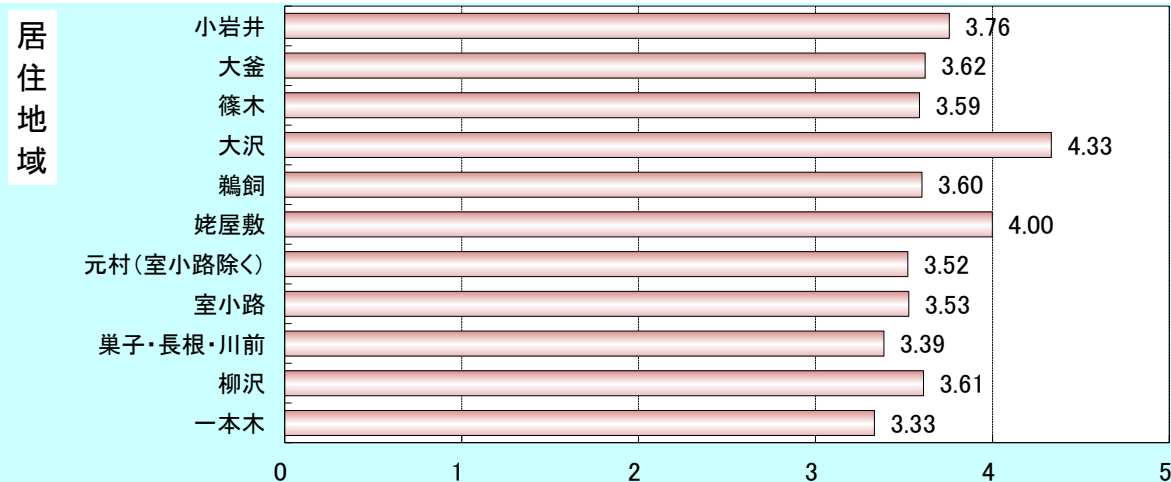
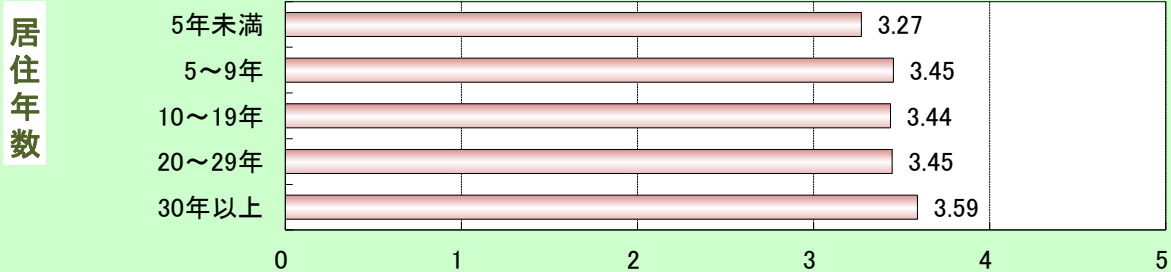
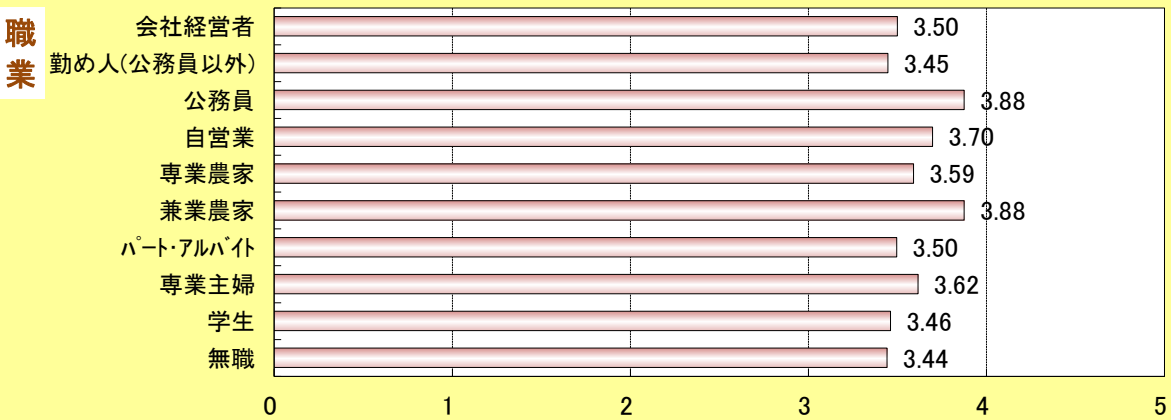
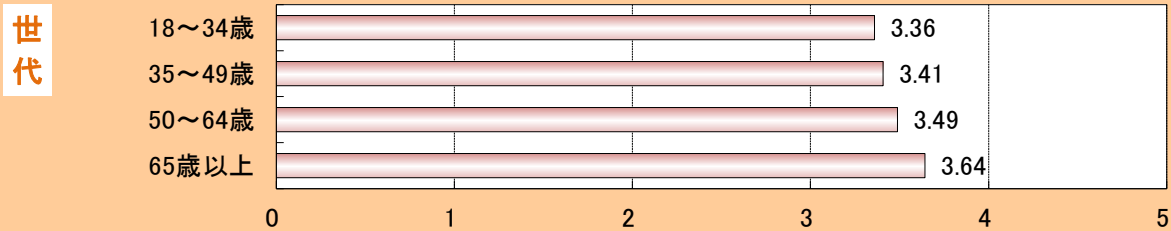
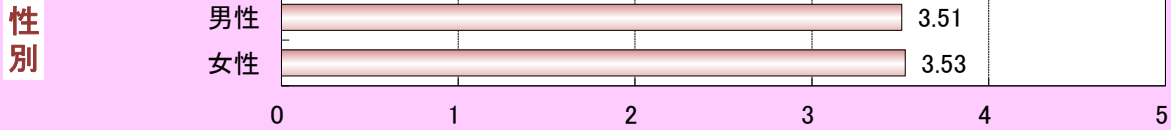
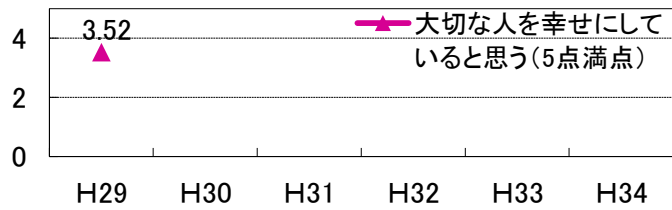
■問10 (2) コ 大切な人を幸せにしていると思う。「強くそう思う」を5点、「全くそう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

設問について、5点満点で数値化した平均値は、全体で3.52でした。

世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。職業別では、公務員と兼業農家が最も高くなっています。

※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者: 点数)



大切な人を幸せにしていると思う(5点満点)

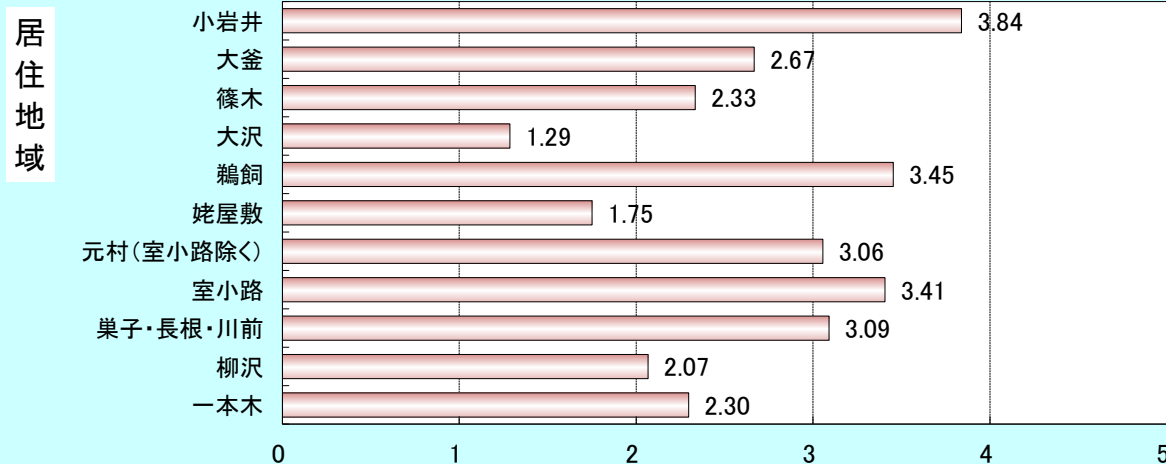
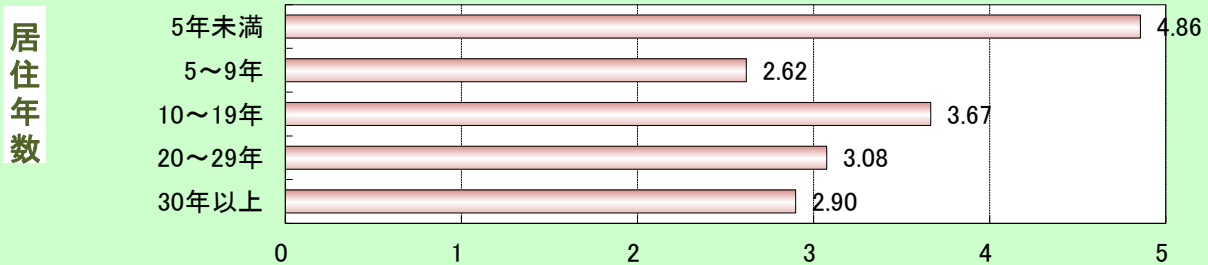
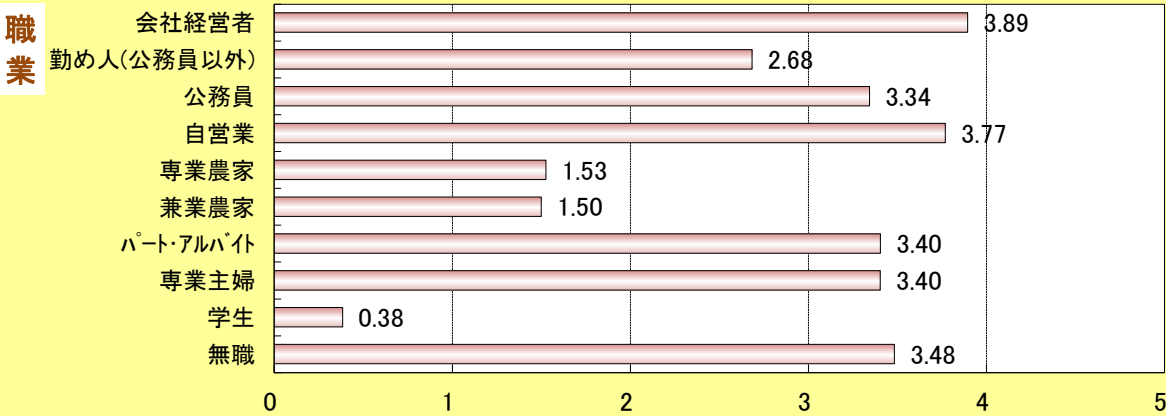
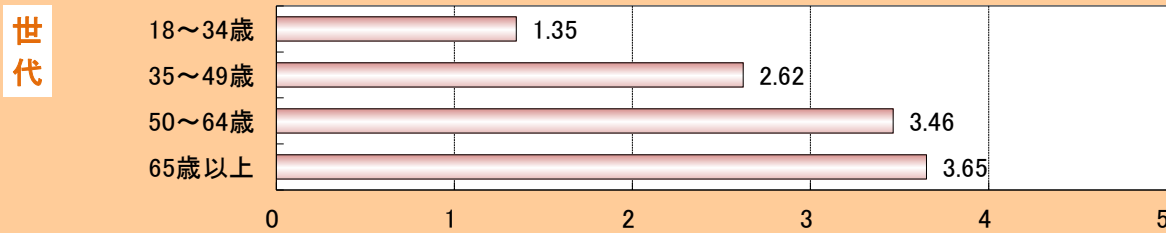
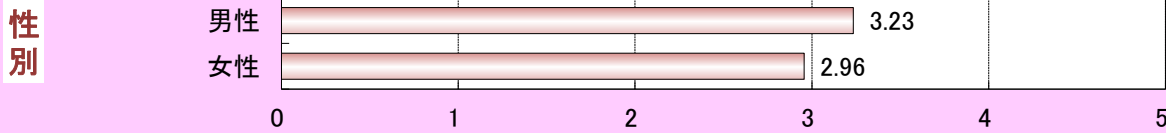
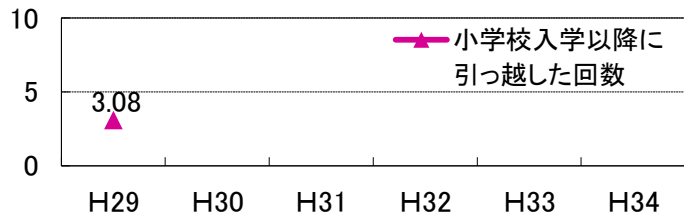
12 異動状況・経歴・同居人数に関する問の分析（問11）

■問11（1）小学校入学以降に何回引っ越しましたか（同じ居住地域内の中での引っ越しは除く）

小学校入学以降に引っ越した回数の平均は、3.08回でした。性別では、男性が0.27ポイント高く、世代別では、世代の上昇とあわせて、回数が多くなっています。居住年数別では、5年未満が最も多くなっています。

※今年度新たに追加した設問です。

（全回答者：回数）



小学校入学以降に引っ越した回数

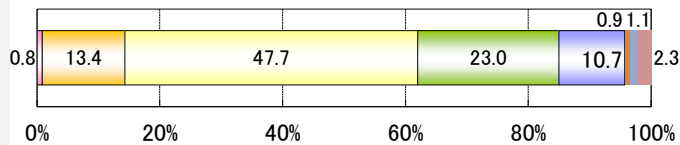
■問11(2) あなたが最後に卒業された学校は、次のうちどれですか

最後に卒業した学校について、全体で「高等学校」が最も高く、次いで「短大・高専・専門学校」が高くなっています。

性別では、男性は「高等学校」が11.6ポイント、「大学」が7.6ポイント高くなっているのに対して、女性は「短大・高専・専門学校」が19.6ポイント高くなっています。

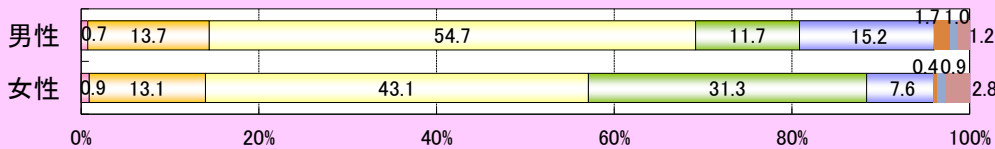
※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者：%)

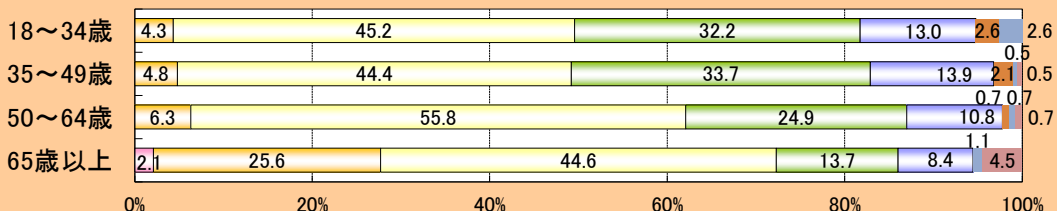


(※選択肢については、下記記載のとおり)

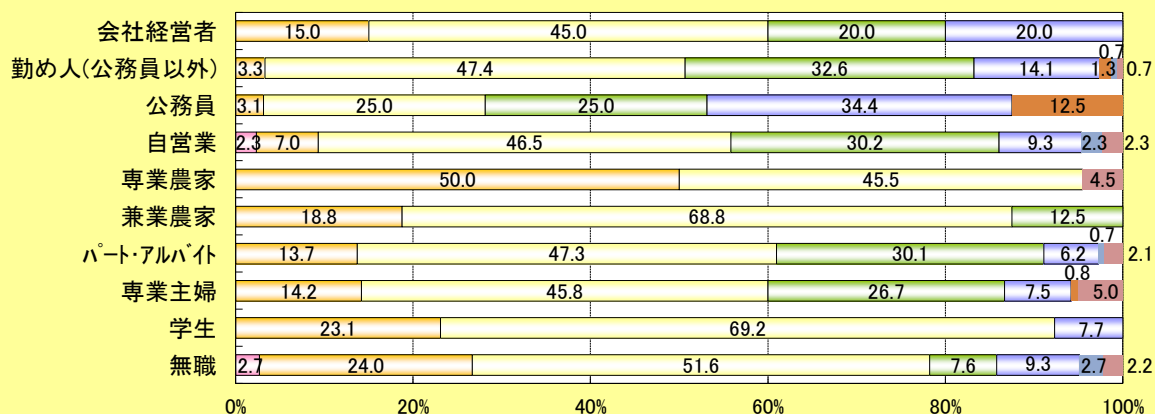
性別



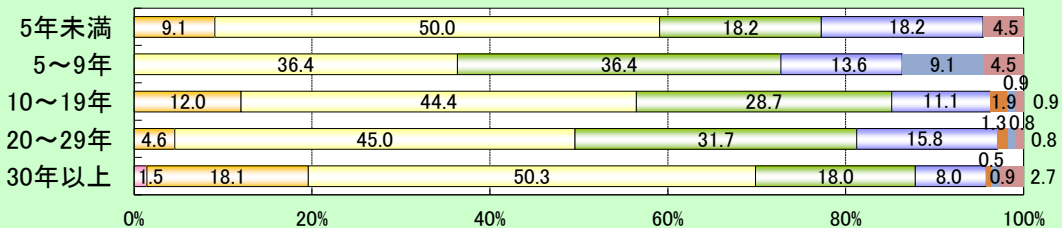
世代



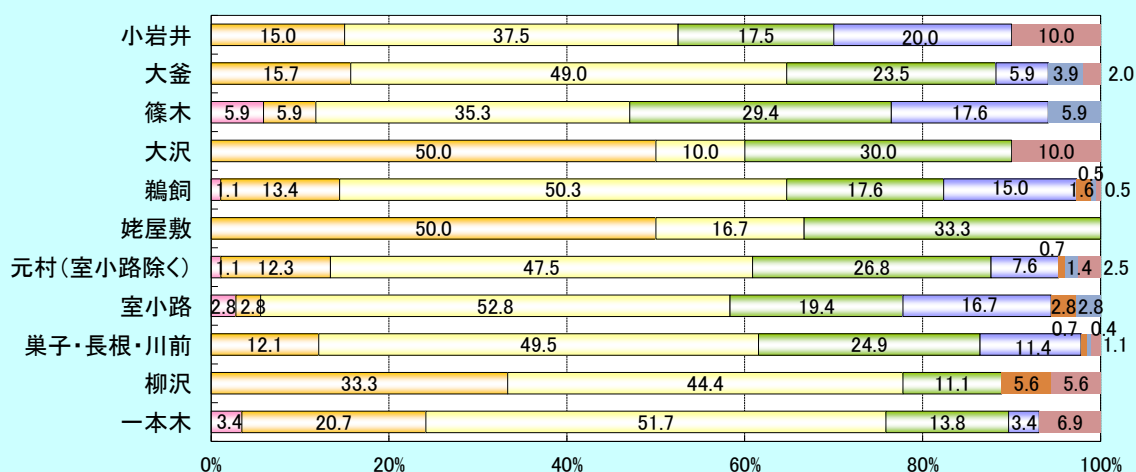
職業



居住年数



居住地

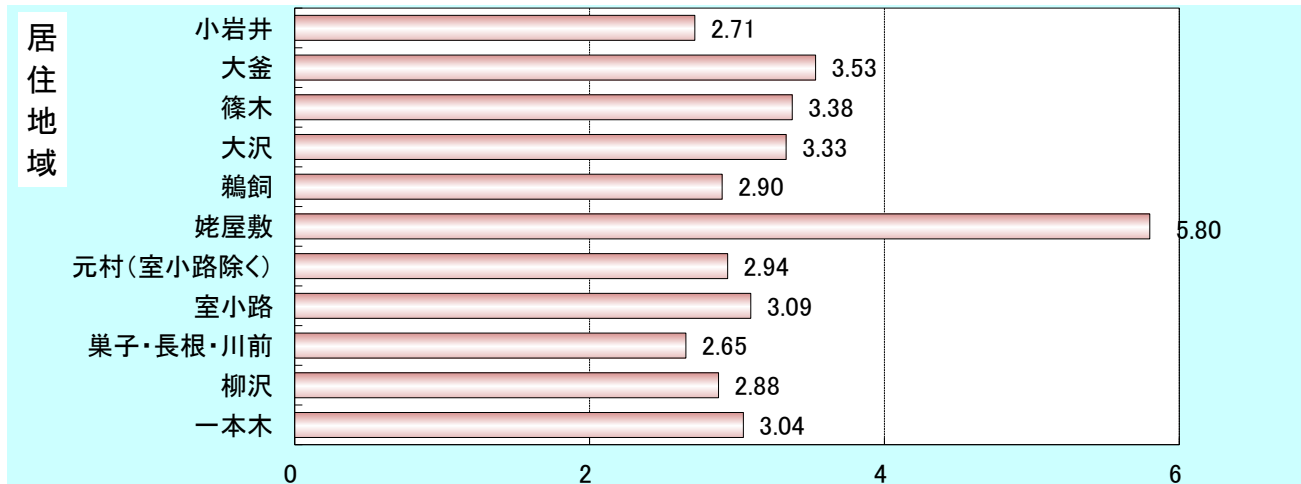
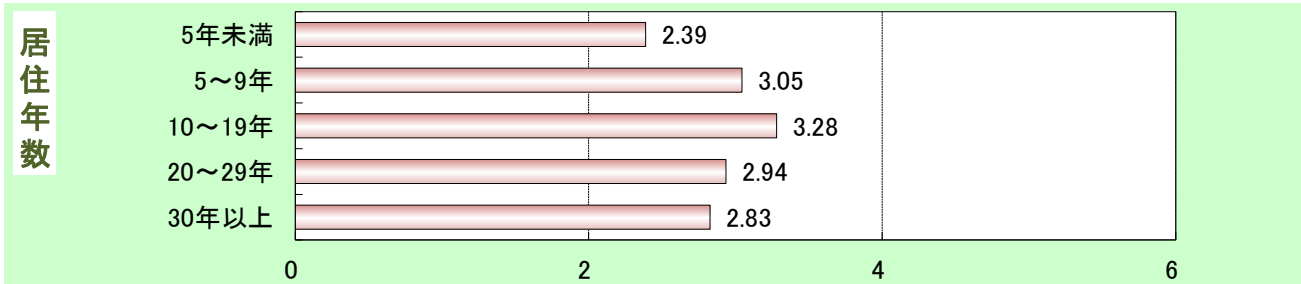
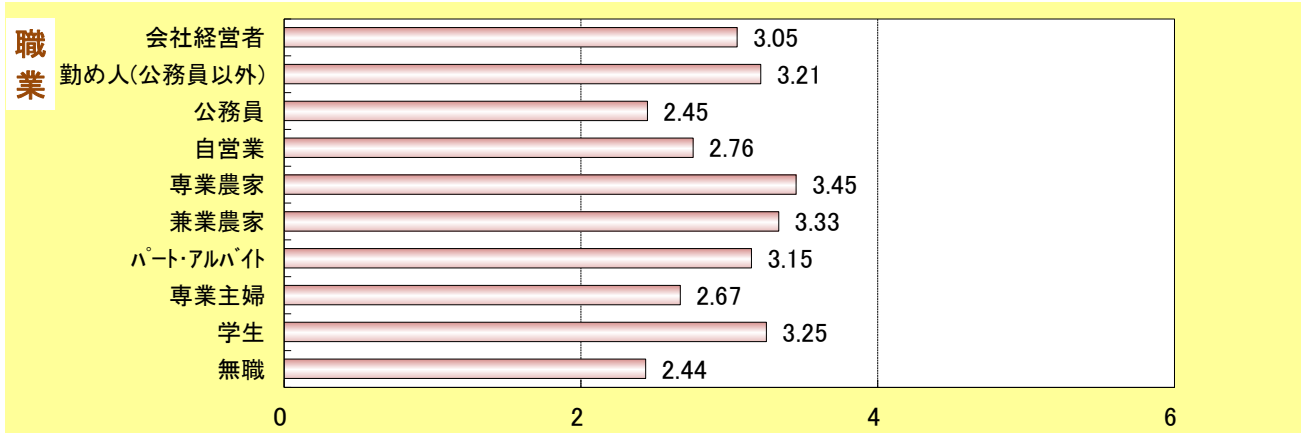
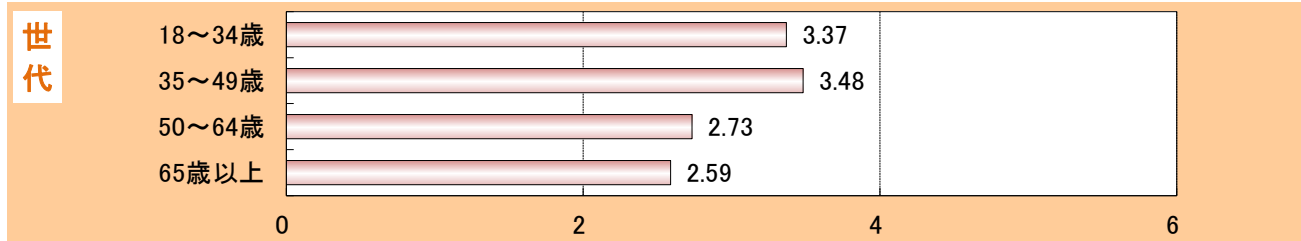
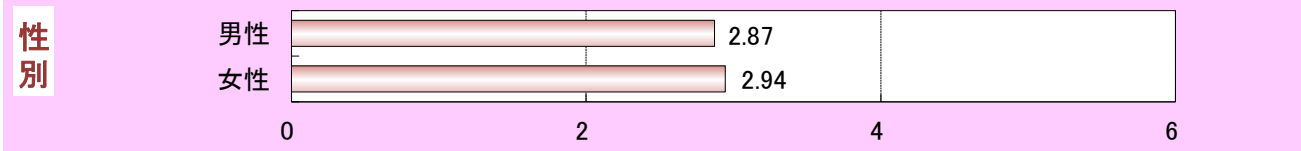
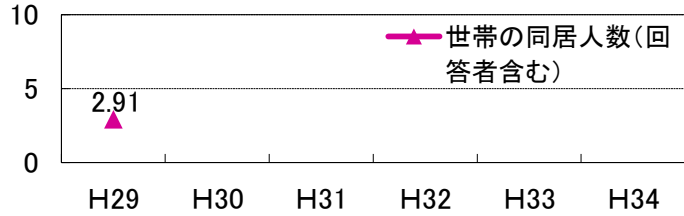


小学校
 中学校
 高等学校
 短大・高専・専門学校
 大学
 大学院
 その他
 回答なし

■問11 (3) あなたの世帯には、あなたを含めて何人が同居していますか

世帯の同居人数(回答者を含む)の平均は、全体で2.91人でした。世代別では、35～49歳の世代、職業別では、専業農家が最も多くなっています。地域別では、姥屋敷地域が最も多く、他の地域と2人以上の差があります。
 ※今年度新たに追加した設問です。

(全回答者:人数)



世帯の同居人数(回答者含む)

13 調査票（単純集計）

アンケートにご協力いただいた皆さんへお送りした調査票です。
調査票の各項目には、アンケートの単純集計をした数値(%や数値など)を記載しています。
※平成29年度アンケートは、終了しています。

平成29年度

滝沢市民の皆さまへ

たきざわ幸福実感アンケート

～滝沢地域社会に関するアンケート調査～

ご協力をお願いします！



滝沢市ご当地キャラクター「ちやくぼん」

《アンケート実施にあたり》

日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このアンケートは、市民の皆さまの「幸福感」や「暮らしやすさ」の現状について、総合計画の期間である平成27年度から平成34年度までの8年間、毎年、同じ項目についてお聞きし、その変化を捉え、結果を公表することにより、市民の皆さんの地域づくりや、市行政へ反映させることを目的として実施しています。

なお、この調査結果は統計資料以外の目的には使用しませんので、ご迷惑をおかけすることはありません。ご回答いただいた内容は、これからの「幸せを実感できる滝沢市」をみんなでつくっていくための、大切な基礎資料となります。また、調査結果については、平成30年3月から4月をめどに、市ホームページ、広報たきざわにてお知らせする予定です。

ご多忙の折、設問の数も多く、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年10月

滝沢市長 柳村 典秀

《お知らせ》

※ このアンケートは、市内在住の18歳以上の方から無作為（性別、世代、地域については考慮）に抽出した3,000人の方に無記名形式でご回答をお願いしています。

《ご回答記入の締切》

回答は直接この調査票にご記入いただき、**11月6日(月)**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。(切手は不要です。)

《ご回答記入の方法》

- このアンケートは、必ず調査票をお送りした封筒に書かれている宛名のご本人がお答えください。(宛名が世帯主の方とは限りません。)
- 質問のあとに「○はそれぞれ1つ」とあるときには、あてはまる回答項目を1つ選び、番号をはっきりと○で囲んでください。
(例) 1 (2) 3 4 5
- 内にお答えを直接ご記入いただく質問や、複数ご回答いただく質問もあります。

問1 現在の滝沢市での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。

あなたは、普段の暮らしの中で、以下の表に示した項目について、「どのように感じ」、また「どの程度重要」と捉えていますか。

あなたのお考えに最も近いものを「感じ方」と「重要度」からそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけてください。

(ご自身の経験及びご家族やお住まいの地区の様子をふり返し、お答えください。)

感じ方						重要度					
5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	
そう感じる	どちらかといえば	どちらともいえない	そう感じない	どちらかといえば	そう感じない	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない	
(記載例)											
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1

(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.3	25.8	38.6	9.0	8.6	11.2	38.6	34.2	15.7	2.4	0.6
(2) 自然とふれあえる環境がある	25.1	43.1	16.6	6.5	4.7	1.6	40.2	36.0	13.0	2.6	0.5
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	38.2	38.0	14.2	3.7	1.5	2.1	43.5	32.4	13.7	2.1	0.6
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	3.3	16.2	41.4	13.2	12.5	10.3	21.1	33.0	32.8	2.9	1.8
(5) 隣り近所とのつきあいがある	18.7	32.0	21.0	13.1	11.6	1.1	31.7	35.2	20.3	3.5	1.7
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	6.9	28.7	31.4	11.6	9.3	9.7	50.7	29.6	11.3	0.6	0.3
(7) 家族がお互いに支えあっている	43.6	36.1	10.7	2.4	2.7	1.6	63.0	21.1	6.5	0.8	0.2
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.6	14.2	36.2	13.9	12.4	18.3	18.2	33.9	35.9	3.3	1.1
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	4.7	21.4	32.7	12.2	12.7	14.0	28.2	38.8	22.4	1.7	1.2
(10) 市に犯罪がない	14.0	29.9	27.1	8.4	7.0	10.6	63.7	17.0	10.1	0.4	0.4
(11) 心身ともに元気で暮らせる	19.7	38.7	26.6	5.8	4.8	2.4	61.8	21.6	7.8	0.5	0.2
(12) 老後が不安なく暮らせる	6.5	14.5	33.2	15.7	21.6	6.6	65.7	17.6	8.4	0.1	0.5
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	7.5	25.7	35.4	10.6	10.4	8.3	64.3	18.3	7.9	0.6	0.8
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.9	11.3	40.8	12.5	13.4	16.4	25.2	29.3	32.7	2.7	2.0
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	6.9	27.2	34.1	10.4	8.6	10.3	21.5	33.6	32.4	2.8	1.8
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	9.5	27.5	28.3	9.7	9.9	12.9	29.5	35.6	24.3	1.9	1.1
(17) かかりつけの病院がある	41.0	28.8	13.4	5.3	7.2	1.8	57.9	25.4	7.2	0.9	0.5
(18) 放課後の子どもの居場所がある	11.9	22.8	26.2	6.0	6.4	22.9	49.4	24.9	13.7	1.4	1.5
(19) 安心して子育てができる	8.2	25.0	31.7	6.6	7.1	17.5	57.4	20.8	11.3	0.7	0.9
(20) 交通安全が保たれている	12.3	32.5	28.5	8.1	10.6	5.6	60.4	21.8	8.7	0.2	0.6
(21) 急病の時に病院に行きやすい	15.1	24.6	24.1	12.4	16.8	4.9	66.5	18.8	6.3	0.3	0.3

○は「感じ方」、「重要度」から
それぞれ1つ選んで回答して
ください!



	感じ方						重要度				
	5 そう感じる	4 どちらかといえ ば	3 どちらともいえ ない	2 どちらかといえ ば	1 そう感じない	0 わからない	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえ ない	2 あまり重要でない	1 重要でない
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	13.7	22.7	18.2	14.2	28.0	1.4	53.9	32.5	7.1	0.6	0.2
(23) ずっと住みたいと思える市である	23.9	35.4	22.7	5.5	7.1	2.9	46.1	28.3	16.8	1.4	1.2
(24) 市役所の仕事は信頼できる	13.9	28.7	31.5	5.4	8.8	9.8	53.8	25.0	13.0	1.2	0.5
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	6.2	20.2	37.8	9.1	9.5	15.0	21.2	32.4	34.7	3.3	2.0
(26) 子ども達が生き生きとしている	10.2	30.7	32.8	5.5	4.1	14.1	48.9	26.9	16.1	0.8	0.9
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	3.6	13.1	46.5	8.2	11.7	14.5	23.9	27.3	35.8	4.0	2.4
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	2.2	10.7	33.1	12.4	8.0	30.3	38.8	30.1	21.0	1.6	1.2
(29) 地域と学校との間で交流がある	4.5	19.0	28.4	10.7	8.1	26.2	24.6	36.2	27.2	3.4	1.7
(30) スポーツに親しむ機会がある	6.8	21.5	31.4	12.6	13.0	11.4	17.5	32.9	34.9	6.2	1.7
(31) 働く場がある	6.1	10.8	28.7	17.0	22.7	11.2	49.8	26.9	14.3	2.0	0.6
(32) 農業の担い手がいる	2.3	5.6	20.8	14.8	20.0	32.1	41.6	25.4	21.0	1.9	2.0
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	1.6	4.1	26.3	17.5	28.4	18.4	36.9	30.0	22.4	2.4	1.5
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	3.0	10.9	29.2	14.2	15.3	22.8	51.2	22.4	16.4	1.4	0.9
(35) 市の特色を活かした産業がある	5.0	15.4	27.5	13.1	16.1	19.4	34.0	31.3	24.2	2.3	1.2
(36) 地場産品が広く販売されている	9.8	27.1	27.1	11.1	11.7	10.7	33.1	36.1	21.6	1.6	1.2
(37) 伝統・文化が受け継がれている	14.4	34.0	22.8	7.1	5.1	14.0	32.0	35.8	22.5	1.9	1.7
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	8.1	21.3	31.2	12.6	12.4	11.3	21.1	34.2	31.3	4.6	2.4
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	29.3	33.9	15.8	8.3	5.8	4.8	39.3	35.4	16.2	1.9	1.2
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	5.7	19.3	38.1	11.9	12.8	9.2	37.6	33.2	21.0	1.1	0.9
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	6.0	12.8	32.9	12.7	19.5	13.4	18.7	29.5	36.6	5.7	2.7
(42) 地域間での交流がある	5.7	14.2	34.1	12.8	17.1	13.8	18.0	32.5	34.2	6.0	2.6
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	3.6	15.0	39.1	13.2	13.8	13.0	26.9	34.7	27.6	2.4	1.6
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	14.9	31.2	25.3	7.5	9.7	9.1	28.4	36.1	24.2	3.3	1.5
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	3.5	11.6	32.8	13.4	17.2	19.1	22.9	32.2	32.6	4.3	1.7

問2 みなさん一人ひとりの暮らしの現状と考え方についてお聞きします。

下記の項目について、あなたのお考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じていますか	79.8	16.7
(2) あなたは、地域の子どもが安全に通学できると感じていますか	65.8	32.0
(3) あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好であると感じていますか	46.3	50.5
(4) あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか	36.3	60.9
(5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか	25.7	72.7
(6) あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか	52.1	46.1
(7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか	44.7	51.2
(8) あなたは、いざという時に、頼れる相手がありますか	76.2	22.2
(9) あなたは、地域とつながっていると感じていますか	43.7	53.9
(10) あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか	67.4	30.9
(11) あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか	50.7	47.7
(12) あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか	25.9	72.5
(13) あなたは、地域活動と自分の活動（仕事や趣味）を両立できていると感じていますか	31.9	65.5
(14) あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか	16.7	80.8
(15) あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか	28.4	68.5
(16) あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか	50.7	47.1
(17) あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか	24.6	71.2
(18) あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか	74.3	24.2
(19) あなたは、健康づくりに取り組んでいますか	58.5	39.3
(20) あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか	76.6	18.8
(21) あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか	69.4	26.7
(22) あなたは、夢に向かって努力していますか	53.3	43.2
(23) あなたは、現在の仕事に満足していますか	55.1	38.3
(24) あなたは、自分の散歩コースがありますか	42.9	55.3
(25) あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか	42.3	55.5
(26) あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか	41.9	56.6
(27) あなたは、広報たきざわを読んでいますか	81.1	17.5
(28) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか	22.9	74.7
(29) あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか	49.2	47.9
(30) あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか	52.1	44.6
(31) あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか	76.9	22.2
(32) あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか	9.2	89.5
(33) あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか	32.4	65.8
(34) あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか	36.3	62.3

	2 はい	1 いいえ
(○はそれぞれ1つ)		
(35) あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか	76.3	21.2
(36) あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか	75.5	21.7
(37) あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか	15.4	82.7
(38) あなたは、滝沢市に愛着がありますか	74.6	22.8
(39) あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか	74.1	23.4
(40) あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか	33.3	65.5

問3 地域行事への参加についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数ほどのくらいですか	平均1.61回
(2) あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか	平均1.75回

問4 滝沢市の行政サービスについてお聞きします。

あなたのお考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

	5 そう感じる	4 どちらかという	3 ないともいえ	2 どちらかといえ	1 そう感じない	0 わからない
(1) 滝沢市の行政サービスは、良いと感じている	8.0	29.0	30.8	7.1	8.6	15.3

問5 子育てについてお聞きします。

現在、子育て（お子さんが0歳から高校生までの年代）をしている方にお聞きします。

→あてはまらない場合は、次ページの間6へお進みください。

お子さんの年代について、あてはまるものを選び、番号に○印をつけてください。
(複数世代のお子さんがある場合は、すべての番号に○印をつけてください。)

	4 乳幼児	3 小学生	2 中学生	1 高校生
(1) 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか	6.3	8.6	4.3	6.1

問5-2 子育てに関するあなたのお考えについてお聞きします。

下記の項目について、あなたのお考えに近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

	2 はい	1 いいえ
(1) あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか	79.8	19.7
(2) あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか	75.1	24.3
(3) あなたは、子どもを安心して預けられる相手がいいますか(いましたか)	83.8	16.2
(4) あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか(いましたか)	83.2	16.2
(5) あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか	72.8	26.0
(6) あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じていますか	58.4	41.0
(7) あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか	90.8	8.7

→次ページの間5-3へお進みください。

問5-3 子育てに関する時間・回数についてお聞きします。

下記の項目について、お答えを数字で回答欄へご記入ください。

(1) 子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	平均42時間34分
(2) 家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか	平均10.64回
(3) 子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか	平均16時間33分
(4) 子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか	平均6.14人
(5) 子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか	平均2.19回
(6) 子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか	平均1.58回
(7) 子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか	平均21時間11分

問6 全体的な行政サービスと負担のあり方についてお聞きします。

市では、限られた財源の中で行政サービスを維持するよう努めてまいりますが、一方で行政サービスのレベルと、それに伴う市民の皆さんの負担の水準については、随時見直していく必要があります。そこで、あなたは行政サービスの水準と負担について、どのように思われますか。

あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

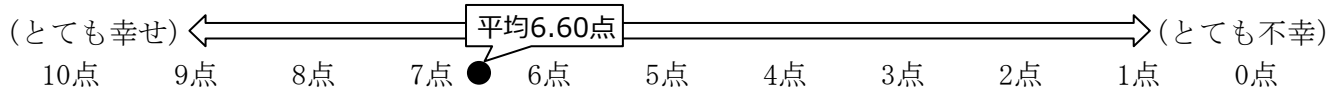
※行政サービス・・・市民の皆さんにご負担いただく税金や保険料、使用料などをもとに、学校運営や健康の増進、除雪などの道路管理、上下水道の整備など、市民の皆さんのために行うサービスです。

14.9	これまで以上に行政サービスを充実させ、市民負担も増やすべき
32.8	行政サービスをある程度縮小させ、市民負担の増は抑えるべき
18.6	行政サービスは最低限のものに限るなどして、市民負担の軽減を図るべき
22.2	わからない

問7 幸福感についてお聞きします。

5 幸 せ	4 や や 幸 せ	3 い ど え ち な い も	2 で あ は ま り い 幸 せ	1 い 幸 せ で は な	0 わ か ら な い	
(1) 滝沢市での暮らしは幸せですか。あてはまる番号に○印をつけてください。	18.5	41.6	23.6	5.1	2.9	2.2

(2) 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。



(3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことはなんですか。以下の1～19の項目から5つ選び、番号に○印をつけてください。

78.3	心身の健康	36.6	自由な時間	42.8	収入・所得
21.8	就業状況(仕事の有無・安定)	4.0	学びの機会	56.8	家族関係
27.0	友人関係	5.2	地域コミュニティ	9.7	人からの信頼・評価
38.0	子どもや孫の成長	8.3	防災・防犯などの充実	22.9	良好な自然環境
22.0	買い物の利便性	14.9	移動の利便性	19.6	食の豊かさ
17.5	充実した余暇	10.2	仕事の充実度	36.1	精神的なゆとり
10.6	職場の人間関係				

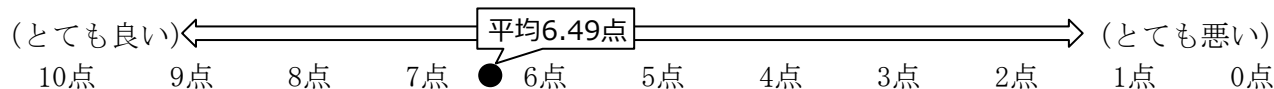
問8 地域づくり体系の浸透度についてお聞きします。

以下の項目は、地域づくりを進める仕組みにおける主な条例、計画、キーワードなどです。あなたが「知っている」、または「聞いたことがある」項目のすべての番号に○印をつけてください。

17.2	自治基本条例	27.7	市民憲章	13.4	めざす地域の姿
17.5	総合計画基本構想	9.9	幸福実感一覧表	11.4	暮らしやすさ一覧表
17.1	総合計画基本計画	9.3	地域別計画	7.6	市域全体計画
23.4	「住民自治日本一」	8.5	「幸福感を育む環境づくり」	4.7	「幸せの特等席たきざわ」

問9 健康状態についてお聞きします。

現在のあなたの健康状態はいかがですか。「とても良い」を10点、「とても悪い」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。



問10 あなたの思いについてお聞きします。

次の各文章はあなたの思いにどれくらいあてはまりますか。「強くそう思う」を10点、「全く(1) そう思わない」を0点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。

ア 地域の人間関係に満足している	平均5.90点
イ 暮らしの中でストレスを感じることもある	平均5.50点

次の各文章はあなたの思いにどれくらいあてはまりますか。「強くそう思う」を5点、「全く(2) そう思わない」を1点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を1つ選び、○印をつけてください。

ア 同じ地域に住む人たちを信頼している	平均3.36点
イ 見知らぬ他者であっても信頼する	平均2.22点
ウ 地域の人困っていたら手助けをする	平均3.78点
エ 地域の人自分が自分をどう思っているかが気になる	平均2.47点
オ 地域の中での和を維持することは大切であると思う	平均4.07点
カ 地域の人から嫌われないように振る舞うことがよくある	平均2.67点
キ 全体的に自分自身に満足している	平均3.10点
ク 他のほとんどの人たちと同じくらいのこと出来る	平均2.98点
ケ 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う	平均2.98点
コ 大切な人を幸せにしていると思う	平均3.52点

問11 異動状況・経歴・同居人数についてお聞きします。

(1)	あなたは、小学校入学以降に何回引っ越しましたか。お答えを数字で回答欄へご記入ください。（同じ居住地域内の中での引っ越しは除く）※居住地域については、下記問13をご参照ください。	平均3.08回								
(2)	あなたが最後に卒業された学校は、次のうちどれですか。いずれかの番号を1つ選び、○印をつけてください。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1. 小学校(0.8)</td> <td>2. 中学校(13.4)</td> <td>3. 高等学校(47.7)</td> <td>4. 短大・高専・専門学校(23.0)</td> </tr> <tr> <td>5. 大学(10.7)</td> <td>6. 大学院(0.9)</td> <td>7. その他(1.1)</td> <td></td> </tr> </table>	1. 小学校(0.8)	2. 中学校(13.4)	3. 高等学校(47.7)	4. 短大・高専・専門学校(23.0)	5. 大学(10.7)	6. 大学院(0.9)	7. その他(1.1)		
1. 小学校(0.8)	2. 中学校(13.4)	3. 高等学校(47.7)	4. 短大・高専・専門学校(23.0)							
5. 大学(10.7)	6. 大学院(0.9)	7. その他(1.1)								
(3)	あなたの世帯には、あなたを含めて何人が同居していますか。お答えを数字で回答欄へご記入ください。	平均2.91人								

問12 自由記載意見

アンケートの内容に関わらず、市政に関してお気づきの点がございましたら、ご記載ください。

※自由記載意見に関する集計結果は、次ページのとおり。意見内容及び市の対応状況については、市ホームページに掲載しています。

問13 最後にあなたご自身のことについてお聞きします。

あてはまる番号を選び、○印をつけてください。

性別	1. 男性(42.2)	2. 女性(57.0)	
年齢	1. 18歳～34歳(12.1) 3. 50歳～64歳(28.3)	2. 35歳～49歳(19.6) 4. 65歳以上(39.8)	
仕事 (※主なものを1つ選択)	1. 会社経営者(2.1) 4. 自営業(4.5) 7. パート・アルバイト(15.3) 10. 無職(23.6)	2. 勤め人(公務員以外)(31.9) 5. 専業農家(2.3) 8. 専業主婦(12.6)	3. 公務員(3.4) 6. 兼業農家(1.7) 9. 学生(1.4)
滝沢市での 居住年数	1. 5年未満(2.3) 4. 20年～29年(25.2)	2. 5年～9年(2.3) 5. 30年以上(57.9)	3. 10年～19年(11.3)
居住地域	1. 小岩井(4.2) 4. 大沢(1.1) 7. 元村(29.0) 10. 柳沢(1.9)	2. 大釜(5.4) 5. 鶺鴒(19.6) 8. 室小路(3.8) 11. 一本木(3.0)	3. 篠木(1.8) 6. 姥屋敷(0.6) 9. 巣子・長根・川前(28.7)

ご協力ありがとうございました。

ご記入後は、同封の返信用封筒に入れて、**11月6日(月)まで**にご投函ください。（切手不要）

＜お問い合わせ＞

アンケートに関するご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ願います。

〒020-0692 滝沢市中鶺鴒55番地 滝沢市役所

担当：企画総務部 企画政策課

電話：656-6561（直通） 684-2111（代表） FAX：684-1517

Eメール：kikaku@city.takizawa.iwate.jp

14 備考

※今年度新たに追加した設問について

今年度のアンケート調査では、以下の3つの問いを追加して実施しました。追加した目的等につきましては、下記のとおりです。

◆追加した問

問	設問内容	設問数
9	健康状態に関する問	1
10	地域や暮らしに対する思いに関する問	12
11	異動状況・経歴・同居人数に関する問	3

◆目的

今後の第1次滝沢市総合計画の推進に当たっては、学術的根拠づけを行い、『市民の皆さんが「人とのつながり」を通じて「幸福感を育む環境づくり」が実現される』という仮説を検証する必要があると考えています。この観点から、幸福感に関する研究機関である「京都大学こころの未来研究センター」（以下、センター）と連携し、幸福と地域に関する共同研究を進めることで、幸福の測定や地域へのフィードバックを行ってまいります。

今年度新たに追加した設問は、健康や暮らしぶりが幸福感に与える影響に関するものであり、これらの滝沢市での傾向を把握することで、センターの既存研究成果との対比等の多角的な分析を通じた総合計画の推進を図るためのものとなります。

◆今後のデータ活用及び連携

今回収集したデータは、市内（一部地域）での幸福感に関するアンケート調査の実施や分析、センターの収集データ（関西地方を中心とした西日本地域での調査研究成果）との比較分析に用いることで、全国を比較対象とすることが可能となるため、地域性や風土など、これまでにない要素を勘案した多様な幸福感の検討に活用してまいります。

また、比較分析を進めていく中で、他の結果と比べて有意な差があるといった、いわば滝沢市の特徴的な部分が見えてくるような場合には、継続的なデータの収集を行うことも視野に入れて検討してまいります。

センターとの連携については、平成30年1月に包括連携協定という形で公式な協力関係を結び、知的資源と実践フィールドを持ち寄り、学術と行政という領域を超え、「幸福感」「人とのつながり」をキーワードとした「地域の幸福」の探求を通じ、総合計画の推進を図ってまいります。

◆「京都大学こころの未来研究センター」とは？

様々な分野の研究者が集まり、人のこころに関する研究を行う機関。センターの研究の一環として、地域の幸福度に関して、社会心理学・文化心理学の枠組みを活かした幸福度の研究を実施、人とのつながりを通じた地域の幸福について多面的側面の測定等を実施しています。（京都大学こころの未来研究センターHP <http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/>）

平成29年度 たきざわ幸福実感アンケート報告書
(滝沢地域社会に関するアンケート調査)

発行:滝沢市
〒020-0692 岩手県滝沢市中鶴飼55番地
電話019-684-2111 / FAX 019-684-1517
<http://www.city.takizawa.iwate.jp>